

もう一度、

東京が

ひとつに

なる日。



TOKYO MARATHON 2021 | THE DAY WE UNITE.

MEDIA GUIDE

東京マラソン2021 2022年3月6日[日]開催



JAAF
Japan Association of Athletics Federations



東京都

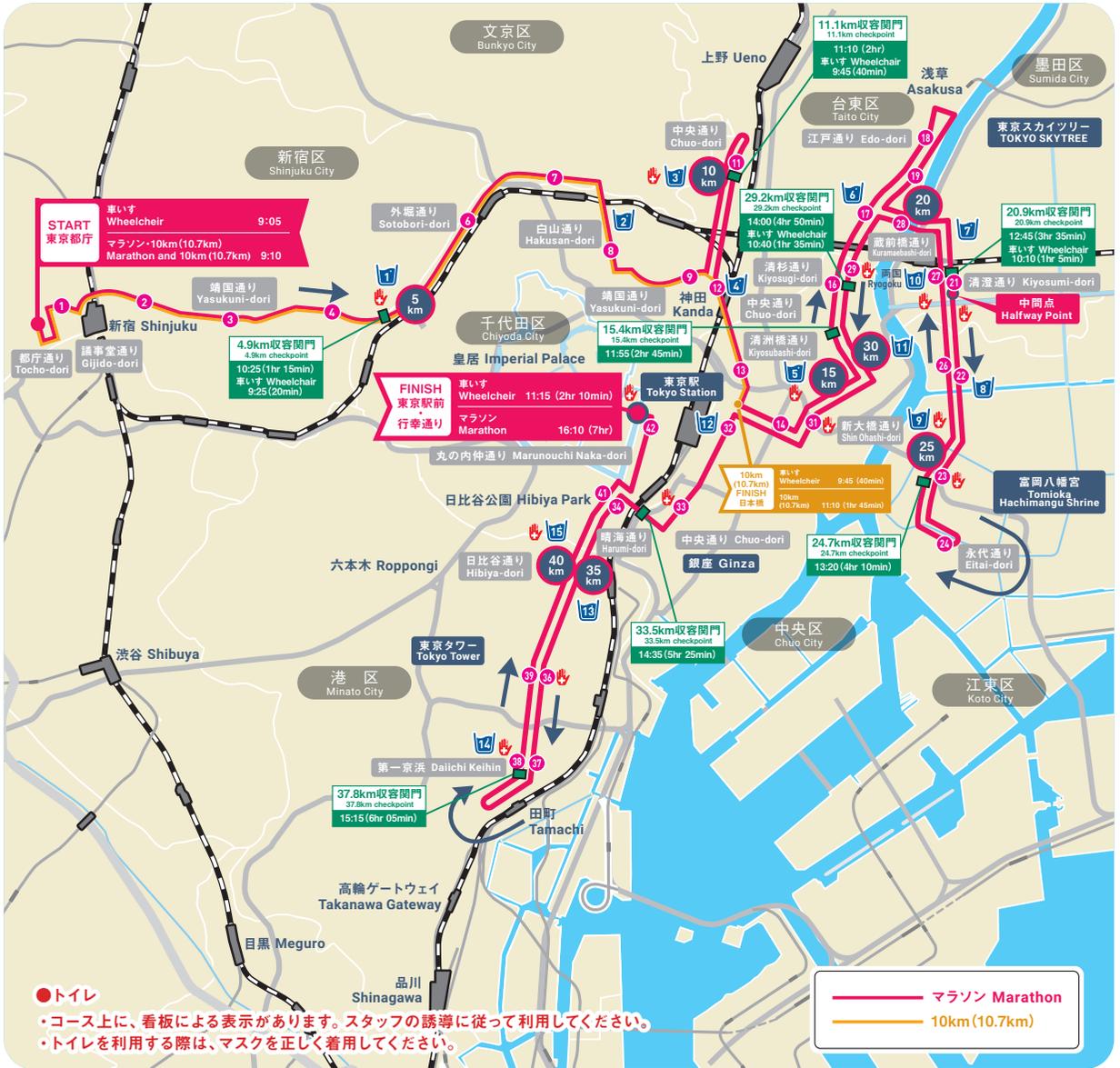


AIMS
Association of International Marathons and Ultramarathons



兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ 兼 オレゴン2022世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼 杭州2022アジア競技大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ 兼 アポット・ワールドマラソンメジャーズシリーズ XIV

コース全体図（東京都庁～東京駅前・行幸通り）



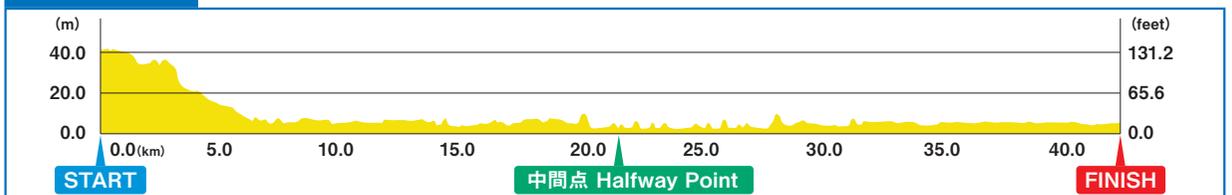
東京マラソン2021 沿道協力企業・団体一覧

東京マラソン2021は、コース沿道の各企業・団体様にご協力いただいております。

株式会社新宿アイランド/新宿三井ビルディング/大東京信用組合 新宿支店/日本大学経済学部/東山ビルディング/株式会社セントラルプラザ/
首都高速道路株式会社/首都高速道路サービス株式会社/株式会社バンダイ/宮沢模型株式会社/ミドリ安全株式会社/
千歳精糖株式会社/花王株式会社/澁澤倉庫株式会社/八重洲地下街株式会社/環境省自然環境局皇居外苑管理事務所 国土交通省東京国道事務所/
株式会社鈴梅/東京電力パワーグリッド株式会社 江東支社/NICO/東京東信用金庫
(沿道区) 新宿区/文京区/千代田区/台東区/中央区/墨田区/江東区/港区

敬称略・コース順 2022年1月21日現在

コース高低図



コース高低図・収容関門時間・救護所・給水所

収容関門時間

km地点	距離ポイント	関門閉鎖時刻	
	地点名	マラソン	車いす
4.9km	市谷見附交差点	10:25	9:25
11.1km	外神田五丁目交差点	11:10	9:45
15.4km	久松町交差点	11:55	—
20.9km	緑一丁目交差点	12:45	10:10
24.7km	深川一丁目交差点	13:20	—
29.2km	浅草橋交差点	14:00	10:40
33.5km	数寄屋橋交差点	14:35	—
37.8km	芝五丁目交差点	15:15	—
42.195km	東京駅前・行幸通り	16:10	11:15

救護所

名称	km地点	設置場所
スタート救護所		新宿中央公園水の広場
5km医務室	4.9km	市谷見附
11km救護所	11.1km	外神田五丁目交差点
15km救護所	15.5km	久松町交差点
21km救護所	21.0km	緑一丁目交差点東
23km救護所	23.3km	深川一丁目交差点東
25km救護所	24.8km	深川一丁目交差点西
27km救護所	27.1km	緑一丁目交差点西
29km救護所	29.2km	浅草橋交差点
31km救護所	31.2km	花王本社ビル横
33km救護所	33.5km	数寄屋橋交差点付近
36km救護所	35.8km	港区役所前交差点付近
38km救護所	37.9km	東京都障害者福祉会館前
40km医務室	40.2km	西新橋交差点西
フィニッシュ救護所	42.195km	フィニッシュ地点
10kmフィニッシュ救護所		コングレスクエア日本橋横
丸の内救護所		フィニッシュエリア
馬場先門救護所		フィニッシュエリア

給水所

※給食の内容は変更になる場合があります。

地点	水	スポーツドリンク	ようかん	ブドウ糖	塩飴
1	5km給水所	○	○		
2	7km給水所	○			
3	10km給水所	○	○		
4	12km給水所	○			
5	15km給水所	○	○		
6	17km給水所	○	○		
7	20km給水所	○	○		
8	22km給水所	○			
9	25km給水所	○	○		
10	27km給水所	○		○	
11	30km給水所	○	○		
12	32km給水所	○			○
13	35km給水所	○	○		
14	38km給水所	○		○	
15	40km給水所	○	○		

●給水所で出たごみは必ずごみ箱に捨ててください

第10回を迎えた2016大会より起用。このロゴの異なる色の線のひとつひとつは、東京マラソンに参加するランナーやボランティア、観衆のひとりひとりを表し、様々なストーリーが織り重なることでひとつの大きな感動を生み出す東京マラソンの大会コンセプト「東京がひとつになる日。」を表現しています。



TOKYO
MARATHON
2021

The logo was renewed in 10th annual Tokyo Marathon in 2016. These colored lines woven together represents all the participating runners, volunteers, spectators and their individual stories to express the event theme, "The Day We Unite".

東京がひとつになる日。

The Day We Unite.

世界のトップアスリートに間近に観て感動する。また、トップアスリートとともに走る市民ランナーも、個々の目標・目的を持って、唯一無二のマラソンというドラマのストーリーを完結する。25,000人全員が主役になる一日に。

今日初めて会った仲間と一緒に、さまざまなやりがいを感じながら笑顔でランナーを支える。見ず知らずのランナーの頑張る姿をみて自然に手が伸びた。支える喜びが誇りへと変わる一日に。

家族の応援にきたのに、いつの間にか見ず知らずの人を応援していた。その懸命な姿に感動を覚える。足がふらつくランナーをいつの間にか声がかれるまで応援する心の高揚を感じる一日に。

走る喜び

Joy of Running



支える誇り

Pride in Supporting



応援する楽しみ

Delight of Cheering

While it's inspiring to see the world-leading athletes up close, recreational runners running alongside elite runners can also run the marathon in their own unique way according to their individual goals. It's the day when 25,000 people all get to play the lead role.

Uniting with fellow supporters that you meet for the first time to support runners with a smile. They may be complete strangers, but you can't help but reach out to runners who are trying their best. It is the day when the joy of helping other people changes into a sense of pride.

You only came along to cheer on your family, but you eventually find yourself cheering on complete strangers as well. It's inspiring to see someone trying their best. It's the day when emotions run high, as you cheer on runners until you lose your voice.

もう一度、

東京が

ひとつに

なる日。

THE DAY WE UNITE.



TOKYO MARATHON 2021

デザインコンセプト

これまで市民参加型のマラソンとして発信し続けてきた大会コンセプトの「東京がひとつになる日。」を軸に、新たな生活スタイルの中で「再びみんなで集まれる喜び」と、「ひとつになるう」という当財団の想いも込め、2021大会に関わる全ての皆さんに寄り添う応援メッセージとして、キャッチコピーを「もう一度、東京がひとつになる日。」といたしました。デザインは、このキャッチコピーに込めた想いをそのものをビジュアルにしました。2021大会で生まれる新たなストーリーとの出会いを楽しみにしています。

Design Concept

The Tokyo Marathon has continued to grow with the mass participants, and moved forward to this day with the event theme, "The Day We Unite." As the "new normal" continues to affect daily lifestyles, the Tokyo Marathon Foundation has acquired a strong desire to create a positive energy together with everyone to deliver "the joy of reuniting". The image consists of colorfully designed fonts to express the continuously received support and to pass on encouragement to each and everyone involved in the 2021 event.

This artwork itself expresses the empathy and passion entwined within the event theme. We look forward to the new stories unfolding through the Tokyo Marathon 2021.

概要

コースマップ Course Map	002
大会要項 Race Information	006
東京マラソン2021オフィシャルパートナー Tokyo Marathon 2021 Official Partners	010
ランナーデータ Participants Data	011
公式日程 Official Schedule	012
東京マラソンに関する数字 Facts and Figures	014
チャリティ事業 40 Charity Recipient Programs	016
ボランティア Volunteers	017
賞金 Prize Purse	018
アボット・ワールドマラソンメジャーズ Abbott World Marathon Majors	019
ジャパン マラソンチャンピオンシップシリーズ Japan Marathon Championship Series	028
マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ(MGCチャレンジ) Marathon Grand Championship Challenge	029
World Athletics (ワールドアスレティックス) World Athletics Platinum Label	030

OVERVIEW

大会要項

OVERVIEW

大会名称	東京マラソン 2021 (英文名: Tokyo Marathon 2021) 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ 兼 オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼 杭州 2022 アジア競技大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ 兼 アポット・ワールドマラソンメジャーズ シリーズ XIV
主催	一般財団法人東京マラソン財団
共催	公益財団法人日本陸上競技連盟、東京都、読売新聞社、日本テレビ放送網、フジテレビジョン、産経新聞社、東京新聞
後援	スポーツ庁、国土交通省、観光庁、特別区長会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本バラスポーツ協会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、公益社団法人東京都医師会、公益財団法人東京防災救急協会、東京民間救急コールセンター登録事業者連絡協議会、公益社団法人東京都看護協会、公益財団法人東京観光財団、東京都町会連合会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会、公益財団法人東京都体育協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、報知新聞社、ラジオ日本、サンケイスポーツ、夕刊フジ、ニッポン放送、東京中日スポーツ
主管	公益財団法人東京陸上競技協会
運営協力	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人関東パラ陸上競技協会
特別協賛	東京地下鉄株式会社
協賛	スターツ、山崎製パン株式会社、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト、セイコーホールディングス株式会社、第一生命保険株式会社、東レ株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社 SUBARU、株式会社みずほ銀行、全国労働者共済生活協同組合連合会、久光製薬株式会社、花王株式会社、株式会社バスクリン、凸版印刷株式会社、株式会社フォトクリエイト、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社 Fanplus、株式会社シミスオクト、TANAKA ホールディングス株式会社、総合警備保障株式会社
協力	国土館大学、首都高速道路株式会社、ヒビノ株式会社、一般社団法人東京道路清掃協会、京王プラザホテル、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、NPO 法人日本医師ジョギング連盟、ファーストレスポンド株式会社
種目	(1) マラソン(男子・女子、車いす男子・女子) (2) 10km (10.7km) (ジュニア&ユース・視覚障害者・知的障害者・移植者・車いすの各男子・女子) ※10km 種目は、10.7km の距離で実施する。
開催日時	2022年3月6日(日) 9時05分 車いすマラソン・車いす10km (10.7km) スタート 9時10分～ マラソン・10km (10.7km) ウェーブスタート 11時10分 10km (10.7km) 競技終了 16時10分 マラソン競技終了
テレビ放映	日本テレビ系全国ネット
コース	(1) マラソン：東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～東京駅前・行幸通り ※日本陸上競技連盟・ワールドアスレティックス/AIMS 公認コース (2) 10km (10.7km)：東京都庁～水道橋～神田～日本橋 ※記録は公認されない・順位はネットタイムによる。 ※10km 種目は、10.7km の距離で実施する。
競技規則	2021年ワールドアスレティックス (World Athletics: WA) 並びに日本陸上競技連盟規則及び本大会規定による。 なお本大会は、ワールドアスレティックスが認定するエリートプラチナラベルであるので、World Athletics Road Race Label Regulations (ワールドアスレティックス・ロードレースラベリング規定) も適用される。また、ワールドアスレティックスの規則により、ドーピング検査を実施する。 車いすマラソンに関しては、世界パラ陸上競技連盟 (World Para Athletics) 競技規則及び本大会規定による。 なお、World Para Athletics の規則により、ドーピング検査を実施する。
制限時間	(1) マラソン : 7時間 車いすマラソン : 2時間10分 (2) 10km (10.7km) : 1時間45分 車いす10.7km : 40分 ※制限時間の号砲は下記基準とする。 ①車いすマラソン・車いす10km (10.7km) : 9時05分 ②マラソン : 9時10分 ③10km (10.7km) : 9時25分 ※交通・警備、競技運営上、関門閉鎖時刻を設ける。関門以外においても著しく遅れた場合は、競技を中止させる。
定員	25,000名(マラソン:24,700名、10km (10.7km):300名)
参加料	(1) マラソン：国内16,500円、海外18,500円 (2) 10km (10.7km)：国内5,600円、海外6,700円 ※事務手数料・消費税込
参加資格	以下の条件にあてはまる者で、主催者が出場を認めた者(東京マラソン2020出走権利移行者を含む)。 (1) マラソン 大会当日満19歳以上 ① 一般 6時間30分以内に完走できる者(主催者が開催するイベントで資格を得たものを含む)。 ② 準エリート 「RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021」に定める推薦基準に達する者。 ③ エリート 2021年度日本陸上競技連盟登録競技者で、別途定める参加基準に達する者。招待選手(主催者または日本陸上競技連盟が推薦する国内・海外の者)。

参加資格	④ 車いす一般	レース仕様車で2時間10分以内に完走できる者。
	⑤ 車いすエリート	2021年度日本パラ陸上競技連盟登録者かつ2021年IPC登録者で、大会当日にWorld Para Athletics国際クラスT53・T54でクラスステイタスRまたはCを所持している者。なおかつWorld Para Athletics公認大会で、男子1時間50分以内、女子2時間以内の記録を有する者。 招待選手(主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦する国内・海外の者)。
	(2) 10km(10.7km) 大会当日満16歳以上	
	① ジュニア&ユース	大会当日満16歳から満18歳までの1時間45分以内に完走できる者。 (2002年10月18日以降、2005年10月17日までに生まれた者) ※東京マラソン2020出走権利移行者については、年齢の条件は対象外とする。 ※東京都が東日本大震災復興支援を目的として企画する事業に参加する者を含む。
	② 視覚障害者	大会当日満16歳以上 1時間45分以内に完走できる者。
	③ 知的障害者	大会当日満16歳以上 1時間45分以内に完走できる者。
参加受付	④ 移植者	大会当日満16歳以上 1時間45分以内に完走できる者。
	⑤ 車いす	大会当日満16歳以上 レース仕様車で40分以内に完走できる者。
	※車いすのレース仕様車とは大会当日に適用される最新のWorld Para Athletics競技規則に定められた規格の車いすのことを指す。	
	(1) 方法	大会公式ウェブサイト(https://www.marathon.tokyo/)から受付
	(2) エントリー期間	ONE TOKYOプレミアムメンバーエントリー 2021年3月22日(月)から3月31日(水)まで。 都民エントリー 2021年3月22日(月)から3月31日(水)まで。 一般エントリー 2021年3月22日(月)から3月31日(水)まで。
	(3) 参加者の決定	ONE TOKYOプレミアムメンバーエントリー・都民エントリー・一般エントリーは申込者多数の場合は抽選を行う。
(4) 入金	東京マラソン2020出走権利移行者及び当選者は指定期日までに参加料等の入金手続きを完了すること。 ※ONE TOKYOプレミアムメンバーエントリーは東京マラソン財団公式クラブONE TOKYOプレミアムメンバーが対象。 ※都民エントリーはエントリー期間中における東京都居住者を対象として抽選のみ行う。 ※チャリティエントリーは実施しない。 ※「RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021」の概要は大会公式ウェブサイトを参照。 ※エリート・車いすエリートの参加受付は12月から行う。	
記録	(1) マラソン	①エリート、車いすエリート、準エリートは号砲からのグロスタイムとする。 ②上記以外は号砲からのグロスタイムとスタートライン通過からのネットタイムとする。
	(2) 10km(10.7km)	①10km(10.7km)、車いす10km(10.7km)はネットタイムとする。
表彰	(1) マラソン	①総合:男女各1~3位 ②車いす:男女各1~3位 ③RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 "Wild Card Award": 準エリート男女各1~3位 ④Next Generation Athlete Award 2021: 日本学生陸上競技連合登録者男女各1位 ※上記各賞は号砲からのグロスタイムで表彰を行う。
	(2) 10km(10.7km)	①ジュニア&ユース/視覚障害者/知的障害者/移植者/車いす:男女各1~3位 ※上記各賞はネットタイムで表彰を行う。
賞金	マラソン・車いすマラソンの競技成績により賞金を別途定める。	
ランナー受付・EXPO	(1) 期間 2022年3月3日(木)・4日(金) 11:00~21:00 2022年3月5日(土) 10:00~20:00 ※ランナー受付期間中、時間帯毎に受付定員を設け、事前予約による受付を実施します。 ※ランナー受付及びEXPO会場への入場は終了30分前までとなります。 ※上記受付期間内に、必ずランナー本人が受付を行ってください。 ※大会当日は、ランナー受付を行いません。 (2) 会場 東京ビッグサイト南展示棟 南2~4ホール 東京都江東区有明3-11-1 ※EXPO入場には事前登録が必要です。 ※新型コロナウイルス感染症の状況などにより、実施内容等を変更する場合があります。	
大会開催可否	(1) 大会中止決定の基準 ①大会開催1カ月前以降に、行政機関から緊急事態措置等によるイベントの開催自粛要請が発せられ、本大会が自粛要件に該当する場合は、大会を中止する。 ②上記以外にも、自然災害の発生等により、安全な大会運営が困難となった場合には、大会は中止となります。	
その他	(1) 参加料の返金についてはエントリー規約に定める。 (2) 感染症に関する遵守事項・注意事項については、感染症予防対策等に関する規約にて定める。 (3) 日本政府が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合があります。 (4) 本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されるものとする。 (5) この大会要項は、東京マラソン2021のものであります。	

Race Information

OVERVIEW

Race Name	Tokyo Marathon 2021 also serves as: <ul style="list-style-type: none"> • Japan Marathon Championship Series • Japan Qualifying Marathon Trial for the World Athletics World Championships Oregon22 • Japan Qualifying Marathon Trial for the Asian Games Hangzhou 2022 • Marathon Grand Championship • Abbott World Marathon Majors Series XIV
Organizer	Tokyo Marathon Foundation
Co-organizers	JAAF (Japan Association of Athletics Federations); Tokyo Metropolitan Government; The Yomiuri Shimbun; Nippon Television Network Corporation; Fuji Television Network, Inc.; Sankei Shimbun Co., Ltd.; The Tokyo Shimbun.
Supporting Organizations (provisional)	JAPAN SPORTS AGENCY; Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism; Japan Tourism Agency; Metropolitan Tokyo Mayors' Council; Japan Sports Association; Japanese Olympic Committee; Japanese Para Sports Association; Japan Para Athletics; Nippon Keidanren (Japan Business Federation); KEIZAI DOYUKAI (Japan Association of Corporate Executives); The Tokyo Chamber of Commerce and Industry; Tokyo Medical Association; Tokyo Disaster Prevention & Emergency Medical Service Association; Tokyo Private Ambulance Call Center Registered Companies Liaison Council; TOKYO NURSING ASSOCIATION; Tokyo Convention & Visitors Bureau; Tokyo Federation of Neighborhood Associations; Tokyo Federation of Shopping Center Promotion Associations & Tokyo Federation of Shopping Centers; Tokyo Sports Association; Community Sport Leaders Tokyo; The Hoshi Shimbun; Radio Nippon Co., Ltd.; Sankei Sports; Yukan Fuji; Nippon Broadcasting System, Inc.; The Tokyo Chunichi Sports.
Managing Organization	Tokyo Athletics Association
Operation Supporter	Tokyo Sports Association for the Disabled; Kanto Para Athletics.
Presenting Partner	Tokyo Metro Co., Ltd.
Official Partners	STARTS CORPORATION INC., Yamazaki Baking Co., Ltd., ASICS Japan Corp., Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd., KINTETSU INTERNATIONAL, SEIKO HOLDINGS CORPORATION, The Dai-ichi Life Insurance Company, Limited, Toray Industries, Inc., McDonald's Company (Japan), Ltd., SUBARU CORPORATION, Mizuho Bank, Ltd., Kokumin Kyosai co-op(National Federation of Workers and Consumers Kyosai Cooperatives), Hisamitsu Pharmaceutical Co., Inc. Kao Corporation, BATHCLIN CORPORATION, TOPPAN INC., Photocreate Co., Ltd., NIHON KOHDEN CORPORATION, KOYOU RENTIA Co.,Ltd., Fanplus, Inc., Shimizu Octo, Inc.,TANAKA Holdings Co., Ltd, SOHGO SECURITY SERVICES CO.,LTD.
Official Suppliers	Kokushikan University, Metropolitan Expressway Company Limited, Hibino Corporation, Tokyo Road Management Association, Keio Plaza Hotel Tokyo, The Council for Area Development and Management of Otemachi, Marunouchi, and Yurakucho, Japan Medical Joggers Association, First Respond, Ltd,
Events	1) Marathon (Men, Women, Wheelchair Men, Wheelchair Women). 2) 10km (10.7km) Race* (Men and Women for Junior & Youth, Visually Impaired, Intellectually Challenged, Organ Transplant Recipients and Wheelchair). *Due to course structure, the actual distance is 10.7km.
Date & Time	Sunday, March 6, 2022 9:05 a.m. – Wheelchair Marathon and Wheelchair 10km(10.7km)Start 9:10 a.m. – Marathon and 10km (10.7km) Start 11:10 a.m. – 10km (10.7km) Finish 4:10 p.m. – Marathon Finish
Broadcaster	Nippon Television Network Corporation
Course	1) Marathon: Tokyo Metropolitan Government Building – Suidobashi – Ueno-hirokoji – Kanda – Nihombashi – Asakusa Kaminarimon Gate – Ryogoku – Monzen-nakacho – Ginza – Tamachi – Hibiya – Tokyo Station/Gyoko-dori Ave.(This course is certified by the JAAF, AIMS and World Athletics.) 2) 10km (10.7km) Race*: Tokyo Metropolitan Government Building – Suidobashi – Kanda – Nihombashi *Due to course structure, the actual distance is 10.7km. (Results are considered unofficial. Finishing place is determined by net time.)
Competition Rules	The races will be conducted in accordance with the rules and regulations of the World Athletics, JAAF and the Race Organizer. World Athletics Road Race Label Regulations also applies to the Tokyo Marathon, which has been certified by the World Athletics as a Elite Platinum Label. Doping control will be conducted abiding to World Athletics Anti-Doping Regulations. World Para Athletics Rules and Regulations and the competition rules of the Tokyo Marathon applies to the wheelchair marathon; doping control is conducted under World Para Athletics Anti-Doping Regulations.
Time Limits	1) Marathon: 7 hours; Wheelchair Marathon: 2 hours and 10 minutes. 2) 10km (10.7km) Race: 1 hour and 45 minutes; Wheelchair 10km (10.7km) race: 40 minutes. * The time limit and the cut-off times are all base on gun (gross) time, regardless of the belonging start time. * The cut-off time will be enforced at each checkpoint due to reasons of traffic control, security, and event operation. * Runners who fail to pass through the checkpoint before the cut-off time will be removed from the race. Furthermore, runners who lag excessively behind the cut-off time pace may be stopped to leave the course at anytime.
Maximum Number of Entrants	25,000 Runners (Marathon: 24,700 runners; 10km (10.7km) Race: 300 runners)
Entry Fee	1) Marathon: Japan residents - 16,500 Yen (from overseas - 18,500 Yen) 2) 10km (10.7km) Race: Japan residents - 5,600 Yen (from overseas - 6,700 Yen) * Tax and handling fee included.
Eligibility	Those who fulfill the following conditions, and whose participation is approved by the organizer. 1) Marathon:Must be at least 19 years of age on the race day. 1-1) General - Runners who are capable of completing the race within 6 hours and 30 minutes. 1-2) Semi-Elite Athletes - Athletes who satisfy the requirements set forth by the "RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021". 1-3) Elite Athletes - Athletes, registered with the JAAF in fiscal 2021 who satisfy the special requirements set forth by the JAAF. - Invited Athletes: National and international runners nominated by the organizer and/or the JAAF.

OVERVIEW

Eligibility	<p>1-4) General Wheelchair - Participants who are capable of completing the race within 2 hours and 10 minutes using a racing wheelchair.</p> <p>1-5) Elite Wheelchair - Athletes registered with the JPA in fiscal 2021, and to be registered with the IPC in fiscal 2021. - Athletes who are in the sport classes T53 – 54 of World Para Athletics Classification and has Class Status R or C. - Athletes who have the following record in the tournament of the World Para Athletics certified races: 1 hour and 50 minutes or under (Men). 2 hours or under (Women). - Invited Athletes: National and international athletes nominated by the organizer and/or the JPA.</p> <p>2) 10km (10.7km) Race: Must be at least 16 years of age on the race day.</p> <p>2-1) Junior & Youth - Runners between 16 and 18 years of age on the race day, who are capable of finishing the race in 1 hour 45 min. (runners born between October 18, 2002 and October 17, 2005 are eligible). * Age restriction will not apply to those who are entering as the Tokyo Marathon 2020 Deferred Entry. * Including those runners who are selected separately by the Tokyo Metropolitan Government under the projects related to the Great East Japan Earthquake Recovery support.</p> <p>2-2) Visually Impaired Runners aged 16 and above on the race day, capable of finishing the race within 1 hour 45 min.</p> <p>2-3) Intellectually Challenged Runners aged 16 and above on the race day, capable of finishing the race within 1 hour 45 min.</p> <p>2-4) Organ Transplant Recipients Runners aged 16 and above on the race day, capable of finishing the race within 1 hour 45 min.</p> <p>2-5) Wheelchair Participants aged 16 and above on the race day, capable of finishing the race in 40 minutes on a racing wheelchair.</p> <p>* Racing wheelchair requirements are specified in the latest "Rules and Regulations" applicable to the event day set forth by the World Para Athletics.</p>
Entry	<p>1) Entry Method: Enter from event official website (https://www.marathon.tokyo/en/)</p> <p>2) Entry Period: - ONE TOKYO Premium Member: from March 22 until March 31, 2021. - General Entry: from March 22 until March 31, 2021.</p> <p>3) Selection: The ONE TOKYO Premium Member Entry and the General Entry will be selected by random drawing.</p> <p>4) Payment: All selected entrants, including the Tokyo Marathon 2020 deferred entry, must pay the entry fee and other required amount before the deadline.</p> <p>※ ONE TOKYO Premium Member Entry is only available to registered members of the Tokyo Marathon Foundation Official Club, the ONE TOKYO. ※ Charity Entry is not available. ※ Detailed information of RUN as ONE Tokyo Marathon 2021, please refer to the event official website. ※ Elite and Wheelchair Elite registration will commence from December..</p>
Record	<p>1) Marathon 1-1) Elite, Wheelchair Elite, Semi-elite will start at the gun time and the record will be based on gun (gross) time. 1-2) Records of the other entrants will be based on net time; the time recorded from the start of the starting line.</p> <p>2) 10km (10.7km) 2-1) 10km (10.7km) and Wheelchair 10km (10.7km) will all be based on net time.</p>
Award	<p>1) Marathon 1-1) Overall: the top three male and female 1-2) Wheelchair: the top three male and female 1-3) RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 "Wild Card Award": Semi-elite top three male and female 1-4) Next Generation Athlete Award 2021: top male and female Inter-University Athletics Union of Japan ※ All awards for the above category are based on gun (gross) time record.</p> <p>2) 10km (10.7km) 2-1) Junior & youth, wheelchair, visually impaired, intellectually challenged, organ-transplant recipient: top three male and female from each category</p>
Prize	<p>For both the marathon and wheelchair marathon, prize money accordingly to the results will be awarded in accordance with separate rules.</p>
Packet Pick-Up/ EXPO	<p>1) Date & Time March 3 (Thu) and March 4 (Fri), 2022 Hours: 11:00-21:00 March 5 (Sat), 2022 Hours: 10:00-20:00 * All hours are based on JST. ※ Packet Pick-up times will be preassigned within a specific time frame. ※ Must enter 30min before the closing time for both Packet Pick-up and the EXPO. ※ The registered runner must conduct Packet Pick-up in person. ※ Packet pick-up is not available on the race day.</p> <p>2) Location Tokyo Big Sight South Exhibition Halls 2-4 3-11-1 Ariake, Koto, Tokyo, Japan ※ Pro-registration is required to enter the EXPO. ※ Outlined information are subject to change depending on the situation surrounding COVID-19.</p>
Event Cancellation Guideline	<p>1) Event Cancellation Guideline 1-1) If the event is subject to cancellation ordered by the municipality due to the outcome of a state of emergency declaration and such within a month prior to the event, the event shall cancel. 1-2) Aside from the reason outlined above, the event is subject to cancel due to natural disaster or in a situation in which delivering a safe event is difficult.</p>
Others	<p>1) Condition of refund of the entry fee shall be outlined in the Entry Regulation. 2) Mandatory regulations and precautions for the communicable disease will be outlined within the regulations describing countermeasures against communicable disease. 3) The event and the event regulations are subject to change depending on guidance/regulations for events set forth by the Government of Japan. 4) The event will be held complying to all national laws and regulations. 5) The outlined information is set forth for the Tokyo Marathon 2021.</p>

東京マラソン2021オフィシャルパートナー

OVERVIEW

Tokyo Marathon 2021 Official Partners

プレミアパートナー Premier Partner

東京地下鉄株式会社
Tokyo Metro Co., Ltd.

メジャーパートナー Major Partners

スターツ
STARTS CORPORATION INC.

山崎製パン株式会社
Yamazaki Baking Co., Ltd.

アシックスジャパン株式会社
ASICS Japan Corp.

大塚製薬株式会社
Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.

メインパートナー Main Partners

近畿日本ツーリスト
KINTETSU INTERNATIONAL

セイコーホールディングス株式会社
SEIKO HOLDINGS CORPORATION

第一生命保険株式会社
The Dai-ichi Life Insurance Company, Limited

東レ株式会社
Toray Industries, Inc.

日本マクドナルド株式会社
McDonald's Company (Japan), Ltd.

株式会社SUBARU
SUBARU CORPORATION

アクティブパートナー Active Partners

株式会社みずほ銀行
Mizuho Bank, Ltd.

全国労働者共済生活協同組合連合会
Kokumin Kyosai co-op
(National Federation of Workers and Consumers Kyosai Cooperatives)

久光製薬株式会社
Hisamitsu Pharmaceutical Co., Inc.

花王株式会社
Kao Corporation

株式会社バスクリン
BATHCLIN CORPORATION

凸版印刷株式会社
TOPPAN INC.

サポーターパートナー Supporting Partners

株式会社フォトクリエイト
Photocreate Co.,Ltd.

日本光電
NIHON KOHDEN CORPORATION

コーユーレンティア株式会社
KOYOU RENTIA Co., Ltd.

株式会社 Fanplus
Fanplus, Inc.

株式会社シミズオクト
Shimizu Octo, Inc.

TANAKAホールディングス株式会社
TANAKA Holdings Co., Ltd.

総合警備保障株式会社
SOHGO SECURITY SERVICES CO.,LTD.

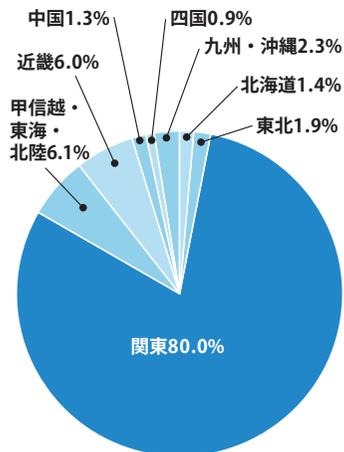
ランナーデータ

OVERVIEW

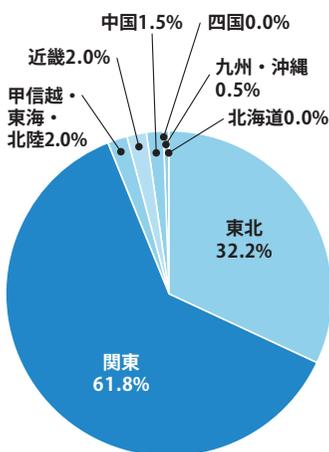
Participants Data

■ マラソン参加者・年代別集計 / Participants by Age Group - Marathon

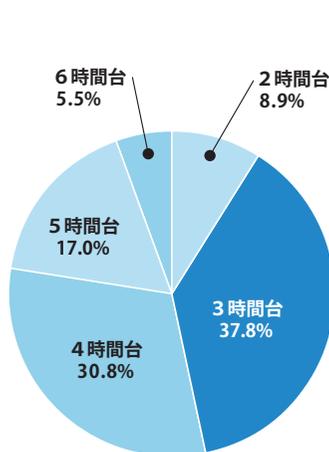
マラソン地域別参加者
Entrants by Region - Marathon



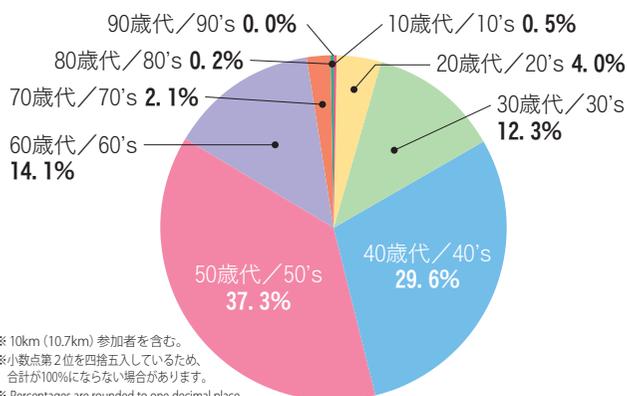
10km (10.7km) 地域別参加者
Entrants by Region-10km (10.7km)



マラソン予想タイム別集計
Estimated Finish Times



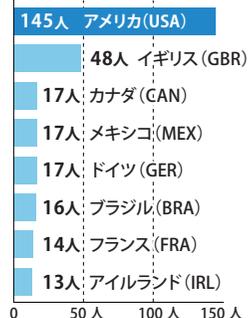
※10km (10.7km) と車いすは対象外。



※10km (10.7km) 参加者を含む。
※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
※ Percentages are rounded to one decimal place.

外国人参加者の主な国地域別集計
International Entrants by Nationality

※上位8カ国/Top 8 countries



■ 種目別最高年齢 / Oldest Participants

国内 Japan

男子 MAN

マラソン Marathon

Age **92**

(東京都 TOKYO)

10km

Age **75**

(栃木県 TOCHIGI)

女子 WOMAN

マラソン Marathon

Age **86**

(東京都 TOKYO)

10km

Age **82**

(東京都 TOKYO)

海外 Overseas

男子 MAN

マラソン Marathon

Age **79**

(アメリカ UNITED STATES)

女子 WOMAN

マラソン Marathon

Age **71**

(チリ CHILE)

公式日程

OVERVIEW

2月1日(火)～ 3月9日(水)	—	東京マラソンウィーク2021	都内協力施設
2月5日(土)～ 3月5日(土)	—	バーチャル東京マラソン2022	世界各国にてアプリから参加
2月18日(金)～ 3月7日(月)	—	東京マラソンバーチャルEXPO 2021	仮想都市空間サービスREV WORLDS 「東京マラソンEXPO会場駅」
2月19日(土)～ 3月5日(土)	—	東京マラソンフレンドシップラン2021	世界各国にてアプリから参加
3月3日(木)	14:00	選手村開村	京王プラザホテル本館
	11:00 - 21:00	東京マラソンEXPO 2021	東京ビッグサイト南展示棟 南2～4ホール ※ランナー受付及びEXPO会場への入場は 終了30分前までとなります。
	11:00 - 21:00	東京マラソン2021ランナー受付	
11:00 - 20:30	東京マラソン2021ボランティア受付	東京ビッグサイト南展示棟4F 南4ホール (東京マラソンEXPO 2021会場内)	
3月4日(金)	12:00 - 14:30	プレスカンファレンス(出場選手記者会見など)	オンラインメディアセンター ※申請した方にご案内いたします
	11:00 - 21:00	東京マラソンEXPO 2021	東京ビッグサイト南展示棟 南2～4ホール ※ランナー受付及びEXPO会場への入場は 終了30分前までとなります。
	11:00 - 21:00	東京マラソン2021ランナー受付	
11:00 - 20:30	東京マラソン2021ボランティア受付	東京ビッグサイト南展示棟4F 南4ホール (東京マラソンEXPO 2021会場内)	
3月5日(土)	10:00 - 20:00	東京マラソンEXPO 2021	東京ビッグサイト南展示棟 南2～4ホール ※ランナー受付及びEXPO会場への入場は 終了30分前までとなります。
	10:00 - 20:00	東京マラソン2021ランナー受付	
	10:00 - 19:30	東京マラソン2021ボランティア受付	東京ビッグサイト南展示棟4F 南4ホール (東京マラソンEXPO 2021会場内)
	13:00 - 16:00	マラソンエリート・車いすマラソンエリート選手受付	京王プラザホテル南館3F グレースルーム
3月6日(日)	4:00	開催決定会議(当日)	スタート本部/都庁第二本庁舎二庁ホール
	6:00 - 7:00	招待選手・エリート選手スペシャルドリンク受付	京王プラザホテル
	6:30 - 7:00	車いすマラソン選手受付	京王プラザホテル南館B1F駐車場
	8:59	スタートセレモニー開始	都庁第一本庁舎前
	9:05	車いすマラソン、車いす10km(10.7km)スタート	
	9:10	マラソン第1ウェーブスタート(招待/エリート)	
	9:25	マラソン第2ウェーブ・10km(10.7km)スタート	
	9:35	マラソン第3ウェーブスタート	
	9:40 - 10:15	東京マラソンファミリーラン2021	DNタワー21～東京駅前・行幸通り
	10:30頃	車いすマラソン男子 フィニッシュ/簡易表彰	フィニッシュエリア表彰ステージ
	10:45頃	車いすマラソン女子 フィニッシュ/簡易表彰	
	10:50	10km(10.7km)競技終了	コングレスクエア日本橋
	11:00	10km(10.7km)表彰式	フィニッシュエリア表彰ステージ
	11:15頃	マラソン男子 フィニッシュ/簡易表彰	
11:35頃	マラソン女子 フィニッシュ/簡易表彰		
12:00 - 12:50	各レースディレクター会見、陸連総括会見	丸ビル 7F 丸ビルホール	
12:55 - 15:30	表彰式・RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 "Wild Card Award"	丸ビル 7F 丸ビルホール	
	車いすマラソン男女表彰式～会見		
	マラソン男女表彰式～会見		
	16:10	Next Generation Athlete Award 2021	
	16:10	マラソン競技終了	東京駅前・行幸通り
3月7日(月)	11:00	選手村閉村	京王プラザホテル

Official Schedule

OVERVIEW

February 1- March 9	-	-	Tokyo Marathon Week 2021	Locations featuring Tokyo Marathon Week
February 5- March 5	-	-	Virtual Tokyo Marathon 2022	Participate from anywhere in the world via app
February 18- March 7	-	-	Tokyo Marathon Virtual EXPO 2021	Virtual Cityscape Service REV WORLDS "Tokyo Marathon EXPO Event Station"
February 19- March 5	-	-	Tokyo Marathon Friendship Run 2021	Participate from anywhere in the world via app
March 3	Thu	2:00 p.m.	Opening of Athletes' Village	Keio Plaza Hotel
		11:00 a.m. - 9:00 p.m.	Tokyo Marathon EXPO 2021	Tokyo Big Sight South Halls 2-4 *Last entry to Packet Pick-up & EXPO is 30min prior to closing.
		11:00 a.m. - 9:00 p.m.	Tokyo Marathon 2021 Packet Pick-up	
		11:00 a.m. - 8:30 p.m.	Tokyo Marathon 2021 Volunteer check-in	Tokyo Big Sight South Hall 4 (inside the Tokyo Marathon EXPO 2021)
March 4	Fri	12:00 p.m. - 2:30 p.m.	Press conference (Elite athletes)	Online Media Center ※Access limited to registered media. Details separately announced.
		11:00 a.m. - 9:00 p.m.	Tokyo Marathon EXPO 2021	Tokyo Big Sight South Halls 2-4 *Last entry to Packet Pick-up & EXPO is 30min prior to closing.
		11:00 a.m. - 9:00 p.m.	Tokyo Marathon 2021 Packet Pick-up	
		11:00 a.m. - 8:30 p.m.	Tokyo Marathon 2021 Volunteer check-in	Tokyo Big Sight South Hall 4 (inside the Tokyo Marathon EXPO 2021)
March 5	Sat	10:00 a.m. - 8:00 p.m.	Tokyo Marathon EXPO 2021	Tokyo Big Sight South Halls 2-4 *Last entry to Packet Pick-up & EXPO is 30min prior to closing.
		10:00 a.m. - 8:00 p.m.	Tokyo Marathon 2021 Packet Pick-up	
		10:00 a.m. - 7:30 p.m.	Tokyo Marathon 2021 Volunteer check-in	Tokyo Big Sight South Hall 4 (inside the Tokyo Marathon EXPO 2021)
		1:00 p.m. - 4:00 p.m.	Elite runner and elite wheelchair registration	Keio Plaza Hotel, South Tower, 3F, (Grace Room)
March 6	Sun	4:00 a.m.	Final go/no-go decision	Start headquarter/ Metropolitan Gov. Building No.2
		6:00 a.m. - 7:00 a.m.	Elite athletes personal drink drop-off	Keio Plaza Hotel, Main Tower, 3F
		6:30 a.m.	Wheelchair athlete check-in	Keio Plaza Hotel, South Tower, B1F, Parking
		8:59 a.m.	Start ceremony	
		9:05 a.m.	Wheelchair Marathon and Wheelchair 10km (10.7km) start	
		9:10 a.m.	Marathon First wave start (Elite)	Front of Metropolitan Gov. Building No.1
		9:25 a.m.	Marathon Second wave start (incl.10km (10.7km))	
		9:35 a.m.	Marathon Third wave start	
		9:40 a.m. - 10:15 a.m.	Tokyo Marathon Family Run 2021	DN Tower21~Tokyo Station/ Gyoko-dori Ave.
		10:30 a.m.	Wheelchair Men - Winner ceremony	Award stage at Finish line
		10:45 a.m.	Wheelchair Women - Winner ceremony	
		10:50 a.m.	10km (10.7km) Finish	CongresSquare Nihonbashi
		11:00 a.m.	10km (10.7km) awards ceremony	
		11:15 a.m.	Marathon Men - Winner ceremony	Award stage at Finish line
		11:35 a.m.	Marathon Women - Winner ceremony	
		12:00 p.m. - 12:50 p.m.	Press Conference: Race directors interview/JAAF interview	Marunouchi Building, 7F (MARUBIRU HALL)
		12:55 p.m. - 3:30 p.m.	Awards ceremony•RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 "Wild Card Award"	Marunouchi Building, 7F (MARUBIRU HALL)
			Wheelchair Marathon top finishers award ceremony & post-race press conference	
			Marathon top finishers award ceremony & post-race press conference	
Next Generation Athlete Award 2021				
4:10 p.m.	Closing of the Tokyo Marathon 2021	Tokyo Station/ Gyoko-dori Ave.		
March 7	Mon	11:00 a.m.	Closing of Athletes' Village	Keio Plaza Hotel

東京マラソンに関する数字

OVERVIEW

★ご提供元 オフィシャルパートナー ☆ご提供元 協力

給水等	給水所	15カ所 [コース約2.5kmごと] ※給食は5カ所 [17km以降約5kmごと]
	スポーツドリンク	約262,500杯分 ポカリスエット ※1杯120ml ★大塚製薬
	水	約324,800杯分 クリスタルガイザー※1杯120ml ★大塚製薬 ※緊急時対応として10カ所 [15km以降各給水所]のバックアップ水源
	給水コップ	約686,500個 (水用)
	紙コップ	約277,200個 (スポーツドリンク用)
	ランチパック	約25,100個 [10kmフィニッシュ、マラソンフィニッシュ] ★山崎製パン
	ぶどう糖	約25,000粒 [27km、38km] ☆千歳精糖株式会社
	栄養食品	約47,230本 [アミノバリュー顆粒 -スタート、カロリーメイトゼリー -22km、 ポディメンテゼリー -10kmフィニッシュ、マラソンフィニッシュ] ★大塚製薬
	塩飴	約18,000個 [32km] ☆ミドリ安全株式会社
	ようかん	約15,000個 [17km]
設備・物品	仮設トイレ	37カ所 960基 [スタート520基、コース上383基、マラソンフィニッシュ57基]
救護	救護所	21カ所 [スタート～コース上15カ所《20kmまで5kmごと、以降約2kmごと》、フィニッシュエリア 《医務室含む》6カ所]
	AED	150台 [スタート～コース救護所15台、フィニッシュエリア20台、モバイル隊24台、BLS隊40台、BLS サポート隊42台、選手村他10台] ★日本光電
	BLS隊	40隊 80人 [救護所、コース上約1km間隔に40隊配置]
	BLSサポート隊	37隊 79人 [救護所、BLS隊の間約500m付近を2人以上でサポート]
	モバイル隊	24隊 48人 [コース上を自転車で行くAED対応のメディカルスタッフ]
	ドクター等	医師55人、看護師97人、トレーナー115人、その他(東陸、ボランティア)約242人、ランドクター24人
	救護車両	39台 [スタート、各救護所1-2台、《サポートキャブ含む》]
沿道対策	交通規制	銀座 5時間35分、芝 6時間、丸の内仲通り 7時間25分(長時間のエリア) 交通規制チラシ約27万枚、交通規制チラシDM約24万戸、 ポスター約2,000枚、ラジオ告知約650回
ボランティア	予定数	7,715人 (延べ人数)
EXPO	出展社数	49社(団体)
競技	ペースメーカー	8人 【エリート対象】大会で定めたレースペースで選手を引っ張る役目の走者: 男子レースペースメーカー5人、女子レースペースメーカー3人
警備/誘導	警備員/誘導員数	約6,000人
	金属探知機台数	38台 [スタート36台、フィニッシュ2台、]
その他	スタッフウェア	約15,200着(ボランティア及び大会関係者) ★アシックス/東レ

2022年1月31日現在

Supported by ★ Official Partners ☆ Official Suppliers

Fluid & Foods	Aid Stations	15 stations (every 2.5km) food aid stations (every 5km after 17km)
	Sports drinks	Approx. 262,500 cups (POCARI SWEAT) ※1 cup = 120 ml ★Otsuka
	Water	Approx. 324,800 cups (Crystal Geyser) ※1 cup = 120 ml ★Otsuka ※10 spots of backup water sources
	Water cups	Approx. 686,500 cups
	Paper cups	Approx. 277,200 cups (For Sports drink)
	Lunch Pack	Approx. 25,100 ★Yamazaki Baking
	Glucose sugar drops	Approx. 25,000 (27km, 38km) ☆Chitose-Sugar
	Nutrition foods	Approx. 47,230 (AMINO VALUE GLANULE-Start Calorie Mate JELLY-22km,BODYMENTÉ Jelly - 10km Finish, Marathon Finish) ★Otsuka
	Salt candies	Approx. 18,000 (32km) ☆Midori-Anzen
	Sweet bean jelly	Approx. 20,000 (22km, 32km)
Facilities	Portable toilets	960 at 37 locations (520 – Start, 383 – Course, 57 – Marathon Finish)
Medical	Medical Stations	21 Stations (15 stations at the start and throughout the course; 1 per every 5km until 20km and 1 per every 2km from 20km till finish. 6 at the Finish area, including the Medical Office)
	AEDs	150 *AED = Automated External Defibrillator ★NIHON KOHDEN For detail →P112
	BLS Teams	40 two-person teams (At medical stations and along the course every 1km) *BLS = Basic Life Support
	BLS Support Teams	79 staffs (37 teams of at least 2 staffs support for BLS teams deployed in between medical stations and BLS teams)
	AED Bike Teams	48 staffs (24 teams of medical staffs on bikes, equipped with AED)
	Medical staffs	55 doctors, 97 nurses, 115 trainers, 24 run doctors and approx. 242 other staffs (including Medical Station's volunteers)
	Emergency vehicles	39 (1-2 at Start and each medical station)
Traffic Control	Road closure	Primary closures: Ginza 5h 35min, Shiba 6h, Marunouchi Naka Do-ri 7h 25min Approx. 270,000 flyers, 240,000 flyers for direct mail Approx. 2,000 posters (including ads on train/bus), 650 radio announcements
Volunteers		7,715 (total count)
EXPO	Exhibitors booths	49
Race	Pacemakers	8 *The runners who run with the designated lap time for elite runners. 5 for Men's race; 3 for Women's race
Security & Guard	Security guards	Approx. 6,000
	Metal detectors	38 (Start area: 36 Finish area: 2)
Others	Staff wears	Approx. 15,200 for volunteers and staffs ★ASICS/Toray

As of Jan 31, 2022

チャリティ寄付先40事業

OVERVIEW

40 Charity Recipient Programs

TOKYO MARATHON 2021 CHARITY



東京マラソンを走り・支え・応援してくださる方々に、チャリティやスポーツ振興・環境保全・世界の難民支援・難病の子もたちへのサポート・動物愛護といった社会貢献について考えるきっかけを届け、ひとりひとりのハートと社会を繋げていきたい。そんな願いを込めて東京マラソンチャリティは運営されています。東京マラソンチャリティ事業は、各寄付先団体と一般財団法人東京マラソン財団が協働で運営しています。

The Tokyo Marathon Charity program helps to provide more chances for those who support the Tokyo Marathon (either by running, volunteering or cheering) to think about social activities (such as preserving the global environment, supporting refugees worldwide, supporting children suffering from intractable diseases, animal protection, and promoting sports), which eventually "unites" the hearts of each and every person with society. The Tokyo Marathon manages this charity program with such hopes in mind. The Tokyo Marathon Charity program is operated in cooperation with the recipient program charities and the Tokyo Marathon Foundation.

東京マラソン2021は、チャリティ事業を通して
国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の
実現に取り組んでいます。



<p>SPORTS LEGACY</p> <p>一般財団法人東京マラソン財団スポーツレガシー事業 Tokyo Marathon Sports Legacy Program 事業-1 スポーツを軸とした新しいライフスタイルを築き立てる社会の実現と継承 事業-2 東日本大震災被災地の育英事業(若手・宮城野・福島県)</p> <p>3 4 8 11</p>	<p>認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク Gold Ribbon Network 乳がん患児と経路者への給付型奨学金等々のQOL(生活の質)向上のための支援活動 3 4</p> <p>公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン Plan International Japan 世界の子供に、生きていく力を。教育や自立を支援して早すぎる婚姻にNOを 1 4 5 10</p> <p>公益財団法人東京都農林水産振興財団 Tokyo Development Foundation for Agriculture, Forestry and Fisheries 「花柄の少ない森づくり」と地球温暖化防止を目指し、健全な森を次世代に継承 7 13 15</p>	<p>シャプラニール=市民による海外協力会 SHAPLA NEER = Citizens' Committee in Japan for Overseas Support 途窮な児童労働からの解放へ、バングラデシュで働く少女たちに教育や職業訓練の機会を 5 8 16</p> <p>グッド・エイジング・ユールズ good aging yells 日本初のLGBTQセンター「プライドハウス東京」の設立にLGBTQユース支援提供 5 10</p>
<p>公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン Ronald McDonald House Charities Japan 病気の子どもとその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」の運営 3</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>Save the Children Save the Children Japan 子どもの権利が実現された世界を目指し、世界中で活動する子ども支援の国際NGO 1 4 5 10</p> <p>特定非営利活動法人 メドゥサン・デュ・モンド・ジャポン Médécins du Monde Japan スリランカの茶園での保健衛生や他の教育、医療支援、偏見や差別の解消 3 5 10 16</p>
<p>公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 Special Olympics Nippon Foundation 知的障害のある人たちのスポーツ活動の提供・普及 3 10</p> <p>認定特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン Peace Winds JAPAN 犬たちの命を殺処分から救うための保護、譲渡活動と、災害救助犬・セラピー犬などの育成 3 11</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人 メドゥサン・デュ・モンド・ジャポン Médécins du Monde Japan スリランカの茶園での保健衛生や他の教育、医療支援、偏見や差別の解消 3 5 10 16</p> <p>公益財団法人ケア・インターナショナル・ジャパン CARE International Japan アジアの女性や女の子たちを支援、貧困のない、尊厳をもって安心して暮らせる世界へ 1 5</p>
<p>特定非営利活動法人国連UNHCR協会 Japan for UNHCR (United Nations High Commissioner for Refugees) 紛争や避難を迫られた難民の子ども、若者の生きる意志をなくむスポーツ・教育支援 1 3 6 16</p> <p>認定特定非営利活動法人ファミリーハウス Family House 重い病気の子もが治療を要する間の患者と家族への滞在施設の提供とケア 3</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人 メドゥサン・デュ・モンド・ジャポン Médécins du Monde Japan スリランカの茶園での保健衛生や他の教育、医療支援、偏見や差別の解消 3 5 10 16</p> <p>公益財団法人ケア・インターナショナル・ジャパン CARE International Japan アジアの女性や女の子たちを支援、貧困のない、尊厳をもって安心して暮らせる世界へ 1 5</p>
<p>公益財団法人日本財団「夢の奨学金事業」 The Nippon Foundation 児童養護施設や孤児院等のもとで育った子どもへの奨学金支援 1 4 10</p> <p>公益財団法人そらぶちキッズキャンプ Solapuchi Kids' Camp 難病とたたかう子どもと家族を、夢の医療ケアキャンプ場に招待 3 4</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人 メドゥサン・デュ・モンド・ジャポン Médécins du Monde Japan スリランカの茶園での保健衛生や他の教育、医療支援、偏見や差別の解消 3 5 10 16</p> <p>公益財団法人ケア・インターナショナル・ジャパン CARE International Japan アジアの女性や女の子たちを支援、貧困のない、尊厳をもって安心して暮らせる世界へ 1 5</p>
<p>認定NPO法人ワールド・ビジョン・ジャパン World Vision Japan アフリカの子もたちに、命を救うきれいな水を届ける 1 3 3 6 10</p> <p>認定特定非営利活動法人カタリバ Katariba コロナや災害、貧困に苦しむ日本の子どもたちへ、心のケアと様々な機会を提供 1 4 10 11</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人DxP DxP 不登校、中絶など生きづらさをとも高校生に、つながりや卒業後の進路を支援 1 4 8</p> <p>公益財団法人日本対がん協会 Japan Cancer Society がん患者の無料相談、患者同士の交流イベント、コミュニティの場を提供 3</p>
<p>認定NPO法人ワールド・ビジョン・ジャパン World Vision Japan アフリカの子もたちに、命を救うきれいな水を届ける 1 3 3 6 10</p> <p>認定特定非営利活動法人カタリバ Katariba コロナや災害、貧困に苦しむ日本の子どもたちへ、心のケアと様々な機会を提供 1 4 10 11</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人DxP DxP 不登校、中絶など生きづらさをとも高校生に、つながりや卒業後の進路を支援 1 4 8</p> <p>公益財団法人日本対がん協会 Japan Cancer Society がん患者の無料相談、患者同士の交流イベント、コミュニティの場を提供 3</p>
<p>公益財団法人日本パラスポーツ協会 Japanese Para-Sports Association 障がい者スポーツの普及と、障がい者スポーツの普及振興、国民的理解促進 3 10</p> <p>認定特定非営利活動法人ACE ACE 遊ぶ、学ぶ、笑う。すべての子どもたちを過酷な児童労働から守り、貧困家庭をサポート 1 4 8 16</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人DxP DxP 不登校、中絶など生きづらさをとも高校生に、つながりや卒業後の進路を支援 1 4 8</p> <p>公益財団法人日本対がん協会 Japan Cancer Society がん患者の無料相談、患者同士の交流イベント、コミュニティの場を提供 3</p>
<p>認定特定非営利活動法人フローレンス Florence 東京23区の障害児保育を希望するすべての家庭に保育の役割の提供をする事業 1 3 4 8</p>	<p>認定特定非営利活動法人かもはしプロジェクト Kamonohashi Project 「子どもが売られない世界を、インドでも」被害者に寄り添い、社会の仕組みを変える 5 8 16</p> <p>認定特定非営利活動法人Teach For Japan Teach For Japan すべての子どもが、素晴らしい教育を受けることができる世界の実現を目指す 3 11</p>	<p>特定非営利活動法人DxP DxP 不登校、中絶など生きづらさをとも高校生に、つながりや卒業後の進路を支援 1 4 8</p> <p>公益財団法人日本対がん協会 Japan Cancer Society がん患者の無料相談、患者同士の交流イベント、コミュニティの場を提供 3</p>

参考情報

東京マラソン2021チャリティは39プログラムのみ実施しました。
※東京マラソン2021チャリティアランナーとして出走する皆様は東京マラソン2020からの権利移行者となります。

詳しくはこちらへ
www.marathon.tokyo/charity/

VOLUNTEER

TOKYO MARATHON 2021

あなたの笑顔がTOKYOと世界のキズナになる。
Your smile unites the world

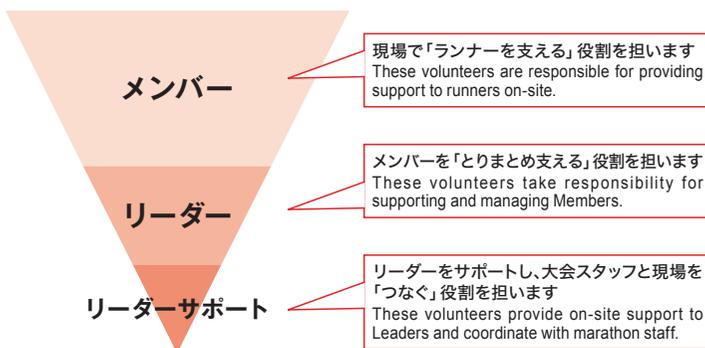
東京マラソンを支えるボランティアはホスピタリティあふれる東京マラソンの象徴のような存在です。スタートからフィニッシュへ続く長い道程を、あたたかい心と笑顔でランナーを支え、観衆など大会に関わるすべての人々へもホスピタリティあふれる対応で大会を盛り上げています。

Helpful Tokyo Marathon volunteers are full of hospitality and a symbol of the Tokyo Marathon. They support runners, as well as all the people involved in the event, including spectators and staffs, from the start line all the way to the finish with friendly smiles.

ボランティア体制 Operational Structure

ボランティア活動が円滑に行われるために、ボランティアを「メンバー」、「リーダー」、「リーダーサポート」の3つの役割で活動し、組織化を図っています。

In order to carry out volunteer activities more smoothly, volunteers are organized into 3 groups; members, leaders and deputy volunteer leaders.



参加者データ (大会当日のみ) / Applicants Data

2022年1月17日現在 / As of January 17, 2022

年代	人数	割合	在住地域	人数	割合	職業	人数	割合	性別	人数	割合
*10代	162	2.4%	関東	6,313	95.5%	会社員・公務員	3,660	55.4%	男性	3,087	46.7%
20代	350	5.3%	中部	151	2.3%	主婦	925	14.1%	女性	3,522	53.3%
30代	434	6.6%	近畿	55	0.8%	アルバイト・パート	655	9.9%	合計	6,609	100%
40代	1,283	19.4%	東北	45	0.7%	無職	479	7.2%	※アンケート回答数 (2021年10月開催時取得のみ)		
50代	2,524	38.2%	北海道	10	0.2%	自営業	385	5.8%	参加人数	人数	割合
60代	1,395	21.1%	四国	8	0.1%	学生	272	4.1%	初めて	339	40.2%
70代	431	6.5%	中国	14	0.2%	その他	233	3.5%	経験あり	505	59.8%
80代	30	0.5%	九州・沖縄	13	0.2%	合計	6,609	100%	合計	844	100%
合計	6,609	100%	合計	6,609	100%						

*19歳以下

東京マラソン過去大会実績データ Statistics from Past Races

開催年 Year	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020 (17-18歳)
ボランティア 配置人数 Number of Volunteers	全体 Total 10,049 (+都立高校生 2,621)	8,297 (+都立高校生 3,618)	9,946 (+都立高校生 3,100)	9,208	10,450	10,726	10,888	11,003	11,611	11,469	13,369	13,232	12,923	1,012
男性 Men	—	3,953	4,903	4,849	5,560	5,129	5,682	5,899	5,338	6,357	5,787	5,663	5,544	707
女性 Women	—	4,344	5,043	4,359	4,890	5,597	5,206	5,104	6,273	5,112	7,582	7,569	7,379	305

※大会規模縮小に伴い、東京マラソン2020及び関連イベントのボランティアエントリーを全てキャンセル

賞金

OVERVIEW

Prize Purse

1 マラソン

Marathon

(1) 賞金

Prize Purse (単位/Unit:円/JPY)

順位	Place	賞金 Prize Purse		世界記録 (WR)
		男子 Men	女子 Women	
1位	1st	11,000,000	11,000,000	男子 Men エリウド・キプキョゲ(ケニア) KIPCHOGE, Eliud (KEN) 2:01:39 (2018年ベルリン・Berlin)
2位	2nd	4,000,000	4,000,000	女子 Women ブリジット・コスゲイ(ケニア) KOSGEI, Brigid (KEN) 2:14:04 (2019年シカゴ・Chicago)
3位	3rd	2,000,000	2,000,000	日本記録 (NR)
4位	4th	1,000,000	1,000,000	男子 Men 鈴木 健吾 SUZUKI, Kengo 2:04:56 (2021年びわ湖・Biwako)
5位	5th	750,000	750,000	女子 Women 野口 みずき NOGUCHI, Mizuki 2:19:12 (2005年ベルリン・Berlin)
6位	6th	500,000	500,000	大会記録 (CR)
7位	7th	400,000	400,000	男子 Men ウィルソン・キプサンガ(ケニア) KIPSANG, Wilson (KEN) 2:03:58 (2017年東京・Tokyo)
8位	8th	300,000	300,000	女子 Women ロナ・チェムタイサルピーター(イスラエル) CHEMTAI SALPETER, Lonah (ISR) 2:17:45 (2020年東京・Tokyo)
9位	9th	200,000	200,000	
10位	10th	100,000	100,000	
計	Total	40,500,000		

(2) 記録ボーナス

Record Bonuses

(単位:円/Unit:JPY)

項目 Term	記録ボーナス Record Bonuses		備考 Remarks
	男子 Men	女子 Women	
世界記録 World Record (WR)	30,000,000	30,000,000	男女1位のみ 1st place only
日本記録 Japan National Record (NR)	5,000,000	5,000,000	男女国内1位のみ 1st-place Japanese only
大会記録 Course Record (CR)	3,000,000	3,000,000	男女1位のみ 1st place only
計 Total	76,000,000		

2 車いすマラソン

Wheelchair Marathon

(1) 賞金

Prize Purse (単位/Unit:円/JPY)

順位	Place	賞金 Prize Purse		世界記録 (WR)
		男子 Men	女子 Women	
1位	1st	2,000,000	2,000,000	男子 Men マルセル・フグ(スイス) HUG, Marcel (SUI) 1:17:47 (2021年大分国際・Oita)
2位	2nd	1,000,000	1,000,000	女子 Women マヌエラ・シャー(スイス) SCHÄR, Manuela (SUI) 1:35:42 (2019年大分国際・Oita)
3位	3rd	700,000	700,000	日本記録 (NR)
4位	4th	350,000	350,000	男子 Men 鈴木 朋樹 SUZUKI, Tomoki 1:18:37 (2021年大分国際・Oita)
5位	5th	250,000	250,000	女子 Women 喜納 翼 KINA, Tsubasa 1:35:50 (2019年大分国際・Oita)
6位	6th	160,000	160,000	大会記録 (CR)
7位	7th	120,000	120,000	男子 Men 鈴木 朋樹 SUZUKI, Tomoki 1:21:52 (2020年東京・Tokyo)
8位	8th	60,000	60,000	女子 Women 喜納 翼 KINA, Tsubasa 1:40:00 (2020年東京・Tokyo)
計	Total	9,280,000		

(2) 記録ボーナス

Record Bonuses

(単位:円/Unit:JPY)

項目 Term	賞金 Prize Purse		備考 Remarks
	男子 Men	女子 Women	
世界記録 World Record (WR)	1,000,000	1,000,000	男女1位のみ 1st place only
日本記録 Japan National Record (NR)	500,000	500,000	男女国内1位のみ 1st-place Japanese only
大会記録 Course Record (CR)	200,000	200,000	男女1位のみ 1st place only
計 Total	3,400,000		

(3) 大会記録更新スプリットタイムボーナス

Split Time Bonus (単位:円/Unit:JPY)

順位	Place	賞金 Prize Purse	
		男子 Men	女子 Women
1位	1st	150,000	150,000
2位	2nd	100,000	100,000
3位	3rd	50,000	50,000
計	Total	600,000	

3 総額

Grand Total

(単位:円/Unit:JPY)

項目 Term	賞金 Prize Purse
賞金合計 Total Prize Purse	49,780,000
ボーナス合計 Total Time Bonuses	80,000,000
総額 Grand Total	129,780,000

※金額はいずれも税込みです。

※賞金は協賛企業各社からのご協力により実施いたします。

* Tax will be deducted.

* All prize purses come from the official partner's cooperation.

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors



東京マラソンは、 世界6大マラソンのひとつです。

The Tokyo Marathon is One of the World's Greatest Six Marathons

■アボット・ワールドマラソンメジャーズについて

世界中のランナーにとってアボット・ワールドマラソンメジャーズ (AbbottWMM) で競うことは、非常に名誉あることです。世界最大規模の主要6大会 - 東京・ボストン・ロンドン・ベルリン・シカゴ・ニューヨークシティで構成されるAbbottWMMはランナーに恩恵をもたらず独自の取り組みを行っています。

- ・他では出来ない経験 - 各大会の素晴らしい運営は、ランナーに最高のレース体験を保証します。
- ・プロフェッショナルなシリーズ - 世界のトッププロ選手が、エリートレースおよび車いすエリートレースにおいてポイントを競い合い、上位3選手が手にすることとなる総額82万ドルの賞金をかけ一年に渡る戦いを繰り広げます。
- ・マラソン競技の振興 - AbbottWMMは競技としてのマラソンの発展に向け、アンチ・ドーピング規定の推進をはじめとした様々な活動に積極的に取り組んでいます。

■歴史

ボストン、ロンドン、ベルリン、シカゴ、ニューヨークシティマラソンの各主催者が、エリートランナー及び一般ランナーが参加するマラソン大会におけるグローバルなリーダーシップを提供するという使命のもと、2006年にAbbottWMMを創設し、東京マラソンは2013年に加入しました。ランニング業界を主導する組織が一致団結し、マラソン競技の発展とエリート選手の意識向上を目指すと同時に、マラソンランナーのグローバルなコミュニティを作り上げています。

2014年10月、世界的ヘルスケア関連企業のアボットとワールドマラソンメジャーズ(WMM)は、新たなパートナーシップを結んだことを発表しました。アボットは東京マラソン2015から、シリーズの初タイトルスポンサーとなりました。Tim Hadzimaが2014年12月にAbbottWMMのエグゼクティブディレクターに就任しました。

シリーズの新形式 - 東京マラソン2015から、それまでの2年周期シリーズに代わり、1年周期における対象レースでのポイントを競う新シリーズとなること、2015年2月に発表されました。さらに2015年4月には、2016年ボストンマラソンからシリーズを拡大し、車いすレースも加えてスタートさせることを発表しました。

AbbottWMMは2017年にDalian Wanda Group(大連万達集団(ワンダグループ))と10年間のパートナーシップを締結し、アジア(日本除く)やアフリカを含む新たな地域の大会を追加することによるシリーズ拡大を目指していることを発表しました。シリーズへの追加大会選定に向け、AbbottWMMが定める厳しい評価基準を満たす候補レースを選定しています。

■Abbott Wanda Age Group World Rankings

2018年のBMWベルリンマラソンから、Abbott World Marathon Majors Wanda Age Group World Rankingsがスタート。1年間の予選期間で年代別ランキング上位となったランナーたちは、2020年のVirgin Moneyロンドンマラソンにて開催される予定となっていた第一回AbbottWMM Wanda Age Group World Championshipsへの出場資格を得ましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大会が開催されず、ランキング1年目と2年目双方の上位者たちが、2021年Virgin Moneyロンドンマラソンに出場しました。2022年World Championshipsも、10月開催のTCSロンドンマラソンと併催されます。

現行のランキング期間は2022年1月1日から同年12月31日までとなり、年代別上位者は2023年のAbbottWMM Wanda Age Group World Championshipsへの出場資格を獲得します。

※詳細は<https://www.worldmarathonmajors.com/rankings/how-it-works>

■About the Abbott World Marathon Majors

For runners across the globe, competing in an Abbott World Marathon Majors (AbbottWMM) race is a significant accomplishment. Six of the largest and most renowned road races in the world the Tokyo, Boston, TCS London, BMW BERLIN, Bank of America Chicago and TCS New York City Marathons make up the AbbottWMM. The organization delivers several unique benefits to runners:

- Unparalleled experiences - operational excellence at each race ensures a premium race-day journey for runners
- A professional series - the best professional athletes in the world competing for points with the top three in the elite and wheelchair categories taking a share of the USD\$820,000 every year
- Promotion of marathon running - AbbottWMM organizers aggressively champion anti-doping protocols and other efforts to move the sport forward

■History

Organizers of the Boston, London, Berlin, Chicago and New York city marathons joined together in 2006 to create AbbottWMM with a mission of providing global leadership in elite and mass participation marathons. The Tokyo Marathon entered the collective in 2013. These industry leading organizations are now united in their effort to advance the sport, raise awareness of marathons' elite athletes, and create a global community of marathon runners.

In October 2014, Abbott, a global healthcare company, and the World Marathon Majors announced a new partnership. Abbott became the race series' first-ever title sponsor, effective at the Tokyo Marathon 2015. Tim Hadzima was appointed as the Executive Director of the Abbott World Marathon Majors in December of 2014.

A new series format-a one-year cycle of qualifying races-was announced in February 2015, beginning at the Tokyo Marathon 2015, replacing the previous two-year series format. In April of 2015, it was also announced that the series would expand to include wheelchair athletes, starting at the 2016 Boston Marathon. In 2017, AbbottWMM announced an agreement with Dalian Wanda Group Co., Ltd to develop a ten-year strategic partnership aimed at expanding the Series with events added in new regions such as Asia (outside Japan) and Africa. The organization is now in an ongoing process identifying candidate races that will be required to meet AbbottWMM's stringent criteria before selection for the Series.

■Abbott Wanda Age Group World Rankings

The Abbott World Marathon Majors Wanda Age Group World Rankings launched at the BMW BERLIN-MARATHON in 2018. Top age group runners from the one-year qualification period were invited to the inaugural AbbottWMM Wanda Age Group World Championships which was due to be part of the Virgin Money London Marathon in 2020. Due to the COVID-19 pandemic and the pause on racing, qualified runners from the first and second rankings period were invited to compete at the Virgin Money London Marathon 2021. The 2022 World Championships will also take place in London as part of October's TCS London Marathon. The current qualification period began on January 1 2022 and ends December 31 2022 with top-ranked runners earning an invitation to the 2023 AbbottWMM Wanda Age Group World Championships.

For more details, visit

<https://www.worldmarathonmajors.com/rankings/how-it-works>

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

■シリーズ形式

2019 Bank of AmericaシカゴマラソンでスタートしたAbbottWMMシリーズXIIIでしたが、コロナウイルス感染症拡大の影響により2021TCSニューヨークシティマラソンで終了となり、シリーズポイント対象大会はマラソン・車いすマラソンともに10大会となりました。(注：男子マラソンに関しては、シリーズ期間中に開催された世界選手権マラソンを含む11大会。女子の世界選手権マラソンはシリーズXII期間の開催。)

シリーズXIVは1月からの1年周期となり、東京マラソン2021(2022年3月)で幕を開け、2022TCSニューヨークシティマラソンで終了します。

マラソンでは最大2大会分、車いすマラソンでは最大4大会分のポイントが加算され(大会出場回数がこれらを超えた場合、より成績の良い大会のポイントを加算)、シリーズリーダーボードのトップを目指します。

ポイントシステム:1年間のスコアリング期間中、対象レースで最も多くポイントを獲得した男女選手がAbbottWMMシリーズチャンピオンとなります。スコアリング期間中、最大2つの対象大会でのポイントが加算されます。シリーズタイトルを獲得するには、少なくとも2つの対象大会に出場する必要があります。3つ以上の大会でポイントを得た場合は、より良い成績を残した2大会分のみポイントが加算されます。車いすマラソンの場合には、最大4大会分/5大会分(パラリンピックまたは世界選手権が含まれないシリーズでは、より成績の良い4大会。それが含まれるシリーズではより成績の良い5大会分)のポイントが加算されます。

各大会において、下記ポイントが与えられます。

1位 / 1st place	2位 / 2nd place	3位 / 3rd place	4位 / 4th place	5位 / 5th place
25 points	16 points	9 points	4 points	1 point

車いすボーナスポイント:シリーズXII以降導入されているスプリント勝負を通し、車いす選手たちには、ボーナスポイント8点を獲得するチャンスがあります。アボット・ワールドマラソンメジャーズの6大会は、それぞれ独自にボーナスポイント勝負のロケーションを設定し、一定区間でのタイムトライアル勝負にするか、ある一地点での勝負にするか決定できます。一地点での勝負の場合は、最初にその地点を通過した選手に8ポイントが与えられ、区間設定の場合には、区間通過時点での順位によらず、区間ラップタイムが最も速い選手が8ポイントを獲得します。選手はシリーズXII中、最大3大会においてボーナスポイントを獲得できます。

ドーピング違反:AbbottWMM規定のもと、World Athletics(世界陸連)、世界アンチ・ドーピング機構(WADA)、各国の陸上連盟および各AbbottWMM大会により定められたアンチ・ドーピング規定に違反した選手には、AbbottWMMシリーズタイトルを獲得する資格が無いものと見なします。選手はAbbottWMM行動規範を遵守するものとします。

詳細はこちら:<https://www.marathon.tokyo/2021/about/awmm/awmm14/>

■ AbbottWMM Global Run Club

Global Run Clubは2020年8月にスタートしたバーチャルのクラブで、毎月様々なチャレンジレースが開催され、世界125ヶ国以上のランナーがこのクラブで繋がり、競い合っています。クラブではランニング関連の専門家による記事やアドバイスを提供するとともに、グッズのオンライン販売も行っています。また、世界トップの長距離ランナーのコーチでもあるAndrew Kastorによる無料のコーチングプランやトレーニングアドバイスも提供しています。

詳細はこちら:<https://www.worldmarathonmajors.com/elite-series/how-it-works>

■Series Format

Series XIII of the Abbott World Marathon Majors began at the 2019 Bank of America Chicago Marathon and concluded at the 2021 TCS New York City Marathon due to the COVID-19 pandemic which created a 10-race series for our elite open division and the elite wheelchair division to earn points. [Note this was a 11-race series for elite open men's division due to the World Championships taking place during the current Series, while the women's World Championship was part of Series XII.]

Series XIV will move to a calendar year cycle, and kicks off at the Tokyo Marathon 2021 (March 2022) and ends at the 2022 TCS New York City Marathon.

The top two performances of the elite athletes and the four best scoring events for the elite wheelchair athletes will count in their quest to finish at the top of the leaderboard.

Point System: The champions of the AbbottWMM Series are the male and female athletes who score the greatest number of points from Qualifying Races during the one-year scoring period. During each scoring period, points from a maximum of two Qualifying Races will be scored. An athlete must start in two Qualifying Races over the Series cycle to be eligible for the championship. If an athlete earns points in more than two events, the athlete's highest two finishes will be scored. The Wheelchair Series will follow the same rules, with the only difference being the number of races that count for the title. In Series without World Championships or Paralympic Games it will be the best four of seven races to score. In years with either of those events, it will be the best five of eight races to score. Points are allocated following each race as follows:

Wheelchair Bonus Points: Beginning in Series XII, wheelchair athletes have the chance to take home a potential eight bonus points in the sprint competition. Each of the six Abbott World Marathon Majors determines the location of the bonus points competition, with the option of providing a point-to-point time trial challenge or a single point marker on the course. In a single point competition, the eight points will be awarded to the athlete who crosses the mark first. In a point-to-point competition, the points will be awarded to the fastest to complete that section, regardless of their place in the pack at that time. The maximum amount of times an athlete can win the additional points over a series will be three times.

Doping Violations: Under AbbottWMM rules, no athlete who has been found guilty of any anti-doping rules enforced by the World Athletics, World Anti-Doping Association (WADA), National Federations, or any of the individual AbbottWMM races is eligible to win the AbbottWMM championship title. Athletes must comply with the AbbottWMM Code of Conduct. For more details, visit

<https://www.worldmarathonmajors.com/elite-series/how-it-works>

■AbbottWMM Global Run Club

The Global Run Club began in August 2020 and is a virtual club where runners from more than 125 countries connect and compete through a monthly offering of challenges and races. The club also provides articles and advice from a range of running-related experts, a club merchandise store and free coaching plans and training tips from Andrew Kastor - coach to some of the world's top distance athletes.

For more details, visit

<http://www.abbottwmmglobalrunclub.com/>

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

» OVERVIEW »

Abbott World Marathon Majors



Abbott World Marathon Majors Races - Series XIV

アボット・ワールドマラソンメジャーズ大会 - シリーズ XIV

Race	Date
Tokyo Marathon	Sunday, March 6, 2022
Boston Marathon	Monday, April 18, 2022
BMW BERLIN MARATHON	Sunday, September 25, 2022
TCS London Marathon	Sunday, October 2, 2022
Bank of America Chicago Marathon	Sunday, October 9, 2022
TCS New York City Marathon	Sunday, November 6, 2022

Abbott World Marathon Majors Series XIII FINAL Leaderboards

AbbottWMM シリーズ XIII 最終リーダーボード

Men

1 . KORIR, Albert (KEN)	41 pts.
2 . LEMMA, Sisay (ETH)	34 pts.
3 . KIPCHUMBA, Vincent (KEN)	32 pts.
4 . CHERONO, Lawrence (KEN)	29 pts.
5 . LEGESE, Birhanu (ETH)	26 pts.
5 . KITATA, Shura (ETH)	26 pts.

Women

1 . KOSGEI, Brigid (KEN)	50 pts.
1 . JEPKOSGEI, Joyciline (KEN)	50 pts.
1 . JEPCHIRCHIR, Peres (KEN)	50 pts.
4 . CHEPNGETICH, Ruth (KEN)	34 pts.
5 . CHEMTAI SALPETER, Lonah (ISR)	26 pts.

Men's Wheelchair

1 . HUG, Marcel (SUI)	149 pts.
2 . ROMANCHUK, Daniel (USA)	131 pts.
3 . WEIR, David (GBR)	66 pts.
4 . LAKATOS, Brent (CAN)	42 pts.
5 . SUZUKI, Tomoki (JPN)	33 pts.

Women's Wheelchair

1 . SCHÄR, Manuela (SUI)	149 pts.
2 . MCFADDEN, Tatyana (USA)	97 pts.
3 . DE ROZARIO, Madison (AUS)	50 pts.
4 . DEN BOER, Nikita (NED)	38 pts.
5 . KINA, Tsubasa (JPN)	25 pts.
5 . HOANG, Yen (USA)	25 pts.

PAST SERIES CHAMPIONS

過去シリーズチャンピオン

Series	Men	Women
Series I (2006-07)	CHERUIYOT, Robert K. (KEN)	WAMI, Gete (ETH)
Series II (2007-08)	LEL, Martin (KEN)	MIKITENKO, Irina (GER)
Series III (2008-09)	WANJIRU, Samuel (KEN)	MIKITENKO, Irina (GER)
Series IV (2009-10)	WANJIRU, Samuel (KEN)	MIKITENKO, Irina (GER)
Series V (2010-11)	MUTAI, Emmanuel (KEN)	KIPLAGAT, Edna (KEN)
Series VI (2011-12)	MUTAI, Geoffrey (KEN)	KEITANY, Mary (KEN)
Series VII (2012-13)	KEBEDE, Tsegaye (ETH)	JEPTOO, Priscah (KEN)
Series VIII (2013-14)	KIPSANG, Wilson (KEN)	KIPLAGAT, Edna (KEN)
Series IX (2015-16)	KIPCHOGE, Eliud (KEN)	KEITANY, Mary (KEN)
Series X (2016-17)	KIPCHOGE, Eliud (KEN)	KIPLAGAT, Edna (KEN)
Wheelchair Series X (2016-17)	HUG, Marcel (SUI)	MCFADDEN, Tatyana (USA)
Series XI (2017-18)	KIPCHOGE, Eliud (KEN)	KEITANY, Mary (KEN)
Wheelchair Series XI (2017-18)	HUG, Marcel (SUI)	SCHÄR, Manuela (SUI)
Series XII (2018-19)	KIPCHOGE, Eliud (KEN)	KOSGEI, Brigid (KEN)
Wheelchair Series XII (2018-19)	ROMANCHUK, Daniel (USA)	SCHÄR, Manuela (SUI)
Series XIII (2019-21)	KORIR, Albert (KEN)	JEPKOSGEI, Joyciline (KEN) AND JEPCHIRCHIR, Peres (KEN)
Wheelchair Series XIII (2019-21)	HUG, Marcel (SUI)	SCHÄR, Manuela (SUI)

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

東京マラソン Tokyo Marathon



東京マラソンについて

東京マラソン財団主催の東京マラソンは、2007年2月18日に第一回大会が開催され、「東京がひとつになる日。」というテーマのもと毎年、ボランティア、観客をひとつにして来ました。

2011年からは独自のチャリティプログラム「Run with Heart」を導入し、寄付者は様々な事業に貢献することができます。2019大会ではチャリティランナーの定員を3,000人から5,000人に拡充しました。

10回記念大会からはロゴを一新。ランナー、ボランティア、応援する人を象徴するデザインで「東京がひとつになる日。」を表現。また、2017大会から東京駅前でフィニッシュする新コースで開催され、2018大会では、16年ぶりとなる日本新記録が誕生した。

東京2020オリンピック日本代表選手選考競技会として開催された東京マラソン2020は、新型コロナウイルス感染症対策としてエリートのみで開催する中、大迫傑選手の日本新記録(2:05:29)をはじめ、多くの大会新記録が誕生。延期となった東京マラソン2021は、2022年3月6日に開催します。

ABOUT THE TOKYO MARATHON

Organized by the Tokyo Marathon Foundation, the inaugural Tokyo Marathon was held on February 18, 2007. Through its theme, "The Day We Unite" the Tokyo Marathon has gathered together runners, volunteers and spectators every year.

In 2011, the Tokyo Marathon implemented its own charity program, "Run with Heart", through which donors can contribute to various charitable activities, and the capacity increased to 5,000 from 3,000 in 2019.

Since the 10th anniversary event in Tokyo Marathon 2016, the official race logo has been renewed to represent the portrayed images of the runners, volunteers and cheering crowds along the course, which signifies the race theme "The Day We Unite." In addition, Tokyo Marathon 2017 began a new course that finishes in front of the Tokyo station area, and in 2018 saw a new Japanese record set for the first time in 16 years.

The Tokyo Marathon 2020 was held by reducing the entries to elite and wheelchair elite in response to COVID-19. As the event served as the Olympic trial for the Tokyo 2020, many record-breaking times were established, such as the new national record (2:05:29) set by Suguru Osako. The postponed Tokyo Marathon 2021 will be held on the new date of March 6, 2022.

初回開催年 / Inaugural Running

2007

最多完走者数 / Largest Field (total finishers)

35,460 – 2019

年次別完走者数 / Recent Participation

Year	Finishers	Male	Female
2014	34,126	27,203	6,923
2015	34,049	26,827	7,222
2016	34,697	27,121	7,576
2017	33,974	26,278	7,696
2018	34,542	26,637	7,905
2019	35,460	27,253	8,207
2020*	165	118	47

*新型コロナウイルス感染症対策としてエリートのみで開催。

*As preventive measures against the spread of COVID-19, the 2020 race was held for the elites and wheelchair elites only.

賞金総額

49,780,000 円

(男子・女子優勝はそれぞれ11,000,000円、男子車いす・女子車いす優勝は2,000,000円)、記録ボーナス有

Prize Purse

JPY 49,780,000 *Approx \$455,000

(JPY 11,000,000 (\$101,000) apiece for male and female champions, JPY 2,000,000 (\$18,000) apiece for male and female wheelchair champions) + record bonuses

公式チャリティ

東京マラソン2021チャリティ

(東京マラソンによるスポーツレガシー事業他、38の寄付先事業)

Official Charities

Tokyo Marathon 2021 Charity

(Sports Legacy Program by Tokyo Marathon Foundation, and 39 other recipient programs)

大会記録 / Course Records

Men's Runners: 2:03:58 (KIPSANG, Wilson (KEN) 2017)

Women's Runners: 2:17:45 (CHEMTAI SALPETER, Lonah (ISR) 2020)

Men's Wheelchair Athletes: 1:21:52 (SUZUKI, Tomoki (JPN) 2020)

Women's Wheelchair Athletes: 1:40:00 (KINA, Tsubasa (JPN) 2020)

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

ボストンマラソン Boston Marathon



ボストンマラソンについて

1896年アテネで初開催されたオリンピックに触発され、翌1897年、Boston Athletic Association (B.A.A., ボストン体育協会)のメンバーによってマラソン大会が創設されました。ボストンマラソンは創設以来毎年開催され(1918年度は第一次世界大戦の影響で軍隊のリレーを主体に開催、2020大会はバーチャル大会として開催され)、今日では世界で最も歴史のあるマラソン大会です。時を経てスタートとフィニッシュの位置に多少の変更はありましたが、コースの大部分は当初のまま維持されています。第126回大会は2022年4月18日に開催します。

1924年から、ホプキントンをスタートとして、アシュランド、フレーミングハム、ナティック、そしてウェルズリーへと下るコースとなりました。ニュートンに差し掛かると、有名な“心臓破りの丘”へと徐々に上りコースとなります。ランナーは丘の頂上に到達して初めてそこから4マイル離れたボストンの街を目にすることができます。ブルックラインを走り抜けると、コースはフィニッシュとなる歴史あるボイルストンストリートに入ります。そのコースと長い歴史に加え、ランナーの、性別・年代別参加基準タイムが設けられていることも、ボストンマラソンの特徴となっています。

ABOUT THE BOSTON MARATHON

Inspired by their experience at the 1896 Olympic Games, several members of the Boston Athletic Association founded their own marathon in 1897. The race has been run every year since and is recognized as the world's oldest annual marathon (the 1918 edition featured a military relay and the 2020 edition was run as a Virtual Experience). Both the start and finish lines have moved slightly over the years, but much of the course remains exactly as it was originally designed. The 126th running will be held on April 18, 2022.

Since 1924, the race has begun in the town of Hopkinton, and from there the point-to-point course descends through Ashland, Framingham, Natick and Wellesley. Upon entering Newton, the course gradually rises to the famous Heartbreak Hill. As runners reach the top, they can see downtown Boston for the first time, four miles in the distance. After running through Brookline, the course enters Boston where it finishes on historic Boylston Street. Runners must qualify for entry by meeting time standards corresponding to gender and age, which is another aspect—besides its course and longevity—unique to the Boston Marathon.

初回開催年 / Inaugural Running

1897

最多完走者数 / Largest Field (total finishers)

35,868 – 1996

年次別完走者数 / Recent Participation

Year	Finishers	Male	Female
2014	31,923	17,581	14,342
2015	26,597	14,580	12,017
2016	26,629	14,463	12,166
2017	26,581	14,570	12,011
2018	25,831	14,203	11,628
2019	26,762	14,760	12,002
2020*	16,183	8,744	7,439
2021 In-Person	15,473	8,003	7,470
2021 Virtual	22,890	10,514	12,376

*2020大会はコロナウイルス感染症拡大の影響を受けバーチャル大会として開催されました。2021大会はリアル大会とバーチャル大会を併催しました。

*The 2020 race was held as a Virtual Experience due to the COVID-19 pandemic. The 2021 race was held as both an in-person and virtual race.

観衆人数 / Estimated Number of Spectators

500,000

賞金総額

\$876,500

(マラソン一般、マスターズ、車いす、パラ選手の賞金を含む)

(男子・女子マラソン優勝はそれぞれ150,000ドル)

男子・女子車いすマラソン優勝はそれぞれ25,000ドル)

公式チャリティ

43団体

Prize Purse

\$876,500

(includes Open, Masters, Wheelchair, and Para Athletes Prize Money)

\$150,000 apiece for the male and female open champions, and

\$25,000 apiece for the male and female wheelchair champions

Official Charities

43

大会記録 / Course Records

Men's Runners: 2:03:02 (MUTAI, Geoffrey (KEN) 2011)

Women's Runners: 2:19:59 (DEBA, Buzunesh (ETH) 2014)

Men's Wheelchair Racers: 1:18:04 (HUG, Marcel (SUI) 2017)

Women's Wheelchair Racers: 1:28:17 (SCHÄR, Manuela (SUI) 2017)

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

ロンドンマラソン TCS London Marathon



TCSロンドンマラソンについて

1979年に John Disley と今は亡き Chris Brasher はニューヨークシティマラソンを走ったことをきっかけに、「ニューヨークのような大会をロンドンでできないだろうか?」と考えました。「ロンドンにもコースはある……。しかし、世界中のランナーを受け入れるためのホスピタリティはあるだろうか?」。翌年 Brasher は、1970年代後半のランニングブームが到来したばかりのアメリカを訪れ、ボストンマラソンを目の当たりにし、再びニューヨークシティマラソンにも訪れました。そこで大会の組織運営や資金調達などを学び、帰国後すぐに、Brasher と Disley は Gillette (ジレット) と 75,000 ポンド (約 1,060 万円) で 3 年間のスポンサー契約を締結し、チャリティの仕組みも創設、そして大会における 6 つの指針を定めました。第 1 回大会は 1981 年 3 月 29 日に開催され、20,000 人以上の申込みがあり、7,747 人が参加しました。完走者 6,255 人の先頭に立って優勝したのは、男子が、手をつなぎながら同着フィニッシュしたアメリカの Dick Beardsley とノルウェーの Inge Simonsen、女子はイギリス記録も更新した Joyce Smith でした。

ロンドンマラソンは、1981 年の初回大会からの完走者総数が 100 万人を超え、集められた寄付金の総額は 10 億ポンドを超えます。レースは 196 ヶ国以上で視聴され、イギリスでは BBC 放送で 400 ~ 500 万人が視聴しています。

2020 年のロンドンマラソンは、コロナウイルス感染症拡大の影響により例年と違う形の開催となり、エリートレースのみが、感染対策を講じたセント・ジェームズ・パークのループコースで開催されました。一方、初めてのバーチャル ロンドンマラソンが開催され、大会当日の現地時間 00:00 ~ 23:59 に 37,966 人のランナーが世界各地の独自のコースで参加しました。この記録は、24 時間の間に同一リモートマラソンに参加したランナー数世界最多としてギネス世界記録となりました。そしてこのバーチャルイベントは今や、ロンドンマラソンの恒例イベントの一部となっています。

2021 年のロンドンマラソンは、35,838 人のランナーが、グリニッジからロンドン中心部のウェストミンスターへ続く従来のコースでフィニッシュした一方、23,193 人が世界各国からバーチャルのロンドンマラソンに参加し、世界最大のマラソンとなりました。

ABOUT THE TCS LONDON MARATHON

In 1979, after running the New York City Marathon with John Disley, Chris Brasher questioned whether London could stage such a festival: "We have the course . . . but do we have the heart and hospitality to welcome the world?" Later that year, Brasher travelled to America, where the running boom of the late 1970s had started. He witnessed the Boston Marathon and revisited the New York City race. He studied both races' organizations and finances. On his return, Brasher and Disley secured a three-year contract with Gillette for £75,000, established the organization's charitable status, and set down six main aims for the event. The first London Marathon was held on March 29, 1981. More than 20,000 people wanted to run; 7,747 were accepted. There were 6,255 finishers, led home by American Dick Beardsley and Norwegian Inge Simonsen who crossed the finish line hand in hand. Joyce Smith broke the British record to win the women's race.

The London Marathon has subsequently raised more than £1 billion for charity since its first race in 1981 and had more than one million finishers. The race is viewed in more than 196 countries worldwide and watched by between four and five million viewers in the UK via the BBC.

The London Marathon was held in a different format for the first time in its history in 2020 when the Covid-19 pandemic meant only the elite races could take place in London, held on 4 October in a biosecure environment on a closed-loop circuit around the historic St James's Park. Meanwhile, 37,966 people took part in the first ever virtual London Marathon, completing 26.2 miles on the course of their choice anywhere in the world between 00:00:00 and 23:59:59 BST on Marathon Day. This set a Guinness World Record for the most users to run a remote marathon in a 24-hour period and the virtual event is now a permanent part of the London Marathon.

In 2021, the London Marathon became the biggest marathon ever staged anywhere in the world when 35,838 participants finished the traditional mass route from Greenwich to Westminster in the centre of London and another 23,193 people participated in the virtual London Marathon, wherever they were in the world.

初回開催年 / Inaugural Running

1981

最多完走者数 / Largest Field (total finishers)

42,549 – 2019

年次別完走者数 / Recent Participation

Year	Finishers	Male	Female
2014	35,800	22,608	13,272
2015	37,671	23,281	14,390
2016	39,140	24,020	15,120
2017	39,487	23,978	15,509
2018	40,272	23,771	16,501
2019	42,549	24,804	17,788
2020 (virtual)	37,966	19,223	18,743
2021 (mass)	35,838	21,436	14,402
2021 (virtual)	23,193	11,601	12,312

観衆人数 / Estimated Number of Spectators

750,000

賞金総額

313,000 ドル (男子・女子優勝はそれぞれ 55,000 ドル)、タイムボーナス・記録ボーナス有

Prize Purse

\$313,000 (\$55,000 apiece for the male and female champions)+ time and record bonuses

公式チャリティ

British Heart Foundation

Official Charities

British Heart Foundation

大会記録 / Course Records

Men's Runners: 2:02:37 (KIPCHOGE, Eliud (KEN) 2019)

Women's Runners: 2:17:01 (KEITANY, Mary (KEN) 2017) (women only)
2:15:25 (RADCLIFFE, Paula (GBR) 2003) (mixed)

Men's Wheelchair Racers: 1:26:27 (HUG, Marcel (SUI) 2021)

Women's Wheelchair Racers: 1:39:52 (SCHÄR, Manuela (SUI) 2021)

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

ベルリンマラソン BMW Berlin Marathon



BMW ベルリンマラソンについて

ドイツで最も有名な陸上クラブの一つである SC Charlottenburg のランナーたちが、1974 年にベルリンマラソンを初開催しました。大会コースは、1981 年にグルーネヴァルト (大きな森) から西ベルリンの中心街へと変更。西ベルリンを占領していたイギリス、フランス、アメリカ軍の支援もあり急速な発展を遂げた大会は、ドイツで最も大きく質の高いマラソン大会へと成長しました。1989 年 11 月にベルリンの壁が崩壊し、新たな時代が幕を開け、ドイツ再統一 3 日前の 1990 年 9 月 30 日のベルリンマラソンで初めて、ベルリン東西を通りブランデンブルク門をくぐり抜けるコースへと変更されました。2001 年大会で高橋尚子が女子選手として初めて 2 時間 20 分の壁を破りました。平坦で高速な周回コースは、2003 年に大幅変更され、ケニアのポール・テルガトはその新コースで、ベルリン統一の象徴であるブランデンブルク門を通してフィニッシュした最初の選手となり、同時に、世界初の 2 時間 5 分切りとなる 2:04:55 で世界記録を更新しました。

BMW ベルリンマラソンは世界の中でも素晴らしいロードレースの一つとして成長してきました。2008 年、ハイレ・ゲブレルシエ (エチオピア) が 2:03:59 で 2 度目の世界記録を更新。その記録を 2011 年、パトリック・マカウ (ケニア) が更に縮め、2:03:38 という記録を樹立。その後ケニア選手 3 人により世界記録が 3 度更新されました: 2013 年ウィルソン・キプサング (2:03:23)、2014 年デニス・キメット (史上初の 2 時間 3 分切りとなる 2:02:57)、2018 年エリウド・キプチョゲ (第 45 回ベルリンマラソンを 2:01:39 で優勝)。このキプチョゲの記録は、それまでの世界記録を 1 分 18 秒も縮め、マラソン史において 50 年以上達成されることのない大幅な記録更新となりました。BMW ベルリンマラソンでは、実に 11 個もの世界記録が誕生しており、唯一無二のマラソン大会となっています。

ABOUT THE BMW BERLIN MARATHON

A group of runners from one of Germany's most prestigious athletics clubs, SC Charlottenburg, organised the first BERLIN-MARATHON in 1974. It was not until 1981 that the race moved from the Grunewald (a big forest) into the city center of West Berlin. Supported by the three western allied forces (Britain, France and USA) it quickly developed into Germany's biggest and best quality marathon. A new era started after the fall of the Berlin Wall in November 1989. On 30 September 1990, three days before reunification, the course of the BERLIN-MARATHON led through Brandenburg Gate and both parts of Berlin for the first time. In 2001 Naoko Takahashi became the first woman to break the 2:20 barrier in Berlin. The flat and fast loop course was then changed significantly for the 2003 race. Paul Tergat, who ran a world record of 2:04:55 (first sub 2:05 time ever), became the first man to cross the new finish line, passing through Brandenburg Gate shortly before – the symbol for reunification.

The BMW BERLIN-MARATHON developed into one of the world's best quality road races. In 2008 Haile Gebrselassie (Ethiopia) improved the world record for a second time, clocking 2:03:59. Patrick Makau (Kenya) broke Gebrselassie's world record in Berlin in 2011, improving the time to 2:03:38. Three more world records by Kenyans followed: Wilson Kipsang clocked 2:03:23 in 2013, Dennis Kimetto became the first runner to achieve a sub 2:03 time in 2014 (2:02:57) and then Eliud Kipchoge smashed this mark in 2018. Running 2:01:39 he crowned the 45th edition of the BMW BERLIN-MARATHON. He improved the former mark by 1:18 minutes, the biggest advance in the men's marathon world record for over 50 years. A staggering total of eleven world records were broken in the BMW BERLIN-MARATHON, which is unique.

初回開催年 / Inaugural Running

1974

最多完走者数 / Largest Field (total finishers)

44,065 finishers – 2019

年次別完走者数 / Recent Participation

Year	Finishers	Male	Female
2014	28,946	22,178	6,768
2015	36,767	27,857	8,910
2016	35,999	26,771	9,228
2017	39,234	28,161	11,073
2018	40,650	28,378	12,273
2019	44,065	30,775	13,290
2021	29,635	16,731	6,366

観衆人数 / Estimated Number of Spectators

1 million

賞金総額

マラソン約 275,000 ドル (237,000 ユーロ)
(男子・女子優勝はそれぞれ 45,000 ドル (40,000 ユーロ))
車いすマラソン約 55,000 ドル (48,000 ユーロ)
(男子・女子優勝はそれぞれ 11,500 ドル (10,000 ユーロ))

Prize Purse

Marathon - around \$275,000 (237,000 Euros), of which the winners receive around \$45,000 (40,000 Euro) each
Wheelchair Marathon - around \$55,000 (48,000 Euro), of which the winners receive around \$11,500 (10,000 Euro)

公式チャリティ

The Realbuzz Group, NYRR Team for Kids, GET KIDS GOING, Imagine for Margo - Children without Cancer, HelpAge Deutschland e.V., NABU - Naturschutzbund Deutschland e.V.

Official Charities

The Realbuzz Group, NYRR Team for Kids, GET KIDS GOING, Imagine for Margo - Children without Cancer, HelpAge Deutschland e.V., NABU - Naturschutzbund Deutschland e.V.

大会記録 / Course Records

Men's Runners: 2:01:39 (KIPCHOGE, Eliud (KEN) 2018)
Women's Runners: 2:18:11 (CHERONO, Gladys (KEN) 2018)
Men's Wheelchair Racers: 1:21:39 (FREI, Heinz (SUI) 1997)
Women's Wheelchair Racers: 1:36:53 (SCHÄR, Manuela (SUI) 2018)

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

シカゴマラソン Bank of America Chicago Marathon



Bank of Americaシカゴマラソンについて

1976年、ランニング愛好家の小さなグループがラサールストリートのメトロポリタンYMCAに集まり、シカゴでのマラソンを計画しました。この創設者グループが1977年9月25日に構想を実現させ第1回目のシカゴマラソンを開催、地元から4,200人が参加しました。シカゴマラソンは、今では45,000人を超える完走者と約170万人の観衆を集めるまでに成長しました。平坦な高速コースは、歴史あるグラントパークでスタート・フィニッシュし、レイクビューやグリークタウン、リトルイタリー、ピルセン、チャイナタウンそしてブロンズビルを含む、29の文化的に多様な地区を通過します。周回コースであること、そして豊富な公共交通機関が利用可能であることによって、コース沿いの多くの場所で友人や家族がランナーを応援することができます。シカゴマラソンには昔から世界最速のランナーたちが集い、2度の男子世界記録(Steve Jones, 2:08:05, 1984; and Khalid Khannouchi, 2:05:42, 1999)、そして3度の女子世界記録(Catherine Ndereba, 2:18:47, 2001; Paula Radcliffe, 2:17:18, 2002; Brigid Kosgei, 2:14:04, 2019)誕生の舞台となっています。

ABOUT THE BANK OF AMERICA CHICAGO MARATHON

In 1976, a small band of running enthusiasts met at the Metropolitan YMCA on LaSalle Street to discuss and plan a marathon in Chicago. This founding group realized their vision on September 25, 1977, when they hosted 4,200 local participants in the first Chicago Marathon. The Bank of America Chicago Marathon has since expanded to more than 45,000 finishers and an estimated 1.7 million on-course spectators. The flat and fast course begins and ends in historic Grant Park, sweeping through 29 diverse and colorful neighborhoods including Lakeview, Greektown, Little Italy, Pilsen, Chinatown, and Bronzeville. The loop course and abundance of public transportation options enables friends and family to cheer their runners on at many locations along the course. The Bank of America Chicago Marathon has a long history of hosting the world's fastest runners and has been the site of two men's world records (Steve Jones, 2:08:05, 1984; and Khalid Khannouchi, 2:05:42, 1999) and three women's world records (Catherine Ndereba, 2:18:47, 2001; Paula Radcliffe, 2:17:18, 2002; and Brigid Kosgei, 2:14:04, 2019).

初回開催年 / Inaugural Running

1977

最多完走者数 / Largest Field (total finishers)

45,932 – 2019

年次別完走者数 / Recent Participation

Year	Finishers	Male	Female
2013	39,122	21,595	17,527
2014	40,659	22,242	18,417
2015	37,459	20,207	17,252
2016	39,313	21,638	17,675
2017	44,341	22,842	21,499
2018	44,610	23,923	20,687
2019	45,932	24,608	21,324
2021	26,109	14,227	11,882

観衆人数 / Estimated Number of Spectators

1.7 million

賞金総額

841,500ドル

(男子・女子優勝はそれぞれ100,000ドル)、
タイムボーナス・記録ボーナス有

Prize Purse

\$841,500

(\$100,000 apiece for the male and female champions) +
time and record bonuses

公式チャリティ

170団体

Official Charities

170

大会記録 / Course Records

Men's Runners: 2:03:45 (KIMETTO, Dennis (KEN) 2013)

Women's Runners: 2:14:04 (KOSGEI, Brigid (KEN) 2019)

Men's Wheelchair Racers: 1:26:56 (FREI, Heinz (SUI) 2010)

Women's Wheelchair Racers: 1:39:15 (MCFADDEN, Tatyana (USA) 2017)

アボット・ワールドマラソンメジャーズ

OVERVIEW

Abbott World Marathon Majors

ニューヨークシティマラソン TCS New York City Marathon



TCSニューヨークシティマラソンについて

TCS ニューヨークシティマラソンは、NYRR (New York Road Runners) を代表するイベントであり、世界最大のマラソン大会です。11月の第一日曜日に開催され、世界のトップエリート選手をはじめ、幅広いランナー（記録を追求するランナーからランニングを楽しむランナー、そしてチャリティランナーまで）が参加します。1970年にわずか127人がセントラルパークを4周走って始まったニューヨークシティマラソンは、1976年にニューヨーク市全体に拡張。毎年多くのランナーが、スタテンアイランドのヴェラザノ・ナローズ・ブリッジの袂からスタートし、ブルックリン、クイーンズ、ブロンクスと全ての区を通過しセントラルパークでフィニッシュします。そして2021年、TCS ニューヨークシティマラソンは50回目の節目を迎えました。IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューションのグローバル企業であるタタコンサルタンシーサービシズ (TCS) は、NYRR のプレミアパートナーであり、TCS ニューヨークシティマラソンのタイトルスポンサーです。更なる詳細はこちら：www.tcsnycmarathon.com

ABOUT THE TCS NEW YORK CITY MARATHON

The TCS New York City Marathon is the premier event of New York Road Runners (NYRR) and historically has been the largest marathon in the world. Held annually on the first Sunday in November, the race features the world's top professional athletes and a vast range of competitive, recreational, and charity runners. The race began in 1970 with just 127 entrants running four laps around Central Park, and expanded citywide in 1976. Each year, runners tour New York City's five boroughs, starting on Staten Island at the foot of the Verrazano-Narrows Bridge, and running through the neighborhoods of Brooklyn, Queens, and the Bronx, before ending in Manhattan at the iconic Central Park finish line. In 2021, the TCS New York City Marathon celebrated its 50th running. Tata Consultancy Services (TCS), a leading global IT services, consulting, and business solutions organization, is the premier partner of NYRR and the title sponsor of the TCS New York City Marathon.

To learn more, visit www.tcsnycmarathon.com.

初回開催年 / Inaugural Running

1970

最多完走者数 / Largest Field (total finishers)

53,516 – 2019

年次別完走者数 / Recent Participation

Year	Finishers	Male	Female	Non-Binary
2013	50,266	36,699	19,567	
2014	50,530	30,108	20,422	
2015	49,595	28,899	20,696	
2016	51,394	29,930	21,464	
2017	50,773	29,682	21,091	
2018	52,811	30,657	22,154	
2019	53,639	30,893	22,746	
2021	25,018	13,633	11,369	16

賞金総額 (2019)

\$855,000

Prize Purse (2019)

\$855,000

公式チャリティ (2019)

490団体

Official Charities (2019)

490

大会記録 / Course Records

Men's Runners: 2:05:06 (MUTAI, Geoffrey (KEN) 2011)

Women's Runners: 2:22:31 (OKAYO, Margaret (KEN) 2003)

Men's Wheelchair Racers: 1:29:22 (FEARNLEY, Kurt (AUS) 2006)

Women's Wheelchair Racers: 1:43:04 (MCFADDEN, Tatyana (USA) 2015)

ジャパン マラソン チャンピオンシップ シリーズ

OVERVIEW

Japan Marathon Championship Series

「JMCシリーズ」とは

ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ（以下、JMCシリーズ）は、一定期間内の獲得ポイントで決定した総合成績から、日本選手権タイトルや日本代表選考を行う新たな仕組みとして公益財団法人日本陸上競技連盟が今年度から創設したシリーズです。

第1期グレード1の競技会については、「オレゴン2022世界陸上競技選手権大会」および「杭州2022アジア競技大会」(※)の日本代表選手選考競技会として開催されます。



オレゴン世界選手権マラソン日本代表

JMCシリーズ I チャンピオン(第105回日本陸上競技選手権 優勝者)

【JMCシリーズ I の成績の決め方】

第0期～第1期の2期間に各競技者が出場したシリーズ加盟大会・ポイント対象大会のうち、下記の条件下でパフォーマンスポイント(*1)が高い2大会の合計で争う。ただし、第0期についてはパフォーマンスポイントが高い1大会のみをカウントすることができる。

【条件】

- ① 2大会のうち少なくとも1大会は第1期のJMCシリーズ加盟大会であること。
- ② シリーズ内で海外のWAラベルレース(エリートラベル以上)は1大会のみ有効とする。
- ③ 日本代表として出場した国際大会(第0期の東京2020オリンピック)はJMCシリーズポイント対象大会とみなす。
- ④ 途中棄権(DNF)はカウントしない。

JMCシリーズ I 加盟大会・ポイント対象大会

第0期 (2020年12月～2021年10月)

JMCシリーズ I 加盟大会

<男子3大会>

- G1: 第74回福岡国際マラソン選手権大会
- G1: 第76回びわ湖毎日マラソン大会
- G2: 第51回防府読売マラソン大会

<女子2大会>

- G1: 第40回大阪国際女子マラソン大会
- G1: 名古屋ウィメンズマラソン2021

<国際/海外レース>

JMCシリーズ I ポイント対象大会

- 東京2020オリンピック
- WAラベルレース(エリートラベル以上)

第1期 (2021年11月～2022年3月)

JMCシリーズ I 加盟大会

<男子5大会>

- G1: 第75回福岡国際マラソン選手権大会
- G1: 第70回別府大分毎日マラソン
- G1: 第10回大阪マラソン・77回びわ湖毎日マラソン統合大会
- G1: 東京マラソン2021
- G2: 第52回防府読売マラソン大会

<女子4大会>

- G1: 第41回大阪国際女子マラソン大会
- G1: 名古屋ウィメンズマラソン2022
- G1: 東京マラソン2021
- G2: 第10回大阪マラソン・77回びわ湖毎日マラソン統合大会

JMCシリーズ I ポイント対象大会

- <国際/海外レース>
- WAラベルレース(エリートラベル以上)

※第1期グレード1の大会は以下の選考競技会を兼ねる。
オレゴン2022世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考競技会
杭州2022アジア競技大会マラソン日本代表選手選考競技会

*1: パフォーマンスポイント=記録ポイント(*2)+JMCポイント(*3)

*2: WASコアリングテーブルを基に算出したポイント

*3: 大会のグレードに応じた日本人選手のみで付与する順位のポイント

JAPAN MARATHON CHAMPIONSHIP SERIES

JMCシリーズの詳細は、公益財団法人日本陸上競技連盟のWebサイトにてご確認ください。

<https://www.jaaf.or.jp/jmc-series/>

マラソングランドチャンピオンシップ チャレンジ (MGCチャレンジ)

OVERVIEW Marathon Grand Championship Challenge

パリ2024オリンピック競技大会マラソン日本代表選考競技会として2023年秋にマラソングランドチャンピオンシップ (以下、MGC) の大会となります。



「MGCチャレンジ指定大会」

■ JMC シリーズI 加盟大会

<男子5大会>

- G1: 第75回福岡国際マラソン選手権大会
- G1: 第70回別府大分毎日マラソン
- G1: 第10回大阪マラソン・77回びわ湖毎日マラソン統合大会
- G1: 東京マラソン2021
- G2: 第52回防府読売マラソン大会

<女子4大会>

- G1: 第41回大阪国際女子マラソン大会
- G1: 名古屋ウィメンズマラソン2022
- G1: 東京マラソン2021
- G2: 第10回大阪マラソン・77回びわ湖毎日マラソン統合大会

【MGC進出条件】

条件	性別	2023年大会	2019年大会
着順+記録① ※上位対象	男子	G1: 1~3位+2時間10分00秒以内 ^{※1} G2: 1位+2時間10分00秒以内 ^{※1}	上位(3位以内)+2時間11分00秒
	女子	G1: 1~3位+2時間28分00秒 ^{※1} G2: 1位+2時間28分00秒 ^{※1}	上位(3位以内)+2時間28分00秒
着順+記録② ※下位対象	男子	G1: 4~6位以内+2時間09分00秒以内 ^{※1} G2: 2~6位以内+2時間09分00秒以内 ^{※1}	下位(6位以内)+2時間10分00秒
	女子	G1: 4~6位以内+2時間27分00秒 ^{※1} G2: 2~6位以内+2時間27分00秒 ^{※1}	下位(6位以内)+2時間27分00秒
国際大会	共通	2022オレゴン世界選手権8位以内 2022杭州アジア大会3位以内	2017世界選手権8位以内 2018アジア大会3位以内
記録(1本)	男子	JMC加盟大会(G1~3)及び対象国際大会内で 2時間08分00秒以内	WA公認大会で2時間08分30秒以内
	女子	JMC加盟大会(G1~3)及び対象国際大会内で 2時間24分00秒以内	WA公認大会で2時間24分00秒以内
記録平均(2本)	男子	JMC加盟大会(G1~3)及び対象国際大会内で 2時間10分00秒以内	WA公認大会内で平均2時間11分00秒以内
	女子	JMC加盟大会(G1~3)及び対象国際大会内で 2時間28分00秒以内	WA公認大会内で平均2時間28分00秒以内
JMCランキング	男子	シリーズI(第0期・第1期)ランキング上位8名 シリーズII(第1期・第2期)ランキング上位8名 ^{※2}	—
	女子	シリーズI(第0期・第1期)ランキング上位8名 シリーズII(第1期・第2期)ランキング上位8名 ^{※2}	—

※1 今後の追加大会に関しては、大会内順位+記録について開催場所、時期、過去の実績を基に設定を強化委員会及びロードランニングコミッションで検討する。

※2 シリーズI、シリーズIIで重複が生じた場合も、繰り上げは行わない。

※国内大会の順位は外国選手を除いた順位

※指定大会は第1期の大会からとし、第0期の大会は含まない。

World Athletics (ワールドアスレティックス)

OVERVIEW

World Athletics Platinum Label

ロゴマーク / Logo Mark

国際陸上競技連盟(International Association of Athletics Federations)の名称が、2019年11月より「World Athletics(ワールドアスレティックス)」に変更となりました。日本語略称は世界陸連となり、ロゴも新たに生まれ変わりました。

The International Association of Athletics Federations (IAAF) has changed the name to World Athletics in November 2019.



ワールドアスレティックスロゴ



エリートプラチナラベル

東京マラソンは、世界陸連が世界の主要ロードレースを格付けするラベリング制度にて、エリートプラチナラベルを取得しました。
※2010年からWAロードラベル大会として運営。

The Tokyo Marathon has received Elite Platinum Label in accordance to the Label Road Race Regulations of the World Athletics.

※Since 2010, Tokyo Marathon has been approved as World Athletics Road Label Race.

WAロードラベル要件

ラベル	エリートとエリートプラチナレースは規則の定義に定められている“国際競技会”である。 プラチナラベル申請は、2020年にプラチナラベルまたは2021年にエリートプラチナラベルを認定されていた大会のみに限る(開催実績は関係ない)。
参加者	World Athleticsが定める“スコアリングテーブル - アウトドア”に該当する選手、各ジェンダー最低5名(国籍問わず)が参加していなければならない。
賞金	賞金及びタイムボーナスの金額は国籍また性別に関係なく同じでなければならない。賞金構成はWorld Athleticsが定める最低グロス金額を提供しなくてはならない。
その他	上記5位までに入賞したエリート選手の賞金のグロス金額(違約金や税金を差し引く前の金額)から1.5%を徴収する。この徴収金は、アンチドーピング基金への貢献を表す。

World Athletics Road Label Regulations

Label	All Label Races are “International Competitions” as defined in the Generally Applicable Definitions. Application for Platinum Labels shall only be accepted in relation to Races that had been granted a Platinum Label in 2020 or Elite Platinum in 2021 (irrespective of whether the Platinum Label edition took place or not).
Elite Athletes	Have at the start of at least 5 athletes per gender (irrespective of their Country or Territory representation) achieving the standard set forth by the World Athletics (“Scoring Tables of Athletics – Outdoor”).
Prize	Prize money offered to competitors, including bonuses for times achieved shall be equal for all competitors regardless of their nationality or gender. In Elite Label Races, for the overall men’s and women’s competitions, there shall be at minimum a prize structure specified by the World Athletics.
Others	Elite Label and Elite Platinum Label Races, there shall be a 1.5% levy on the published gross prize money (i.e. before any penalties and taxes) for the top 5 finishers. This levy represents the elite athletes’ and athletes’ representatives’ contribution to the anti-doping fund.

選手紹介

ATHLETES



アスリートビブス (ナンバーカード) Athlete Bibs

スタートブロック
START CORRAL

スタート時間
START TIME

アスリートビブス (ナンバーカード)の色はウェブ別
Different colors of the Athlete Bibs indicate respective route after the finish.

裏面 Back side

■マラソン Marathon

海外招待選手 Invited International

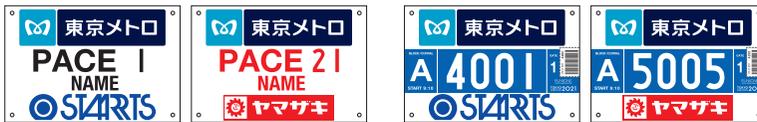
国内招待選手 Invited Japanese

エリート競技者 Elite Athletes



ペースメーカー Pacemakers

RUN as ONE - Tokyo Marathon 準エリート
Semi-Elite Athletes



一般 General Participants



チャリティランナー CHARITY Runners



■10km

ジュニア&ユース Junior & Youth

視覚障害者 Visually Impaired

Six Star Hopefuls



知的障害者 Intellectually Challenged

移植者 Organ Transplant Recipients

伴走者 Guide Runners



マラソン選手紹介

エリートレース展望 Preview of Elite Race	034
エリート選手リスト Elite Athletes List	036
エリート募集要項 Elite Race Information	039
海外招待選手 男子 International Invited Athletes MEN	041
国内招待選手 男子 Japanese Invited Athletes MEN	045
海外招待選手 女子 International Invited Athletes WOMEN	050
国内招待選手 女子 Japanese Invited Athletes WOMEN	054
ペースメーカー Pacemakers	055
RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021	056

エリートレース展望

ATHLETES

東京マラソンレースディレクター

Tokyo Marathon Race Director

早野忠昭

HAYANO, Tadaaki



このたびは新型コロナウイルス禍での大会となります。開催にあたりまして、ご尽力いただきました方々に厚く御礼申し上げます。また、感染症対策を徹底した運営を行いますのでご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

「東京マラソン2021」は、日程変更が決まって以降、選手招聘を含め、どのようなレースを目指していくべきか、大会のあり方を常に模索してきました。そして、以前から掲げてきた「グローバル・スタンダード」に即した、世界トップレベルのレースを実現するに至りました。男女ともに世界記録保持者が参戦し、日本マラソン史に残る豪華メンバーが揃ったと自負しております。

男子では2時間1分39秒の世界記録を持つエリウド・キプチョゲ(ケニア)が初めて東京を走ります。リオデジャネイロ2016オリンピックを制し、東京2020オリンピックで2連覇を果たしたことは、ご存じの通りです。世界中がコロナ禍で苦しむ中、多くの方に希望と勇気を届けたいとメッセージを頂いております。前半を61分00秒から61分20秒で折り返し、後半にペースを上げていけば、世界新記録を樹立する歴史的なシーンが見られるかもしれません。

キプチョゲを追うのが、世界歴代3位となる2時間2分48秒の自己記録を持つビルハヌ・レゲセ(エチオピア)と、世界歴代4位の2時間2分55秒のモシネット・ゲレメウ(エチオピア)です。大会2連覇中のレゲセは東京のコースを知り尽くしています。2019大会では、雨が降り、寒さが一段と厳しくなる悪条件下で見せた圧巻の走りはいまだ忘れられません。ゲレメウはロンドンマラソン2019で40km付近までキプチョゲに食らいつき、優勝争いを演じました。

世界陸上2019(ドーハ)銅メダリストのアモス・キブルト(ケニア)と世界陸上2017(ロンドン)銀メダリストのタミラト・トラ(エチオピア)といった自己記録2時間3分台の選手もいます。序盤からキプチョゲがレースを引っ張り、レゲセ、ゲレメウはもちろんだ、2時間3分台の2人もついていくでしょう。ペースメーカーが離れる30kmからの展開が楽しみです。

日本勢では、日本記録保持者の鈴木健吾(富士通)が参戦します。2021年のびわ湖毎日マラソンでは、前半は1キロを2分57.58秒のペースで進み、後半はさらにタイムを上上げる素晴らしい走りで、2時間4分56秒の日本記録をマークしました。高速レースとなる東京でキプチョゲら世界トップのハイペースについていくのか、興味は尽きません。

日本歴代5位2時間6分26秒の記録を持つ土方英和(Honda)と同6位となる2時間6分35秒の記録を持つ細谷恭平(黒崎播磨)も楽しみです。共に元旦のニューイヤー駅伝に出場し、土方は最終7区で区間賞を獲得しHondaの初優勝に貢献。また細谷は、各チームのエースが集う4区で区間新記録をマークするなど、調子はよさそうです。

The Tokyo Marathon will return within an ongoing pandemic. I would like to thank everyone taking part in organizing this event for the unforgettable effort and support. Also, we will adopt and initiate thorough preventive measures, and I would like to thank everyone for the understanding and cooperation.

Since the postponement of the Tokyo Marathon 2021, I have been pondering what sort of race I want it to be, and how to shape the elite field. I have always aimed to create a world top-level race, and therefore, after thorough consideration, I have settled on creating a high-standard race. I am proud to present the men and women world record holders, along with a line of world's top athletes never seen before in the history of the Tokyo Marathon.

In the men's, the 2:01:39 world record holder, Eliud Kipchoge from Kenya will run the Tokyo Marathon for the first time. Two-consecutive Olympic gold medalist, from Rio 2016 to Tokyo 2020, he has expressed through a video message sent to us that he hopes to send a positive message in these challenging times to all through his running. If he makes the halfway point around 60 minutes to 61 minutes and 20 seconds, we may be able to witness a new world record in history.

Going after Kipchoge, the third-fastest marathon runner, Birhanu Legese (2:02:48), and the fourth-fastest marathon runner, Mosinet Geremew (2:02:55), both from Ethiopia, will be joining the race. As the two-time defending champion, Legese understands the Tokyo Marathon course very well. I will never forget the 2019 race, the exceptional performance he showed in the extreme cold-rainy weather. As for Geremew, he has proved to be a strong athlete, coming close to winning the 2019 London Marathon by keeping up with Kipchoge up to around 40km.

In addition, the marathon bronze medalist of the World Athletics Championships Doha 2019, Amos Kipruto (KEN), and marathon silver medalist of the World Athletics Championships London 2017, Tamirat Tola (ETH), both holding a record time of sub 2:04 will also be joining the race. Most likely, Kipchoge will lead the race from early stage, following with Legese and Geremew, but I also believe that these two athletes will also be in the leading group to chase for the win. It would be an exciting race from when the last pacemaker drops out the race at 30km.

From Japan, the national record holder, Kengo Suzuki will be joining the race. At the 2021 Lake Biwa Marathon, he ran the first half in 2 minutes and 57 to 58 seconds per km, and raised the pitch in the later half, finishing the race with the national record time of 2:04:56. It will be an exhilarating race to observe if he will keep up the speedy race led by Kipchoge and other leading athletes.

We can also look forward to the fifth fastest Japanese marathon runner, Hidekazu Hijikata (2:06:26), and sixth fastest, Kyohei Hosoya (2:06:35) joining the field. Both running the New Year Ekiden 2022, Hijikata has won the last seventh ward, contributing to the team's win. As for Hosoya, he seems to be in a good condition, as he outran

土方、細谷のほかに2時間6分台の選手は高久龍(ヤクルト)、井上大仁(三菱重工)、小椋裕介(ヤクルト)、上門大祐(大塚製薬)がいます。2020年12月の福岡国際マラソンを制した吉田祐也(GMOインターネットグループ)は攻めのレースをしてください。定方俊樹(三菱重工)ら2時間7分台前半の選手たちは積極的な走りで、ぜひ2時間6分台を狙ってほしいと思います。

東京マラソン2020では大迫傑が2時間5分29秒で当時の日本記録を更新しただけでなく、日本勢19人が2時間10分を切りました。この結果は日本男子マラソンの底上げの証となった大会と自認しております。もう2時間8分台でオリンピックを狙えると思う選手や指導者は皆無で、選手からは「2時間5分台、6分台を目標に」という声が多く聞こえるようになってきました。世界基準を掲げる東京マラソンもその一因となっていれば嬉しく思います。これまでの良い流れを切らすことなく、「えっ、この選手も自己記録を更新したのか」と驚かすような、新しいパワーが出てくる今大会になることを期待しています。

日本マラソン界はリオデジャネイロ2016オリンピックから、これまでとは違うアプローチで成長を遂げてきました。日本実業団連合のマラソン特別強化策「Project EXCEED(プロジェクト・エクシード)」と代表選考レースのMGC(マラソングランドチャンピオンシップ)が二つの軸となり、タイムが伸びていきました。2018大会では、設楽悠太が16年ぶりに日本記録を更新し、褒賞金1億円を手に入れました。男子マラソン界に新時代の風が吹き、なにもにも変えたい感動があったことを鮮明に覚えています。

今回は特に女子にも注目してください。2時間14分4秒の世界記録を持つブリジット・コスゲイ(ケニア)が初参戦します。シカゴマラソン2019では従来の世界記録を1分21秒縮める驚異的なタイムで、16年ぶりに世界記録を更新しました。シカゴマラソンとロンドンマラソンを2度ずつ制したトップランナーがどのような走りを見せてくれるのでしょうか。

そのほかの海外勢では2時間17分57秒で2021年のアムステルダムマラソンを優勝したアンジェラ・タヌイ(ケニア)、自己記録2時間18分18秒を持つアシェテ・ベケレ(エチオピア)が名を連ねています。

そこに割って入るのが日本勢です。東京2020オリンピック8位入賞で自己記録2時間20分29秒を持つ山麻緒(ワコール)には期待しています。野口みずきが日本記録の2時間19分12秒で走ったのはもう16年以上前です。2018年大会で、設楽が男子の日本記録を16年ぶりに更新したように、女子も止まっていた時計の針が動き出すのではないのでしょうか。

驚いたのは第1回大会の優勝者で、女子1万メートルの日本記録保持者、新谷仁美(積水化学)の参戦です。パリ2024オリンピックはマラソンで狙うと聞いています。久しぶりの42.195kmでも攻めるレースをしてください。

男子はキプチョグ、女子はコスゲイが世界最高峰のレースを展開するでしょう。男子日本勢では鈴木を中心に日本記録を狙い、女子は一山と新谷がチャレンジします。最後までハイレベルな争いを繰り広げ、記録が迫ってくれば、観ている人たちはドキドキし、胸が高鳴ります。新しい時代の扉を開けるエキサイティングな「東京マラソン2021」を存分にお楽しみください。

other distinguished runners, establishing a new record in the fourth ward.

Aside from Hijikata and Hosoya, Ryu Takaku, Hiroto Inoue, Yusuke Ogura and Daisuke Uekado, all holding a record of sub 2:06 will also toe the line. Coming up behind, we can expect Yuya Yoshida, the winner of Fukuoka International Marathon 2020, to shake up the race. And Toshiki Sadakata and other athletes holding a sub 2:07 record, will most likely compete aggressively, and I hope these men will go at it to achieve sub 2:06.

At the Tokyo Marathon 2020, not only did Suguru Osaka establish a national record, but a total of nineteen Japanese athletes finished under 2:10. That race proved to me that the overall performance of Japanese athletes is rising. I no longer hear from athletes and coaches that a record time of sub 2:09 is enough to enter the Olympics. Rather, I hear more voices from the athletes that they are aiming for sub 2:06 or 2:07. I truly hope that the Tokyo Marathon, aiming to be the world's top-level race, will be an opportunity for them to achieve their goal, and I look forward to witnessing a surprising new personal best record from all.

Since the 2016 Rio, the Japanese marathon has evolved with a new approach. With the Japan athletics enhancement program, the "Project Exceed", and the Olympic trial "Marathon Grand Championship" (MGC), the record times overall have improved. In 2018, Yuta Shitara earned an incentive bonus of one hundred million yen by achieving the national record for the first time in sixteen years. I still remember that moment to this day, of the excitement and the beginning of a new chapter in men's marathon history.

Now let's focus on the best ever women's field. 2:14:04 women's world record holder, Brigid Kosgei from Kenya will run her first Tokyo Marathon. At 2019 Chicago, she smashed the world record for the first time in sixteen years, taking 1minute 21 seconds off the previous record. Winning London and Chicago twice each, we can look forward to what sort of race she will perform. In addition, a winner of the 2021 Amsterdam Marathon (2:17:57), Angela Tanui from Kenya, and Ashete Bekere from Ethiopia, holding a personal best time of 2:18:18, will join the pack.

Jumping into that group will be the Japanese athletes. Finishing eighth with the personal best time of 2:20:29 at the Tokyo 2020 Olympics, I have great expectations for Maya Ichiyama. The women's national record of 2:19:12 was established by Mizuki Noguchi more than sixteen years ago. Like Shitara rewriting the national record for the first time in sixteen years at the 2018 event, a new chapter in women's marathon history may begin.

To my surprise, the winner of the very first Tokyo Marathon and national record holder in the 10000m, Hitomi Niiya will be joining the group. I have been informed that she will be aiming for the marathon at Paris 2024 Olympics. Even though it will be her first marathon in a while, I expect that she will run dynamically.

I imagine that Kipchoge in the men's field and Kosgei in the women's field will lead a world-class race. For the Japanese athletes, Suzuki, along with other Japanese athletes, will aim for national record, while in the women's fields, Ichiyama and Niiya will run to challenge themselves. The high standard race will unfold till the finish, and all witnesses of this race will not be able to take their eyes off, not to miss the moment of a new record. Please look forward to the exciting Tokyo Marathon 2021, the beginning of a new chapter in history.

エリート選手リスト—男子

ATHLETES

※年齢は大会当日(2022年3月6日)のものとなります。/ Age as of March 6, 2022

No.	氏名	Name	国/登録協協名 Nation	国/チーム・クラブ名 Nation / Team	年齢 Age	出場資格 記録 QT	大会名 Event	自己記録 PB
1	エリウド・キプチョゲ	KIPCHOGE, Eliud	KEN	ケニア	37	2:01:39	2018 ベルリン	2:01:39
2	ビルハヌ・レゲセ	LEGESE, Birhanu	ETH	エチオピア	27	2:02:48	2019 ベルリン	2:02:48
3	モシネット・グレメウ	GEREMEW, Mosinet	ETH	エチオピア	30	2:02:55	2019 ロンドン	2:02:45
4	アモス・キプルト	KIPRUTO, Amos	KEN	ケニア	29	2:03:30	2020 ハレンシア	2:03:30
5	タミラト・トラ	TOLA, Tamirat	ETH	エチオピア	30	2:03:39	2021 アムステルダム	2:03:39
6	ジョナサン・コリル	KORIR, Jonathan	KEN	ケニア	35	2:04:32	2021 アムステルダム	2:04:32
7	シュラ・キタタ	KITATA, Shura	ETH	エチオピア	25	2:04:49	2018 ロンドン	2:04:49
8	ラバン・コリル	KORIR, Laban	KEN	ケニア	36	2:05:58	2018 ロッテルダム	2:05:54
11	鈴木 健吾	SUZUKI, Kengo	千葉	富士通	26	2:04:56	2021 びわ湖	2:04:56
12	土方 英和	HIJIKATA, Hidekazu	埼玉	Honda	24	2:06:26	2021 びわ湖	2:06:26
13	細谷 恭平	HOSOYA, Kyohei	福岡	黒崎播磨	26	2:06:35	2021 びわ湖	2:06:35
14	高久 龍	TAKAKU, Ryu	東京	ヤクルト	29	2:06:45	2020 東京	2:06:45
15	井上 大仁	INOUE, Hiroto	長崎	三菱重工	29	2:06:47	2021 びわ湖	2:06:47
16	小椋 裕介	OGURA, Yusuke	東京	ヤクルト	28	2:06:51	2021 びわ湖	2:06:51
17	上門 大祐	UEKADO, Daisuke	徳島	大塚製薬	28	2:06:54	2020 東京	2:06:54
18	定方 俊樹	SADAKATA, Toshiaki	長崎	三菱重工	30	2:07:05	2020 東京	2:07:05
19	吉田 祐也	YOSHIDA, Yuya	東京	GMOインターネットグループ	24	2:07:05	2020 福岡国際	2:07:05
101	サイモン・カリウキ	KARIUKI, Simon	KEN/佐賀	戸上電機製作所	25	2:07:18	2021 びわ湖	2:07:18
102	菊地 賢人	KIKUCHI, Masato	東京	コニカミノルタ	31	2:07:20	2021 びわ湖	2:07:20
103	木村 慎	KIMURA, Shin	埼玉	Honda	28	2:07:20	2020 東京	2:07:20
104	間谷 賢人	KIKUTANI, Kento	愛知	トヨタ紡織	27	2:07:26	2021 びわ湖	2:07:26
105	下田 裕太	SHIMODA, Yuta	東京	GMOインターネットグループ	25	2:07:27	2020 東京	2:07:27
106	一色 恭志	ISSHIKI, Tadashi	東京	GMOインターネットグループ	27	2:07:39	2020 東京	2:07:39
107	作田 将希	SAKUDA, Masaki	東京	JR東日本	25	2:07:42	2021 びわ湖	2:07:42
108	マイケル・ギザエ	GITHAE, Michael	KEN/静岡	スズキ	27	2:07:51	2021 福岡国際	2:07:51
109	足羽 純実	ASHIWA, Atsumi	埼玉	Honda	27	2:07:54	2021 びわ湖	2:07:54
110	藤本 拓	FUJIMOTO, Taku	愛知	トヨタ自動車	32	2:07:57	2018 シカゴ	2:07:57
111	其田 健也	SONOTA, Kenya	東京	JR東日本	28	2:08:11	2021 びわ湖	2:08:11
112	大津 顕杜	OTSU, Kento	福岡	トヨタ自動車九州	30	2:08:15	2021 びわ湖	2:08:15
113	作田 直也	SAKUDA, Naoya	東京	JR東日本	27	2:08:21	2020 福岡国際	2:08:21
114	細森 大輔	HOSOMORI, Daisuke	富山	YKK	27	2:08:28	2021 びわ湖	2:08:28
115	林 奎介	HAYASHI, Keisuke	東京	GMOインターネットグループ	25	2:08:52	2021 びわ湖	2:08:52
116	久保 和馬	KUBO, Kazuma	福岡	西鉄	25	2:08:53	2021 びわ湖	2:08:53
117	宮脇 千博	MIYAWAKI, Chihiro	愛知	トヨタ自動車	30	2:09:04	2020 東京	2:08:45
118	清谷 匠	KIYOTANI, Takumi	広島	中国電力	33	2:09:13	2021 びわ湖	2:09:13
119	佐藤 悠基	SATO, Yuki	京都	SGホールディングス	35	2:09:18	2018 ベルリン	2:08:58
120	片西 景	KATANISHI, Kei	東京	JR東日本	24	2:09:27	2021 びわ湖	2:09:27
121	高宮 祐樹	TAKAMIYA, Yuki	東京	ヤクルト	34	2:09:30	2021 びわ湖	2:09:30
122	橋本 隆光	HASHIMOTO, Takamitsu	茨城	小森コーポレーション	32	2:09:43	2021 びわ湖	2:09:43
123	田中 佳祐	TANAKA, Keisuke	千葉	富士通	33	2:10:07	2021 びわ湖	2:10:07
124	堀尾 謙介	HORIO, Kensuke	愛知	トヨタ自動車	25	2:10:21	2019 東京	2:10:21
125	富安 央	TOMIYASU, Akira	東京	東京陸協	25	2:10:29	2021 びわ湖	2:10:29
126	松本 稜	MATSUMOTO, Ryo	愛知	トヨタ自動車	31	2:10:32	2020 びわ湖	2:10:32
127	小森 稜太	KOMORI, Ryota	三重	NTN	24	2:10:33	2021 びわ湖	2:10:33
128	熊谷 拓馬	KUMAGAI, Takuma	兵庫	住友電工	31	2:10:41	2021 福岡国際	2:10:41
129	中村 祐紀	NAKAMURA, Yuki	兵庫	住友電工	26	2:10:47	2021 びわ湖	2:10:47
130	斉藤 翔太	SAITO, Shota	岡山	JFEスチール	29	2:10:50	2020 別府大分	2:10:50
131	柴田 拓真	SHIBATA, Takuma	茨城	小森コーポレーション	27	2:10:48	2020 防府読売	2:10:48
132	河合 代二	KAWAI, Daiji	愛知	トーエネック	30	2:10:50	2019 びわ湖	2:10:50
133	松尾 淳之介	MATSUO, Junnosuke	大阪	NTT西日本	24	2:11:00	2020 別府大分	2:11:00
134	田中 飛鳥	TANAKA, Asuka	福岡	RUNLIFE	32	2:11:07	2020 福岡国際	2:10:13
135	吉村 大輝	YOSHIMURA, Taiki	宮崎	旭化成	29	2:11:13	2019 防府読売	2:11:13
136	渡邊 利典	WATANABE, Toshinori	東京	GMOインターネットグループ	28	2:11:17	2020 勝田	2:11:17
137	原 由幸	HARA, Yosiyuki	静岡	御殿場・滝ヶ原自衛隊	26	2:11:21	2020 防府読売	2:11:21
138	ペナード・キマニ	KIMANI, Benard	KEN/東京	コモディイイダ	28	2:11:31	2019 アイントホーフェン	2:11:31
139	濱崎 達規	HAMASAKI, Tatsunori	沖縄	なんじいAC	33	2:12:02	2021 びわ湖	2:11:26
140	松尾 良一	MATSUO, Ryoichi	宮崎	旭化成	30	2:12:02	2020 延岡西日本	2:12:02
141	鈴木 太基	SUZUKI, Taiki	東京	ELDORESO	26	2:12:09	2019 福岡国際	2:12:09
142	熊橋 弘将	KUMAHASHI, Hiromasa	兵庫	山陽特殊製鋼	27	2:12:10	2020 東京	2:12:10
143	設楽 啓太	SHITARA, Keita	千葉	日立物流	30	2:12:13	2020 東京	2:12:13
144	堀合 大輔	HORIAI, Daisuke	東京	ヤクルト	25	2:12:22	2021 びわ湖	2:12:22
145	監物 浩	KENMOTSU, Toshihiro	大阪	NTT西日本	31	2:12:41	2021 びわ湖	2:12:41
146	高田 康暉	TAKADA, Koki	兵庫	住友電工	28	2:12:45	2020 東京	2:12:45
147	大橋 秀星	OHASHI, Shusei	東京	小平市陸協	31	2:12:58	2020 東京	2:12:58
148	大崎 遼	OSAKI, Ryo	東京	東京陸協	26	2:12:59	2021 びわ湖	2:12:59
149	窪田 忍	KUBOTA, Shinobu	福岡	九電工	30	2:13:02	2018 福岡国際	2:13:02

※年齢は大会当日(2022年3月6日)のものとなります。/ Age as of March 6, 2022

No.	氏名	Name	国/登録 陸協名 Nation	国/チーム・クラブ名 Nation / Team	年齢 Age	出場資格 記録 QT	大会名 Event	自己記録 PB
150	大石 巧	OHISI, Takumi	静岡	スズキ	25	2:13:09	2021 防府読売	2:13:09
151	森 貴樹	MORI, Takaki	千葉	モントブラン	40	2:13:16	2021 びわ湖	2:13:16
152	高橋 雅人	TAKAHASHI, Masato	東京	TRACK TOKYO	28	2:13:17	2021 びわ湖	2:13:17
153	朝賀 勇也	ASAGA, Yuya	新潟	高田自衛隊	34	2:13:20	2021 びわ湖	2:13:20
154	田口 雅也	TAGUCHI, Masaya	埼玉	Honda	29	2:13:36	2021 びわ湖	2:13:36
155	吉田 亮吉	YOSIDA, Ryoichi	福岡	九電工	26	2:13:49	2021 びわ湖	2:13:49
156	國司 寛人	KUNISHI, Hiroto	宮崎	旭化成	28	2:13:54	2020 東京	2:13:54
157	安藤 貴信	ANDO, Takanobu	東京	東京陸協	24	2:14:06	2021 びわ湖	2:14:06
158	佐藤 諒太	SATOH, Ryouta	東京	警視庁	26	2:14:11	2021 びわ湖	2:14:11
159	加藤 平	KATO, Taira	埼玉	新元元工業	28	2:14:16	2021 福岡国際	2:14:16
160	坂本 智史	SAKAMOTO, Tomonori	神奈川	ランニング逗子	35	2:14:21	2018 静岡	2:13:49
161	岡山 春紀	OKAYAMA, Haruki	東京	コモディイダ	27	2:14:31	2021 びわ湖	2:14:31
162	ダニエル・ムイバ キトニー	MUIVA KITONYI, Daniel	KEN/東京	TRACK TOKYO	28	2:14:41	2019 長野	2:14:41
163	杉本 隼	SUGIMOTO, Shun	滋賀	滋賀陸協	27	2:15:17	2020 福岡国際	2:15:17
164	河野 孝志	KONO, Takashi	熊本	豊岡ランニングクラブ	38	2:15:19	2021 びわ湖	2:15:19
165	湯澤 舜	YUZAWA, Shun	京都	SGホールディングス	25	2:15:30	2019 北海道	2:15:30
166	秋山 清仁	AKIYAMA, Kiyohito	愛知	愛知製鋼	27	2:15:35	2021 びわ湖	2:15:35
167	渡邊 清紘	WATANABE, Kiyohiro	山形	NDソフト	35	2:15:40	2021 びわ湖	2:15:40
168	有村 優樹	ARIMURA, Yuki	宮崎	旭化成	29	2:15:40	2019 大田原	2:15:40
169	川内 鮮輝	KAWAUCHI, Yoshiki	埼玉	Jaybird	31	2:15:50	2021 びわ湖	2:15:50
170	齋藤 拓也	SAITO, Takuya	東京	日税ビジネス	34	2:16:10	2020 東京	2:16:10
171	曾宮 道	SOMIYA, Toru	静岡	見次クラブ	42	2:16:15	2021 福岡国際	2:16:15
172	森川 翔平	MORIKAWA, Shohei	兵庫	山陽特殊製鋼	29	2:16:21	2020 東京	2:14:53
173	瀬口 啓太	SEGUCHI, Keita	兵庫	兵庫ハンモックAC	33	2:16:25	2021 びわ湖	2:16:25
174	門出 康孝	MONDE, Yasutaka	東京	TEAMITO	30	2:16:29	2020 福岡国際	2:16:29
175	小泉 雄輝	KOIZUMI, Yoshiki	千葉	CUCサポート	28	2:16:31	2019 東京	2:13:50
176	秋山 太陽	AKIYAMA, Taiyo	東京	森ビル	31	2:16:32	2021 福岡国際	2:16:32
177	開上 知弘	KAIJO, Tomohiro	石川	金沢市役所	33	2:16:32	2019 福岡国際	2:16:32
178	久本 駿輔	HISAMOTO, Shunsuke	大阪	GRIab	31	2:16:37	2021 びわ湖	2:16:37
179	山田 学	YAMADA, Manabu	静岡	スズキ	29	2:16:43	2021 びわ湖	2:16:43
180	宮川 慎太郎	MIYAKAWA, Shintaro	東京	警視庁	27	2:16:44	2021 びわ湖	2:16:44
181	渋川 裕二	SHIBUKAWA, Yuji	群馬	前橋市陸協	29	2:16:50	2021 びわ湖	2:16:50
182	山口 純平	YAMAGUCHI, Jumpei	東京	ELDORESO	25	2:16:51	2021 福岡国際	2:16:51
183	山田 泰生	YAMADA, Hiroki	東京	東京陸協	29	2:16:52	2021 びわ湖	2:16:52
184	大塚 良軌	OTSUKA, Yoshiki	愛知	Run up	35	2:16:54	2021 びわ湖	2:11:40
185	行場 竹彦	GYOBA, Takehiko	神奈川	鳩印G&T川崎	36	2:16:55	2021 びわ湖	2:16:55
186	牛山 純一	USHIYAMA, Junichi	長野	CITY RUNNER	38	2:17:03	2021 金沢	2:17:03
187	花井 秀輔	HANAI, Shusuke	愛知	皇學館大学	21	2:17:04	2021 びわ湖	2:17:04
188	甲斐 大貴	KAI, Hiroki	東京	JOHHOKU CABALLO	27	2:17:09	2021 びわ湖	2:17:09
189	柱 欽也	HASHIRA, Kinya	東京	警視庁	34	2:17:29	2020 別府大分	2:15:51
190	三野 貴史	MINO, Takashi	千葉	松戸市陸協	29	2:17:32	2021 びわ湖	2:17:32
191	齋藤 真也	SAITO, Shinya	山形	天童東村山地区陸協	29	2:17:34	2019 東京	2:17:34
192	辻川 諒	TSUJIKAWA, Ryo	千葉	千葉陸協	24	2:17:39	2021 金沢	2:17:39
193	柴田 憲志	SHIBATA, Kenshi	三重	三重陸協	31	2:17:39	2020 別府大分	2:17:39
194	藤松 利之	FUJIMATSU, Toshiyuki	神奈川	川崎市陸協	34	2:17:45	2021 びわ湖	2:17:45
195	松本 翔	MATSUMOTO, Sho	東京	日税ビジネス	36	2:17:47	2021 びわ湖	2:13:38
196	仲村 尚毅	NAKAMURA, Naoki	宮崎	旭化成	26	2:17:49	2021 びわ湖	2:17:49
197	福村 拳太	FUKUMURA, Kenta	石川	石川陸協	27	2:18:02	2021 金沢	2:18:02
198	高橋 幸二	TAKAHASHI, Koji	千葉	オキ・ホールディングス	35	2:18:11	2021 びわ湖	2:18:11
199	秋澤 啓尚	AKIZAWA, Hironao	神奈川	横須賀市陸協	26	2:18:15	2020 びわ湖	2:18:15
200	児玉 雄介	KODAMA, Yusuke	東京	サーチファーム・ジャパンRC	35	2:18:16	2021 防府読売	2:16:16
201	寺田 健太郎	TERADA, Kentaro	東京	NTT東京	23	2:18:18	2019 さいたま国際	2:18:18
202	岡野 良祐	OKANO, Ryoosuke	千葉	千葉陸協	38	2:18:18	2020 東京	2:18:18
203	井上 直紀	INOUE, Naoki	大阪	クラブR2西日本	34	2:18:18	2020 勝田	2:15:05
204	ニコラス・コシンベイ	KOSIMBEI, Nicholas	KEN/富山	YKK	25	1:00:20	2019 リスボンハーフ	1:00:20
205	野中 優志	NONAKA, Masashi	大阪	大阪ガス	26	1:00:58	2020 全日本実業団ハーフ	1:00:58
206	荻久保 寛也	OGIKUBO, Tomoya	東京	ヤクルト	24	27.44.74	2021 八王子ロングディスタンス	27.44.74
207	小山 直城	KOYAMA, Naoki	埼玉	Honda	25	27.55.16	2021 ホクレンディスタンス	27.55.16
208	中澤 雄大	NAKAZAWA, Yudai	福島	中央大学	21	1:02:58	ハーフ/主催者推薦	1:02:58
209	細谷 翔馬	HOSOYA, Shoma	宮城	帝京大学	22	1:03:30	ハーフ/主催者推薦	1:03:30
210	湯浅 仁	YUASA, Jin	宮崎	中央大学	20	1:03:57	ハーフ/主催者推薦	1:03:57
211	津田 将希	TSUDA, Masaki	福岡	順天堂大学	22	29.12.33	10,000m/主催者推薦	29.12.33

エリート選手リスト—女子

》ATHLETES《

Elite Athletes List WOMEN

※年齢は大会当日(2022年3月6日)のものとなります。/ Age as of March 6, 2022

No.	氏名	Name	国/登録 陸協名 Nation	国/チーム・クラブ名 Nation / Team	年齢 Age	出場資格 記録 QT	大会名 Event	自己記録 PB
51	ブリジット・コスゲイ	KOSGEI, Brigid	KEN	ケニア	27	2:14:04	2019 シカゴ	2:14:04
52	アンジェラ・タヌイ	TANUI, Angela	KEN	ケニア	29	2:17:57	2021 アムステルダム	2:17:57
53	アシェテ・ケベテ	BEKERE, Ashete	ETH	エチオピア	33	2:18:18	2021 ロンドン	2:18:18
54	ヒウォト・ゲブレキダン	GEBREKIDAN, Hiwot	ETH	エチオピア	26	2:19:35	2021 ミラノ	2:19:35
55	ゴティトム・ゲブレシラシエ	GEBRESLASE, Gotytom	ETH	エチオピア	27	2:20:09	2021 ベルリン	2:20:09
56	サラ・ホール	HALL, Sara	USA	アメリカ	38	2:20:32	2020 チャンドラー	2:20:32
57	ヘレン・ベケレ	BEKELE, Helen	ETH	エチオピア	27	2:21:01	2019 東京	2:21:01
61	一山 麻緒	ICHIYAMA, Mao	京都	ワコール	24	2:20:29	2020 名古屋	2:20:29
62	新谷 仁美	NIIYA, Hitomi	東京	積水化学	34	1:06:38	2020 ヒューストンハーフ	1:06:38
301	大森 菜月	OMORI, Natsuki	大阪	ダイハツ	27	2:28:38	2021 名古屋	2:28:38
302	兼重 志帆	KANESHIGE, Shiho	東京	GRIlab関東	32	2:28:51	2020 大阪国際女子	2:28:51
303	下門 美春	SHIMOKADO, Miharu	埼玉	埼玉医科大学G	31	2:29:38	2018 ゴールドコースト	2:27:54
304	岡田 唯	OKADA, Yui	徳島	大塚製薬	27	2:32:00	2020 名古屋	2:32:00
305	水口 瞳	MIZUGUCHI, Hitomi	東京	ユニクロ	25	2:32:33	2020 大阪国際女子	2:32:33
306	藤澤 舞	FUJISAWA, Mai	北海道	札幌エクセルAC	47	2:35:52	2021 金沢	2:35:52
307	澤島 朋美	SAWAHATA, Tomomi	埼玉	埼玉陸協	29	2:35:58	2018 さいたま国際	2:35:58
308	綾部 しのぶ	AYABE, Shinobu	東京	DreamAC	42	2:40:31	2019 東京	2:40:31
309	鈴木 絵里	SUZUKI, Eri	秋田	秋田陸協	37	2:42:35	2020 東京	2:42:35
310	廣瀬 光子	HIROSE, Mitsuko	東京	東京WINGS	47	2:42:45	2019 勝田	2:30:27
311	高野 美幸	TAKANO, Miyuki	埼玉	埼玉医科大学G	27	2:43:25	2021 名古屋	2:43:25
312	松本 恭子	MATSUMOTO, Kyoko	千葉	千葉陸協	51	2:43:42	2018 つくば	2:43:21
313	土屋 直子	TUTIYA, Naoko	静岡	静岡陸協	46	2:45:38	2021 富山	2:35:12
314	近藤 瞳	KONDO, Hitomi	東京	東京陸協	32	2:45:41	2020 東京	2:45:41
315	仲田 光穂	NAKATA, Miho	千葉	千葉陸協	32	2:45:42	2020 大阪国際女子	2:45:42
316	安川 沙弥香	YASUKAWA, Sayaka	石川	Awake	39	2:46:14	2018 さいたま国際	2:44:40
317	菅生 晶子	SUGO, Akiko	東京	東京陸協	27	2:46:58	2019 東京	2:46:15
318	森田 光希	MORITA, Miki	東京	東京陸協	37	2:47:31	2020 東京	2:47:31
319	文村 美和	FUMIMURA, Miwa	大分	大分陸協	48	2:47:32	2020 大阪国際女子	2:47:32
320	兼松 藍子	KANEMATSU, Aiko	埼玉	TEAM RxL	41	2:47:53	2021 大阪国際女子	2:47:53
321	米谷 利佳	YONETANI, Rika	愛知	庄内RT	40	2:48:00	2019 神戸	2:48:00
322	青山 由佳	AOYAMA, Yuka	神奈川	相模原市役所RC	35	2:48:02	2021 防府読売	2:47:22
323	中村 美香	NAKAMURA, Mika	東京	東京陸協	50	2:48:23	2019 別府大分	2:48:23
324	高野 温菜	TAKANO, Haruna	東京	ヒヤメシRC	26	2:48:27	2021 青島太平洋	2:48:27
325	河口 恵	KAWAGUCHI, Megumi	福岡	福岡陸協	26	2:48:31	2021 大阪国際女子	2:48:31
326	小川 夕希	OGAWA, Yuki	東京	JOHHOKU CABALLO	29	2:48:44	2018 つくば	2:48:12
327	森田 香織	MORITA, Kaori	神奈川	パナソニック	26	1:10:28	2021 全日本実業団ハーフ	1:10:10
328	加世田 梨花	KASEDA, Rika	大阪	ダイハツ	23	31. 39. 86	2020 日本陸上競技選手権	31. 39. 86

東京マラソン2021エリート募集要項

》ATHLETES《

Elite Race Information

※大会名称などその他の情報→P6-7

1.大会名称	東京マラソン 2021(英文名: Tokyo Marathon 2021) 兼ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ 兼オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼杭州 2022 アジア競技大会マラソン日本代表選手選考競技会 兼マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ 兼アボット・ワールドマラソンメジャーズシリーズ XIV
2.主催	一般財団法人東京マラソン財団
3.共催	公益財団法人日本陸上競技連盟、東京都、読売新聞社、日本テレビ放送網、フジテレビジョン、産経新聞社、東京新聞
4.後援	スポーツ庁、国土交通省、観光庁、特別区長会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本バラスポーツ協会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、公益社団法人東京都医師会、公益財団法人東京防災救急協会、東京民間救急コールセンター登録事業者連絡協議会、公益社団法人東京都看護協会、公益財団法人東京観光財団、東京都町会連合会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会、公益財団法人東京都体育協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、報知新聞社、ラジオ日本、サンケイスポーツ、夕刊フジ、ニッポン放送、東京中日スポーツ
5.主管	公益財団法人東京陸上競技協会
6.運営	協力公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人関東パラ陸上競技協会
7.特別協賛	東京地下鉄株式会社
8.日程	2022年3月6日(日)9:10スタート
9.コース	東京マラソンコース(日本陸上競技連盟・ワールドアスレティックス/AIMS 公認コース) 東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～東京駅前・行幸通り
10.参加資格	(1) 次の①・②・③の条件を満たす競技者 ① 2021年度日本陸上競技連盟登録競技者 ② 2022年3月6日現在満19歳以上の者 ③ 国内外の公認競技会で2018年3月1日以降申込期日までに下記の公認記録を出した者 男子マラソン2時間21分以内、ハーフマラソン1時間01分00秒以内、10000m28分00秒以内 女子マラソン2時間52分以内、ハーフマラソン1時間11分00秒以内、10000m32分00秒以内 (2) 主催者または日本陸上競技連盟が推薦する男女競技者 (3) 主催者または日本陸上競技連盟が招待する海外・国内男女競技者
11.競技規則	2021年ワールドアスレティックス(World Athletics:WA)並びに日本陸上競技連盟規則及び本大会規定による。 なお本大会は、ワールドアスレティックスが認定するエリートプラチナラベルであるので、World Athletics Road Race Label Regulations (ワールドアスレティックス・ロードレースラベリング規定)も適用される。
12.定員	男女計100人
13.参加料	23,300円(PCR検査費用・事務手数料、消費税込み) ※参加料の振込みについては、出場決定通知と合わせて別途案内する。
14.参加申込	(1) 期間 2021年12月14日(火)から2022年1月7日(金)17:00 必着 (2) 方法氏名、フリガナ、生年月日、所属名を記載し、elite2021@tokyo42195.org へ「エリート参加希望」というタイトルで電子メールにより連絡すること。追ってエントリーフォームを返信する。
15.出場者決定	2022年1月17日(月)以降、通知する。
16.表彰	「東京マラソン2021」の総合成績で男女第1位から第8位を表彰する。
17.賞金	1位 11,000,000円、2位 4,000,000円、3位 2,000,000円、4位 1,000,000円、5位 750,000円、 6位 500,000円、7位 400,000円、8位 300,000円、9位 200,000円、10位 100,000円 世界記録 30,000,000円(男女1位のみ) 日本記録 5,000,000円(男女国内1位のみ) 大会記録 3,000,000円(男女1位のみ) ※1位賞金については、賞金と副賞を一本化。 ※金額はいずれも税込み。
18.選手受付	2022年3月5日(土)午前中(予定)京王プラザホテル(大会当日は、受付を行わない。) ※選手受付時間は午前中(予定)に行うので注意すること。 ※エリート選手は、大会前のドーピング検査の対象となる場合があることから、受付は選手本人が行うこと。

19. テクニカルミーティング	2022年3月5日(土) 午後(予定) 実施方法を含め、別途参加案内にて通知予定。
20. スペシャルドリンク受付	※希望者のみ 2022年3月6日(日) 6:00～7:00 京王プラザホテル ※ 容器は各自で準備のこと(装飾物を含めたサイズ: 直径8cm、高さ 35cmまで) ※ スペシャルドリンクテーブルは、一定時間経過後撤去する。
21. 個人情報の取り扱いについて	主催者及び日本陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(ランキング等)に利用する。また、主催者及び日本陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。
22. ドーピング・コントロール	<ol style="list-style-type: none"> (1) 本競技会は、ワールドアスレティックスアンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。 (2) TUE 申請について禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(http://www.playtruejapan.org/)を確認すること。 (3) 競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。 (4) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。 (5) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること(注意:2020年12月末までに日本陸連に18歳未満競技者親権者同意書を提出している場合でも、検査時に18歳未満であればJADAに当該同意書を提出すること)。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。 (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。 (7) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。 (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。
23. その他	<ol style="list-style-type: none"> (1) 本大会は、ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ男女グレード1の大会として実施する。 (2) 参加にあたっては、本大会要項並びに各種規約(「エントリー規約」及び「感染症予防対策等に関する規約」等)を確認のこと(https://www.marathon.tokyo/2021/about/outline/)。 (3) 主催者による健康検査は行わない。各自の責任において最良の健康状態で参加すること。なお、受付時に主催者が指定するPRC検査を実施する。主催者が指定するPCR検査で陽性判定を受けた場合は参加することができない。また大会当日、スタートエリアにおいて検温を実施し、主催者が定めた体温以上の場合は、大会係員の指示に従うこと。 (4) 日本政府が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合がある。 (5) 競技者が大会参加中に被った傷害または疾病に対しては、応急処置までを行う。 (6) 大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。 (7) 賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。 (8) 本大会は国内の関連するすべての法令を遵守し実施する。

海外招待選手 男子

ATHLETES

No.
01

エリウド・キプチョゲ (ケニア)

KIPCHOGE, Eliud (KEN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 5 Nov. 1984

AGE : 37

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:01:39	ベルリン (Berlin)	1	2018

世界ナンバーワンの称号は今、この男以外に使うことはできない。五輪金メダルも世界記録も、キプチョゲが持っているのだ。

若い頃は5000mで大活躍した。2003年にU20世界記録をマークすると、同年のパリ世界選手権で金メダルを取って名を馳せた。11年までの五輪&世界選手権5000mでメダル4個と強さを発揮していた。

13年にマラソンに進出。2戦目の同年9月のベルリンでは2位と敗れたが、14年からはアボット・ワールドマラソンメジャーズを中心に勝ち続けた。16年リオ五輪でも金メダルを取り、夏場の世界大会でも強さを証明した。18年には2時間01分39秒の世界記録を樹立。19年には非公認レースながら人類初の2時間突破(1時間59分40秒)をやったのけた。20年にマラソンの連勝は「10」でストップしたが、21年東京五輪では2位に大差で五輪史上3人目の男子マラソン2連覇を達成。37歳は最強伝説を継続中だ。

Without a doubt, Kipchoge is the best marathoner in the world. He is an Olympic gold medalist and the world record holder.

When he was young, he dominated 5000m. In 2003, he established the junior world record, and in that same year, achieved a gold medal at the World Championships in Paris. Within eleven years, he proved his absolute strength by achieving a total of four medals in 5000m at Olympics and World Championships combined.

He made his marathon debut in 2013. In September that year, at his second marathon, he finished second place in Berlin. In his debut year he missed the win, but from 2014, he began to dominate the Abbott World Marathon Majors by achieving consecutive wins. At 2016 Rio, he won a gold medal, proving his strength even in summer events. In 2018, he established the world record of 2:01:39. In 2019, he became the first man ever to run an unofficial sub-2 hour (1:59:40). His straight marathon win stopped in 2020 with his tenth race. But in 2021, he retained the men's Olympic marathon title by delivering a dominating performance in the Tokyo Olympics, becoming the third men in Olympic history to achieve consecutive gold medals. The 37-year-old continues to rewrite history.

No.
02

ビルハヌ・レゲセ (エチオピア)

LEGESE, Birhanu (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 11 Sep. 1994

AGE : 27

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:02:48	ベルリン (Berlin)	2	2019

2019年ベルリンで2時間02分48秒の世界歴代3位をマークした世界有数のランナー。20年バレンシアでは2時間03分18秒と、セカンド記録でも歴代3位も出している。トラックの実績はキプチョゲや、歴代2位のケネニサ・ベケレ(エチオピア)に劣るが、マラソンへの適性は高い。

そのレゲセが得意としている大会が東京で、19年、20年と2連勝中だ。大会記録はウィルソン・キプサング(ケニア)が17年に出した2時間03分58秒だが、レゲセは19年に2時間04分48秒の大会歴代2位で走っている。その年は気温5度の寒さに、雨が降る最悪のコンディションだった。大半の選手が自己記録を大きく下回ったが、レゲセは自己記録に33秒差と迫り、2位に2分00秒の大差をつけた。20年も2時間04分15秒と大会歴代2位記録を更新した。

他のマラソンでは優勝経験がないが、東京での強さは他の追従を許さない。

Became the third fastest man in men's history by marking 2:02:48 at 2019 Berlin. In 2020 Valencia, his second-best personal record of 2:03:18 is also the world's third fastest record. Compared to Kipchoge and Kenenisa Bekele, who is the second fastest man in history, he may be weak in track events, but his compatibility with marathons is high.

Winning consecutively between in 2019 and 2020, he understands the Tokyo Marathon course well. Despite the awful cold weather (temp. drop to 5 Celsius), Legese recorded 2:04:48 in 2019, marking it as the second fastest course record (CR 2:03:58, Wilson Kipsang, 2017). In that event, the majority of the athletes were drastically short of their personal best time, but Legese came 33 seconds close to his personal best, while creating a two-minute gap between the rest. In the 2020 event, he marked second fastest course record clocking at 2:04:15.

No. 03 **モシネト・ゲレメウ** (エチオピア)
GEREMEW, Mosinet (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 12 Feb. 1992
AGE : 30

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:02:55	ロンドン (London)	2	2019

記録も勝負強さも世界のトップレベルのランナーだ。2019年ロンドンでキプチョゲには敗れたが、2時間02分55秒の世界歴代4位で走った。半年後のドーハ世界選手権では暑さのなか銀メダルと、勝負強さも示した。

15年の世界選手権10000m11位と、トラックが苦手なわけではないが、その頃からハーフマラソンを主戦場としていた。14年の59分11秒を筆頭に15年、18年、19年と4シーズンで59分台で走り、16年から19年まで6連勝もしている。

マラソンには17年から進出。2レース目の同年ベルリンを2時間06分12秒で走ると、18年ドバイでは2時間04分00秒で優勝。19年2時間02分55秒、20年2時間06分04秒、21年2時間04分41秒と、19年以降は3年連続ロンドンでシーズンベストを出している。

アボット・ワールドマラソンメジャーズではベルリン3位、シカゴ2位、ロンドン2位が最高成績。東京で初優勝に挑戦する。

His record and strength are world class. He lost to Kipchoge at 2019 London, but marked the world's fourth fastest time of 2:02:55. Six months later, at the World Championships in Doha, he won a silver medal in the intense heat.

Finishing eleventh in 10000m at the 2015 World Championship, it's not that he is weak in track events, but since then, he has been focusing on the half marathon road race. Starting with a record time of 59.11 in 2014, he also marked sub-60min in 2015, 2018, and 2019, while winning six races between 2016 to 2019.

He made his marathon debut in 2017. In his debut year, he marked 2:06:12 at his second race in Berlin, and in 2018 in Dubai, he achieved his first win with the time of 2:04:00. Since 2019, he entered London consecutively, recording consecutive season best times of 2019-2:02:55, 2020-2:06:04, 2021-2:04:41.

Within Abbott World Marathon Majors, he has records in finishing third at Berlin, second at Chicago and London. He will come to Tokyo to go for his first win in the majors.

No. 04 **アモス・キプルト** (ケニア)
KIPRUTO, Amos (KEN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 16 Sep. 1992
AGE : 29

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:03:30	バレンシア (Valencia)	4	2020

派手さはないが、2020年バレンシアで出した2時間03分30秒は世界歴代12位で、19年ドーハ世界選手権では銅メダルと、タイムも勝負強さも世界レベルの選手。

日本では過去3回のマラソン歴がある。18年東京では2時間06分33秒で3位。設楽 悠太(Honda)が2時間06分11秒の日本記録(当時)を出したレースで、40km過ぎに設楽に抜かれている。

2回目は20年東京で2時間08分00秒の18位。大迫 傑が2時間05分29秒の日本記録(当時)を出したレースで、やはり大迫に30km過ぎに抜かれている。そして21年東京五輪(札幌)では、独走するキプチョゲを追う集団で30kmまでは走っていたが、35km以降で途中棄権した。

今回の東京で優勝争いができれば、キプチョゲやレゲセと対等に戦うこと、日本のマラソンで会心の走りをするこの2つを、同時に達成できる。

Marking the twelfth fastest men's marathon record of 2:03:30 at 2020 Valencia, and achieving bronze medal at Doha, he has demonstrated world class speed and performance.

He has a history of running three marathons in Japan. At 2018 Tokyo, he finished third with the time of 2:06:33, while Yuta Shitara surpassed him after 40km, finishing second with the national record (at the time) of 2:06:11.

His second marathon in Japan was 2020 Tokyo, finishing eighteenth with the time of 2:08:00. At this event too, past 30km, he was surpassed by a Japanese athlete who marked a national record at the time (Suguru Osako-2:05:29). Lastly, his third marathon is the Tokyo Olympics, where he kept up with the group led by Kipchoge up to 30km, but retired after 35km.

If he can stay strong in Tokyo, not only will he prove that his strong enough to compete against Kipchoge and Legese, but it will also become his first satisfying marathon experience in Japan.

海外招待選手 男子

ATHLETES

No.
05

タミラト・トラ (エチオピア)

TOLA, Tamirat (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 11 Aug. 1991
AGE : 30

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:03:39	アムステルダム (Amsterdam)	1	2021

2016年リオ五輪は10000mで銅メダル、17年世界選手権はマラソンで銀メダル。トラック&マラソンとも実績を持つ。

トラの16年から17年の戦績は素晴らしかった。16年5月に26分57秒33と10000mの自己記録を25秒も更新すると、8月のリオ五輪で銅メダルまで駆け上がった。17年は1月のドバイマラソンに2時間04分11秒で優勝。14年に2レースを走ってはいたが、2年3カ月ぶりのマラソンで自己記録を2分6秒も更新し、2位に2分35秒もの大差をつけた。4月にはブラハハーフマラソンに59分37秒の自己新で優勝し、8月の世界選手権で銀メダルと、マラソンでも世界トップの仲間入りを果たした。

18年は2時間04分06秒の自己新を出したが、19~20年は2時間6分台が続いていた。しかし昨年のアムステルダムに2時間03分39秒の世界歴代17位で優勝。30歳初レースで3年ぶりに自己記録を更新した。

Bronze medal in 10000m at 2016 Rio, and silver medal in marathon at 2017 World Championship. He holds astonishing records in both track and road events.

From 2016 to 2017, his achievements were remarkable. Shortly after marking his 10000m personal best time of 26:57.33 by shaving twenty-five seconds in May 2016, he achieved a bronze medal in August at 2016 Rio. In January 2017, he won the Dubai marathon with a time of 2:04:11. It's been two years and three months since he ran two marathons in 2014, and yet, he managed to shave off 2 minutes and 6 seconds, while gapping 2 minutes and 35 seconds between the second finisher. He made his name known by snatching the win with a personal best time of 59:37 at the Prague Half Marathon in April, and later achieving a silver medal at the World Championship in August.

He recorded his personal best time of 2:04:06 in 2018, but between 2019-2020, his record has been around sub 2:07. However, last year at Amsterdam, he won the race by recording the world's seventeenth fastest marathon time of 2:03:39. His first race at age thirty, he rewrote his personal best time.

No.
06

ジョナサン・コリル (ケニア)

KORIR, Jonathan (KEN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 20 Nov. 1986
AGE : 35

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:04:32	アムステルダム (Amsterdam)	4	2021

年齢は35歳だが、キャリア的には“着実に成長中の新鋭”といえる選手だ。

初マラソンは17年ナイロビで、2時間17分40秒の19位と平凡なスタートだった。しかし3レース目の18年アムステルダムで2時間06分51秒(3位)と自己記録を大幅に更新すると、19年ベルリンで2時間06分45秒(4位)、21年エンスヘーデで2時間06分40秒(2位)と安定したタイムを続け、21年10月のアムステルダムで2時間04分32秒(4位)まで自己記録を伸ばしてきた。

今大会に出場するトップ選手とのタイム差からも、コリルの成長ぶりがわかる。19年ベルリンでは2位のレゲセに3分37秒差をつけられたが、21年エンスヘーデでは優勝したキプチョゲと2分10秒差、同年アムステルダムでは優勝したトラと53秒差だった。

成長中の35歳が、今大会の優勝争いに加わってくる可能性は高い。

He may be age thirty-five, but looking at his past achievements, we can say he is a steadily growing athlete.

His first marathon was 2017 Nairobi, finishing nineteenth with the average debut time of 2:17:40. However, at his third marathon at 2018 Amsterdam, he shortened his personal best time drastically, placing third with the time of 2:06:51. Following years, he continued to improve his personal best as follows: 2019 Berlin-2:06:45 (4th), 2021-Enschede 2:06:40 (2nd), and October 2021 Amsterdam-2:04:32 (4th).

Comparing his time to other athletes, and observing his past performances, it is obvious that he has grown as an athlete. At 2019 Berlin, Korir was 3 minute and 37 seconds behind Legese. But at 2021 Enschede, he was only 2 minutes and 10 seconds behind the winning Kipchoge, and that same year, only 53 seconds behind the winning Tola at Amsterdam.

We can expect the thriving 35-year-old to keep up with the first group.

No. 07

シユラ・キタタ (エチオピア)

KITATA, Shura (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 9 Jun. 1996

AGE : 25

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:04:49	ロンドン (London)	2	2018

4年連続ロンドンでシーズンベストをマークしている選手で、20年大会では優勝し、キプチョゲにも勝っている。

19歳の2015年からマラソンを走り始め、3年目の17年フランクフルトで2時間05分50秒まで記録を伸ばし、18年以降はアボット・ワールドマラソンメジャーズに参戦。ロンドンでは18年大会で2位、記録も2時間04分49秒の自己新を出した。優勝したキプチョゲには32秒差の健闘だった。19年ロンドンは2時間05分01秒の4位で、優勝したキプチョゲとの差は2分24秒と開いた。だが20年ロンドンについては2時間05分41秒で優勝。キプチョゲは不調で8位に終わったレースだった。

しかし21年の東京五輪(札幌)はキプチョゲが連続金メダルを獲得したのに対し、キタタは10kmも行かないうちに途中棄権した。5回目の対決となる今大会で、キプチョゲとどんな戦いをするか注目される

Marking four consecutive seasons best at the London Marathon, he is the winner of the 2020 London, beating Kipchoge.

Began marathon running in 2015 at the age of nineteen. By third year into his career, he improved his time to 2:05:50 at 2017 Frankfurt, and from 2018, he has begun challenging himself to Abbott World Marathon Majors. At London 2018, he placed second with the personal best of 2:04:49, only 32 seconds behind the winning Kipchoge. But at 2019 London, the gap between winning Kipchoge widened to 2 minutes and 24 seconds, finishing fourth with the time of 2:05:04. Later, at 2020 London, he achieved his first victory with the time of 2:05:41, whereas Kipchoge placed shocking eighth-place.

On the contrary, at the Tokyo Olympics (Sapporo), Kipchoge snatched his gold medal, whereas Kitata fell off the race even before reaching 10km. This Tokyo Marathon will be his fifth event to compete head-to-head against Kipchoge. All eyes will be on him.

No. 08

ラバン・コリル (ケニア)

KORIR, Laban (KEN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 30 Jun. 1985

AGE : 36

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:05:54	アムステルダム (Amsterdam)	4	2016

オランダ国内のマラソンで強さを発揮している36歳のベテラン。初マラソンは2011年のアムステルダムで、2時間06分05秒の2位とデビュー戦で好成績を取めた。だが、翌12年は4月のボストン、10月のシカゴと米国で2大会に出場したが、ボストンが2時間15分29秒の6位、シカゴが2時間09分52秒の11位。13~15年も2時間7分を切る事ができなかった。

しかし16年に、5年ぶりに出場したアムステルダムで2時間05分54秒の4位。自己記録も5年ぶりに更新した。17~18年は4月のロッテルダム、10月のアムステルダムとオランダのマラソンに絞り、2時間05分58秒~2時間07分01秒で4レースを走った。

19年はバルセロナとハンブルク、ドーハ世界選手権を走ったが、2時間09分36秒がシーズンベストで世界選手権も11位といまひとつだった。東京で2時間7分を切れれば、オランダ以外では初めてとなる。

Well experienced 36-years-old with outstanding records in the Netherlands.

His first marathon was 2011 Amsterdam, finishing second with a remarkable debut time of 2:06:05. The following year, he entered two marathon races in the US, but finished sixth at Boston in April with 2:15:29, and finished eleventh at Chicago in October with 2:09:52. Between 2013 and 2015, he struggled to achieve a sub-2:07.

However, in 2016 Amsterdam he marked 2:05:54. He rewrote his personal best for the first time in five years since the last Amsterdam. Between 2017 and 2018, he focused on running races in the Netherlands, and ran a total of four races, all finishing between 2:05:58 to 2:07:01.

In 2019, he ran Barcelona, Hamburg, and World Championships in Doha, with the season best of 2:09:36 with an eleventh finish at the World Championship. If he finishes under 2:07 at the Tokyo Marathon, it will be the first race outside of the Netherlands to record such a time.

国内招待選手 男子

ATHLETES

No. 11 鈴木 健吾 (千葉・富士通) SUZUKI, Kengo (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 11 Jun. 1995

AGE : 26

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:04:56	びわ湖 (Otsu)	1	2021

2021年2月のびわ湖に2時間04分56秒で優勝し、日本人初のサブ5(2時間5分未満)の扉を開けた。

神奈川大時代は3年時に箱根駅伝エース区間の2区で区間賞、4年時には全日本大学駅伝アンカーの8区で逆転優勝のテープを切った。4年時の18年東京が初マラソン。2時間10分21秒の学生歴代8位タイで走った。

翌19年の東京は欠場したが、4月のハンブルクで2時間11分36秒をマークし9月のMGC(マラソン・グランドチャンピオンシップ。東京五輪代表3枠のうち2人が決定)出場を決めた。MGCは後半トップに立って見せ場は作ったが7位に終わった。

21年2月末のびわ湖は入社後初めて、準備期間を十分に取れたマラソン。トラックのスピードを養成し、5km14分50秒のハイペースにも余裕でつくことができた。そして35kmから40kmまでを14分39秒、最後の2.195kmを6分16秒と驚異的なスピードで走破して2時間4分台に到達した。

With the winning time of 2:04:56 at 2021 Lake Biwa, he became the first Japanese to achieve sub-2:05.

Junior year at Kanagawa University, he ran the second stage of the Hakone Ekiden as leading runner. In his senior year, he reversed the game flow in the last eighth stage of the "All-Japan University Ekiden", leading the team to victory. Also in his senior year, he ran his first marathon at the 2018 Tokyo, marking 2:10:21, lining up to the eighth fastest time in college history. He did not run 2019 Tokyo, but at Hamburg in April, he achieved the qualifying time to Marathon Grand Championship (MGC) by marking 2:11:36. At MGC, he spurred in the last half, but finished regrettable seventh place.

Since he joined the current team, the 2021 Lake Biwa he entered in late February was the first marathon event to have had plenty of time to prepare. Using the speed he gained through track events, he maintained fast pace of fourteen minutes and fifty per 5km. Between 35km-40km, he raised the pitch to incredible fourteen minutes and thirty-nine, and up to six-minutes and sixteen seconds in the last 2.195km, leading him to his sub-2:05 victory.

No. 12 土方 英和 (埼玉・Honda) HIJIKATA, Hidekazu (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 27 Jun. 1997

AGE : 24

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:06:26	びわ湖 (Otsu)	2	2021

2021年びわ湖で鈴木健吾に次いで2位。2時間06分26秒の日本歴代5位をマークして関係者を驚かせた。

学生時代からロードに強く、4年時の出雲全日本大学選抜駅伝はアンカーの6区で3人抜きを演じ、國學院大初の学生三大駅伝優勝のテープを切った。4年時の20年東京で初マラソンに挑み、2時間09分50秒の学生歴代3位タイで走っている。

Hondaに入社し同期で東京五輪10000m代表になる伊藤達彦、3000m障害代表となる青木涼真らと切磋琢磨して走力が向上した。入社1年目の終わりに前述の2時間6分台をマーク。昨年9月のベルリンは2時間11分47秒の9位に終わったが、中間点通過は1時間02分17秒でびわ湖より19秒も速いペースに挑んだ。

今年のニューイヤー駅伝ではアンカーの7区で、区間2位に圧倒的な差の区間賞。Hondaの同駅伝初優勝のテープを切った。

Following Suzuki at 2021 Lake Biwa, he finished second with the surprising time of 2:06:26, becoming the fifth fastest man in the history of Japanese marathon.

He has been strong in road events since college, and in his senior year at Kokugakuin University, he led the team to the first victory in the top three college ekiden, by surpassing three runners in the sixth stage. In his senior year, he made his marathon debut at 2020 Tokyo, tying to the third fastest time in college history, with the time of 2:09:50.

After college, he joined Honda along with Tatsuhiko Ito (10000m Tokyo Olympian), and Ryoma Aoki (3000mSC Tokyo Olympian), and thanks to his dominant team rivals, he became faster. By the end of his first year on the team, he had marked a sub-2:07. At Berlin the following year, even though he finished ninth at 2:11:47, his halfway time of 1:02:17 was nineteen seconds faster than his time at Lake Biwa.

At this year's New Year Ekiden, he ran and won the seventh stage by widening an incredible gap between the rest, contributing to the team's first victory.

No. 13 **細谷 恭平** (福岡・黒崎播磨)
HOSOYA, Kyohei (JPN)



プロフィール / PROFILE
DOB : 31 Aug. 1995
AGE : 26

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:06:35	びわ湖 (Otsu)	3	2021

2021年は3月のびわ湖で3位に入り、12月の福岡国際では日本人トップの2位。びわ湖は5km15分00秒ペースの第2集団で走り、30km以降でペースダウンした選手を次々と抜き去り、2時間06分35秒の日本歴代6位を記録。福岡では14分50秒ペースの先頭集団で走り、後半の気温上昇にも耐えて2時間08分16秒の自己セカンド記録をマークした。

中央学院大では箱根駅伝の8区・5区・5区で3年連続区間3位と好走したが、ケガが多く個人では実績を残せなかった。実業団1年目の18年は、その年のアジア大会マラソン代表の園田隼の練習パートナーを務めた。2年目の20年びわ湖で初マラソンに出場したが2時間28分47秒の120位。3年目は10000mの28分09秒14、ハーフマラソン1時間01分16秒と自己新を連発し、「段階を踏んで脚を作った」(澁谷 明憲監督)後に2時間6分台を出した。4年目はニューイヤー駅伝4区区間賞と駅伝でも強さを発揮している

Finished third at 2021 Lake Biwa, and later in December, he finished the Fukuoka International Marathon as second fastest Japanese. At Lake Biwa, he kept a fifteen-minute pace per 5km with the second group, and began surpassing other runners after 30km, finishing the race as sixth fastest man in marathon history with the time of 2:06:35. At Fukuoka, he kept up with the first group pacing at fourteen-minutes and fifty. Despite the intense heat in the later half, he finished with his second fastest time of 2:08:16.

At Chuo Gakuin University, he ran Hakone Ekiden three years consecutively (eighth, and two fifth stages), all marking third place within the stages. But due to repeated injuries, he did not stand out as an athlete. He joined a professional team in 2018, but ran as running partner for Hayato Sonoda to prepare him for the Asian Games. He made his marathon debut at 2020 Lake Biwa, but placed a hundred and twentieth finish with the time of 2:28:47. In his third year, he recorded a personal best of 28:09.14 in 10000m, and 1:16:00 in the half-marathon. As his coach (Akinori Shibutani) described, "he builds his legs by stair workouts", Hosoya proved his strength by establishing sub:207. In his fourth year, he proved that he is stronger now by winning the fourth stage of the New Year Ekiden.

No. 14 **高久 龍** (東京・ヤクルト)
TAKAKU, Ryu (JPN)



プロフィール / PROFILE
DOB : 18 Feb. 1993
AGE : 29

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:06:45	東京 (Tokyo)	8	2020

2020年東京で当時の日本歴代4位である2時間06分45秒をマークし、一気にその名が知れ渡った。記録だけでなく、海外のトップ選手に混じて8位に入ったことも高く評価された。日本人では2時間05分29秒(当時の日本記録)で東京五輪代表を決めた大迫 傑 (Nike) に次ぐ2位だった。

東洋大では2年時の出雲駅伝5区、3年時の箱根駅伝8区で区間賞を獲得したが、1学年上に設楽 啓太(日立物流)・悠太(Honda)兄弟、1学年下に服部 勇馬(トヨタ自動車)がいたため、エース区間を走ることはなかった。故障も多く4年時の箱根駅伝は出場できなかったが、ヤクルトに入社後に駅伝やハーフマラソンで徐々に成績が安定した。

東京の快走後は21年のびわ湖、福岡国際と連続で2時間8分台をマーク。東京の2時間6分台には高久自身が驚いていたが、福岡を5位(日本人3位)でフィニッシュした後は、2時間5分台への意欲を見せている。

He made his name known at 2020 Tokyo by becoming the fourth fastest marathoner in Japan at the time, with the record time of 2:06:45. Not only did his record time stand out, but his aggressive performance against the international elite in finishing eighth place was highly praised. In the Japanese men's field, he finished second next to Suguru Osako who achieved his ticket to the Olympics by marking the notational record at the time of 2:05:29.

Sophomore year at Toyo University, he has the history of winning the fifth stage of Tsukumo Ekiden, and winning the third stage at the Hakone Ekiden in his Junior year. But with Shitara brothers (Yuta and Keita), and Yuma Hattori in the same team, Takaku never had the opportunity to run the "ace" stage of the ekiden. And in his senior year, he missed the ekiden due to an injury. After college, he joined Yakult, steadily gaining back his performance in ekiden and half-marathon.

Following 2020 Tokyo, he ran the 2021 Lake Biwa and Fukuoka International marathon, both marking sub 2:09. Takaku himself was in disbelief when he marked sub 2:07 at Tokyo, but after gaining confidence at Fukuoka by finishing fifth (Japanese third), he is expressing strong desire in achieving sub-2:06.

国内招待選手 男子

ATHLETES

No. 15 **井上 大仁** (長崎・三菱重工)
INOUE, Hiroto (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 6 Jan. 1993

AGE : 29

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:06:47	びわ湖 (Otsu)	4	2021

リオ五輪後の日本男子マラソンのレベルアップを牽引してきた1人。山梨学大から三菱重工に入社し、2年目の2017年東京で日本人1位(全体8位。2時間08分22秒)となり、同年の世界選手権ロンドン代表に。翌18年には東京で2時間06分54秒(当時の日本歴代4位)で日本人2位、全体5位となり、同年のアジア大会では日本人32年ぶりの金メダルを獲得した。

19年のMGCでは27位と敗れたが、東京五輪最後の1枠がかかった20年東京では、日本記録を出した大迫 傑を上回るペースでレースを進めた。終盤で後退して2時間09分34秒の26位だったが、マラソンの30km通過では日本人最速の1時間28分28秒と、果敢なチャレンジをした。

21年は2月のびわ湖で2時間06分45秒の自己新をマークし、11月には10000mでも27分43秒17の自己新と、29歳になるシーズンでも記録を伸ばしている。

One of the prominent athletes that led to improving the overall performance of the Japanese marathon since the 2016 Rio Olympics.

Joined Mitsubishi Heavy Industry after graduating from Yamanashi Gakuin University. In his second year with the team, he placed first within the Japanese field (overall eighth with the time of 2:08:22) at 2017 Tokyo, achieving his ticket to the London World Championships. At 2018 Tokyo, he finished second in the Japanese field (overall fifth), marking 2:06:54 (fourth fastest time in Japanese history at the time). In that same year, he achieved a gold medal at the Asian Games for the first time in thirty-two years in Japanese history.

At the MGC in 2019, he finished in a regrettable twenty-seventh place, but at the 2020 Tokyo, he surprised us all by running a faster pace than Suguru Osako (who established NR) in the first half. His speed dropped in the later half, finishing twenty-sixth with 2:09:34, but his performance was remarkable, marking the fastest Japanese split-record at 30km (1:28:28).

At age twenty-nine, he continued to improve his time. Established his personal best 2:06:45 at 2021 Lake Biwa, and later in November, recorded his personal best of 27:43.17 in 10000m.

No. 16 **小椋 裕介** (東京・ヤクルト)
OGURA, Yusuke (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 16 Apr. 1993

AGE : 28

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:06:51	びわ湖 (Otsu)	5	2021

青学大が強くなった頃のメンバーで、3年時に箱根駅伝7区で区間賞を取り、同大の箱根駅伝初優勝に貢献した。4年時にも7区で連続区間賞を獲得しチームも2連勝した。

ヤクルト入社後は目立った成績は残せなかったが、4年目の2020年2月にハーフマラソンで1時間00分00秒の日本記録を樹立し世間を驚かせた。マラソンでもその4週間後の東京で、2時間07分23秒と好記録をマークした。

快進撃の背景にはチームの先輩の高久 龍を見習って、ウエイトトレーニングに本格的に取り組み、「青学大でやっていた体幹トレーニングと両輪にした」ことがあった。疲れにくい体づくり、ジョグの時間も増やすことができたという。

21年はびわ湖で5位に入り、2時間06分51秒と自己記録を更新した。ハーフマラソンのスピードからすれば、まだまだノビシ口はある。

He was on the team when Aoyama Gakuin University became prominently strong. Contributed to team victory in his junior year by winning the seventh stage at the Hakone Ekiden. Similarly, in his senior year, he won the seventh stage, leading to second consecutive victories for the team.

After joining Yakult after college, he did not make much progress until his fourth year with the team. In February 2020, he surprised everyone by establishing a 1:00:00 national record in the half-marathon. Four weeks later at the 2020 Tokyo, he recorded a remarkable marathon time of 2:07:23.

Following the example of his senior team-mate (Ryu Takaku), he focused on weight training, while continuing on with the core training since college. He managed to extend his jogging distance by building stronger metabolism to feel less fatigue.

He finished fifth at 2021 Lake Biwa with a personal best of 2:06:51. Looking at his half-marathon record, we can look forward to him achieving faster times in marathon.

No. 17

上門 大祐 (徳島・大塚製薬)

UEKADO, Daisuke (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 11 Dec. 1993

AGE : 28

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:06:54	東京 (Tokyo)	9	2020

2020年東京を2時間06分54秒(当時日本歴代6位タイ)で走り、大迫傑、高久 龍に続いて日本人3位、全体9位と健闘した。大塚製薬の犬伏孝行監督は現役時代、日本人初の2時間6分台(99年ベルリンで2時間06分57秒)を出した実績を持つ。ともに2時間6分台を持つ初めての師弟になった。

上門は京産大卒業前に出場した京都マラソンで優勝。入社2年目の17年福岡国際で日本人2位、2時間09分27秒と好走した。20年東京には監督の現役時代よりスピード練習を多くして臨み、監督の記録を3秒上回った。

箱根駅伝に出場できる関東の大学に選手が集中するため、関西の大学出身の長距離トップ選手は少ない。元日本記録保持者の高岡 寿成(龍谷大出身)に次いで史上2人目の、関西の大学出身選手の2時間6分台だった。

21年福岡国際で自己セカンド記録の2時間08分56秒をマークし、23年開催の/リ5輪選考会であるMGC出場資格を獲得した。

Marked 2:06:54 at the 2020 Tokyo (tying to sixth fastest in Japanese history at the time), finishing ninth overall; finished third in the Japanese field following Osako, and Takaku. His coach is Takayuki Inubushi (Otsuka Track and Field), the first Japanese marathoner to establish sub-2:07 (99 Berlin- 2:06:57). Following his coach's steps, he became the first coach-and-athlete pair, both holding a record of under 2:07.

Before graduating from Kyoto Sangyo University, he entered the Kyoto Marathon and snatched a win. Two years into joining the current team, at 2017 Fukuoka, he clocked 2:09:27, placing second within the Japanese field. He focused on speed training, more than what his coach did when he was an athlete, clocking three seconds faster than Inubushi's record at the 2020 Tokyo.

Since only universities in the Kanto area can enter Hakone Ekiden, superior athletes tend to choose universities in Kanto over Kansai. Therefore, there are only a few strong long-distance athletes that are graduates of universities in the Kansai area. Uekado behind Toshinari Takaoka is the only graduates from Kansai that holds a sub-2:07 in the marathon.

His second-best record is 2:08:56 at 2021 Fukuoka, where he achieved his ticket to the MGC, the selection event for the 2023 Paris Olympic.

No. 18

定方 俊樹 (長崎・三菱重工)

SADAKATA, Toshiki (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 4 Mar. 1992

AGE : 30

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:07:05	東京 (Tokyo)	10	2020

2020年東京で2時間07分05秒と快走。2時間15分台が自己記録だったが、一気に日本歴代9位(当時)に躍進した。

東洋大時代の箱根駅伝は3年時に一度だけ出場したが、山登りの5区で区間10位。2人に抜かれ東洋大の連勝を止める一因になってしまった。当時から練習では強かったが、試合では結果を出せなかった。しかし三菱重工入社後に練習の仕方を見直し、駅伝で好結果を残すようになった。マラソンもなかなか結果を残せなかったが、力まずにスピードを出す走りや会得したり、試合前に眠れなくても動かないメンタルを身につけたりして2時間7分台に結びつけた。

21年はコロナ禍の影響で9月の海外マラソン出場を見送った。そこに向けての練習が順調だったため12月の福岡国際に出場したが、32kmから後退して9位に終わった。今回初めて、3カ月と短いインターバルでマラソンに出場する。

Marked 2:07:05 in 2020 Tokyo. Improving remarkably from his previous personal best of sub-2:16, he became the ninth fastest Japanese marathoner in history at the time.

He entered Hakone Ekiden only once during his junior year at Toyo University, finishing tenth in the uphill fifth stage. He was surpassed by two teams, causing his team to miss the consecutive win. He was strong during practice, but struggled to perform at his best at actual events. After joining Mitsubishi Heavy Industry, he revised his practice drills to make his name known at the ekiden. It took a while for him to achieve a substantial record in the marathon, but by focusing on speed drills and developing stronger minds, he managed to achieve sub-2:08.

He was planning on running an event overseas in September 2021, but due to the situation surrounding COVID-19, he decided not to and instead, ran Fukuoka in December. However, his pace slowed after 32km, he finished ninth. He will be taking up Tokyo, only three months after his last marathon event.

国内招待選手 男子

》ATHLETES《

Japanese Invited Athletes MEN

No. 19 吉田 祐也 (東京・GMOインターネットグループ)
YOSHIDA, Yuya (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 23 Apr. 1997
AGE : 24

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:07:05	福岡国際 (Fukuoka)	1	2020

2020年福岡国際に2時間07分05秒(当時日本歴代9位タイ)で優勝。東京五輪後の日本マラソン界を担う逸材と期待され始めた。

箱根駅伝優勝6回の青学大出身だが、3年時まで同駅伝には出場できなかった。しかし4年時には4区で区間賞(区間新)でトップに立ち優勝に貢献すると、1カ月後の20年別大で日本人トップの3位に。2時間08分30秒は初マラソン歴代2位(当時)、学生歴代2位のタイムだった。その結果で一般企業への就職を取りやめ、競技継続を決意した。

練習の準備やケアに膨大な時間をかける選手。吉田自身は「時間よりも内容が重要」と言い、ハードトレーニングをしても故障をしない体を作ることを目的としている。21年は大迫 傑と2カ月弱米国でトレーニングを積み、フィジカル強化を含め練習方法や知識の幅を広げた。渡米中に10000mも27分58秒68とスピードアップ。初マラソンからの日本選手間不敗を東京でも続けられるか。

He won the 2020 Fukuoka with the time of 2:07:05 (ninth fastest Japanese in history at the time). Expectations run high on him to lead the future of the Japanese marathon after the Tokyo Olympics.

Graduate of Aoyama Gakuin University, the six-time Hakone Ekiden Champion, he did not make the team to run ekiden until junior year. In his senior year, he contributed to team's victory by winning the fourth stage (with the stage record). A month later, at the 2020 Beppu-Oita Mainichi Marathon, clocking his debut at 2:08:30, he finished third within the Japanese field, and marked the second fastest time in college history. With this achievement, he decided to pursue a career in running after college.

He dedicates tremendous time to practice and self-care. Yoshidas focuses on building a strong body to prevent injury even under strenuous drills, and his motto is "what you do is more important than the amount of time spent". In 2021, he gained greater knowledge and experience by training in the US for two-months with Suguru Osako. During his stay, he ran a fast 27:58.68 in the 10000m. At the Tokyo Marathon, we wonder if he can keep up the momentum he gained and stay unbeaten in the Japanese field.

海外招待選手 女子

ATHLETES

No.
51

ブリジット・コスゲイ (ケニア)

KOSGEI, Brigid (KEN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 20 Feb. 1994
AGE : 27

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:14:04	シカゴ (Chicago)	1	2019

19年シカゴで2時間14分04秒と、ポーラ・ラドクリフ(英国)が03年に出した2時間15分25秒の世界記録を16年ぶりに更新して世界を驚かせた。当時世界歴代2位は2時間17分01秒で、ラドクリフの世界記録とは1分36秒もの差があったからだ。トラックでは目立った成績を残していなかったコスゲイだが、マラソンを始めて2年目の16年にミラノとホノルルで優勝。17年シカゴで2時間20分22秒の2位、18年ロンドンでも2時間20分13秒の2位と好成績を続けた。そして同年シカゴに2時間18分35秒で優勝すると、19年のロンドン(2時間18分20秒)とシカゴ(世界記録)、20年ロンドン(2時間18分58秒)とアボット・ワールドマラソンメジャーズに4連勝。21年東京五輪(札幌)でも金メダル候補筆頭に挙げられたが、16秒差の銀メダルにとどまった。今大会は2時間17分45秒の大会記録はもちろん、自身の世界記録に挑戦するのかが注目される。

Kosgei stunned the world at the 2019 Chicago, rewriting the 2:15:25 world record of Paula Radcliffe (GBR) for the first time in sixteen years with the time of 2:14:04. What's astonishing is that Kosgei's records were a minute and thirty-six seconds behind the second fastest marathoner at the time, and yet managed to shave all that time off and surpassed Radcliffe.

Kosgei did not mark noticeable records in track events, but into her second year running a marathon, she won both Milan and Honolulu in 2016. She continues to record remarkable times, finishing second at 2017 Chicago with 2:20:22, and at 2018 London with 2:20:13. And starting with her 2:18:35 win at 2018 Chicago, she won Abbott World Marathon Majors races consecutively, following with 2019 London (2:18:20), 2019 Chicago (WR), and 2020 London (2:18:58).

At the Tokyo Olympics (Sapporo), expectations were high on her to achieve gold, but she finished with the silver medal in hand, sixteen seconds behind the gold medalist. At the Tokyo Marathon, not only can we look forward to her rewriting the course record (2:17:45), but also rewriting her own world record.

No.
52

アンジェラ・タヌイ (ケニア)

TANUI, Angela (KEN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 27 Jul. 1992
AGE : 29

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:17:57	アムステルダム (Amsterdam)	1	2021

21年に大ブレイクした選手。4月に2時間20分08秒と自己記録を5分10秒も更新すると、10月のアムステルダムでは2時間17分57秒の世界歴代10位をマーク。2位に2分21秒差をつける圧勝だった。

初マラソンは2017年ウィーンで2時間26分31秒の5位。その後2レースは2時間43分台と低迷した。翌18年、記録は2時間31分30秒とよくないもののベネチアで優勝すると、ウィーンで2位に。19年はイスタンブール4位、21年のダッカ優勝と、どの大会でも上位に食い込んだ。

勝負強さは17年までの主戦場だったハーフマラソンでも発揮されていた。14年は1時間11~12分台だが2本のハーフで2位と6位。15年は1時間8~9分台で2位と3位。16年は1時間7~9分台で2位、3位、1位。ハーフでもフルでも、必ず上位争いをしながら記録のレベルを上げてきたことが、昨年のブレイクにつながった。

Athlete, who was the talk of the town in 2021. Shaving five-minutes and ten seconds off, she marked her personal best of 2:20:08 in April. In that same year in October, she became the tenth fastest woman in history, marking 2:17:57 at Amsterdam, finishing second-place with two minutes and twenty-one second ahead of the rest.

Her debut marathon was Vienna 2017, finishing fifth-place at 2:26:31. Two races following, she struggled to race under 2:43. At 2018 Venice, it was not an incredible time, but won the race with the time of 2:31:30. Then placed second at Vienna. Fourth-place at 2019 Istanbul, and winning 2021 Dhaka, she made her name known in many events.

Her strength is also proven through half-marathon, in which she mostly focused until 2017. She ran two half-marathons in 2014, both ranging between 1:11-12, finishing second and sixth. In 2015, she ran two half-marathons, both times ranging between 1:08-09, finishing second and third. In 2016, she ran three half-marathons with record times ranging between 1:07-09, placing second, third, and first. Thanks to her continuous remarkable times in both the half and full marathon, her name became famously known.

No. 53 **アシェテ・ベケレ** (エチオピア)

BEKERE, Ashete (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 17 Apr. 1988
AGE : 33

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:18:18	ロンドン (London)	3	2021

着実な成長が特徴の選手だが、2021年10月のロンドンで2時間18分18秒と自己記録を約2分更新し、世界歴代13位に進出した。

11年の初マラソンは2時間34分00秒と普通以下だったが、12年に2時間31分台、13年2時間24分台、14年も2時間24分台、15年2時間23分台と徐々に記録を縮めてきた。

14年に名古屋ウィメンズは8位(2時間29分21秒)の成績を残したが、当時の自己記録は2時間27分台、16年東京では7位(2時間25分50秒)だったが、自己記録は2時間23分43秒の選手だった。

シーズンベストは16年と17年は2時間25分台に停滞したが、18年に2時間21分台へと一気に上昇。そして19年に2時間20分14秒でベルリンに優勝すると、21年のロンドンで2時間18分18秒の3位と、世界トップクラスに進出した。

16年東京から6年。3度目の日本でのマラソンに優勝候補として乗り込んでくる。

She is an athlete making a progressive step, becoming the thirteenth fastest marathoner in history at the 2021 London with the personal best of 2:18:18, shaving roughly two minutes off her past record.

Her first marathon was in 2011, recording a below average time of 2:34:00. But she managed to make yearly progress by marking 2:31 in 2012, 2:24 in 2013, 2:24 in 2014, and 2:23 in 2015.

At 2014 Nagoya Women's Marathon, she finished eighth (2:29:21), making under her first personal best of sub-2:28. In 2016 Tokyo, she finished seventh (2:25:50), and once again under her 2:23:43 personal best she later established.

Her seasons best times in 2016 and 2017 were stuck around 2:25-26, but were shortened drastically to under 2:22 in 2018. Quickly after her name became known, by snatching her win at 2019 Berlin with the time of 2:20:14, and also finishing third at 2021 London with a record of 2:18:18.

It's been six years since she ran the Tokyo Marathon in 2016. She will compete to aim the podium finish at her third marathon event in Japan.

No. 54 **ヒウオト・ゲブレキダン** (エチオピア)

GEBREKIDAN, Hiwot (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 11 May. 1995
AGE : 26

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:19:35	ミラノ (Milano)	1	2021

昨年急成長し、今大会ではダークホース的なポジションの選手。

2012年世界ジュニア(現U20世界選手権)3000mで銀メダルを取ったが、その後トラックの国際大会では活躍していない。15年頃までは5km、10kmなどのロードレースを多く走り、16年からハーフマラソンとマラソンに出場するようになった。

18年までは2時間25分も切ることができなかったが、メジャーとはいえない大会でも1~2位には入っていた。19~20年に2時間23分台、24分台のシーズンベストを続けると、21年に大きく記録を伸ばした。5月のミラノに2時間19分35秒で優勝したが、2位に3分35秒差をつける圧勝だった。そして9月にはアボット・ワールドマラソンメジャースに初挑戦。ベルリンでGEBRESLASE Gotytomには敗れたが、2時間21分33秒で2位。上り調子で臨む東京では、ワールドマラソンメジャース初優勝に挑戦する。

Rapidly growing athlete within the past year, we can expect her to shake up the race.

She achieved a silver medal in the 3000m at the 2012 Junior Championship, but since then, her name has barely appeared in international track events. Until 2015, she mainly ran 5km to 10km road races, and began racing in half-marathon in 2016.

She did not mark under 2:25 until 2018, but managed to finish in the top two in minor events. Between 2019-2020, she improved her time by marking her season's best times under 2:24 and 2:25. In 2021, she made drastic improvements by recording a winning time of 2:19:35 at Milan, gapping three minutes and thirty-five seconds from the rest. And in September of the same year, she challenged herself to her first Abbott Marathon Major race. She lost to Gotytom Gebreslase in Berlin, but finished second place with 2:21:33. On the momentum, she will challenge to achieve her first win within Abbott World Marathon Majors in Tokyo.

海外招待選手 女子

ATHLETES

No.
55

ゴティトム・ゲブレシラシエ (エチオピア)

GEBRESLASE, Gotytom (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 15 Jan. 1995
AGE : 27

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:20:09	ベルリン (Berlin)	1	2021

女子マラソンの新星が東京に参戦する。昨年9月のベルリンを、2時間20分09秒で制した GEBRESLASE Gotytom である。

11年に世界ユース選手権(現U18世界選手権)3000mに優勝し、トラックでも期待が大きかったが、5000mと10000mでは世界のトップには到達しなかった。

18年からはハーフマラソンに参戦したが、20年までの3シーズン、1時間8分を切るができなかった。18年には大阪国際女子マラソンに出場したが、中間点から後れ始め、35km以降で途中棄権した。19年4月の岐阜清流ハーフマラソンも5位だった。

そんな GEBRESLASE が21年に急成長を見せた。6月にハーフマラソンを初めて1時間7分台で走ると、9月のベルリンに優勝して世界を驚かせた。12月にはハーフで1時間05分36秒とさらに自己記録を2分16秒も更新。東京では日本の長距離ファン、関係者を驚かせる走りをしそだ。

Rising star Gotytom Gebreslase will challenge Tokyo. She is the winner of 2021 Berlin (2:20:09).

Expectations from her in track events ran high when she won the 3000m at the 2011 Junior World Championship, but her name was absent from the top list in both 5000m and 10000m.

She took up half-marathon in 2018, but did not succeed in marking under 1:08 for three seasons up until 2020. She also ran the 2018 Osaka Women's Marathon, but from mid-way she fell apart, and dropped out after 35 km. She entered the Gifu Half Marathon in April 2019, but finished fifth.

However, things began to change for her in 2021. She ran a half-marathon under 1:08 for the first time in June, and bewildered the world by winning Berlin in September. In December, she marked her personal best of 1:05:36 in half-marathon, shaving two-minutes and sixteen seconds off. In Tokyo, we can expect her to amaze the Japanese marathon fans and the running community.

No.
56

サラ・ホール (アメリカ)

HALL, Sara (USA)



プロフィール / PROFILE

DOB : 15 Apr. 1983
AGE : 38

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:20:32	チャンドラー (Chandler, USA)	1	2020

大ベテランだが昨年マラソンと10000mで自己新、今年に入ってからハーフマラソンで米国新記録と、38歳の今も成長中の選手。

複数の種目に取り組んできたことが特徴だ。2005～07年は5000mで15分20秒台を、07～09年は1500mで4分ヒト桁台をマークした。世界室内選手権の3000mでは06年に12位となると、12年には8位に入賞している。

ロードには30歳を過ぎて本格的に進出したが、ハーフもマラソンも記録の伸びは緩やかだった。ハーフで1時間10分を切ったのは初ハーフから5年目の17年で、マラソンで2時間25分を切ったのは初マラソンから5年目の19年だった。しかしマラソンでは19年ベルリンで、2時間22分16秒の5位となってアボット・ワールドマラソンメジャースで戦うレベルに到達した。

20年に出した2時間20分32秒は米国歴代3位。五輪&世界選手権の出場経験はないが、米国を代表する選手として世界に挑戦する。

Well-experienced 38-year-old athlete doesn't stop improving. Recorded last year her personal best in both marathon and 10000m, and this year, she marked the US national record in half-marathon.

What's unique about her is that she has built her strength by being involved in different running events. She marked 15.20 in 5000m between 2005 to 2007, and sub-5 minutes in 15000m between 2007 to 2009. At the indoor championships, she placed twelfth in 2006, and raised her place up to eighth by 2018.

She began to take up road racing past age thirty, and her records in both half and full marathons made steady progress. She marked a half-marathon under 1:11 in 2017, the first time since her first half-marathon race five years earlier. Similarly, she marked a marathon under 2:25 in 2019, also for the first time since her first marathon five years earlier. By 2019, she had become a strong marathoner to make her name known within Abbott World Marathon Majors, finishing fifth at 2019 Berlin with the time of 2:22:16.

Her marathon record of 2:20:32 in 2020 is the third fastest marathon record in US. She has no experience in the Olympics or the World Championships, but she is a strong athlete representing the US.

No.
57

ヘレン・ベケレ (エチオピア)

BEKELE, Helen (ETH)



プロフィール / PROFILE

DOB : 21 Nov. 1994

AGE : 27

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:21:01	東京 (Tokyo)	2	2019

19年東京で2時間21分01秒の自己新で2位。35km過ぎまで優勝争いを演じた。

トラック種目への出場はほとんどなく、2015年から5km、10km、ハーフマラソン、マラソンと年間20大会近いロードレースに出場し始めた。3年目の17年にベルリン・マラソンで2時間22分51秒の4位となり、アボット・ワールドマラソンメジャースで戦えるようになった。

ベルリンでは18年も2時間22分48秒の自己新で6位となり、翌19年の東京での快走につなげた。19年はベルリンでも2時間21分36秒の4位と、3年連続で上位に食い込んだ。ベルリンに20年は出場しなかったが、21年も2時間23分05秒で3位と、順位的には最高成績を収めた。

2時間21～23分台を5シーズン続ける安定感は武器だが、ベケレとしてはアボット・ワールドマラソンメジャース初優勝を飾り、一段階上のレベルに上がりたいところだ。

Finished second at the 2019 Tokyo with a personal best of 2:21:01. Up until past 35km, she ran strong against the winner.

She has very little experience in track events, but on the other hand, since 2015, she began to annually run nearly twenty different road races, distances ranging from 5km to a full marathon. In her third year into road racing, she made her name known within the Abbott World Marathon Majors, by finishing fourth with the time of 2:22:51 at 2017 Berlin.

At 2018 Berlin, she finished sixth with her personal best time of 2:22:48, which created a good momentum for her in achieving a fast run at Tokyo the following year. In the 2019 Berlin, she finished fourth with 2:21:36, her third consecutive Berlin Marathon to finish in the top ten. She did not participate in the 2020 Berlin, but made a comeback in 2021, marking her first third place win with the time of 2:23:05.

For the past five seasons, she has managed to maintain her finish times ranging between 2:21 to 2:24, but she has not yet succeeded in achieving her win within the Abbott World Marathon Majors. She will come to Tokyo to make it her first win.

国内招待選手 女子

ATHLETES

Japanese Invited Athletes WOMEN

No. 60 一山 麻緒 (京都・ワコール) ICHIYAMA, Mao (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 29 May, 1997

AGE : 24

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
2:20:29	名古屋ウィメンズ (Nagoya)	1	2020

東京五輪で8位となり、女子マラソン17年ぶりの五輪入賞を果たした一山。初マラソンは2019年東京だった。

入社2年目の17年日本選手権で5000m、10000mとも4位。トラックでも期待されたが東京五輪をマラソンで狙うことを決意し、19年東京は中間点を1時間10分29秒で通過するハイペースに挑んだ。後半ペースダウンして2時間24分33秒の7位(日本人1位)だったが、気温5度前後、雨の降る悪コンディションを考慮すれば高く評価できた。

同年9月のMGCは先頭を積極的に走ったが、10km過ぎから後れ6位に終わった。だが20年3月の名古屋ウィメンズに2時間20分29秒の女子単独レースアジア記録で快勝。東京五輪代表最後の1枠をもち取った。

21年は1月の大阪国際女子に2時間21分11秒の男女混合大会新で優勝。中間点は1時間09分35秒で通過した。今大会で2度目の日本記録ペースに挑戦するか。

First time in seventeen years, she made the top eight in Japanese Olympic history, finishing eighth at the Tokyo Olympics. Her debut marathon was at 2019 Tokyo.

Two years after joining the current team, at the 2017 Japan Championship, she finished fourth in both 5000m and 10000m. Expectation ran high on her in track events, but she decided to focus on marathon to aim for the Tokyo Olympics. At 2019 Tokyo, she marked a fast 1:10:29 at halfway, but struggled to keep up the pace in the later half, finishing the race seventh with the time of 2:24:33 (first Japanese finish). Taking into consideration that it was cold-rainy weather, with temperatures dropping to five Celsius, we can say that her performance was more than enough.

That same year, in September at MGC, her pace dropped after 10km, placing her sixth. However at Nagoya Women's Marathon in March 2020, she established a single-gender Asian record of 2:20:29, and snatched the last ticket to the Tokyo Olympics.

At the 2021 Osaka Women's Marathon, she ran a winning time of 2:21:11* (*mixed-gender record). The halfway split time was 1:09:35. We wonder if she will challenge herself for the second time to run the national record pace.

No. 61 新谷 仁美 (東京・積水化学) NIIIYA, Hitomi (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 26 Feb. 1988

AGE : 34

自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:06:38	ヒューストンハーフ (Houston)	1	2020

10000m&ハーフマラソンの最速日本人選手が、13年ぶりのマラソンに挑戦する。

東京マラソンがスタートした2007年大会。19歳の新谷が2時間31分01秒で優勝したが、当時はまだ女子のトップ選手の参加が少なかった。08年北海道2位、09年名古屋国際女子8位とマラソンを3回走ったが、2時間30分を切るができなかった。その後は10000mをメインにして12年ロンドン五輪代表入り。13年世界選手権は5位に入賞した。

14~17年は競技から遠ざかったが、18年に復帰すると、6年ぶりに出場した19年世界選手権では11位。ブランクを感じさせない走りを見せた。20年は1月のハーフマラソンで1時間06分38秒と日本記録を48秒更新。12月の10000mでは30分20秒44と日本記録を28秒45も更新した。トラックで身につけたスピードを生かし、日本記録ペースを想定した練習を進めている。

Fastest Japanese woman in the 10000m and half-marathon, she will challenge herself in the marathon for the first time in thirteen years.

Niinya made her marathon debut at age nineteen, winning the first ever Tokyo Marathon in 2017 with a time of 2:31:01. Following that, she ran two more marathons, but all records were over 2:30 (placed second at 2008 Hokkaido; eighth at 2009 Nagoya Women's Marathon). Later focused in the 10000m, became an Olympian at London 2012, and at the 2013 World Championship, she placed fifth.

She stopped competing between 2014-2017, but made a comeback in 2018. In 2019, she entered the World Championships for the first time in six years, performing a strong run despite the missing years, leading her to an eleventh finish. In January 2020, she established a 1:06:38 national record, shaving forty-eight seconds off. In December, she shaved off 28.45 seconds off the national record in the 10000m. Using the speed she polished through track events, she is training with a national record pace in mind.

ペースメーカー

ATHLETES

Pacemakers

※年齢は大会当日(2022年3月6日)のものとなります。/ ※Age as of March 6, 2022

ペースメーカー(男子レース)

Pacemakers for MEN

Pace 1 **フェリックス・キビトク** (ケニア)
KIBITOK, Felix (KEN)

Personal Best
ブラハ Prague, Half 59:08 (2019) 2nd

生年月日 /Date of Birth : 9 Jun. 1991
年齢・性別 / Age・Sex : 30・男子 Men

Pace 4 **村山 紘太** (東京・GMOインターネットグループ)
MURAYAMA, Kota (JPN)

Personal Best
山口ハーフ Yamaguchi, Half, 1:02:00 (2018) 2nd

生年月日 /Date of Birth : 23 Feb. 1993
年齢・性別 / Age・Sex : 29・男子 Men

Pace 2 **フィルモン・カチェラン** (ケニア)
KACHERAN, Philemon (KEN)

Personal Best
バレンシア Valencia 2:05:19 (2021) 3rd

生年月日 /Date of Birth : 4 Jul. 1992
年齢・性別 / Age・Sex : 29・男子 Men

Pace 5 **ポール・オニエゴ** (山梨学院大学)
ONYIEGO, Paul (KEN)

Personal Best
箱根予選会ハーフ Tachikawa 1:02:07 (2020) 19th

生年月日 /Date of Birth : 21 Jun. 1999
年齢・性別 / Age・Sex : 22・男子 Men

Pace 3 **ノア・キプケンボイ** (ケニア)
KIPKEMBOI, Noah (KEN)

Personal Best
バレンシア Valencia, 2:11:09 (2020) 38th

生年月日 /Date of Birth : 2 Jul. 1993
年齢・性別 / Age・Sex : 28・男子 Men

ペースメーカー(女子レース)

Pacemakers for WOMEN

Pace 21 **岩田 勇治** (長崎・三菱重工)
IWATA, Yuji (JPN)

Personal Best
東京 Tokyo, 2:08:45 (2020) 23th

生年月日 /Date of Birth : 9 Jul. 1987
年齢・性別 / Age・Sex : 34・男子 Men

Pace 23 **嶋津 雄大** (創価大学)
SHIMAZU, Yudai (JPN)

Personal Best
早稲田大学競技会 10,000m Waseda Univ. Meeting 10,000m 28.14.23 (2021) 1st

生年月日 /Date of Birth : 28 Mar. 2000
年齢・性別 / Age・Sex : 21・男子 Men

Pace 22 **中村 風馬** (帝京大学)
NAKAMURA, Fuma (JPN)

Personal Best
日本学生ハーフ Tachikawa, Half 1:03:19 (2019) 19th

生年月日 /Date of Birth : 5 Jan. 2000
年齢・性別 / Age・Sex : 22・男子 Men

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021

ATHLETES

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021



全国の大会と一緒に、マラソンを盛り上げていきます

Promoting a Nationwide Marathon Movement Together with Marathon Races Throughout Japan

全国のマラソン大会と連携し、マラソンムーブメントの全国的な盛り上げに資する取組みとして「RUN as ONE - Tokyo Marathon」プログラムを東京マラソン2015よりスタートしました。このプログラムを通じ、東京マラソンに参加するランナーの皆さんに世界トップレベルのレースを体感してもらい、国内の競技力向上やさらなるマラソンファンの増加を目指します。また、東京マラソン2016から新たに海外のランナーを対象とした準エリート（海外）を設け、海外からもより高いレベルのランナーが東京マラソンに集まることを期待しています。そして、学生マラソンの競技力向上、未来の日本陸上界を担うランナー発掘を目的とし学生ランナーにも準エリート（学生）を設け、世界レベルの体験の場を提供しています。

※感染症の状況により開催出来ていない大会がございます。

The RUN as ONE – Tokyo Marathon program was introduced in Tokyo Marathon 2015 as a way to contribute to the nationwide surge in marathon interest and link up with other marathon races held throughout the country. This program aims to offer runners the chance to participate in the Tokyo Marathon and to experience racing at the world’s top level, improve Japan’s athletic capabilities and further increase the number of marathon fans. Starting from Tokyo Marathon 2016, the Semi-Elite (Overseas) category, has been newly established for runners from other countries; this category is expected to attract superior athletes from around the world to join in the Tokyo Marathon. In addition, university student runners now have the opportunity of experiencing world-class competition with the establishment of the Semi-Elite (Students) category, which aims to not only foster the athletic capabilities of student marathon runners, but also help discover Japan’s future runners and athletes.

*Some events were canceled due to situation Surrounding Covid-19.

Wild Card Awardの表彰について

準エリートの上位選手には、「RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 “Wild Card Award”」が授与されます。この表彰を通じて、走力の高いランナーや競技志向の市民ランナーからの注目を集め、マラソンへの関心向上や、次世代ランナーのチャレンジを応援していきます。

About the Wild Card Award

Top-placing athletes in the Semi-Elite categories will be awarded with the RUN as ONE – Tokyo Marathon 2021 “Wild Card Award”. This award will attract attention from both casual and competition-oriented runners alike, and will support increased interest in marathons and endeavors by runners of next generation.



RUN as ONE - Tokyo Marathonネーミングについて

マラソンムーブメントが一層盛り上がっていくように、全国のランナー、大会を支える人々や観衆がひとつになるようにとの願いが込められています。

About the Program Name

This name arises from a deeply held desire to see all marathon races, runners, volunteers and spectators throughout Japan come together and be united as ONE.

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021

ATHLETES

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021

「RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021」実施概要

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 Program Information

準エリート Semi-Elite Athletes

国内

国内在住者(国籍は問わない)で、提携する各都道府県陸上競技協会・提携大会が推薦する日本陸上競技連盟(該当陸協)に登録しているランナー(各都道府県から50人以内)。

※東京マラソン2020出走権利移行者を含む。

Japan

Residents of Japan (any nationality) nominated by affiliated athletics associations or associated meets, and registered with the Japan Association of Athletics Federations (up to 50 participants from each prefecture).

*Affiliated races are selected from among those that fulfill all specified requirements.

推薦基準タイム Time Standards for Recommendation

国内 Japan	マラソン Marathon	男子 Men	2時間55分00秒以内	女子 Women	3時間40分00秒以内
	30km		2時間00分00秒以内		2時間30分00秒以内
ハーフ Half	1時間21分00秒以内		1時間45分00秒以内		
10km	35分00秒以内		40分00秒以内		
学生 Student	ハーフ Half		1時間05分00秒以内		1時間15分00秒以内

プログラムのガイドライン Program Guidelines

	準エリート(国内)	準エリート(海外)	準エリート(学生)	一般
提携/対象大会条件	各都道府県陸協及び、陸協に推薦された日本陸上競技連盟の『公認大会』など	2021大会の新規エントリーはございません。	基準記録をクリアした2018年度日本学生陸上競技連合に登録する学生競技者	日本陸上競技連盟の『公認コース』を使用している提携を希望する大会など
記録対象期間	2019年11月～2020年10月		2019年11月～2020年10月	2019年11月～2020年10月
ランナー推薦基準タイム	マラソン 男子2時間55分00秒以内 女子3時間40分00秒以内 ハーフ 男子1時間21分00秒以内 女子1時間45分00秒以内等		ハーフ 男子1時間05分00秒以内 女子1時間15分00秒以内	無 ※東京マラソンの規定である6時間40分以内で完走できる方
ランナー推薦基準陸連登録	必須		必須	登録の有無は問わない
ランナー参加方法	提携する都道府県陸上競技協会・提携大会による推薦		地区学連を通じ日本学連に推薦のあった競技者など	大会主催者による抽選等

Program Name	RUN as ONE - Tokyo Marathon "Semi-Elite (Overseas)"
Outline	This program is designed to provide excellent runners, who reside outside of Japan and meet the criteria set forth by the Tokyo Marathon Foundation, the right to participate in the Tokyo Marathon as "Semi-Elite"
Qualifying Times	・Men's Full Marathon: under 2:45:00 ・Women's Full Marathon: under 3:30:00 *Full Marathon (42.195km) only. *The record can be either gun time or net time. *Must submit an official finisher's certificate.
Eligibility	Applicants must achieve the qualifying times in events that are either World Athletics Platinum Label, Gold Label, Silver Label or Bronze Label, within a time frame specified by us.
Application	Not accepting new entries for the 2021 event.

一般 General Runners

国内の各提携大会で2019年11月～2020年10月に出走実績があり、各提携大会から抽選などで選出されたランナー。

※東京マラソン2020出走権利移行者を含む。

Runners who participated in any of the domestic races affiliated in this program between Nov. 2019 and Oct 2020, and selected by the races in drawing, etc.

*Among are deferred runners from the Tokyo Marathon 2020.

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021

ATHLETES

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2021 提携一覧

準エリート提携大会・提携陸上競技協会(56大会・7提携陸協)

都道府県	大会名 / 陸協名
北海道	函館マラソン
青森	青森陸上競技協会
岩手	一関国際ハーフマラソン大会
宮城	仙台国際ハーフマラソン大会 東北・みやぎ復興マラソン
秋田	田沢湖マラソン
山形	高畠ロードレース 湊酒田つや姫 ハーフマラソン大会
福島	会津若松市鶴ヶ城 ハーフマラソン大会 円谷幸吉メモリアルマラソン大会
茨城	勝田全国マラソン かすみがうらマラソン兼 国際ブラインドマラソン
栃木	大田原マラソン 高根沢町元気あっふハーフマラソン 大会兼長距離走大会
群馬	ぐんまマラソン
埼玉	上尾シティマラソン・ 上尾シティハーフマラソン ふかやシティハーフマラソン
千葉	佐倉朝日健康マラソン 千葉県民マラソン

都道府県	大会名 / 陸協名
東京	青梅マラソン 府中多摩川マラソン 板橋 City マラソン 江東シーサイドマラソン大会 世田谷246ハーフマラソン 立川シティハーフマラソン 足立フレンドリーマラソン 新宿シティハーフマラソン・ 区民健康マラソン MINATO シティハーフマラソン 東京トライアルハーフマラソン
神奈川	神奈川マラソン
新潟	新潟県マラソン選手権大会・ しばた女子マラソン競走大会 新潟シティマラソン
富山	カーター記念黒部名水マラソン 富山マラソン
石川	金沢ロードレース
福井	福井陸上競技協会
山梨	富士山マラソン
岐阜	高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン
三重	中日三重お伊勢さんマラソン
滋賀	あいの土山マラソン
京都	京都陸上競技協会

都道府県	大会名 / 陸協名
大阪	大阪マラソン
兵庫	神戸マラソン
奈良	奈良陸上競技協会
和歌山	和歌山ジャズマラソン 紀州口熊野マラソン
鳥取	鳥取マラソン
島根	島根陸上競技協会
岡山	おかやまマラソン
広島	ヒロシマ MIKAN マラソン大会
山口	防府読売マラソン大会 下関海響マラソン
徳島	とくしまマラソン
香川	香川丸亀国際ハーフマラソン大会
愛媛	愛媛マラソン
高知	高知龍馬マラソン
佐賀	さが桜マラソン 公認鹿島祐徳ロードレース大会
長崎	雲仙小浜SPAリゾートマラソン大会
熊本	熊本陸上競技協会
大分	大分陸上競技協会
宮崎	青島太平洋マラソン
鹿児島	鹿児島マラソン

一般提携大会(32大会)

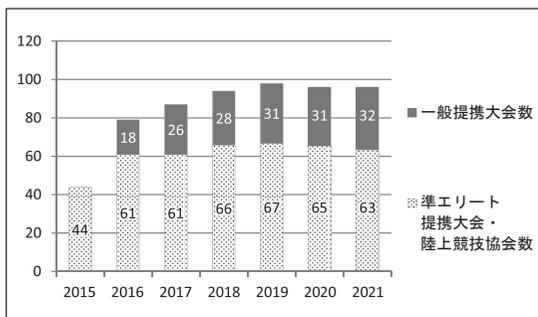
都道府県	大会名
北海道	旭川ハーフマラソン 札幌マラソン 日刊スポーツ豊平川マラソン
岩手	イーハートブ花巻ハーフマラソン大会 宮古サーモン・ハーフマラソン大会 遠野じんぎすかんマラソン いわて奥州きらめきマラソン
秋田	山田記念ロードレース大会
山形	白鷹若鮎マラソン大会
茨城	かすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソン 坂東市将門ハーフマラソン大会

都道府県	大会名
群馬	前橋・渋川シティマラソン 榛名湖マラソン 伊勢崎シティマラソン
埼玉	小江戸川越ハーフマラソン
東京	江東シーサイドマラソン大会 東京トライアルハーフマラソン ハイテクハーフマラソン かつしかふれあい RUN フェスタ
新潟	柏崎マラソン 白根ハーフマラソン
富山	魚津しんぎろうマラソン

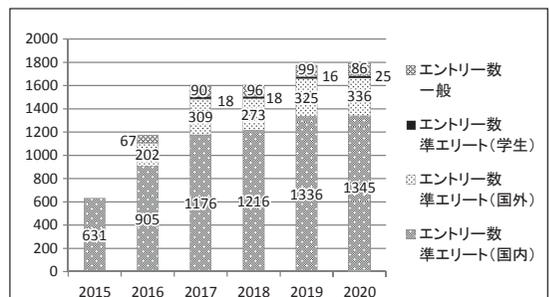
都道府県	大会名
長野	上田古戦場ハーフマラソン
京都	舞鶴赤れんがハーフマラソン 福知山マラソン
島根	萩・石見空港マラソン全国大会
岡山	おかやまマラソン
福岡	ゆくはしシーサイドハーフマラソン
大分	仏の里くにさき・とみくじマラソン大会
宮崎	延岡西日本マラソン
鹿児島	出水ツルマラソン
沖縄	おきなわマラソン

※感染症の状況により開催出来ていない大会がございますので、参考推移となります。

【提携大会数推移】



【エントリー数推移】



2020年7月31日現在

※2021大会は2020大会からの権利移行者を含むため、対象外となります。

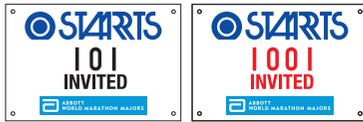
車いす選手紹介

WHEELCHAIR ATHLETES

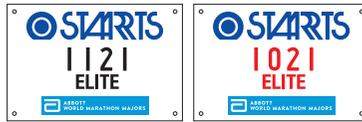


■車いすマラソン Wheelchair Marathon

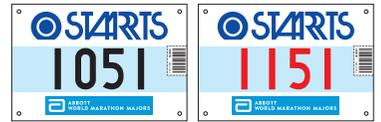
車いす招待選手
Invited Wheelchair Athletes



車いすエリート競技者
Elite Wheelchair Athletes



車いす一般
General Wheelchair Participants

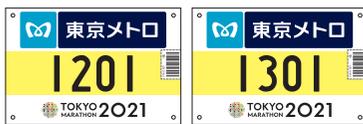


ヘルメット用
For Helmet

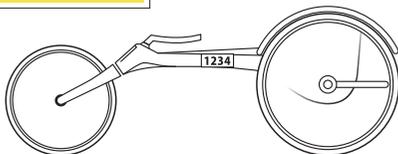
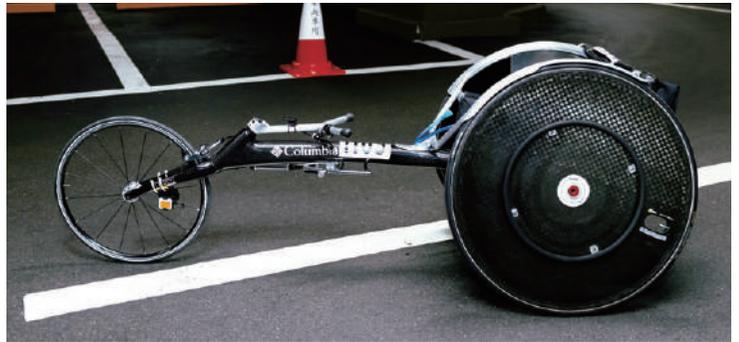


■車いす10km Wheelchair 10km

車いす
Wheelchair



ヘルメット用
For Helmet



アスリートビブスはレーサー後部、ヘルメット後方、レーサーフレーム左右に着用。
Bibs are to be displayed on the front of the helmet, both sides of the frame, and one on the back.

車いすマラソン選手紹介

車いすエリートレース展望 Preview of Wheelchair Elite Race	062
車いすエリート選手リスト Wheelchair Elite Athletes List	064
車いすエリートレース募集要項 Wheelchair Elite Race Information	065
車いすレース競技規則 Wheelchair Competition Rules	066
海外車いす招待選手 男子 International Invited Wheelchair Athletes MEN	068
国内車いす招待選手 男子 Japanese Invited Wheelchair Athletes MEN	069
国内車いす招待選手 女子 Japanese Invited Wheelchair Athletes WOMEN	071

車いすエリートレース展望

WHEELCHAIR ATHLETES

東京マラソン車いすレースディレクター **副島正純**
Tokyo Marathon Wheelchair Race Director **SOEJIMA, Masazumi**



「東京マラソン2021」の車いすエリートレースは展開予想が難しいというのが正直なところです。どんなレースになるか、誰が勝つかの予想がつきにくい分、楽しみなレースでもあります。

コロナ禍による延期などもあり、2021年はAbbottWMMシリーズの各レース日程が昨年9月下旬から11月にかけて集中する異例の連戦となり、さらに、9月5日には東京パラリンピックのマラソンが、11月21日には世界新記録と日本新記録が誕生した大分国際車いすマラソンも開催されました。「東京マラソン2021」も当初は10月17日に開催予定でしたが、2022年3月6日に延期されたことで、今年は約2年ぶりの開催となります。

また、例年とは異なり、感染症対策での隔離など渡航によるストレスも大きいこともあって、今大会では海外選手の招へいが難航しました。最終的に、日本勢が8割以上を占める状況です。

これまでは海外の強豪選手たちを軸にレースが動くことが多く、今年のレース展開が予想しにくいと言うのはそういった理由からです。

もう一つ考慮する点として、今年は道路工事の影響などによりコースの敷力所が変更されています。とくにスタート直後に左折が2度続くのは大きな変化です。一般的に、コーナーの手前では減速を強いられ、曲がってからの立ち上がりには加速が必要になります。スタートダッシュが速い選手はコーナーの立ち上がりも速いので、コーナーが連続している新コースでは、ここで選手間の差がついてしまうことが考えられます。スタートからレースが動く可能性が大いにあります。

海外選手を上手くまき込み、日本選手を中心に展開ができれば、日本選手にも大きなチャンスがあるのではないかと期待しています。コロナ禍で、レース自体が少ない今、特に東京パラリンピック出場を逃した選手には東京マラソンへ向けてしっかり調整し、結果を追求してほしいと思っています。

■男子は、日本勢にもチャンス

ではまず、男子のレースからみてみましょう。海外招待選手はマルセル・フグ（スイス）とジョンボーイ・スミス（イギリス）の二人で、ともに東京パラリンピックのマラソンにも出場しています。フグはリオに続き、スミスは初出場で10位に入りました。二人は持ち味が異なり、フグは積極的に先頭でレースを作るタイプ、スミスは集団について走るといった特徴があります。日本からはただ一人、鈴木朋樹（トヨタ自動車）が東京パラリンピックのマラソンに初出場。初出場し7位入賞。そして11月の大分国際車いすマラソンでは、22年ぶりに世界新記録を更新したマルセルに最後は離されてしまいました。鈴木も日本新記録を更新しています。勢いのある鈴木がこの東京マラソンでどんな展開をつくるのかも注目しています。

さて、東京マラソン2021はコース変更もあり、スタート直後からレースが動く可能性があります。持ちタイムや持ち味から言って、フグと鈴木がリードして逃げるのが考えられます。他の選手はここでトップ2を逃がさないように、食らいつくうようにしなければなりません。ここで離されてしまうと、追いつくのはかなり難しくなりますから、日本選手には新しいコースのスタート対策をしっかり準備してほしいです。

もし離されたとしても落ち着いて、先頭にできるだけ近い位置で集団を作りリズムを保ちたいところです。持ちタイムからいって、第2集団はスミスや吉田竜太あたりが中心になるかと思えます。そこに、西田宗城や渡辺勝がどう絡むか。実績などから考えると、集団は2つか3つに分れるのではないかと予想しています。

東京マラソンのコースは高低差が少なく、昨年は鈴木が8km付近から独走して1時間21分52秒の大会新で優勝しました。この実績から、「好タイムが出るコース」と他の選手も意識してくれば、高速レースも期待できるでしょう。今年も、昨年の優勝タイムを超えるようなタイムでレースが展開されると嬉しいです。

先ほども言いましたが、特に東京パラリンピックに出場できなかった選手にとっては大きなチャンスなので、この機会を生かしてほしいです。次のパリ・パラリンピックまではもう3年を切っています。今大会で、絶対王者のフグや東京パラ出場で経験値の増した鈴木やスミス

It's difficult to determine how the elite wheelchair race will take its turn at the Tokyo Marathon 2021. It will be an exciting race, as nobody can guess the race outcome and the winner.

Due to COVID-19, five of the major events were squeezed in last fall over the course of six weeks. On top of that, the Tokyo Paralympic Marathon was held on September 5, and the Oita International Wheelchair Marathon, where both world and national records were established, was held on November 21. The Tokyo Marathon 2021 was initially scheduled for October 17, 2021, but with its postponement to March 6, 2022, the event will take place for the first time in two years.

Different from previous years, we will be inviting much fewer international athletes due to COVID-19 and increased travel stress on the athletes. Therefore, the Japanese athletes will take over eighty percent of the elite field. This is the reason why I said in the beginning that it is difficult to determine this year's race, because it's normally the international athletes who take the lead.

Another consideration that we have to pay attention to is partial course changes due to road constructions. Especially the two left turns soon after the start will make a big difference. Normally, when coming into a corner, athletes will reduce the speed, then increase it back after making a turn. Thus, athletes who have strong thrust at the start will have the advantage at turns, because they tend to have greater strength to raise the speed back up more quickly. We may see some athletes opening up a huge lead even from the start.

By actively racing against the international athletes and taking over the race, the Japanese athletes will have a greater chance of winning at this race. More so, because there are less opportunities for athletes to compete due to other races canceling in the pandemic, I truly hope all athletes will adjust and focus on establishing fast records to gain greater strength at the Tokyo Marathon, especially for athletes who missed the Tokyo Paralympic.

■A Winning Chance for Japanese Male Athletes

Let me first introduce the men's field. From overseas, the Tokyo 2020 Games marathon Paralympians, Marcel Hug (SUI) and Johnboy Smith (GBR) will be joining the race. Hug has won his second gold medal since Rio, and Smith secured tenth finish at his first paralympic marathon. Both athletes demonstrated a different racing approach, where Hug created his own race by leading the group, whereas Smith carefully monitored the race flow in the back.

One and only one representing Japan at Tokyo Paralympic marathon, also not to mention that it was his first paralympic, Tomoki Suzuki (JPN) who finished seventh at the game will be joining the Tokyo Marathon. In November 2021, at the 40th Anniversary Oita International Wheelchair Marathon, even though there was a gap between Hug who established a new world record for the first time in 22 years, Suzuki finished second rewriting the national record. Suzuki is powerful, and we can look forward to him defining the race.

With the partial course change at the Tokyo Marathon 2021, we can expect a game change from the beginning. Considering the record times and racing strategy of each athlete, Hug and Suzuki may likely lead the race gaining a gap between the rest from the start. Therefore, the rest of the athletes must be mindful to keep up the pace at all times, for it will be very difficult to catch up once they lose sight. To better strategically plan the race, I hope the Japanese athletes will take their time to understand and prepare for the course change at the start.

Even if there is a gap during the race, I hope the athletes will stay calm and maintain a good rhythm to stay close as much as possible with the lead. Looking at past records, I believe Smith and Ryota Yoshida will most likely lead the second group. I also believe the athletes will divide into two or three groups during the race, and I look forward to how Hiroki Nishida and Sho Watanabe will play the game aggressively challenging other athletes.

The Tokyo Marathon course is mostly flat, and last year, Suzuki performed a record-breaking solo run from 8km, winning the race with a new course record of 1:21:52. If other athletes recognize that this course is suited to achieving fast records, we can expect fast overall performance. This year too, I hope it will be a fast race to smash last year's winning record.

に勝てれば、大きなアピールになりますし、もちろん、大きな自信をつかめます。結果を求めて、積極的に挑んでほしいです。

■女子も、見応えあるレースに期待

女子の招待選手は国内のみとなりました。喜納翼（琉球スポーツサポート）は東京パラリンピックに初出場しましたが、1時間42分33秒で7位入賞。悔しさもあると思うので、今大会は新たな気持ちでチャレンジしてほしいです。8大会目のパラリンピック出場を果たした土田和歌子（ウィルレイズ）はトライアスロンとマラソンの2競技に出場しました。1週間で2レースと疲労を残している可能性が高い中で、マラソンでは自己記録に迫る1時間38分32秒で4位に入りました。この東京マラソンでもベテランならではの走りに期待しています。

女子のマラソン選手は日本ではとても少ないので、「挑戦してみたい」と思える選手が増えるような、刺激ある熱いレースを期待しています。

■レース前半に仕掛け、スプリントボーナス

昨年初めて実施した「スプリントボーナスポイント」ですが、今年 AbbottWMM ポイントとしてだけでなく、東京マラソン独自の仕掛けとして実施します。

昨年は後半の37km地点というレース終盤に設定しましたが、今年は早い段階でレースに刺激を入れたいと思い、前半13km地点にあたる日本橋室町付近に設定しました。東京マラソンはコースの特性上、序盤が下り基調のため高速での展開になりやすく、10km辺りで一度、疲労が出やすいコースとなっています。13km地点での仕掛けによってギアを入れ替えることで、「前を追っていこう」「食らいついていこう」といったチャレンジの意識をもう一度高め、レース展開が変わるきっかけにもなればと考えています。

今年は「400mの目標タイム」にチャレンジします。男女それぞれのマラソン世界記録(2021年10月現在)から割り出した400mのラップタイムを目標タイムに設定し、このタイムを切った選手全員に賞金を授与します。目標タイムは男子が35秒、女子は45秒です。

ただし、コース事情から走行区間は400mでなく、約380mと短くなりましたので、選手たちには積極的に狙ってほしいです。

■選手層の広がりに期待

東京マラソンの車いすの部の参加資格は障がいクラスの「T53、T54」となっていて、毎年の招待選手はより障がいのレベルの軽いT54の選手が中心となっています。

しかし、幅広い選手にも挑戦して車いすマラソンの可能性を見せてほしいなと思い、今年は東京パラリンピックでT52クラスのトラック種目で活躍した佐藤友祈（モリサワ）出場を依頼しました。エリート招待選手ではなく、一般招待選手なので上位に入っても表彰対象とはなりません。快諾してくれました。

T52クラスは手にも障がいがあるなど障がいのレベルは重くなります。佐藤はマラソンの経験もあり、東京マラソン出場資格である「マラソン2時間以内」の公認記録も持っています。また、東京パラリンピックでは400mと1500mに出場し2冠を達成した実力者です。

1時間20分台の記録をもつT54の選手たちとは少しタイム差はありますが、いいレースを見せてくれると思います。またT54の選手たちと競り合い、上回る順位で走ってくれたら、面白いですね。

東京マラソンは参加資格が厳しく、「数居の高い大会」という声も聞かれています。2時間以内をクリアしていれば出場は可能ですが、ぜひ多くの車いすランナーにチャレンジしてほしいし、目標や刺激となる大会であってほしいと思っています。佐藤の出場によって、そんなメッセージも伝えられたらと思います。

雨や風など天候もレース展開を左右する大きなポイントになります。レース当日の天候は選手にはコントロールできません。出場するすべての選手には、練習内容や体調の調整など自分でコントロールできるように集中し、当日は自信をもってスタートラインに並んでほしいです。そして、ワクワクするようなレースを見せてくれることを大いに期待しています。

As I mentioned earlier, I believe the Japanese athletes will have a great chance at this race, and truly hope they will gain something from it. It's only three years until the next Paralympics. I hope all athletes will set their goals high in achieving good results and go at its fullest. And if they manage to win over the unbeatable Hug, or Suzuki and Smith, who gained experience at the Tokyo Paralympics, they will leave a deep impression with greater confidence in them.

■Don't Miss Out on Women's Field

Women's field includes only three athletes, but all individually powerful.

Madison de Rozario (AUS), the Tokyo Paralympic marathon gold medalist with the record time of 1:38:11, is strikingly powerful and most likely to lead this race.

Tsubasa Kina (JPN) also entered the Tokyo Paralympic marathon, but finished seventh with the time of 1:42:33. I believe she was disappointed with her record, and therefore, I hope she will challenge our race with a fresh mindset.

Last but not least, I look forward to Wakako Tsuchida's (JPN) experienced performance. The eight-time Paralympian marked fourth with the time of 1:38:32, little short to her personal best at the Tokyo Paralympics marathon, even though it was her second sporting event within a week following paratriathlon.

There are very few female wheelchair marathon athletes in Japan. For that reason, I hope these three athletes will deliver exciting races to inspire other athletes to challenge marathons in the future.

■Fixating Bonus Point at the First Half of the Race

Since 2019, we have been launching the "sprint bonus point", awarding AbbottWMM wheelchair race bonus points, and this year too we will launch it, but adding on our own twist.

In the last event, we have fixed the location of the bonus point at 37km, within the last half of the race, but with the interest to shake up the race early, we will move the location to 13km near Nihonbashi-Muromachi. Because the early stages of the course consist of downhill, the race tends to be high paced, and by the time athletes reach 10km, they start to feel fatigued. But by setting the bonus point at 13km, I hope it will trigger a race change by stimulating athletes' minds to shift gears to cling on to leading athletes, or fight back.

This year, we will set a time trial challenge within the bonus point of 400m. Any athletes who cross the finish of the bonus point with the lap time or world record pace (as of Oct. 2021) will win bonus prize money. For men, the lap time we have calculated is 35 seconds, and 45 seconds for women. And due to operational reasons, the actual distance has been shortened from 400m to 380m, which means, the athletes will have an advantage in achieving those times. I look forward to seeing athletes taking on the challenge.

■Extending Athlete Field

The wheelchair division at the Tokyo Marathon is limited to para-class T53 and T54, and every year at our event, the wheelchair elite invite field is mainly filled with T54 athletes who are classified to have less impairment.

However, with the hope that more athletes will challenge wheelchair marathons and explore greater possibilities, we have also invited Tomoki Sato (JPN), wheelchair T52 track Paralympian of the Tokyo Paralympics. Even though he will not be subject to our prize purse, nor will he be included in the elite field, he has happily accepted our invitation.

Para-class T52 athletes have greater restricted movement, sometimes including their hands. But Sato has marathon experience, and he has the qualifying record time of sub two hours to race the Tokyo Marathon. In addition, he is an astonishing athlete achieving gold medals in both 400m and 1500m at the Tokyo Paralympics. Compared to T54 athletes holding record time under 1:30:00, Sato's record time may seem less powerful, but he will definitely perform a great race. And it will be exciting if he surpasses T54 athletes in the event.

The qualifying time to enter the Tokyo Marathon is strict, and I recognize that some feel overwhelmed to enter our race. But I hope more athletes will recognize that they can enter our race as long as they have a record time under two hours, and use our event to challenge themselves. At the same time, I hope that the Tokyo Marathon will be a motivational event for everyone, and Sato's entry will be an inspirational message to all.

The race outcome will surely depend on the weather, and athletes have no control over it. I expect all athletes to be fully prepared before the start, by monitoring their conditions and adjusting their practice drills. I look forward to witnessing the breathtaking race.

車いすエリート選手リスト—男子・女子

WHEELCHAIR ATHLETES

車いすエリート選手リスト (男子) Elite Wheelchair Athletes List (Men)

No.	氏名	Name	国/地域 Nation / Region	国/クラブ名 Nation / Team	年齢 Age	出場資格記録 QT		自己記録 PB
1001	鈴木 朋樹	SUZUKI, Tomoki	JPN	トヨタ自動車	27	1:18:37	2021 大分国際	1:18:37(NR)
1002	マルセル・フグ	HUG, Marcel	SUI	スイス	36	1:17:47	2021 大分国際	1:17:47(WR)
1003	ジョンボーイ・スミス	SMITH, Johnboy	GBR	イギリス	32	1:31:49	2019 ベルリン	1:25:45*
1004	吉田 竜太	YOSHIDA, Ryota	JPN	SUS株式会社	40	1:24:02	2019 大分国際	1:23:18*
1005	吉田 高志	YOSHIDA, Takashi	JPN	奥アンツーカ	43	1:31:02	2020 東京	1:24:04
1006	樋口 政幸	HIGUCHI, Masayuki	JPN	ブーマジヤパン	43	1:31:02	2020 東京	1:22:02
1101	西田 宗城	NISHIDA, Hiroki	JPN	バカラパシフィック	37	1:27:19	2021 大分国際	1:20:28
1102	渡辺 勝	WATANABE, Sho	JPN	凸版印刷株式会社	30	1:29:23	2021 大分国際	1:24:00
1103	副島 正純	SOEJIMA, Masazumi	JPN	ソシオ SOEJIMA	51	1:29:23	2021 大分国際	1:18:50
1104	洞ノ上 浩太	HOKINOUE, Kota	JPN	Yahoo!	47	1:29:38	2021 大分国際	1:20:52
1105	河室 隆一	KAWAMURO, Ryuichi	JPN	ホンダアスリートクラブ	48	1:35:51	2021 大分国際	1:29:35
1106	松永 仁志	MATSUNAGA, Hitoshi	JPN	GROPSINCERITE WORLD-AC	49	1:37:02	2021 大分国際	1:37:02
1107	武村 浩生	TAKEMURA, Koki	JPN	Yahoo!	34	1:42:17	2021 大分国際	1:35:53
1108	佐藤 健	SATO, Ken	JPN	コロンビアスポーツウェアジャパン	38	1:45:42	2021 大分国際	1:39:56
1109	廣道 純	HIROMICHI, Jun	JPN	EY Japan	48	1:35:41	2019 大分国際	1:23:23
1110	大津 圭介	OTSU, Keisuke	JPN	福岡県庁	54	1:36:05	2019 大分国際	1:36:05
1111	安岡 チョーク	YASUOKA, Choke	JPN	リーフラス	49	1:38:05	2018 大分国際	1:22:17
1112	岸澤 宏樹	KISHIZAWA, Hiroki	JPN	新日本住設	25	0:47:12	2021 大分国際(ハーフ)	0:47:12

車いすエリート選手 (女子) Elite Wheelchair Athletes (Women)

No.	氏名	Name	国/地域 Nation / Region	国/クラブ名 Nation / Team	年齢 Age	出場資格記録 QT		自己記録 PB
2001	喜納 翼	KINA, Tsubasa	JPN	琉球スポーツサポート	31	1:40:13	2021 大分国際	1:35:50(NR)
2002	土田 和歌子	TSUCHIDA, Wakako	JPN	ウィルレイズ	47	1:38:32	Tokyo 2020 Paralympic	1:34:06*

*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。

*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

車いすエリートレース募集要項

》 WHEELCHAIR ATHLETES 《

Wheelchair Elite Race Information

※大会名称などその他の情報▶ P6-7

特別協賛	東京地下鉄株式会社
日程	2022年3月6日(日) 9:05 スタート
コース	東京マラソンコース(日本陸上競技連盟・ワールドアスレティックス / AIMS公認コース) 東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～東京駅前・行き通り
参加資格	(1)次の①・②・③の条件を満たす競技者 ①大会当日(2022年3月6日)現在満19歳以上の者 ②2021年度日本パラ陸上競技連盟登録競技者かつ2021年International Paralympic Committee登録を大会当日までに完了した者で、World Para Athletics 国際クラス T53・T54 でクラスステータス R または C を保持している者。 ③ World Para Athletics 公認大会で、2018年3月1日以降申込期日までに男子1時間50分以内、女子2時間00分以内の公認記録を有する者 (2)主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦し招待する海外・国内の競技者
対象クラス	T53/T54 (World Para Athletics 国際クラスに準ずる。なお、今大会ではクラス分けは行わない。)
競技規則	World Para Athletics 競技規則(大会開催日に適用される最新の World Para Athletics 競技規則)及び本大会規定による。なお、World Para Athletics の規則により、ドーピング検査を実施する。また、参加する全ての選手に World Para Athletics 競技規則の広告に関する規程が適用される。
定員	男女計30名(招待選手含む)
参加料	23,300円(PCR検査費用・事務手数料、消費税込み)
参加申込	(1)期間 2021年12月14日(火)から2022年1月7日(金)17:00 必着 (2)方法 氏名、フリガナ、生年月日、所属名を記載し、elite2021@tokyo42195.org へ「車いすエリート参加希望」というタイトルで電子メールにより連絡すること。追ってエントリーフォームを返信する。
出場者決定表	2022年1月17日(月)以降、通知する。 「東京マラソン2021 車いすマラソン」の総合成績で男女第1位から第8位を表彰する。
賞金	1位 2,000,000円、2位 1,000,000円、3位 700,000円、4位 350,000円、5位 250,000円、6位 160,000円、7位 120,000円、8位 60,000円 世界記録 1,000,000円(男女1位のみ) 日本記録 500,000円(男女国内1位のみ) 大会記録 200,000円(男女1位のみ) 大会記録更新スプリットタイムボーナス(男女) 1位 150,000円 2位 100,000円 3位 50,000円 ※賞金対象は、World Para Athletics 登録者で、国際クラス(T53・T54)を保持している者。 ※金額はいずれも税込み。
選手受付	2022年3月5日(土) 午前中(予定) 京王プラザホテル(大会当日は、受付を行わない。) ※選手受付時間は午前中(予定)に行うので注意すること。 ※エリート選手は、大会前のドーピング検査の対象となる場合があることから、受付は選手本人が行うこと。
テクニカルミーティング	2022年3月5日(土) 午後(予定) 実施方法を含め、別途参加案内にて通知予定
個人情報の取り扱いについて	主催者及び日本パラ陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(ランキング等)に利用する。また、主催者および日本パラ陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。
その他	(1)参加にあたっては、本大会要項並びに各種規約(「エントリー規約」)及び「感染症予防対策等に関する規約」等)を確認のこと(https://www.marathon.tokyo/2021/about/outline/)。 (2)主催者による健康検査は行わない。各自の責任において最良の健康状態で参加すること。なお、受付時に主催者が指定するPCR検査を実施する。主催者が指定するPCR検査で陽性判定を受けた場合は参加することができない。また大会当日、スタートエリアにおいて検温を実施し、主催者が定めた体温以上の場合は、大会係員の指示に従うこと。 (3)競技者が大会参加中に被った傷害または疾病に対しては、応急処置までを行う。 (4)大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。 (5)賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。 (6)本大会は国内の関連するすべての法令を遵守し実施する。

車いすレース競技規則

WHEELCHAIR ATHLETES

1	本大会は、World Para Athletics 競技規則（大会開催日に適用となる最新の World Para Athletics 競技規則）及び大会規定により実施する。												
2	全ての選手は、衣類及び車いすについて、World Para Athletics 競技規則の広告に関する規程を遵守しなければならない。												
3	競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。												
4	本大会では、性別の異なる選手の背後を 5 m 以内の距離で追走する行為（ドラフティング）を禁止する。また、エンジンのついた車両あるいは自転車の後ろを走行しドラフティングすることも禁止する。												
5	競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。												
6	競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。ヘルメットは外殻が固く、保護性に優れ、国際安全基準を満たしていなければならない。												
7	競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。競技役員以外の者から助力を受けた場合は、失格とすることがある。												
8	競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。												
9	競技者は、走行中、医師及び競技役員から競技中止を命ぜられたときは、直ちに競技を中止しなければならない。												
10	競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。												
11	競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面またはトラックに接触しないようにしなければならない。												
12	クラスについては、別紙の国際クラス分け表による。												
13	本大会では、ドーピング検査を実施する。												
14	<p>関門の制限時間を次のとおり設ける。</p> <table border="0"> <tr> <td>4. 9km 地点</td> <td>20分00秒</td> </tr> <tr> <td>11. 1km 地点</td> <td>40分00秒</td> </tr> <tr> <td>10. 7km 地点</td> <td>40分00秒※</td> </tr> <tr> <td>20. 9km 地点</td> <td>1時間05分00秒</td> </tr> <tr> <td>29. 2km 地点</td> <td>1時間35分00秒</td> </tr> <tr> <td>フィニッシュ地点</td> <td>2時間10分00秒</td> </tr> </table> <p>※ 10.7km は、車いす 10km レース制限時間。</p>	4. 9km 地点	20分00秒	11. 1km 地点	40分00秒	10. 7km 地点	40分00秒※	20. 9km 地点	1時間05分00秒	29. 2km 地点	1時間35分00秒	フィニッシュ地点	2時間10分00秒
4. 9km 地点	20分00秒												
11. 1km 地点	40分00秒												
10. 7km 地点	40分00秒※												
20. 9km 地点	1時間05分00秒												
29. 2km 地点	1時間35分00秒												
フィニッシュ地点	2時間10分00秒												
15	<p>給水所を次の通り設ける。</p> <p>5km、7km、10km、12km、15km、17km、22km、25km、27km、30km、32km、35km、38km、40km 地点付近</p> <p>※ 詳細は、オフィシャルプログラムに記載する。</p>												
16	<p>車いすについては、次のとおりとする。</p> <p>(1) 車いすは2つの大きな車輪と1つの小さな車輪から成るものとし、小さな車輪は、車いすの前方になければならない。</p> <p>(2) 車いすのフレームまたはその他付属品の一部は、前輪のハブを超えて前方に伸びたり、後輪（タイヤを含む）の最後の垂直面を越えて後方に伸びてはならない。さらに、フレームの幅とその取り付け部分はプッシュリムの傾斜面よりも広くしてはならない。車いすフレーム底部の地面からの高さは 50cm 以内とする。</p> <p>(3) 後輪、前輪の最大直径は空気を充填したタイヤを含めて、後輪 70cm・前輪 50cm 以下とする。</p> <p>(4) 各大輪には特殊仕様ではない円形のプッシュリムを1つずつ付けることができる。</p> <p>(5) 一般的な主旨に反する改造を禁じ、競技者のいかなる身体の一部がプッシュリムや車輪に縛り付けられてはならない。</p> <p>(6) 電動車いすおよび車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーを取り付けた車いすを使用してはならない。</p> <p>(7) ミラーの使用を禁止する。</p> <p>(8) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認められる。競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。</p> <p>(9) フェアリング等の使用または空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。</p> <p>(10) 車いすは招集所で測定・検査され、検査された車いすは競技開始前に競技区域外に持ち出してはならない。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することがある。</p> <p>(11) 前述に限らず、競技規則を満たす車いすの準備は競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。</p> <p>(12) 車いすのフレームまたは競技者に取り付けられる装置は、規則 7.4d（助力）に準拠し、競技者に不当なアドバンテージを提供する物理的または技術的な動作または行動、そして競技エリア内にて通信機能があるデバイスの使用を禁じる。GPS 機能の付いたスピードメーターは意思疎通機能がなければ持ち込んでよい。</p>												

国際クラス分け表

T53	このクラスの選手は、正常な上肢機能を持ち、腹筋または下部の背筋は機能しない。腹筋の機能を補うために、体幹を水平に近づけるといった様々なテクニックを用いる。一般的に加速の時には、体幹を下方に保持しておくための腹筋の機能がないため体幹は膝から離れて起きる；駆動中、下方への自動的な体幹の運動はみられない。大抵の場合、代償機能を調整するために駆動サイクルは制限される。脊髄損傷の神経残存レベル T1-7 と同等の活動制限がある。
T54	このクラスの選手は、正常な上肢筋力を持ち、体幹をコントロールする能力は部分的なものから正常までの幅を持っている。このグループの選手の中には有効な下肢の筋力を持っている選手もいることがある。リムに駆動の力が加えられた時に、体幹を下方に保持するための正常な体幹コントロールができる。大抵の場合、駆動時のサイクルはスムーズである。車いす上で身体を起き上がり、回旋する筋力を加えることによって車いすの方向転換をすることができる。脊髄損傷の神経残存レベル T8-S4 レベルと同等の活動制限がある。

(※) 上記は、「日本版クラス分けマニュアル」から抜粋したものであり内容が一部異なる場合があります。詳しくは、日本パラ陸上競技連盟ホームページにて最新版をご参照ください。
<https://jaafd.org/contents/code/committee3>

1	This event will be held in compliance with the most up to date World Para Athletics Rules and Regulations.
2	All participating athletes must follow the World Para Athletics Rules and Regulations, such as, rules regarding advertising and displays on clothes and wheelchairs during competition.
3	Athlete must follow the designated lanes in the course from start to finish.
4	Drafting behind an athlete from another Sports Class or sex is prohibited. Drafting behind motorized vehicles or bicycle is also prohibited.
5	Any athletes who intentionally interfere with, or touch other athletes during the race will be disqualified.
6	The wearing of helmets is compulsory in all track and road wheelchair races. The helmet shall be a hard-protective shell that has a recognized international safety standard.
7	Only the race officials are permitted to assist an athlete in case of crash or tumble during the race. Athlete will be disqualified if he/she is assisted in any manner influential to the better result.
8	Only the race officials are allowed to assist the repair of wheels and wheelchairs during the race.
9	An athlete shall retire at once from an event if ordered to do so by the medical delegate/doctor or the race officials.
10	Athlete must obey the orders of the race officials and police officers.
11	The lower extremities (legs and feet), or any relevant prosthesis, are not permitted to touch the ground.
12	Classification shall be according to the World Para Athletics Classification Rules and Regulations.
13	Doping control applies.
14	Athlete must reach the following checkpoints within the given time: 4.9km checkpoint 20 min 00 sec 11.1km checkpoint 40 min 00 sec 10.7km checkpoint 40 min 00 sec* 20.9km checkpoint 1 hour 05 min 00 sec 29.2km checkpoint 1 hour 35 min 00 sec Finish 2 hour 10 min 00 sec *10.7km checkpoint applies to both marathon and 10km event.
15	Fluid aid stations will be provided in the vicinity of following distance: 5km, 7km, 10km, 12km, 15km, 17km, 22km, 25km, 27km, 30km, 32km, 35km, 38km, 40km.
16	Wheelchair requirement are as follows: (1) At all World Para Athletics recognized competitions, the wheelchair shall have two (2) large rear wheels and one (1) small front wheel. (2) No part of the frame of wheelchair, or nay attachments to it, shall extend forward beyond the hub of the front wheel nor backwards beyond therearmost vertical lane of the rear wheels (including tyres). Additionally, the width of the frame, and any of its attachments, shall not be wider than the inclined plane of the pushing rims. (3) The maximum height from the ground to the bottom of the wheelchair frame shall be 50cm. (4) Only one plain, round, push-rim is allowed for each large wheel. (5) No modification that would defeat the general intent is not allowed, nor no part of the athlete's body shall be strapped to the push-rim or to the wheel. (6) No mechanical gears or levers are allowed for the purpose of propelling the wheelchair. (7) The use of mirrors is not permitted. (8) Athlete must be able to turn the front wheel manually left and right for steering purposes. Only hand operated mechanical steering devices are allowed. (9) The use of fairing or similar devices for the purpose of improving aerodynamic performance is not permitted. (10) Wheelchair will be measured and inspected in the Call Room and once inspected shall not be taken from the competition area before the start of the event. Wheelchairs may be reexamined by the race officials before or after the event. (11) It is the responsibility of athletes to ensure that their wheelchair conforms to the requirements stipulated in the rules and regulation. No event shall be delayed while an athlete makes adjustments to their wheelchair. (12) Devices attached to the wheelchair or athlete shall comply with Rule 7.4d (assistance) in which heart rate, speed distance monitors, stride sensors, or similar devices carried or worn personally by athletes during an event is permitted, provided that such device cannot be used to communicate with any other persons.

CLASSIFICATION SYSTEM GOVERNING RULES

T53	·These athletes will have normal arm muscle power with no abdominal or lower spinal muscle activity. Use different techniques to compensate for lack of abdominal musculature including lying horizontal. In general when acceleration occurs, the trunk rises off the legs due to a lack of abdominal muscles to hold the trunk down; there is no active downward movement of the trunk to assist with propulsion. Usually have to interrupt the pushing cycle to adjust the compensator. Equivalent activity limitation to athlete with complete spinal cord injury at neurological level T1-7
T54	·These athletes will have normal arm muscle power with a range of trunk muscle power extending from partial trunk control to normal trunk control. Athletes who compete in this group may have significant leg muscle power. These athletes have reasonable to normal trunk control which allows them to hold their trunk down when the propulsion force is applied to the push rim. Usually do not interrupt the pushing cycle to adjust the compensator. Can shift direction of the wheelchair by sitting up and applying a trunk rotational force to the wheelchair. Equivalent activity limitation to athlete with complete spinal cord injury at neurological level T8-S4. Athletes competing in this class must meet one or more of the MDC presented in Section 2.1.4 (limb deficiency), 2.1.5 (impaired PROM) and 2.1.6 (impaired muscle power) or 2.1.7 (leg length difference).

* For further information, please refer to the following World Para Athletics website.
<https://www.paralympic.org/athletics/classification/rules-and-regulations>

海外車いす招待選手 男子

WHEELCHAIR ATHLETES

International Invited Wheelchair Athletes MEN

*は非公認記録ですがワールドパラアスレチックス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。
*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

No. 1002 マルセル・フグ (スイス) HUG, Marcel (SUI)



プロフィール / PROFILE

DOB : 16 Jan. 1986
AGE : 36

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:17:47	大分国際 (Oita)	1	2021

東京マラソンは2017年に初出場。2019年大会では初制覇を果たし、AbbottWMMの6大会すべてで少なくとも1勝を挙げた世界初の選手となった。今年は2大会ぶりの優勝を狙う。

トラックの中長距離種目からマラソンまで幅広い強さを発揮し、世界選手権や欧州選手権などでも多くのタイトルを獲得。長年、「絶対王者」に君臨する。銀色のヘルメットがトレードマークで、「銀色の弾丸」の異名を取る。

1986年、先天性二分脊椎症で生まれたが、10歳頃から車いすレースに参加するようになった。パラリンピックは2004年アテネ大会から2012年ロンドン大会までの3大会で銀2個、銅2個を獲得。自身4大会目のリオ大会ではマラソンと800mで金メダルに輝き、「人生最大の悲願」を達成。1500mと5000mでも銀メダルを獲得し、圧倒的強さを示した。

コロナ下で行われた2020年ロンドンマラソンでも3位入賞を果たすなど世界トップクラスの実力を維持し続け、2021年、5大会連続で東京パラリンピックに出場。トラック3種目(800m、1500m、5000m)を制し、マラソンでも1時間24分2秒で制した。さらに、第40回記念大分国際車いすマラソンでは1時間17分47秒の世界新記録を達成。

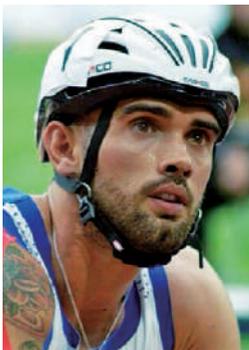
His first entry to the Tokyo Marathon was in 2017. In 2019, he won his first title, and became the first athlete to have achieved a winning title at least once in all six major events. This year, he will return to claim back his victory from two events ago.

From middle distance to marathon, he has shown his talent in a wide range of distances, achieving various titles at world and European championships with dominant performances. Nicknamed the 'silver bullet', Hug has proved to us all that he is an absolute champion.

Born in 1986 with spina bifida, he started racing at age 10. In Paralympics, he has won two silver and two bronze medals throughout the three games between Athens 2004 to London 2012. At his fourth games in Rio, he won gold medals in both marathon and 800m, achieving his long-cherished goal. Moreover, he has demonstrated his absolute strength by also achieving silver medals in 1500m and 5000m.

At the 2020 London Marathon he placed third, and at the Tokyo 2020 Paralympics, as his fifth games, he has achieved winning titles in three track events (800m, 1500m, 5000m), and marathon with the time of 1:24:02. Furthermore, he has established a world record at the 40th Anniversary Oita International Wheelchair Marathon with the time of 1:17:47. He never stops thriving.

No. 1003 ジョンボーイ・スミス (イギリス) SMITH, Johnboy (GBR)



プロフィール / PROFILE

DOB : 27 Nov. 1989
AGE : 32

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:25:45*	ダルース (Grandma's)	1	2021

東京マラソンは初出場で表彰台を狙う。

1989年イギリスに生まれ、2歳からボクシングを始めたが、16歳だった2006年に事故で脊髄を損傷して下半身まひとなる。約6カ月間のリハビリテーションを経て前向きさを取り戻し、リハビリ中に車いすボディビルディングと出会い、2007年から2009年まではボディビルダーとして活躍した。その後パワーリフティングに転向し、イギリス記録も樹立している。

2012年ロンドンパラリンピックを観戦して出場を目指すようになり、同年から陸上の投てき種目をはじめ、2015年から車いすレースに転向すると、2016年ドバイマラソンで優勝するなどマラソンの才能が開花。2018年にはニューヨークシティマラソンで2位、ベルリンマラソンで3位などAbbottWMM大会でも徐々に存在感を増している。

2021年3月にはマラソンレース中の事故で肩を脱臼したが、6月には競技に復帰。8月には東京パラリンピックのマラソンで初出場し、今季ベストの1時間32分25秒で10位だった。

He will aim for the podium at his first Tokyo Marathon.

Born 1989 in Great Britain, he started boxing at age 2, but in 2006 at the age of 16, he was involved in an accident, paralyzing him from the waist down. During his six months of rehabilitation, he was introduced to wheelchair bodybuilding, and continued to compete professionally from 2007 to 2009. Later, from bodybuilding he took up para powerlifting, setting two British records.

After watching the 2012 London Paralympic Games, he decided to chase his dream of being a Paralympian and started his journey in javelin. In 2015, he started wheelchair racing and quickly his talent bloomed, winning the 2016 Dubai Marathon. He placed second at the 2018 New York City Marathon, and third at the Berlin Marathon, making his name known in the six majors.

In March 2021, he dislocated his shoulder in a crash during a marathon race, but by June he was back competing. At the Tokyo 2020 Paralympics in August, he placed tenth at his first paralympic marathon with the season best record time of 1:32:25.

国内車いす招待選手 男子

WHEELCHAIR ATHLETES

Japanese Invited Wheelchair Athletes MEN

*は非公認記録ですがワールドパラアスレティクス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。
*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

No. 1001 **鈴木 朋樹** (千葉・トヨタ自動車)
SUZUKI, Tomoki (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 14 Jun. 1994
AGE : 25

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:18:37	大分国際 (Oita)	2	2021

東京マラソンは7回目。2015年に初マラソンとして初出場して2位に入り、注目される。2017年は3位、2018年は2位に入ったが、悪天候だった2019年は6位だった。雪辱を期した2020年大会は8km付近から独走し、2位に8分8秒差をつける1時間21分52秒の大会新で初優勝を果たした。今年は大会連覇を狙う。

1994年千葉県生まれ、生後8カ月で交通事故に遭い脊髄を損傷し、幼い頃から車いす生活を送る。車いす陸上は小学5年生から始め、トラック種目を主戦とする。世界選手権は2015年に初出場し、2017年(ロンドン)と2019年(ドバイ)で、800mと1500mで入賞している。マラソンでも強さを発揮し、2019年の車いすマラソン世界選手権(ロンドン)で3位となり、東京パラリンピックの出場権も獲得。コロナ下で行われた2020年大分車いすマラソンでは2位に4分半以上の大差で圧勝。2021年、初出場した東京パラリンピックでは800m、1500m(9位入賞)、ユニバーサルリレー(アンカー/銅メダル)とマラソンに出場。マラソンは今季ベストの1時間30分45秒で7位入賞した。第40回記念大分国際車いすマラソンでは日本人トップの2位に入り、マークした1時間18分37秒は従来の2分15秒も縮める日本新記録樹立となった。

It will be his seventh Tokyo Marathon. He placed second in his marathon debut in 2015, and continued to attract attention. At the Tokyo Marathon 2017 he finished third, second in 2018, but in 2019 finished sixth due to awful weather. With hopes to gain revenge at the 2020 event, he performed a record-breaking solo run from roughly 8km and finished with the course record of 1:21:52, with an 8-minute gap between the second. He will return to snatch his second consecutive win.

Born 1994 in Chiba prefecture, he was involved in an automobile accident at the age of 8 months, which left him with paraplegia. Began wheelchair athletics in fifth grade, focusing mainly on track events. He entered his first world championships in 2015. Following in 2017 (London) and 2019 (Dubai), he finished in the top ten in both 800m and 1500m. Not only in track events, he has built his strength in marathon events, finishing third at the 2019 World Para Athletics Marathon Championships (London), achieving his entry to the Tokyo Paralympics. At the 2020 Oita, he won with a 4-minute gap between the second. [0]In 2021, at his first Paralympics in Tokyo, he entered 800m, 1500m (9th finish), universal relay (bronze medal), and finished the marathon in seventh place with a season best of 1:30:45. Following months at the 40th [0]Anniversary Oita International Wheelchair Marathon, he broke the national record with the time of 1:18:37, shaving 2 minute and 15 second off.

No. 1004 **吉田 竜太** (東京・SUS)
YOSHIDA, Ryota (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 28 Sep. 1981
AGE : 40

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:23:18*	ボストン (Boston)	11	2017

東京マラソンは11回目。2020年大会は9位と入賞を逃し、今大会は上位入賞を狙う。

1981年東京生まれ。バイク事故により脊髄を損傷し、車いす生活となったが、車いすマラソンをはじめて頭角を現す。2015年には日本代表として世界選手権(ロンドン)に出場(1時間35分35秒で11位)。2017年にはボストンマラソンで1時間23分18秒の自己ベストをマーク。ベルリンマラソンで3位となり初の表彰台に上る。2018年には挑戦の幅を広げ、トライアスロンの国際大会で2位に。

コロナ下で行われた2020年の大分車いすマラソンでは8位。東京パラリンピック最終選考会、「Challenge Tokyo Para 42.195km in 立川」では2位に入るも、1時間30分42秒で選考基準タイムを切れず、出場は逃した。2024年パリ大会に向けた一歩にもなる21年東京マラソンで大きな弾みをつけたい。

Entering his eleventh Tokyo Marathon. He barely missed the prize purse at the 2020 event, but will come back to make the top eight.

Born 1981 in Tokyo prefecture. He became a wheelchair user after damaging his spinal cord in a motorcycle accident, but through wheelchair marathons, he distinguished himself as an athlete. He entered the 2015 World Para Championship (London) representing Japan and finished eleventh with the time of 1:35:35. At the 2017 Boston Marathon, he marked his personal best of 1:23:18, and later made the podium at the Berlin Marathon by finishing third. To broaden his experience, he challenged himself to paratriathlon in 2018 and marked second place at an international race.

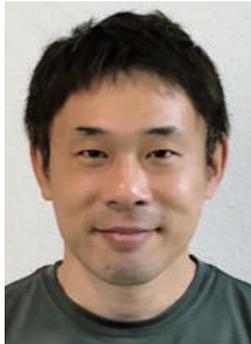
At the 2020 Oita, he finished eighth in the marathon. At the marathon qualifying event for Tokyo Paralympics, "Challenge Tokyo Para 42.195km in Tachikawa", he placed second with the time of 1:30:42 but was below the qualifying time. He missed the Tokyo Paralympics, but 2024 Paris is just around the corner, and he hopes to come back to the Tokyo Marathon to pave his new path.

国内車いす招待選手 男子

WHEELCHAIR ATHLETES

Japanese Invited Wheelchair Athletes MEN

No. 1005 **吉田 高志** (東京・奥アンツーカー)
YOSHIDA, Takashi (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 27 Mar. 1978
AGE : 43

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:24:04	大分国際 (Oita)	12	2019

東京マラソンは2011年に初出場し、2020年大会は7位。8回目となる2021年大会では上位を狙う。

1978年、大阪府生まれ。仕事上の事故で車いす生活になったが、中学生時代から陸上競技をしていたこともあり、車いすマラソンを始める。2006年、2007年と大分国際車いすマラソンのハーフの部で連覇。

フルマラソンへとチャレンジを広げ、2013年にはかすみがうらマラソンで初優勝。2016年ロンドンマラソン出場など国際大会にも挑戦。2019年、大分国際車いすマラソンで1時間24分04秒をマークし、自己ベストを大幅更新した。

コロナ下で行われた2020年の大分車いすマラソンでは9位。2021年3月、東京パラリンピック日本代表の最終選考会の「Challenge Tokyo Para 42.195km in 立川」に出場。1時間37分40秒で5位と代表権は逃したが、序盤から積極的な走りを見せた。今後、さらなる進化が期待される。

His first Tokyo Marathon was in 2011. He placed seventh in 2020, and as his eighth race, he will come back to make the top in the 2021 event.

Born 1978 in Osaka prefecture. Due to an accident at work, he became a wheelchair user, but began wheelchair marathons by using his past middle-school experience in athletics. In the half marathon event at Oita, he achieved consecutive wins from 2016 and 2017.

Shifting his challenge to the full marathon, he marked his first win in 2013 at the Kasumigaura Marathon. He entered the London Marathon in 2016, and other international races. At 2019 Oita, he improved his personal best significantly with the record time of 1:24:04.

At 2020 Oita, he finished ninth. At the marathon qualifying event for Tokyo Paralympics, "Challenge Tokyo Para 42.195km in Tachikawa", he missed the qualification by finishing fifth with the time of 1:37:40, but competed aggressively from the start. He is a strong athlete and he may race beyond our expectations.

No. 1006 **樋口 政幸** (フーマジャパン)
HIGUCHI, Masayuki (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 15 Jan. 1979
AGE : 43

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:22:02	オンシンゲン (Switzerland)	1	2011

東京マラソン出場は6回目。トラック種目を専門とし、走り込みの一環で出場した2020年大会では8位に入賞している。

1979年、新潟県生まれ。幼いころからスポーツが好きで、体育の授業で陸上や水泳、クロスカントリースキーに親むほか、家業の農作業の手伝いも体づくりに役立った。中学では陸上部で中距離に取り組み、社会人になってマラソンにも挑戦していたが、24歳の時にバイク事故で脊髄を損傷し、車いす生活になった。

リハビリで車いすマラソンをはじめ、初出場した2012年ロンドンパラリンピックでは13位に。以降はトラック種目を主戦場とし、2016年里オ大会では5000mで4位入賞、1500mでは日本人初の決勝進出を果たし、8位入賞と結果を残した。3大会連続出場となった東京大会では、1500m、5000mに出場、5000mは8位入賞。マラソンは2013年以降も練習の一環でさまざまな大会で出場をつづけ、2020年大分車いすマラソンでは7位に入賞している。

This will be his sixth Tokyo Marathon. An athlete mainly focused in track events, using the speed, he placed eighth in 2020 event.

Born 1979 in Niigata prefecture to a farmer's family, he loved sports from a young age. Aside from working on farms, he has actively involved in athletics, swimming, and cross-country skiing in school physical education, acquired a strong body build. In middle school, he was a middle-distance runner in athletics, and continued to run in his adulthood, even challenging himself to a marathon. However, at age 24, he was involved in a motorcycle accident that damaged his spinal cord, which resulted in his wheelchair user.

He began wheelchair marathon through rehabilitation, and entered his first Paralympics marathon in London 2012 finishing thirteenth. Thereafter, he focused on track events, and at 2016 Rio, he placed fourth in the 5000m, and became the first Japanese athlete to become the semi-finalist in the 1500m, marking his record in eighth place. At his third consecutive Paralympics in Tokyo, he entered 1500m, and 5000m, finished eighth in the 5000m. Since 2013, he has been entering marathons to build strength, and at 2020 Oita, he finished seventh.

国内車いす招待選手 女子

WHEELCHAIR ATHLETES

Japanese Invited Wheelchair Athletes WOMEN

*は非公認記録ですがワールドパラアスレティクス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。
*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

No. 2001 喜納 翼 (沖縄・琉球スポーツサポート)

KINA, Tsubasa (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 18 May 1990
AGE : 31

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:35:50	大分国際 (Oita)	2	2019

東京マラソンは5回目。2020年大会では序盤から独走し、1時間40分00秒の大会記録で初優勝。今年は連覇に挑む。

1990年沖縄生まれ。幼い頃からバスケットボールを楽しみ、中学・高校時代には沖縄県代表選手にも選ばれたが、大学1年の時、筋力トレーニング中の事故で120kgのバーベルの下敷きとなり、下肢完全まひとなり、車いす生活となった。

2013年頃から車いす陸上を始め、2016年の大分国際車いすマラソンで初マラソンに挑戦、1時間44分56秒で初優勝を果たした。2018年の同大会では1時間39分36秒の自己ベストで2勝目を挙げた。2019年は世界選手権(ロンドン)で5位入賞を果たし、大分国際では1時間35分50秒をマークし、日本記録を塗り替えるなど大きな飛躍を遂げた。この記録で世界ランキング4位となって出場権を獲得。地元の沖縄で走り込みを中心に順調な調整を重ね、2021年に東京パラリンピックに初出場し、マラソン1時間42分33秒をマークし、7位入賞した。

This will be her fifth Tokyo Marathon. In 2020, she won the race by rewriting the course record with a time of 1:40:00. She will return to claim her second consecutive win.

Born 1990 in Okinawa prefecture. She enjoyed basketball from a young age, and competed at regional level representing Okinawa in middle to high school. However, she became a wheelchair user in her first year of college, due to a weightlifting accident while using a 120kg barbell, paralyzing her from waist down.

She began wheelchair athletics in 2013, and entered her first marathon at the 2016 Oita International Wheelchair Marathon, winning the race with a time of 1:44:56. At 2018 Oita, she won again with a personal best time of 1:39:36. At the 2019 World Para Championships (London) she finished fifth, and that same year at Oita, she established the national record with the time of 1:35:50, leading her up to fourth in the world ranking, and achieving the entry to the Paralympics.

Continuing to build her strength in her hometown Okinawa, in 2021, she entered her first paralympic marathon in Tokyo, achieving seventh place with the time of 1:42:33.

No. 2002 土田 和歌子 (東京・ウィルレイス)

TSUCHIDA, Wakako (JPN)



プロフィール / PROFILE

DOB : 15 Oct. 1974
AGE : 47

▶自己最高記録 Personal Best

Time	大会名 / Race	順位 / Place	年 / Year
1:34:06*	ボストン (Boston)	1	2011

東京マラソンは2008年から2016年まで連続出場し、9連覇を達成。今年は5大会ぶりの出場となり、2017年に変更された新コースでの初優勝を目指す。

1974年東京生まれ。高校2年生だった1992年、交通事故による脊髄損傷で下肢まひとなり、車いす生活となる。リハビリ中にスポーツを始め、1996年から車いす陸上を始める。

パラリンピックは1994年リレハンメル冬季大会から冬は2大会、夏は2000年シドニー大会から5大会連続出場し、金3、銀3、銅1を獲得。夏と冬の両パラリンピックで金メダルを獲得した初の日本人選手となった。ボストンマラソン5連勝のほか、ロンドンやベルリンでも優勝経験があり、2013年にマークした自己ベストの1時間38分7秒は当時の世界新記録。2017年1月、トライアスロンに転向後、2019年秋にはマラソンにも復帰。2021年、夏冬通算8度目のパラリンピックとなった東京大会ではトライアスロンと陸上・マラソンに出場し、「1大会二刀流」の偉業を達成。マラソンでは今季ベストの1時間38分32秒で4位入賞を果たした。

She had nine consecutive wins at the Tokyo Marathon between 2008 and 2016. This event will be her first race since the course change in 2017, and she will return to grab her win.

Born 1974 in Tokyo prefecture. In her junior year of high school in 1992, she was involved in an automobile accident, paralyzing her waist down. She engaged in sports through rehabilitation, and began wheelchair athletics in 1996.

She entered two Winter Paralympics since 1994 Lillehammer, and five consecutive Summer Paralympics since 2020 Sydney, winning three gold, three silver, and one bronze medals. She became the first Japanese athlete to have won medals in both the summer and winter Paralympics. She is a consecutive five-time Boston champion, also winning London and Berlin. She established a world record in 2013 with the time of 1:38:07. She switched her career to triathlon, and came back to marathon racing in fall 2019. At the Tokyo Paralympic, as her eighth summer paralympic, she entered both triathlon and marathon, proving her natural talent, and finished fourth in the marathon with the season best time of 1:38:32.

リザルト

STATISTICS & RESULTS



大会記録 Course Records

マラソン Marathon



男子	ウィルソン・キプサング(ケニア)	2:03:58
Men	KIPSANG, Wilson (KEN)	(2017大会)



女子	ロナー・チェムタイサルピーター(イスラエル)	2:17:45
Women	CHEMTAI SALPETER, Lonah (ISR)	(2020大会)

車いすマラソン Wheelchair Marathon



男子	鈴木 朋樹(日本)	1:21:52
Men	SUZUKI, Tomoki (JPN)	(2020大会)



女子	喜納 翼(日本)	1:40:00
Women	KINA, Tsubasa (JPN)	(2020大会)

完走・表彰メダル Finisher / Award Medals

Tokyo Marathon 2021 Finisher medal



Tokyo Marathon 2021 Award medals



※開催延期に伴い、当初の開催日の刻印となっております。
※Engraved date is the initial event date of the Tokyo Marathon 2021 before the postponement.

STATISTICS & RESULTS

リザルツ

世界歴代パフォーマンストップ50 All-Time Top 50 World Marathon Performances	075
日本歴代パフォーマンストップ50 All-Time Top 50 Japanese Marathon Performances	077
アボット・ワールドマラソンメジャース歴代トップ50 Abbott World Marathon Majors All-Time Top 50	079
世界主要マラソン大会結果 Results of World's Primary Marathons	081
日本国内パフォーマンストップ25 Japan All Comers Top 25 Marathon Performances	083
東京マラソンパフォーマンストップ25 All-Time Top 25 Tokyo Marathon Performances	084
東京マラソン大会結果 Tokyo Marathon Results	085

世界歴代パフォーマンスストップ50 男子

STATISTICS & RESULTS All-Time Top 50 World Marathon Performances MEN

★今大会出場選手：Competing in Tokyo Marathon 2021

Performance Time	記録	Name	名前	Nation 国	Date	日付	Venue	開催地
★ 1	2:01:39	1 KIPCHOGE, Eliud	エリウド・キプチョゲ	KEN	2018. 09. 16		Berlin	
2	2:01:41	2 BEKELE, Kenenisa	ケネニサ・ベケレ	ETH	2019. 09. 29		Berlin	
3	2:02:37	KIPCHOGE, Eliud			2019. 04. 28		London	
★ 4	2:02:48	3 LEGESE, Birhanu	ビルハヌ・レゲセ	ETH	2019. 09. 29		Berlin	
★ 5	2:02:55	4 GEREMEW, Mosinet	モシネット・グレメウ	ETH	2019. 04. 28		London	
6	2:02:57	5 KIMETTO, Dennis	デニス・キメット	KEN	2014. 09. 28		Berlin	
6	2:02:57	5 EKIRU, Titus	タイタス・エキル	KEN	2021. 05. 16		Milano	
8	2:03:00	7 CHEBET, Evans	エバンス・チェベト	KEN	2020. 12. 06		Valencia	
9	2:03:02	8 MUTAI, Geoffrey	ジョフリー・ムタイ	KEN	2011. 04. 18		Boston (※)	
10	2:03:03	BEKELE, Kenenisa			2016. 09. 25		Berlin	
11	2:03:04	9 CHERONO, Lawrence	ローレンス・チェロノ	KEN	2020. 12. 06		Valencia	
12	2:03:05	KIPCHOGE, Eliud			2016. 04. 24		London	
13	2:03:06	10 MOSOP, Moses	モーゼス・モソップ	KEN	2011. 04. 18		Boston (※)	
14	2:03:13	11 MUTAI, Emmanuel	エマニュエル・ムタイ	KEN	2014. 09. 28		Berlin	
14	2:03:13	11 KIPSANG, Wilson	ウィルソン・キプサンク	KEN	2016. 09. 25		Berlin	
16	2:03:16	13 WASIHUN, Mule	ムレ・ワシフン	ETH	2019. 04. 28		London	
16	2:03:16	LEGESE, Birhanu			2020. 12. 06		Valencia	
18	2:03:23	KIPSANG, Wilson			2013. 09. 29		Berlin	
★ 19	2:03:30	14 KIPRUTO, Amos	アモス・キプルト	KEN	2020. 12. 06		Valencia	
20	2:03:32	KIPCHOGE, Eliud			2017. 09. 24		Berlin	
21	2:03:34	15 MOLLA, Getaneh	ゲタネ・モラ	ETH	2019. 01. 25		Dubai	
22	2:03:36	16 LEMMA, Sisay	シサイ・レマ	ETH	2019. 09. 29		Berlin	
22	2:03:36	16 ABDI, Bashir	バシル・アブティ	BEL	2021. 10. 24		Rotterdam	
24	2:03:38	18 MAKAU, Patrick	パトリック・マカウ	KEN	2011. 09. 25		Berlin	
★ 25	2:03:39	19 TOLA, Tamirat	タミラト・トラ	ETH	2021. 10. 17		Amsterdam	
26	2:03:40	20 NEGASA, Herpasa	ヘルバサ・ネガサ	ETH	2019. 01. 25		Dubai	
27	2:03:42	KIPSANG, Wilson			2011. 10. 30		Frankfurt	
28	2:03:45	KIMETTO, Dennis			2013. 10. 13		Chicago	
29	2:03:46	21 ADOLA, Guye	グイ・アドラ	ETH	2017. 09. 24		Berlin	
30	2:03:51	22 BIWOTT, Stanley	スタンレー・ビウォット	KEN	2016. 04. 24		London	
30	2:03:51	22 ATANAW, Kinde	キンデ・アタナウ	ETH	2019. 12. 01		Valencia	
32	2:03:52	MUTAI, Emmanuel			2013. 10. 13		Chicago	
33	2:03:55	24 KIPROP, Reuben	ルベン・キプロブ	KEN	2021. 05. 16		Milano	
34	2:03:58	KIPSANG, Wilson			2017. 02. 26		Tokyo	
35	2:03:59	25 GEBRSELASSIE, Haile	ハイレ・ゲブレシラシエ	ETH	2008. 09. 28		Berlin	
36	2:04:00	KIPCHOGE, Eliud			2015. 09. 27		Berlin	
36	2:04:00	GEREMEW, Mosinet			2018. 01. 26		Dubai	
38	2:04:01	LEMMMA, Sisay			2021. 10. 03		London	
39	2:04:02	26 GEBRESILASE, Leul	レウル・ゲブレシラセ	ETH	2018. 01. 26		Dubai	
40	2:04:04	27 KIPSEREM, Marius	マリウス・キプセテム	KEN	2021. 10. 24		Rotterdam	
41	2:04:05	KIPCHOGE, Eliud			2013. 09. 29		Berlin	
42	2:04:06	TOLA, Tamirat			2018. 01. 26		Dubai	
42	2:04:06	28 MENGSTU, Asefa	アセファ・メングストゥ	ETH	2018. 01. 26		Dubai	
42	2:04:06	CHERONO, Lawrence			2018. 10. 21		Amsterdam	
43	2:04:08	LEMMMA, Sisay			2018. 01. 26		Dubai	
46	2:04:09	29 KOECH, Bernard	バーナード・コエチ	KEN	2021. 10. 17		Amsterdam	
47	2:04:11	KIPCHOGE, Eliud			2014. 10. 12		Chicago	
47	2:04:11	TOLA, Tamirat			2017. 01. 20		Dubai	
47	2:04:11	KIPSEREM, Marius			2019. 04. 07		Rotterdam	
50	2:04:12	KIPROP, Reuben			2020. 12. 06		Valencia	
50	2:04:12	GEBRESILASE, Leul			2021. 10. 17		Amsterdam	

ボストンマラソンの記録は2004年以降は非公認
Boston Marathon course is NOT a record eligible standard course (since 2004)

※ 2022年1月28日現在 / As of January 28, 2022

世界歴代パフォーマンスストップ50 女子

STATISTICS & RESULTS All-Time Top 50 World Marathon Performances WOMEN

★今大会出場選手：Competing in Tokyo Marathon 2021

Performance Time	記録	Name	名前	Nation 国	Date 日付	Venue 開催地
★ 1	2:14:04	1 KOSGEI, Brigid	ブリジット・コスゲイ	KEN	2019. 10. 13	Chicago
2	2:15:25	2 RADCLIFFE, Paula	ポーラ・ラドクリフ	GBR	2003. 04. 13	London
3	2:17:01	3 KEITANY, Mary	メアリー・ケイタニー	KEN	2017. 04. 23	London
4	2:17:08	4 CHEPNGETICH, Ruth	ルース・チェプンゲティッチ	KEN	2019. 01. 25	Dubai
5	2:17:16	5 JEPCHIRCHIR, Peres	ペレス・ジェプチルチル	KEN	2020. 12. 06	Valencia
6	2:17:18	RADCLIFFE, Paula			2002. 10. 13	Chicago
7	2:17:41	6 DEGEFA, Worknesh	ウォルクネシュ・デゲファ	ETH	2019. 01. 25	Dubai
8	2:17:42	RADCLIFFE, Paula			2005. 04. 17	London
9	2:17:43	7 JEPKOSGEI, Joyciline	ジョイシリン・ジェブコスゲイ	KEN	2021. 10. 03	London
10	2:17:45	8 CHEMTAI SALPETER, Lonah	ロナー・チェムタイ・サルピーター	ISR	2020. 03. 01	Tokyo
11	2:17:56	9 DIBABA, Tirunesh	ティルネシュ・ディババ	ETH	2017. 04. 23	London
★ 12	2:17:57	10 TANUI, Angela	アンジェラ・タヌイ	KEN	2021. 10. 17	Amsterdam
13	2:17:58	11 AZIMERAW, Degitu	デギトゥ・アズメロー	ETH	2021. 10. 03	London
14	2:18:11	12 CHERONO, Gladys	グラディス・チェロノ	KEN	2018. 09. 16	Berlin
★ 15	2:18:18	13 BEKERE, Ashete	アシェテ・ベケレ	ETH	2021. 10. 03	London
16	2:18:20	KOSGEI, Brigid			2019. 04. 28	London
17	2:18:30	14 DEREJE, Roza	ロザ・デレジェ	ETH	2019. 12. 01	Valencia
18	2:18:31	DIBABA, Tirunesh			2017. 10. 08	Chicago
19	2:18:31	15 CHERUIYOT, Vivian	ビビアン・チェルイヨット	KEN	2018. 04. 22	London
20	2:18:33	16 ABREHA, Azmera	アズメラ・アブレハ	ETH	2019. 12. 01	Valencia
21	2:18:34	17 AGA, Ruti	ルティ・アガ	ETH	2018. 09. 16	Berlin
22	2:18:35	KOSGEI, Brigid			2018. 10. 07	Chicago
22	2:18:35	CHEPNGETICH, Ruth			2018. 11. 11	Istanbul
22	2:18:35	18 DIBABA, Birhane	ベルハネ・ディババ	ETH	2020. 03. 01	Tokyo
25	2:18:37	KEITANY, Mary			2012. 04. 22	London
26	2:18:40	JEPKOSGEI, Joyciline			2020. 12. 06	Valencia
26	2:18:40	KOSGEI, Brigid			2021. 10. 03	London
28	2:18:46	DIBABA, Birhane			2019. 12. 01	Valencia
29	2:18:47	19 NDEREBA, Catherine	キャサリン・ヌデレバ	KEN	2001. 10. 07	Chicago
30	2:18:52	CHERUIYOT, Vivian			2019. 12. 01	Valencia
31	2:18:54	CHEMTAI SALPETER, Lonah			2021. 10. 03	London
32	2:18:55	DIBABA, Tirunesh			2018. 09. 16	Berlin
33	2:18:56	RADCLIFFE, Paula			2002. 04. 14	London
34	2:18:58	20 GELANA, Tiki	ティキ・ゲラナ	ETH	2012. 04. 15	Rotterdam
34	2:18:58	KOSGEI, Brigid			2020. 10. 04	London
35	2:19:10	21 AIYABEI, Valary	バレリー・アイヤベイ	KEN	2019. 10. 27	Frankfurt
37	2:19:12	22 NOGUCHI, Mizuki	野口 みずき	JPN	2005. 09. 25	Berlin
37	2:19:12	22 D'AMATO, Keira	キーラ・ダマート	USA	2022. 01. 16	Houston, TX
39	2:19:17	DEREJE, Roza			2018. 01. 26	Dubai
40	2:19:19	24 MIKITENKO, Irina	イリーナ・ミキテンコ	GER	2008. 09. 28	Berlin
40	2:19:19	KEITANY, Mary			2011. 04. 17	London
42	2:19:25	CHERONO, Gladys			2015. 09. 27	Berlin
43	2:19:26	NDEREBA, Catherine			2002. 10. 13	Chicago
43	2:19:26	AZIMERAW, Degitu			2019. 10. 20	Amsterdam
45	2:19:28	25 YIMER, Zeineba	ゼイネバ・イエマー	ETH	2019. 12. 01	Valencia
46	2:19:30	26 TADESE, Boru Feyse	ボル・フェイス・タデセ	ETH	2018. 01. 26	Dubai
47	2:19:31	27 MERGIA, Asselefech	アセレフェチ・メルギア	ETH	2012. 01. 27	Dubai
47	2:19:31	27 JELAGAT, Nancy	ナンシー・ジェラガット	KEN	2021. 12. 05	Valencia
49	2:19:34	29 KABUU, Lucy	ルーシー・カブー	KEN	2012. 01. 27	Dubai
★ 50	2:19:35	30 GEBREKIDAN, Hiwot	ヒウォト・ゲブレキダン	ETH	2021. 05. 16	Milano

ボストンマラソンの記録は2004年以降は非公認
Boston Marathon course is NOT a record eligible standard course (since 2004)

※ 2022年1月28日現在 / As of January 28, 2022

日本歴代パフォーマンスストップ50 男子

STATISTICS & RESULTS All-Time Top 50 Japanese Marathon Performances MEN

★今大会出場選手：Competing in Tokyo Marathon 2021

Performance Time	記録	Name	名前	Team	所属	Date	日付	Venue	大会名
★ 1	2:04:56	1 鈴木 健吾	SUZUKI, Kengo	富士通		2021.02.28		びわ湖毎日	
2	2:05:29	2 大迫 傑	OSAKO, Suguru	Nike		2020.03.01		東京	
3	2:05:50	大迫 傑		Nike		2018.10.07		シカゴ	
4	2:06:11	3 設楽 悠太	SHITARA, Yuta	Honda		2018.02.25		東京	
5	2:06:16	4 高岡 寿成	TAKAOKA, Toshinari	カネボウ		2002.10.13		シカゴ	
★ 6	2:06:26	5 土方 英和	HIJIKATA, Hidekazu	Honda		2021.02.28		びわ湖毎日	
★ 7	2:06:35	6 細谷 恭平	HOSOYA, Kyohei	黒崎播磨		2021.02.28		びわ湖毎日	
★ 8	2:06:45	7 高久 龍	TAKAKU, Ryu	ヤクルト		2020.03.01		東京	
★ 9	2:06:47	8 井上 大仁	INOUE, Hiroto	三菱重工		2021.02.28		びわ湖毎日	
10	2:06:51	9 藤田 敦史	FUJITA, Atsushi	富士通		2000.12.03		福岡国際	
★ 11	2:06:51	9 小椋 裕介	OGURA, Yusuke	ヤクルト		2021.02.28		びわ湖毎日	
12	2:06:54	井上 大仁		MHPS		2018.02.25		東京	
★ 13	2:06:54	11 上門 大祐	UEKADO, Daisuke	大塚製薬		2020.03.01		東京	
14	2:06:57	12 犬伏 孝行	INUBUSHI, Takayuki	大塚製薬		1999.09.26		ベルリン	
★ 15	2:07:05	13 定方 俊樹	SADAKATA, Toshiki	MHPS		2020.03.01		東京	
★ 16	2:07:05	13 吉田 祐也	YOSHIDA, Yuya	GMOインターネットグループ		2020.12.06		福岡国際	
17	2:07:12	15 大六野 秀敏	DAIROKUNO, Shuho	旭化成		2021.02.28		びわ湖毎日	
18	2:07:13	16 佐藤 敦之	SATO, Atsushi	中国電力		2007.12.02		福岡国際	
19	2:07:19	大迫 傑		Nike ORPJT		2017.12.03		福岡国際	
★ 20	2:07:20	17 木村 慎	KIMURA, Shin	Honda		2020.03.01		東京	
★ 21	2:07:20	17 菊地 賢人	KIKUCHI, Masato	コニカミノルタ		2021.02.28		びわ湖毎日	
22	2:07:23	小椋 裕介		ヤクルト		2020.03.01		東京	
★ 23	2:07:26	19 間谷 賢人	KIKUTANI, Kento	トヨタ紡織		2021.02.28		びわ湖毎日	
24	2:07:27	20 服部 勇馬	HATTORI, Yuma	トヨタ自動車		2018.12.02		福岡国際	
★ 25	2:07:27	20 下田 裕太	SHIMODA, Yuta	GMOインターネットグループ		2020.03.01		東京	
26	2:07:27	20 川内 優輝	KAWAUCHI, Yuki	あいおいニッセイ同和損害保険		2021.02.28		びわ湖毎日	
27	2:07:31	菊地 賢人		コニカミノルタ		2020.03.01		東京	
28	2:07:35	23 児玉 泰介	KODAMA, Taisuke	旭化成		1986.10.19		北京	
29	2:07:36	24 村本 一樹	MURAMOTO, Kazuki	住友電工		2021.02.28		びわ湖毎日	
30	2:07:38	25 大塚 祥平	OTSUKA, Shohei	九電工		2020.12.06		福岡国際	
31	2:07:39	26 今井 正人	IMAI, Masato	トヨタ自動車九州		2015.02.22		東京	
★ 32	2:07:39	26 一色 恭志	ISSHIKI, Tadashi	GMOインターネットグループ		2020.03.01		東京	
33	2:07:40	28 谷口 浩美	TANIGUCHI, Hiromi	旭化成		1988.10.16		北京	
34	2:07:40	28 青木 優	AOKI, Masaru	カネボウ		2021.02.28		びわ湖毎日	
35	2:07:41	高岡 寿成		カネボウ		2005.02.13		東京	
36	2:07:41	30 市山 翼	ICHIYAMA, Tsubasa	小森コーポレーション		2021.02.28		びわ湖毎日	
★ 37	2:07:42	31 作田 将希	SAKUDA, Masaki	JR 東日本		2021.02.28		びわ湖毎日	
38	2:07:45	設楽 悠太		Honda		2020.03.01		東京	
39	2:07:47	32 西山 雄介	NISHIYAMA, Yusuke	トヨタ自動車		2022.02.06		別府大分	
40	2:07:48	33 藤原 新	FUJIWARA, Arata	東京陸協		2012.02.26		東京	
41	2:07:50	高岡 寿成		カネボウ		2004.10.10		シカゴ	
42	2:07:50	設楽 悠太		Honda		2019.07.07		ゴールドコースト	
43	2:07:52	34 油谷 繁	ABURAYA, Shigeru	中国電力		2001.03.04		びわ湖毎日	
44	2:07:52	34 国近 友昭	KUNICHIKA, Tomoaki	エスビー食品		2003.12.07		福岡国際	
★ 45	2:07:54	36 足羽 純実	ASHIWA, Atsumi	Honda		2021.02.28		びわ湖毎日	
46	2:07:55	37 諏訪 利成	SUWA, Toshinari	日清食品		2003.12.07		福岡国際	
47	2:07:55	37 鑑坂 哲哉	YOROIZAKA, Tetsuya	旭化成		2022.02.06		別府大分	
48	2:07:57	39 伊藤 国光	ITO, Kunimitsu	カネボウ		1986.10.19		北京	
★ 49	2:07:57	39 藤本 拓	FUJIMOTO, Taku	トヨタ自動車		2018.10.07		シカゴ	
50	2:07:59	41 森下 由輝	MORISHITA, Yoshiteru	旭化成		2001.03.04		びわ湖毎日	
50	2:07:59	高岡 寿成		カネボウ		2003.12.07		福岡国際	

※ 2022年2月7日現在 / As of February 7, 2022

日本歴代パフォーマンスストップ50 女子

STATISTICS & RESULTS All-Time Top 50 Japanese Marathon Performances WOMEN

★今大会出場選手：Competing in Tokyo Marathon 2021

Performance Time	記録	Name	名前	Company/Team	所属	Date	日付	Venue	大会名
01	2:19:12	1	野口 みずき	NOGUCHI, Mizuki	グローバリー	2005. 09. 25		ベルリン	
02	2:19:41	2	渋井 陽子	SHIBUI, Yoko	三井住友	2004. 09. 26		ベルリン	
03	2:19:46	3	高橋 尚子	TAKAHASHI, Naoko	積水化学	2001. 09. 30		ベルリン	
★04	2:20:29	4	一山 麻緒	ICHIYAMA, Mao	ワコール	2020. 03. 08		名古屋ウィメンズ	
05	2:20:52	5	松田 瑞生	MATSUDA, Mizuki	ダイハツ	2022. 01. 30		大阪国際女子	
06	2:21:11		一山 麻緒		ワコール	2021. 01. 31		大阪国際女子	
07	2:21:18		野口 みずき		グローバリー	2003. 01. 26		大阪国際女子	
08	2:21:22		渋井 陽子		三井住友海上	2002. 10. 13		シカゴ	
09	2:21:36	6	安藤 友香	ANDO, Yuka	スズキ浜松 AC	2017. 03. 12		名古屋ウィメンズ	
10	2:21:37		野口 みずき		シスメックス	2007. 11. 18		東京国際女子	
11	2:21:45	7	千葉 真子	CHIBA, Masako	豊田自動織機	2003. 01. 26		大阪国際女子	
12	2:21:47		高橋 尚子		積水化学	1998. 12. 06		アジア大会バンコク	
13	2:21:47		松田 瑞生		ダイハツ	2020. 01. 26		大阪国際女子	
14	2:21:49		高橋 尚子		積水化学	2002. 09. 29		ベルリン	
15	2:21:51	8	坂本 直子	SAKAMOTO, Naoko	天満屋	2003. 01. 26		大阪国際女子	
16	2:21:51		松田 瑞生		ダイハツ	2021. 03. 14		名古屋ウィメンズ	
17	2:22:12	9	山口 衛理	YAMAGUCHI, Eri	天満屋	1999. 11. 21		東京国際女子	
18	2:22:17	10	福士 加代子	FUKUSHI, Kayoko	ワコール	2016. 01. 31		大阪国際女子	
19	2:22:19		高橋 尚子		積水化学	2000. 03. 12		名古屋国際女子	
20	2:22:23		松田 瑞生		ダイハツ	2018. 09. 16		ベルリン	
21	2:22:29	11	上杉 真穂	UESUGI, Mao	スターツ	2022. 01. 30		大阪国際女子	
22	2:22:41		安藤 友香		ワコール	2020. 03. 08		名古屋ウィメンズ	
23	2:22:44		松田 瑞生		ダイハツ	2018. 01. 28		大阪国際女子	
24	2:22:46	12	土佐 礼子	TOSA, Reiko	三井住友	2002. 04. 14		ロンドン	
25	2:22:48	13	前田 彩里	MAEDA, Sairi	ダイハツ	2015. 03. 08		名古屋ウィメンズ	
26	2:22:56	14	弘山 晴美	HIROYAMA, Harumi	資生堂	2000. 01. 30		大阪国際女子	
27	2:23:05	15	松下 菜摘	MATSUSHITA, Natsumi	天満屋	2022. 01. 30		大阪国際女子	
28	2:23:07	16	関根 花観	SEKINE, Hanami	日本郵政	2018. 03. 11		名古屋ウィメンズ	
29	2:23:11		渋井 陽子		三井海上	2001. 01. 28		大阪国際女子	
30	2:23:11	17	谷本 観月	TANIMOTO, Mizuki	天満屋	2022. 01. 30		大阪国際女子	
31	2:23:14		高橋 尚子		積水化学	2000. 09. 24		シドニー五輪	
32	2:23:19	18	田中 智美	TANAKA, Tomomi	第一生命	2016. 03. 13		名古屋ウィメンズ	
33	2:23:20	19	小原 怜	OHARA, Rei	天満屋	2016. 03. 13		名古屋ウィメンズ	
34	2:23:23	20	重友 梨佐	SHIGETOMO, Risa	天満屋	2012. 01. 29		大阪国際女子	
35	2:23:26	21	大南 博美	OMINAMI, Hiromi	UFJ 銀行	2004. 09. 26		ベルリン	
36	2:23:26		弘山 晴美		資生堂	2006. 03. 12		名古屋国際女子	
37	2:23:27	22	佐藤 早也伽	SATO, Sayaka	積水化学	2020. 03. 08		名古屋ウィメンズ	
38	2:23:30	23	小崎 まり	OZAKI, Mari	ノーリツ	2003. 01. 26		大阪国際女子	
39	2:23:30	23	尾崎 好美	OZAKI, Yoshimi	第一生命	2008. 11. 16		東京国際女子	
40	2:23:30	23	前田 穂南	MAEDA, Honami	天満屋	2021. 01. 31		大阪国際女子	
41	2:23:34	26	木崎 良子	KIZAKI, Ryoko	ダイハツ	2013. 03. 10		名古屋ウィメンズ	
42	2:23:42		渋井 陽子		三井住友海上	2009. 01. 25		大阪国際女子	
43	2:23:43	27	大南 敬美	OMINAMI, Takami	UFJ 銀行	2002. 04. 21		ロッテルダム	
44	2:23:47	28	清田 真央	KIYOTA, Mao	スズキ浜松 AC	2017. 03. 12		名古屋ウィメンズ	
45	2:23:48	29	原 裕美子	HARA, Yumiko	京セラ	2007. 01. 28		大阪国際女子	
46	2:23:48		前田 穂南		天満屋	2018. 01. 28		大阪国際女子	
47	2:23:52	30	岩出 玲亜	IWADE, Reia	アンダーアーマー	2019. 03. 10		名古屋ウィメンズ	
48	2:23:56		尾崎 好美		第一生命	2011. 02. 20		横浜国際女子	
49	2:23:57		土佐 礼子		三井住友海上	2004. 03. 14		名古屋国際女子	
50	2:23:58		渋井 陽子		三井住友海上	2006. 03. 12		名古屋国際女子	

※ 2022年2月7日現在 / As of February 7, 2022

アボット・ワールドマラソンメジャーズ歴代トップ50 男子

》 STATISTICS & RESULTS 《

Abbott World Marathon Majors All-Time Top 50 MEN

Performance Time	記録	Name	名前	Nation 国	Date 日付	Venue 開催地
1	2:01:39	1 KIPCHOGE, Eliud	エリウド・キプチョゲ	KEN	2018. 9. 16	Berlin
2	2:01:41	2 BEKELE, Kenenisa	ケネニサ・ベケレ	ETH	2019. 9. 29	Berlin
3	2:02:37	KIPCHOGE, Eliud			2019. 4. 28	London
4	2:02:48	3 LEGESE, Birhanu	ビルハヌ・レゲセ	ETH	2019. 9. 29	Berlin
5	2:02:55	4 GEREMEW, Mosinet	モジネット・ゲレミュウ	ETH	2019. 4. 28	London
6	2:02:57	5 KIMETTO, Dennis Kipruto	デニス・キメット	KEN	2014. 9. 28	Berlin
7	2:03:02	6 MUTAI, Geoffrey Kiprono	ジョフリー・ムタイ	KEN	2011. 4. 18	Boston*
8	2:03:03	BEKELE, Kenenisa			2016. 9. 25	Berlin
9	2:03:05	KIPCHOGE, Eliud			2016. 4. 24	London
10	2:03:06	7 MOSOP, Moses Cheruiyot	モーゼス・モソップ	KEN	2011. 4. 18	Boston*
11	2:03:13	8 MUTAI, Emmanuel Kipchirchir	エマニュエル・ムタイ	KEN	2014. 9. 28	Berlin
12	2:03:13	8 KIPROTICH, Wilson Kipsang	ウィルソン・キプサンク	KEN	2016. 9. 25	Berlin
13	2:03:16	10 WASIHUN, Mule	ムレ・ワシフン	ETH	2019. 4. 28	London
14	2:03:23	KIPROTICH, Wilson Kipsang			2013. 9. 29	Berlin
15	2:03:32	KIPCHOGE, Eliud			2017. 9. 24	Berlin
16	2:03:36	11 LEMMA, Sisay	シサイ・レマ	ETH	2019. 9. 29	Berlin
17	2:03:38	12 MUSYOKI, Patrick Makau	パトリック・マカウ	KEN	2011. 9. 25	Berlin
18	2:03:45	KIMETTO, Dennis Kipruto			2013. 10. 13	Chicago
19	2:03:46	13 ADOLA, Guye	グイ・アドラ	ETH	2017. 9. 24	Berlin
20	2:03:51	14 BIWOTT, Stanley Kipleting	スタンレー・ピウォット	KEN	2016. 4. 24	London
21	2:03:52	MUTAI, Emmanuel Kipchirchir			2013. 10. 13	Chicago
22	2:03:58	KIPROTICH, Wilson Kipsang			2017. 2. 26	Tokyo
23	2:03:59	15 GEBRSELASSIE, Haile	ハイレ・ゲブラシラシエ	ETH	2008. 9. 28	Berlin
24	2:04:00	KIPCHOGE, Eliud			2015. 9. 27	Berlin
25	2:04:01	LEMMA, Sisay			2021. 10. 3	London
26	2:04:05	KIPCHOGE, Eliud			2013. 9. 29	Berlin
27	2:04:11	KIPCHOGE, Eliud			2014. 10. 12	Chicago
28	2:04:15	MUTAI, Geoffrey Kiprono			2012. 9. 30	Berlin
29	2:04:15	LEGESE, Birhanu			2020. 3. 1	Tokyo
30	2:04:16	KIMETTO, Dennis Kipruto			2012. 9. 30	Berlin
31	2:04:17	KIPCHOGE, Eliud			2018. 4. 22	London
32	2:04:26	GEBRSELASSIE, Haile			2007. 9. 30	Berlin
33	2:04:28	16 KITWARA, Sammy Kirop	サミー・キトワラ	KEN	2014. 10. 12	Chicago
34	2:04:28	16 TOROITICH, Vincent Kipchumba	ビンセント・キプチュンバ	KEN	2021. 10. 3	London
35	2:04:29	KIPROTICH, Wilson Kipsang			2014. 4. 13	London
36	2:04:32	18 CHUMBA, Dickson Kiptolo	ディクソン・チュンバ	KEN	2014. 10. 12	Chicago
37	2:04:38	19 KEBEDE, Tsegay	ツェガエ・ケベデ	ETH	2012. 10. 7	Chicago
38	2:04:40	MUTAI, Emmanuel Kipchirchir			2011. 4. 17	London
39	2:04:41	GEREMEW, Mosinet			2021. 10. 3	London
40	2:04:42	KIPCHOGE, Eliud			2015. 4. 26	London
41	2:04:44	KIPROTICH, Wilson Kipsang			2012. 4. 22	London
42	2:04:47	KIPROTICH, Wilson Kipsang			2015. 4. 26	London
43	2:04:48	LEGESE, Birhanu			2019. 3. 3	Tokyo
44	2:04:49	20 KITATA, Shura	シュラ・キタタ	ETH	2018. 4. 22	London
45	2:04:49	21 ABDI, Bashir	バシル・アブティ	BEL	2020. 3. 1	Tokyo
46	2:04:51	LEMMA, Sisay			2020. 3. 1	Tokyo
47	2:04:52	22 LILESA, Feyisa	フェイス・リレサ	ETH	2012. 10. 7	Chicago
48	2:04:53	23 GEBREMARIAM, Gebre-egziabher	ゲブレグジャベル・ゲブレマリアム	ETH	2011. 4. 18	Boston*
49	2:04:55	BIWOTT, Stanley Kipleting			2014. 4. 13	London
50	2:04:58	24 HALL, Ryan	ライアン・ホール	USA	2011. 4. 18	Boston*

(50 performances/24 athletes)

※ 2021年12月10日現在 / As of 10 December 2021

ボストンマラソンのコースには 3.23 m/km の下り勾配あり。 / * Boston Marathon has 3.23 m/km elevation loss

アボット・ワールドマラソンメジャーズ歴代トップ50 女子

STATISTICS & RESULTS

Abbott World Marathon Majors All-Time Top 50 WOMEN

Performance Time 記録	Name 名前	Nation 国	Date 日付	Venue 開催地	
1 2:14:04	1 KOSGEI, Brigid Chepchirchir	ブリジット・コスゲイ	KEN	2019. 10. 13	Chicago
2 2:17:01	2 KEITANY, Mary Jepkosgei	メアリー・ケイタニー	KEN	2017. 4. 23	London
3 2:17:43	3 JEPKOSGEI, Joyciline	ジョイスリシン・ジェブコスゲイ	KEN	2021. 10. 3	London
4 2:17:45	4 SALPETER, Lornah Chemtai	ロナー・チェムタイ サルピーター	ISR	2020. 3. 1	Tokyo
5 2:17:56	5 DIBABA, Tirunesh	ティルネシュ・ディババ	ETH	2017. 4. 23	London
6 2:17:58	6 AZMERAW, Degitu	デギトゥ・アズメロー	ETH	2021. 10. 3	London
7 2:18:11	7 KIPRONO, Gladys Cheron	グラディス・チェロノ	KEN	2018. 9. 16	Berlin
8 2:18:18	8 BEKERE, Ashete	アシェテ・ベケレ	ETH	2021. 10. 3	London
9 2:18:20	KOSGEI, Brigid Chepchirchir			2019. 4. 28	London
10 2:18:31	DIBABA, Tirunesh			2017. 10. 8	Chicago
10 2:18:31	9 CHERUIYOT, Vivian Jepkemoi	ビビアン・チェルイヨット	KEN	2018. 4. 22	London
12 2:18:34	10 AGA, Ruti	ルティ・アガ	ETH	2018. 9. 16	Berlin
13 2:18:35	KOSGEI, Brigid Chepchirchir			2018. 10. 7	Chicago
13 2:18:35	11 DIBABA, Berhane	ベルハネ・ディババ	ETH	2020. 3. 1	Tokyo
15 2:18:37	KEITANY, Mary Jepkosgei			2012. 4. 22	London
16 2:18:40	KOSGEI, Brigid Chepchirchir			2021. 10. 3	London
17 2:18:54	SALPETER, Lornah Chemtai			2021. 10. 3	London
18 2:18:55	DIBABA, Tirunesh			2018. 9. 16	Berlin
19 2:18:58	KOSGEI, Brigid Chepchirchir			2020. 10. 4	London
20 2:19:19	12 MIKITENKO, Irina	イリーナ・ミキテンコ	GER	2008. 9. 28	Berlin
20 2:19:19	KEITANY, Mary Jepkosgei			2011. 4. 17	London
22 2:19:25	KIPRONO, Gladys Cheron			2015. 9. 27	Berlin
23 2:19:36	13 KASTOR, Deena	ディーナ・カスター	USA	2006. 4. 23	London
24 2:19:44	14 KIPLAGAT, Florence Jebet	フローレンス・キブラガト	KEN	2011. 9. 25	Berlin
25 2:19:47	15 CHEPCHIRCHIR, Sarah	サラ・チェプチルチル	KEN	2017. 2. 26	Tokyo
26 2:19:50	16 KIPLAGAT, Edna Ngeringwony	エドナ・キブラガト	KEN	2012. 4. 22	London
27 2:19:51	DIBABA, Berhane			2018. 2. 25	Tokyo
23 2:19:57	17 SITIENEI, Rita Jeptoo	リタ・ジェプトゥー	KEN	2013. 10. 13	Chicago
29 2:19:59	18 DEBA, Buzunesh	ブズネシュ・ディバ	ETH	2014. 4. 21	Boston*
30 2:20:09	19 GEBRESLASE, Gotytom	ゴティトム・ゲブラシラシエ	ETH	2021. 9. 26	Berlin
31 2:20:13	KOSGEI, Brigid Chepchirchir			2018. 4. 22	London
32 2:20:14	20 JEPTOO, Priscah	プリスカ・ジェプトゥー	KEN	2012. 4. 22	London
32 2:20:14	CHERUIYOT, Vivian Jepkemoi			2019. 4. 28	London
32 2:20:14	BEKERE, Ashete			2019. 9. 29	Berlin
33 2:20:15	JEPTOO, Priscah			2013. 4. 21	London
33 2:20:18	21 TSEGAYE, Tirfi	ティルフィ・ツェガエ	ETH	2014. 9. 28	Berlin
37 2:20:21	KIPLAGAT, Edna Ngeringwony			2014. 4. 13	London
37 2:20:21	22 DIBABA, Mare	マレ・ディババ	ETH	2019. 9. 29	Berlin
39 2:20:22	KOSGEI, Brigid Chepchirchir			2017. 10. 8	Chicago
39 2:20:23	KIPRONO, Gladys Cheron			2017. 9. 24	Berlin
41 2:20:24	KIPLAGAT, Florence Jebet			2014. 4. 13	London
42 2:20:27	23 TADESE, Feyse	フェイセ・タデセ	ETH	2014. 9. 28	Berlin
43 2:20:30	24 KEBEDE, Aberu	アベル・ケベデ	ETH	2012. 9. 30	Berlin
43 2:20:30	24 ASEFA, Sutume	ストゥム・アセファ ケベデ	ETH	2020. 3. 1	Tokyo
45 2:20:35	DIBABA, Tirunesh			2014. 4. 13	London
45 2:20:35	DIBABA, Mare			2014. 4. 21	Boston*
45 2:20:35	26 AIYABEI, Valary Jemeli	バレリー・アイヤベイ	KEN	2021. 10. 3	London
48 2:20:38	27 ZHOU, Chunxiu	周 春秀	CHN	2007. 4. 22	London
49 2:20:40	AGA, Ruti			2019. 3. 3	Tokyo
50 2:20:41	28 SUMGONG, Jemima Jelagat	ジェミマ・スムゴン	KEN	2014. 4. 21	Boston*
50 2:20:41	AGA, Ruti			2017. 9. 24	Berlin

(51 performances/28 athletes)

※ 2021年12月10日現在 / As of 10 December 2021

ボストンマラソンのコースには 3.23 m/km の下り勾配あり。 / * Boston Marathon has 3.23 m/km elevation loss

世界主要マラソン大会 結果

》 STATISTICS & RESULTS 《

2021年3月～2022年1月 / March, 2021 - January, 2022

ベルリン / BMW Berlin (AbbottWMM) 2021.09.26

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	グイ・アドラ	ADOLA, Guye	ETH エチオピア	2:05:45
	2	ベスウェル・エゴン	YEGON, Bethwel	KEN ケニア	2:06:14
	3	ケネニサ・ベケレ	BEKELE, Kenenisa	ETH エチオピア	2:06:47
	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	ゴティトム・ゲブレシラシエ	GEBRESLASE, Gotytom	ETH エチオピア	2:20:09
	2	ヒウォト・ゲブレキダン	GEBREKIDAN, Hiwot	ETH エチオピア	2:21:23
	3	ヘレン・トラ	TOLA, Helen	ETH エチオピア	2:23:05

ロンドン / TCS London (AbbottWMM) 2021.10.03

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	シサイ・レマ	LEMMA, Sisay	ETH エチオピア	2:04:01
	2	ビンセント・キプチュンバ	KIPCHUMBA, Vincent	KEN ケニア	2:04:28
	3	モシネト・グレメウ	GEREMEW, Mosinet	ETH エチオピア	2:04:41
	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	ジョイシリン・ジェブコスゲイ	JEPKOSGEI, Joyciline	KEN ケニア	2:17:43
	2	デギトゥ・アズメロー	AZIMERAW, Degitu	ETH エチオピア	2:17:58
	3	アシェテ・ベケレ	BEKERE, Ashete	ETH エチオピア	2:18:18

シカゴ / Bank of America Chicago (AbbottWMM) 2021.10.10

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	セイフ・トゥラ	TURA, Seifu	ETH エチオピア	2:06:12
	2	ゲーレン・ラップ	RUPP, Galen	USA アメリカ	2:06:35
	3	エリック・キプタヌイ	KIPTANUI, Eric	KEN ケニア	2:06:51
	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	ルース・チェブングゲティッチ	CHEPNGETICH, Ruth	KEN ケニア	2:22:31
	2	エマ・ベーツ	BATES, Emma	USA アメリカ	2:24:20
	3	サラ・ホール	HALL, Sara	USA アメリカ	2:27:19

ボストン / Boston (AbbottWMM) 2021.10.11

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	ベンソン・キプルト	KIPRUTO, Benson	KEN ケニア	2:09:51
	2	レミ・ベルハヌ	BERHANU, Lemi	ETH エチオピア	2:10:37
	3	イマー・ジェマル	JEMAL, Yimer	ETH エチオピア	2:10:38
	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	ダイアナ・キプヨケイ	KIPYOKEI, Diana	KEN ケニア	2:24:45
	2	エドナ・キブラガト	KIPLAGAT, Edna	KEN ケニア	2:25:09
	3	グギ・メアリー	MARY, Ngugi	KEN ケニア	2:25:20

パリ / Paris 2021.10.17

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	エリシャ・ロティッチ	ROTICH, Elisha	KEN ケニア	2:04:21
	2	ハイレマリアム・キロス	KIROS, Hailemaryam	ETH エチオピア	2:04:41
	3	ヒラリー・キプサンブ	KIPSAMBU, Hillary	KEN ケニア	2:04:44
	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	ティギスト・メミュヤ	MEMUYE, Tigist	ETH エチオピア	2:26:11
	2	イエネネシュ・ディンケサ	DINKESA, Yenenesh	ETH エチオピア	2:26:14
	3	ファンツ・ジンマ	JIMMA, Fantu	ETH エチオピア	2:26:21

ニューヨークシティ / TCS New York City (AbbottWMM) 2021.11.07

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	アルバート・コリル	KORIR, Albert	KEN ケニア	2:08:22
	2	モハメドレダ・アラビ	AARABY, Mohamed Reda	MAR モロッコ	2:09:06
	3	ゲブレヒウェト・ファニエル	FANIEL, Ghebrehiwet	ITA イタリア	2:09:52
	Place/順位	氏名	Name	所属 Team/国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	ペレス・ジェブチルチル	JEPCHIRCHIR, Peres	KEN ケニア	2:22:39
	2	ヴィオラ・チェプトゥー	CHEPTOO, Viola	KEN ケニア	2:22:44
	3	アバベル・イエシャナー	YESHANEH, Ababel	ETH エチオピア	2:22:52

【Japan】 びわ湖毎日 / Lake Biwa Mainichi 2021.02.28

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team / 国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	鈴木 健吾	SUZUKI, Kengo	JPN 富士通	2:04:56
	2	土方 英和	HIJIKATA, Hidekazu	JPN Honda	2:06:26
	3	細谷 恭平	HOSOYA, Kyohei	JPN 黒崎播磨	2:06:35

【Japan】 名古屋ウィメンズ / Nagoya Women's 2021.03.14

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team / 国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	松田 瑞生	MATSUDA, Mizuki	JPN ダイハツ	2:21:51
	2	佐藤 早也伽	SATO, Sayaka	JPN 積水化学	2:24:32
	3	松下 菜摘	MATSUSHITA, Natsumi	JPN 天満屋	2:26:26

【Japan】 福岡国際 / Fukuoka International 2021.12.05

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team / 国 Nation	Time/ タイム
男子 Men	1	マイケル・ギザエ	GITHAE, Michael	KEN スズキ	2:07:51
	2	細谷 恭平	HOSOYA, Kyohei	JPN 黒崎播磨	2:08:16
	3	ジェームス・ルンガル	RUNGARU, James	KEN 中央発條	2:08:25

【Japan】 大阪国際女子 / Osaka Women's 2022.01.30

	Place/順位	氏名	Name	所属 Team / 国 Nation	Time/ タイム
女子 Women	1	松田 瑞生	MATSUDA, Mizuki	JPN ダイハツ	2:20:52
	2	上杉 真穂	UESUGI, Mao	JPN スターツ	2:22:29
	3	松下 菜摘	MATSUSHITA, Natsumi	JPN 天満屋	2:23:05

日本国内 パフォーマンスストップ25

STATISTICS & RESULTS

Japan All Comers Top 25 Marathon Performances

男子 Men

Performance Time	記録	Name	名前	Nation 国	Date 日付	Venue 開催地
1	2:03:58	1 KIPSANG, Wilson	ウィルソン・キブサンク	KEN	2017. 02. 26	Tokyo
2	2:04:15	2 LEGESE, Birhanu	ビルハヌ・レゲセ	ETH	2020. 03. 01	Tokyo
3	2:04:48	LEGESE, Birhanu			2019. 03. 03	Tokyo
4	2:04:49	3 ABDI, Bashir	バシール・アブディ	BEL	2020. 03. 01	Tokyo
5	2:04:51	4 LEMMA, Sisay	シサイ・レマ	ETH	2020. 03. 01	Tokyo
6	2:04:56	5 SUZUKI, Kengo	鈴木 健吾	JPN	2021. 02. 28	Otsu
7	2:05:18	6 KEBEDE, Tsegaye	ツェガエ・ケベデ	ETH	2009. 12. 06	Fukuoka
8	2:05:29	7 OSAKO, Suguru	大迫 傑	JPN	2020. 03. 01	Tokyo
9	2:05:30	8 CHUMBA, Dickson	ディクソン・チュンバ	KEN	2018. 02. 25	Tokyo
10	2:05:42	CHUMBA, Dickson			2014. 02. 23	Tokyo
11	2:05:48	9 MOEN, Sondre Nordstad	ソンドレノールスタッド・モーエン	NOR	2017. 12. 03	Fukuoka
12	2:05:51	10 KIPKETER, Gideon	ギデオンのキフケテル	KEN	2017. 02. 26	Tokyo
13	2:05:57	11 TOLA, Tadese	タデセ・トラ	ETH	2014. 02. 23	Tokyo
14	2:06:00	12 NEGESSE, Endeshaw	エンデショー・ネゲセ	ETH	2015. 02. 22	Tokyo
15	2:06:10	KEBEDE, Tsegaye			2008. 12. 07	Fukuoka
16	2:06:11	13 SHITARA, Yuta	設楽 悠太	JPN	2018. 02. 25	Tokyo
17	2:06:13	KIPSANG, Wilson			2011. 03. 06	Otsu
18	2:06:15	14 KAROKI, Bedan	ビダン・カロキ	KEN	2020. 03. 01	Tokyo
19	2:06:22	15 EL ABBASSI, El Hassan	エルハサン・エルアバシ	BRN	2020. 03. 01	Tokyo
20	2:06:23	16 MENGSTU, Asefa	アセファ・メングストゥ	ETH	2020. 03. 01	Tokyo
21	2:06:25	CHUMBA, Dickson			2017. 02. 26	Tokyo
22	2:06:26	17 HIJIKATA, Hidekazu	土方 英和	JPN	2021. 02. 28	Otsu
23	2:06:30	18 KITWARA, Sammy	サミー・キトワラ	KEN	2014. 02. 23	Tokyo
24	2:06:33	19 THYS, Gert	ゲルト・タイス	RSA	1999. 02. 14	Tokyo
24	2:06:33	19 KIPROTICH, Stephen	スティーブン・キプロティチ	UGA	2015. 02. 22	Tokyo
24	2:06:33	19 KIPRUTO, Amos	アモス・キプリト	KEN	2018. 02. 25	Tokyo

女子 Women

Performance Time	記録	Name	名前	Nation 国	Date 日付	Venue 開催地
1	2:17:45	1 CHEMTAI, SALPETER Lonah	ロナー・チェムタイ サルピーター	ISR	2020. 03. 01	Tokyo
2	2:18:35	2 DIBABA, Birhane	ベルハネ・ディババ	ETH	2020. 03. 01	Tokyo
3	2:19:47	3 CHEPCHIRCHIR, Sarah	サラ・チェプシルシル	KEN	2017. 02. 26	Tokyo
4	2:19:51	DIBABA, Birhane			2018. 02. 25	Tokyo
5	2:20:29	4 ICHIYAMA, Mao	一山 麻緒	JPN	2020. 03. 08	Nagoya
6	2:20:30	5 ASEFA, KEBEDE Sutume	ストゥメ・アセファ ケベデ	ETH	2020. 03. 01	Tokyo
7	2:20:40	6 AGA, Ruti	ルティ・アガ	ETH	2019. 03. 03	Tokyo
8	2:20:52	7 MATSUDA, Mizuki	松田 瑞生	JPN	2022. 01. 30	Osaka
9	2:21:01	8 TORA, Helen	ヘレン・トラ	ETH	2019. 03. 03	Tokyo
10	2:21:05	9 DEMISE, Shure	シュレ・デミセ	ETH	2019. 03. 03	Tokyo
11	2:21:11	ICHIYAMA, Mao			2021. 01. 31	Osaka
12	2:21:17	10 KIRWA, Eunice	ユニス・キルワ	BRN	2017. 03. 12	Nagoya
13	2:21:18	11 NOGUCHI, Mizuki	野口 みずき	JPN	2003. 01. 26	Osaka
14	2:21:19	DIBABA, Birhane			2017. 02. 26	Tokyo
14	2:21:19	AGA, Ruti			2018. 02. 25	Tokyo
16	2:21:27	12 KIPROP, Helah	ヘラー・キプロプ	KEN	2016. 02. 28	Tokyo
17	2:21:36	13 ANDO, Yuka	安藤 友香	JPN	2017. 03. 12	Nagoya
18	2:21:37	NOGUCHI, Mizuki			2007. 11. 18	Tokyo
19	2:21:42	14 CRAGG, Amy	エイミー・クラッグ	USA	2018. 02. 25	Tokyo
19	2:21:42	14 CHEPYEGO, KAPTICH Selly	カプッチ セリー・チェビエゴ	KEN	2020. 03. 01	Tokyo
21	2:21:45	16 CHIBA, Masako	千葉 真子	JPN	2003. 01. 26	Osaka
21	2:21:45	16 ASSEFA, Meskerem	メスケレム・アセファ	ETH	2018. 03. 11	Nagoya
23	2:21:47	MATSUDA, Mizuki			2020. 01. 26	Osaka
24	2:21:50	18 KIPLAGAT, Florence	フローレンス・キブラガト	KEN	2019. 03. 03	Tokyo
25	2:21:51	19 SAKAMOTO, Naoko	坂本 直子	JPN	2003. 01. 26	Osaka
25	2:21:51	19 GOBENA, Amane	アマネ・ゴベナ	ETH	2016. 02. 28	Tokyo
25	2:21:51	MATSUDA, Mizuki			2021. 03. 14	Nagoya

※ 2022年2月7日現在 / As of February 7, 2022

東京マラソン パフォーマンスストップ25

STATISTICS & RESULTS

All-Time Top 25 Tokyo Marathon Performances

男子 Men

Performance Time	記録	Name	名前	Nation	国	Place	順位	Date	日付
1	2:03:58	KIPSANG, Wilson	ウィルソン・キプサンク	KEN		1		2017.02.26	
2	2:04:15	LEGESE, Birhanu	ビルハヌ・レゲセ	ETH		1		2020.03.01	
3	2:04:48	LEGESE, Birhanu				1		2019.03.03	
4	2:04:49	ABDI, Bashir	バシル・アブティ	BEL		2		2020.03.01	
5	2:04:51	LEMMA, Sisay	シサイ・レマ	ETH		3		2020.03.01	
6	2:05:29	OSAKO, Suguru	大迫 傑	JPN		4		2020.03.01	
7	2:05:30	CHUMBA, Dickson	ディクソン・チュンバ	KEN		1		2018.02.25	
8	2:05:42	CHUMBA, Dickson				1		2014.02.23	
9	2:05:51	KIPKETER, Gideon	ギデオンのキプケテル	KEN		2		2017.02.26	
10	2:05:57	TOLA, Tadese	タデセ・トラ	ETH		2		2014.02.23	
11	2:06:00	NEGESSE, Endeshaw	エンデショー・ネゲセ	ETH		1		2015.02.22	
12	2:06:11	SHITARA, Yuta	設楽 悠太	JPN		2		2018.02.25	
13	2:06:15	KAROKI, Bedan	ビダン・カロキ	KEN		5		2020.03.01	
14	2:06:22	EL ABBASSI, El Hassan	エルハサン・エルアバシ	BRN		6		2020.03.01	
15	2:06:23	MENGSTU, Asefa	アセファ・メングストゥ	ETH		7		2020.03.01	
16	2:06:25	CHUMBA, Dickson				3		2017.02.26	
17	2:06:30	KITWARA, Sammy	サミー・キトワラ	KEN		3		2014.02.23	
18	2:06:33	KIPROTICH, Stephen	スティーブン・キプロティチ	UGA		2		2015.02.22	
19	2:06:33	KIPRUTO, Amos	アモス・キプルト	KEN		3		2018.02.25	
20	2:06:34	CHUMBA, Dickson				3		2015.02.22	
21	2:06:42	CHEBET, Evans	エバンス・チェベト	KEN		4		2017.02.26	
22	2:06:45	TAKAKU, Ryu	高久 龍	JPN		8		2020.03.01	
23	2:06:47	KIPKETER, Gideon				4		2018.02.25	
24	2:06:48	KAROKI, Bedan				2		2019.03.03	
25	2:06:50	KIMETTO, Dennis	デニス・キメット	KEN		1		2013.02.24	

女子 Women

Performance Time	記録	Name	名前	Nation	国	Place	順位	Date	日付
1	2:17:45	CHEMTAI SALPETER, Lonah	ロナー・チェムタイサルピーター	ISR		1		2020.03.01	
2	2:18:35	DIBABA, Birhane	ベルハネ・ディババ	ETH		2		2020.03.01	
3	2:19:47	CHEPCHIRCHIR, Sarah	サラ・チェプチルチル	KEN		1		2017.02.26	
4	2:19:51	DIBABA, Birhane				1		2018.02.25	
5	2:20:30	ASEFA KEBEDE, Sutume	ストゥム・アセファケベデ	ETH		3		2020.03.01	
6	2:20:40	AGA, Ruti	ルティ・アガ	ETH		1		2019.03.03	
7	2:21:01	TOLA, Helen	ヘレン・トラ	ETH		2		2019.03.03	
8	2:21:05	DEMISE, Shure	シュレ・デミセ	ETH		3		2019.03.03	
9	2:21:19	DIBABA, Birhane				2		2017.02.26	
9	2:21:19	AGA, Ruti				2		2018.02.25	
11	2:21:27	KIPROP, Helah	ヘラー・キプロブ	KEN		1		2016.02.28	
12	2:21:42	CHEPYEGO KAPTICH, Selly	カプッチセリー・チェビエゴ	KEN		4		2020.03.01	
12	2:21:42	CRAGG, Amy	エイミー・クラッグ	USA		3		2018.02.25	
14	2:21:50	KIPLAGAT, Florence	フローレンス・キブラガト	KEN		4		2019.03.03	
15	2:21:51	GOBENA, Amane	アマネ・ゴベナ	ETH		2		2016.02.28	
16	2:21:56	GIRMA, Tigist	ティギスト・ギルマ	ETH		5		2020.03.01	
17	2:22:07	DEMISE, Shure				4		2018.02.25	
18	2:22:23	TSEGAYE, Tirfi	ティルフィ・ツェガエ	ETH		1		2014.02.23	
19	2:22:30	DIBABA, Birhane				2		2014.02.23	
20	2:22:36	KIPLAGAT, Edna	エドナ・キブラガト	KEN		3		2016.02.28	
21	2:22:58	GEBRU, Azmera	アズメラ・ゲブル	ETH		6		2020.03.01	
22	2:23:01	KEBEDE, Aberu	アベル・ケベデ	ETH		4		2016.02.28	
23	2:23:09	GOBENA, Amane				3		2017.02.26	
24	2:23:15	DIBABA, Birhane				1		2015.02.22	
25	2:23:16	DIBABA, Birhane				5		2016.02.28	

※ 2020 大会終了時 / As of Tokyo Marathon 2020

東京マラソン2020 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2020 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ビルハヌ・レゲセ LEGESE, Birhanu	ETH エチオピア	2:04:15	②
		2	バシル・アブディ ABDI, Bashir	BEL ベルギー	2:04:49	
		3	シサイ・レマ LEMMA, Sisay	ETH エチオピア	2:04:51	
		4	大迫 傑 OSAKO, Suguru	KEN 東京・Nike	2:05:29	NR
		5	ピダン・カロキ KAROKI, Bedan	KEN 東京・横浜DeNA	2:06:15	
		6	エルハサン・エルアバシ EL ABBASSI, El Hassan	BRN バーレーン	2:06:22	
		7	アセファ・メングストウ MENGSTU, Asefa	ETH エチオピア	2:06:23	
		8	高久 龍 TAKAKU, Ryu	JPN 東京・ヤクルト	2:06:45	
	女子 (Women)	1	ロナー・チェムタイサルピーター CHEMTAI SALPETER, Lonah	ISR イスラエル	2:17:45	CR
		2	ベルハネ・ディババ DIBABA, Birhane	ETH エチオピア	2:18:35	CR
		3	ストゥム・アセファケベテ ASEFA, KEBEDE Sutume	ETH エチオピア	2:20:30	
		4	カプッチ・セリーチェピエゴ CHEPYEGO KAPTICH, Selly	KEN ケニア	2:21:42	
		5	ティギスト・ギルマ GIRMA, Tigist	ETH エチオピア	2:21:56	
		6	アズメラ・ゲブル GEBRU, Azmera	ETH エチオピア	2:22:58	
		7	センベレ・テフェリ TEFERI, Senbere	ETH エチオピア	2:25:22	
		8	シタイエ・エシエテ ESHETE, Shitaye	BRN バーレーン	2:27:34	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	鈴木 朋樹 SUZUKI, Tomoki	JPN 千葉・トヨタ自動車	1:21:52	CR
		2	渡辺 勝 WATANABE, Sho	JPN 福岡・凸版印刷	1:30:00	
		3	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡・ヤフー	1:30:04	
		4	ホルディ・マデラ MADERA, Jordi	ESP スペイン	1:30:12	
		5	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:30:15	
		6	西田 宗城 NISHIDA, Hiroki	JPN 大阪・バカラバシフィック	1:30:16	
		7	吉田 高志 YOSHIDA, Ryota	JPN 大阪・奥アンツーカ	1:31:02	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	樋口 政幸 HIGUCHI, Masayuki	JPN 千葉・ブーマージャパン	1:31:02	
		1	喜納 翼 KINA, Tsubasa	JPN 沖縄・タイヤランド沖縄	1:40:00	CR
		2	クリスティー・ドーズ DAWES, Christie	AUS オーストラリア	1:53:23	
			3	安川 祐里香 YASUKAWA, Yurika	JPN 千葉・日本オラクル	1:59:18

CR : Course Record NR : National Record ② = 2年連続優勝 / 2-time winner

東京マラソン2019 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2019 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ビルハヌ・レゲセ LEGESE, Birhanu	ETH エチオピア	2:04:48	
		2	ビダン・カロキ KAROKI, Bedan	KEN 東京・横浜 DeNA	2:06:48	
		3	ディクソン・チュンバ CHUMBA, Dickson	KEN ケニア	2:08:44	
	女子 (Women)	1	ルティ・アガ AGA, Ruti	ETH エチオピア	2:20:40	
		2	ヘレン・トラ TOLA, Helen	ETH エチオピア	2:21:01	
		3	シュレ・デミセ DEMISE, Shure	ETH エチオピア	2:21:05	
	車いす男子 Wheelchair(Men)	1	マルセル・フグ HUG, Marcel	SUI スイス	1:30:44	
		2	ダニエル・ロマンチュク ROMANCHUK, Daniel	USA アメリカ	1:34:26	
		3	エルンスト・バンドイク VAN DYK, Ernst	RSA 南アフリカ	1:34:41	
	車いす女子 Wheelchair(Women)	1	マニエラ・シャー SCHAR, Manuela	SUI スイス	1:46:57	②
		2	タチアナ・マクファーデン MCFADDEN, Tatyana	USA アメリカ	1:48:54	
		3	スザンナ・スカロニ SCARONI, Susannah	USA アメリカ	1:54:32	
	準エリート男子 Semi-Elite(Men)	1	Faherty Ciaran CIARAN, Faherty	IRL アイルランド	2:18:47	
準エリート女子 Semi-Elite(Women)	1	Chunyu Tsao TSAO, Chunyu	TPE 台湾	2:36:14		
Next Generation Athlete 男子 (Men)	1	サイモン・カリウキ KARIUKI, Simon	KEN 埼玉・日本薬科大学	2:09:41		
Next Generation Athlete 女子 (Women)	1	川戸 希望 KAWATO, Nozomi	JPN 京都・京都産業大学	2:38:43		
10km	ジュニア&ユース男子 Junior & Youth(Men)	1	佐藤 樹 SATO, Tatsuki	JPN 福島	32:10	
	ジュニア&ユース女子 Junior & Youth(Women)	1	佐藤 華ルイズ SATOU, Hanaruizu	JPN 福島	37:44	
	車いす男子 Wheelchair(Men)	1	田口 勉 TAGUCHI, Tsutomu	JPN 埼玉	31:03	
	視覚障害者男子 Visually Impaired(Men)	1	武川 泰幸 MUKAWA, Yasuyuki	JPN 北海道	38:09	
	視覚障害者女子 Visually Impaired(Women)	1	村岡 芳水 MURAKAMI, Yoshimi	JPN 千葉	51:07	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged(Men)	1	佐藤 良憲 SATO, Yoshinori	JPN 東京	39:17	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged(Women)	1	村上 あゆみ MURAKAMI, Ayumi	JPN 東京	50:25	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients(Men)	1	宅島 徹 TAKUSHIMA, Toru	JPN 東京	42:54	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients(Women)	1	高橋 祐子 TAKAHASHI, Yuuko	JPN 千葉	57:42	②

② = 2年連続優勝 / 2-time winner

東京マラソン2018 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2018 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ディクソン・チュンバ CHUMBA, Dickson	KEN ケニア	2:05:30	
		2	設楽 悠太 SHITARA, Yuta	JPN 埼玉・Honda	2:06:11	
		3	アモス・キプルト KIPRUTO, Amos	KEN ケニア	2:06:33	
	女子 (Women)	1	ベルハネ・ディババ DIBABA, Birhane	ETH エチオピア	2:19:51	
		2	ルティ・アガ AGA, Ruti	ETH エチオピア	2:21:19	
		3	エイミー・クラッグ CRAGG, Amy	USA アメリカ	2:21:42	
	車いす男子 Wheelchair(Men)	1	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:26:23	
		2	鈴木 朋樹 SUZUKI, Tomoki	JPN 千葉・トヨタ自動車	1:26:24	
		3	エルンスト・バンドイク VAN DYK, Ernst	RSA 南アフリカ	1:31:30	
	車いす女子 Wheelchair(Women)	1	マニエラ・シャー SCHAR, Manuela	SUI スイス	1:43:25	
		2	タチアナ・マクファーデン MCFADDEN, Tatyana	USA アメリカ	1:44:51	
		3	喜納 翼 KINA, Tsubasa	JPN 沖縄・タイヤランド沖縄	1:46:17	
	準エリート男子 Semi-Elite(Men)	1	大森 滯 OMORI, Rei	JPN 大阪・中央学院大学	2:18:11	
準エリート女子 Semi-Elite(Women)	1	山本 明日香 YAMAMOTO, Asuka	JPN 和歌山・大阪芸術大学	2:34:26		
Next Generation Athlete 男子 (Men)	1	サイモン・カリウキ SIMON, Kariuki	KEN 埼玉・日本薬科大学	2:10:00		
Next Generation Athlete 女子 (Women)	1	山本 明日香 YAMAMOTO, Asuka	JPN 和歌山・大阪芸術大学	2:34:26		
10km	ジュニア&ユース男子 Junior & Youth(Men)	1	井上 大輝 INOUE, Taiki	JPN 日本	32:36	
	ジュニア&ユース女子 Junior & Youth(Women)	1	千葉 彩有花 CHIBA, Sayuka	JPN 日本	38:04	
	車いす男子 Wheelchair(Men)	1	嶋崎 康介 SHIMAZAKI, Kosuke	JPN 日本	30:05	
	視覚障害者男子 Visually Impaired(Men)	1	鈴木 卓 SUZUKI, Taku	JPN 日本	39:12	
	視覚障害者女子 Visually Impaired(Women)	1	金野 由美子 KONNO, Yumiko	JPN 日本	47:30	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged(Men)	1	小島 弘暉 KOJIMA, Hiroki	JPN 日本	37:32	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged(Women)	1	吉田 早織 YOSHIDA, Saori	JPN 日本	44:14	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients(Men)	1	長谷川 秀一 HASEGAWA, Shuichi	JPN 日本	43:29	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients(Women)	1	高橋 祐子 TAKAHASHI, Yuuko	JPN 日本	54:06	

東京マラソン2017 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2017 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ウィルソン・キプサング KIPSANG, Wilson	KEN ケニア	2:03:58	CR
		2	ギデオン・キプケテル KIPKETER, Gideon	KEN ケニア	2:05:51	
		3	ディクソン・チュンバ CHUMBA, Dickson	KEN ケニア	2:06:25	
	女子 (Women)	1	サラ・チェプチルチル CHEPCHIRCHIR, Sarah	KEN ケニア	2:19:47	CR
		2	ベルハネ・ディババ DIBABA, Birhane	ETH エチオピア	2:21:19	CR
		3	アマネ・ゴベナ GOBENA, Amane	ETH エチオピア	2:23:09	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	渡辺 勝 WATANABE, Sho	JPN 福岡・TOPPAN	1:28:01	
		2	マルセル・フグ HUG, Marcel	SUI スイス	1:28:01	
		3	鈴木 朋樹 SUZUKI, Tomoki	JPN 千葉・関東パラ陸協	1:28:02	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	アマンダ・マグロリー MCGRORY, Amanda	USA アメリカ	1:43:27	
		2	マヌエラ・シャー SCHAR, Manuela	SUI スイス	1:43:27	
		3	スザンナ・スカロニ SCARONI, Susannah	USA アメリカ	1:43:29	
	準エリート男子 Semi-Elite (Men)	1	近藤 秀一 KONDO, Shuichi	JPN 静岡・東京大学	2:14:13	
	準エリート女子 Semi-Elite (Women)	1	白石 莉理 SHIRAIISHI, Riri	JPN 大阪・大阪芸術大学	2:43:19	
10km	ジュニア & ユース男子 Junior & Youth (Men)	1	吉田 健太 YOSHIDA, Kenta	JPN 茨城	33:22	
	ジュニア & ユース女子 Junior & Youth (Women)	1	小林 菜海 KOBAYASHI, Mami	JPN 千葉	37:03	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	佐野 純一郎 SANO, Junichiro	JPN 京都	23:55	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	武川 泰幸 MUKAWA, Yasuyuki	JPN 北海道	39:23	
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	金野 由美子 KONNO, Yumiko	JPN 東京	46:05	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	大橋 哲 OHASHI, Tetsu	JPN 神奈川	38:00	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	高橋 由香里 TAKAHASHI, Yukari	JPN 愛知	47:45	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	遠田 祐貴 TOODA, Yuuki	JPN 新潟	38:02	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	ベッカーマン 直美 BECKERMAN, Naomi	JPN 神奈川	53:09	

CR : Course Record

東京マラソン2016 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2016 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	フェイサ・リレサ LILESA, Feyisa	ETH エチオピア	2:06:56	
		2	バーナード・キピエゴ KIPYEGO, Bernard	KEN ケニア	2:07:33	
		3	ディクソン・チュンバ CHUMBA, Dickson	KEN ケニア	2:07:34	
	女子 (Women)	1	ヘラー・キプロブ KIPROP, Helah	KEN ケニア	2:21:27	CR
		2	アマネ・ゴベナ GOBENA, Amane	ETH エチオピア	2:21:51	CR
		3	エドナ・キブラガト KIPLAGAT, Edna	KEN ケニア	2:22:36	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	クート・フェンリー FEARNLEY, Kurt	AUS オーストラリア	1:26:00	CR
		2	エルンスト・バンダイク VAN DYK, Ernst	RSA 南アフリカ	1:26:01	
		3	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡・ヤフー	1:26:01	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・八千代工業	1:41:04	CR⑨
		2	タチアナ・マクファーデン MCFADDEN, Tatyana	USA アメリカ	1:41:14	
		3	中山 和美 NAKAYAMA, Kazumi	JPN 神奈川・アクセンチュア	1:56:58	
	準エリート男子 Semi-Elite (Men)	1	橋本 峻 HASHIMOTO, Ryo	JPN 大分・青山学院大学	2:14:38	
	準エリート女子 Semi-Elite (Women)	1	ルース・シャロット・クロフト CROFT, Ruth Charlotte	NZL ニュージーランド	2:40:59	
10km	ジュニア & ユース男子 Junior & Youth (Men)	1	藤井 優吾 FUJII, Yugo	JPN 東京	34:07	
	ジュニア & ユース女子 Junior & Youth (Women)	1	門間 由来 MOMMA, Yura	JPN 宮城	38:39	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	佐藤 友祈 SATO, Tomoki	JPN 静岡	24:33	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	安川 祐里香 YASUKAWA, Yurika	JPN 神奈川	27:04	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	鈴木 卓 SUZUKI, Taku	JPN 新潟	40:01	⑤
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	金野 由美子 KONNO, Yumiko	JPN 東京	49:01	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	小島 弘暉 KOJIMA, Hiroki	JPN 埼玉	39:24	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	澤 麻衣子 SAWA, Maiko	JPN 滋賀	43:15	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	長谷川 秀一 HASEGAWA, Shuichi	JPN 兵庫	41:11	③
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	小林 信江 KOBAYASHI, Nobue	JPN 東京	48:20	

CR : Course Record ③ = 3年連続優勝 / 3-time winner ⑤ = 5年連続優勝 / 5-time winner ⑨ = 9年連続優勝 / 9-time winner

東京マラソン2015 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2015 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	エンデショー・ネゲセ NEGESSE, Endeshaw	ETH エチオピア	2:06:00	
		2	スティープン・キプロティチ KIPROTICH, Stephen	UGA ウガンダ	2:06:33	
		3	ディクソン・チュンバ CHUMBA, Dickson	KEN ケニア	2:06:34	
	女子 (Women)	1	ベルハネ・ディババ DIBABA, Birhane	ETH エチオピア	2:23:15	
		2	ヘラー・キプロプ KIPROP, Helah	KEN ケニア	2:24:03	
		3	ティキ・ゲラナ GELANA, Tiki	ETH エチオピア	2:24:26	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡	1:30:23	
		2	鈴木 朋樹 SUZUKI, Tomoki	JPN 千葉	1:30:36	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	吉田 竜太 YOSHIDA, Ryota	JPN 東京	1:30:36	
		1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・八千代工業	1:46:30	⑧
	準エリート男子 Semi-Elite (Men)	1	猪浦 舜 INOURA, Shun	JPN 埼玉・駒澤大学	2:17:54	
準エリート女子 Semi-Elite (Women)	1	大和田 啓実 OOWADA, Hiromi	JPN 東京	2:46:39		
10km	ジュニア & ユース男子 Junior & Youth (Men)	1	佐藤 亜星 SATO, Asei	JPN 宮城	32:53	
	ジュニア & ユース女子 Junior & Youth (Women)	1	原田 紗枝 HARADA, Sae	JPN 千葉	37:14	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	嶋崎 康介 SHIMAZAKI, Kosuke	JPN 東京	27:07	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	鈴木 卓 SUZUKI, Taku	JPN 新潟	41:38	④
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	近藤 寛子 KONDO, Hiroko	JPN 滋賀	47:18	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	萩原 和輝 HAGIWARA, Kazuki	JPN 東京	40:27	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	村上 あゆみ MURAKAMI, Ayumi	JPN 東京	45:06	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	長谷川 秀一 HASEGAWA, Shuichi	JPN 兵庫	42:51	②
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	乾 麻理子 INUI, Mariko	JPN 東京	53:31	

② = 2年連続優勝 / 2-time winner ④ = 4年連続優勝 / 4-time winner ⑧ = 8年連続優勝 / 8-time winner

東京マラソン2014 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2014 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ディクソン・チュンバ CHUMBA, Dickson	KEN ケニア	2:05:42	CR
		2	タデセ・トラ TOLA, Tadese	ETH エチオピア	2:05:57	CR
		3	サミー・キトワラ KITWARA, Sammy	KEN ケニア	2:06:30	CR
	女子 (Women)	1	ティルフィ・ツェガエ TSEGAYE, Tirfi	ETH エチオピア	2:22:23	CR
		2	ベルハネ・ディババ DIBABA, Birhane	ETH エチオピア	2:22:30	CR
		3	ルーシー・カブー KABUU, Lucy	KEN ケニア	2:24:16	CR
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:30:43	
		2	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 長崎・シーズアスリート	1:30:44	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	3	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡	1:34:45	
		1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・サノフィ	1:48:08	⑦
	10km	U-18 男子 U-18 (Men)	1	黒田 雄紀 KURODA, Yuki	JPN 神奈川	32:41
U-18 女子 U-18 (Women)		1	千葉 悠里奈 CHIBA, Yurina	JPN 宮城	37:31	
車いす男子 Wheelchair (Men)		1	弘岡 正樹 HIROOKA, Masaki	JPN 神奈川	26:40	
視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)		1	鈴木 卓 SUZUKI, Taku	JPN 新潟	40:18	③
視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)		1	青木 洋子 AOKI, Yoko	JPN 東京	51:11	
知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)		1	小磯 夏樹 KOISO, Natsuki	JPN 東京	35:25	
知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)		1	幸長 菜央 YUKINAGA, Nao	JPN 埼玉	44:35	
移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)		1	長谷川 秀一 HASEGAWA, Shuichi	JPN 兵庫	41:05	
移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)		1	ベッカーマン 直美 BECKERMAN, Naomi	JPN 神奈川	50:09	

CR : Course Record ③ = 3年連続優勝 / 3-time winner ⑦ = 7年連続優勝 / 7-time winner

東京マラソン2013 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2013 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	デニス・キメット KIMETTO, Dennis	KEN ケニア	2:06:50	CR
		2	マイケル・キピエゴ KIPYEGO, Michael	KEN ケニア	2:06:58	CR
		3	バーナード・キピエゴ KIPYEGO, Bernard	KEN ケニア	2:07:53	
	女子 (Women)	1	アベル・ケベデ KEBEDE, Aberu	ETH エチオピア	2:25:34	
		2	イエシ・イセアス ESAYIAS, Yeshi	ETH エチオピア	2:26:01	
		3	イリーナ・ミキテンコ MIKITENKO, Irina	GER ドイツ	2:26:41	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 福岡・シーズアスリート	1:27:53	
		2	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:29:07	
		3	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡・エイベックス・マーケティング	1:34:42	
車いす女子 Wheelchair (Women)	1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・サノフィ	1:48:29	⑥	
10km	U-18 男子 U-18 (Men)	1	藤 飛翔 FUJI, Tsubasa	JPN 福島	34:34	
	U-18 女子 U-18 (Women)	1	胡口 奈穂 KOGUCHI, Nao	JPN 福島	42:21	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	山口 充弘 YAMAGUCHI, Mitsuhiro	JPN 神奈川	26:22	②
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	兼子 未希 KANEKO, Miki	JPN 東京	34:06	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	鈴木 卓 SUZUKI, Taku	JPN 新潟	44:34	②
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	宮城 好子 MIYAGI, Yoshiko	JPN 埼玉	55:19	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	渡辺 峻佑 WATANABE, Ryosuke	JPN 東京	42:40	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	樋口 敦子 HIGUCHI, Atsuko	JPN 新潟	51:06	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	星川 望 HOSHIKAWA, Nozomu	JPN 東京	51:46	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	小林 信江 KOBAYASHI, Nobue	JPN 大阪	55:14	②

CR : Course Record ② = 2年連続優勝 / 2-time winner ⑥ = 6年連続優勝 / 6-time winner

東京マラソン2012 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2012 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	マイケル・キピエゴ KIPYEGO, Michael	KEN ケニア	2:07:37	
		2	藤原 新 FUJIWARA, Arata	JPN 東京・東京陸協	2:07:48	
		3	ステーブ・キプロティチ KIPROTICH, Stephen	UGA ウガンダ	2:07:50	
	女子 (Women)	1	アツェデ・ハプトム HABTAMU, Atsede	ETH エチオピア	2:25:28	CR
		2	イエシ・イセアス ESAYIAS, Yeshi	ETH エチオピア	2:26:00	
		3	ヘレナ・キロップ KIROP, Helena	KEN ケニア	2:26:02	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:29:26	
		2	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡・チームサンディスク	1:29:31	
		3	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 福岡・C's Athlete	1:30:37	
車いす女子 Wheelchair (Women)	1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・サノフィ	1:48:31	⑤	
10km	U-18 男子 U-18 (Men)	1	齋藤 将輝 SAITO, Masaki	JPN 福島	33:43	
	U-18 女子 U-18 (Women)	1	嶋原 優子 SHIGIHARA, Yuko	JPN 福島	41:34	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	山口 充弘 YAMAGUCHI, Mitsuhiro	JPN 神奈川	26:59	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	重田 雅敏 SHIGETA, Masatoshi	JPN 東京	53:02	
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	山田 敦子 YAMADA, Atsuko	JPN 兵庫	58:23	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	佐藤 嵩仁 SATO, Takahito	JPN 神奈川	41:43	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	田口 恵 TAGUCHI, Megumi	JPN 東京	1:02:34	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	関 哲也 SEKI, Tetsuya	JPN 神奈川	46:12	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	小林 信江 KOBAYASHI, Nobue	JPN 大阪	54:52	

CR : Course Record ⑤ = 5年連続優勝 / 5-time winner

東京マラソン2011 大会結果

》 STATISTICS & RESULTS 《

Tokyo Marathon 2011 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ハイル・メコネン MEKONNEN, Hailu	ETH エチオピア	2:07:35	
		2	ポール・ピウオット BIWOTT, Paul	KEN ケニア	2:08:17	
		3	川内 優輝 KAWAUCHI, Yuki	JPN 埼玉・埼玉陸協	2:08:37	
	女子 (Women)	1	樋口 紀子 HIGUCHI, Noriko	JPN 京都・ワコール	2:28:49	
		2	タチアナ・ペトロワ PETROVA, Tatiana	RUS ロシア	2:28:56	
		3	渋井 陽子 SHIBUI, Yoko	JPN 東京・三井住友海上	2:29:03	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 福岡・C's Athlete	1:25:38	CR
		2	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡	1:26:13	CR
		3	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:30:17	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・サノフィアベンティス	1:40:08	CR④
10km	一般男子 (Men)	1	三野 貴史 MINO, Takashi	JPN 千葉	32:18	
	一般女子 (Women)	1	伊豫田 歩 IYOTA, Ayumi	JPN 茨城	43:38	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	庄司 和浩 SHOJI, Kazuhiro	JPN 茨城	24:29	CR
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	八木 陽平 YAGI, Yohei	JPN 東京	46:35	
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	宮城 好子 MIYAGI, Yoshiko	JPN 埼玉	52:26	CR
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	高田 泰志 TAKADA, Taishi	JPN 埼玉	37:20	CR
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	幸長 菜央 YUKINAGA, Nao	JPN 埼玉	45:37	CR
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	守屋 英海 MORIYA, Hidemi	JPN 東京	44:04	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	乾 麻理子 INUI, Mariko	JPN 東京	1:01:49	

CR : Course Record ④ = 4年連続優勝 / 4-time winner

東京マラソン2010 大会結果

》 STATISTICS & RESULTS 《

Tokyo Marathon 2010 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	藤原 正和 FUJIWARA, Masakazu	JPN 埼玉・Honda	2:12:19	
		2	藤原 新 FUJIWARA, Arata	JPN 東京・JR 東日本	2:12:34	
		3	佐藤 敦之 SATO, Atsushi	JPN 広島・中国電力	2:12:35	
	女子 (Women)	1	アレフティナ・ビクティミロワ BIKTIMIROVA, Alevtina	RUS ロシア	2:34:39	
		2	ロベ・グタ GUTA, Robe	ETH エチオピア	2:36:29	
		3	ヌタ・オラル OLARU, Nuta	ROU ルーマニア	2:36:42	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	山本 浩之 YAMAMOTO, Hiroyuki	JPN 福岡	1:35:19	
		2	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡	1:40:07	
		3	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 福岡・C's Athlete	1:40:20	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・サノフィ・アベンティス	1:53:01	③
10km	一般男子 (Men)	1	本橋 佑哉 MOTOHASHI, Yuya	JPN 千葉・我孫子消防	33:51	
	一般女子 (Women)	1	矢藤 尚美 YATO, Naomi	JPN 静岡・N-RC	44:34	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	川口 幸治 KAWAGUCHI, Yukiharu	JPN 千葉・オーエックス	28:29	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	舟橋 剛二 FUNABASHI, Koji	JPN 静岡	46:41	
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	齋藤 玉貴 SAITO, Tamaki	JPN 山形・バンバンクラブ	55:12	CR
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	矢島 一也 YAJIMA, Kazuya	JPN 神奈川・小田原養護同窓	37:27	CR
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	山中 のぞみ YAMANAKA, Nozomi	JPN 千葉	47:30	CR④
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	関 哲也 SEKI, Tetsuya	JPN 神奈川	45:41	②
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	近藤 千津子 KONDO, Chizuko	JPN 東京	1:12:47	

CR : Course Record ② = 2年連続優勝 / 2-time winner ③ = 3年連続優勝 / 3-time winner ④ = 4年連続優勝 / 4-time winner

東京マラソン2009 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2009 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	サリム・キブサング KIPSANG, Salim	KEN ケニア	2:10:27	
		2	前田 和浩 MAEDA, Kazuhiro	JPN 福岡・九電工	2:11:01	
		3	高橋 謙介 TAKAHASHI, Kensuke	JPN 愛知・トヨタ自動車	2:11:25	
	女子 (Women)	1	那須川 瑞穂 NASUKAWA, Mizuho	JPN 千葉・アルゼ	2:25:38	CR
		2	佐伯 由香里 SAHAKU, Yukari	JPN 千葉・アルゼ	2:28:55	CR
		3	土佐 礼子 TOSA, Reiko	JPN 東京・三井住友海上	2:29:19	CR
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 福岡・C's Athlete	1:33:11	③
		2	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡	1:37:28	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	廣道 純 HIROMICHI, Jun	JPN 大分・TDKラムダ	1:42:33	
1		土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・サノフィ・アベンティス	1:46:31	②	
10km	一般男子 (Men)	1	山本 伸幸 YAMAMOTO, Nobuyuki	JPN 石川・鹿島AC	33:38	
	一般女子 (Women)	1	渡辺 美保 WATANABE, Miho	JPN 東京・順天高校	37:36	②
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	庄司 和浩 SHOJI, Kazuhiro	JPN 茨城・チームしまだ	25:36	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	高寄 瑞貴 TAKASAKI, Mizuki	JPN 神奈川	29:07	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	福本 真秀 FUKUMOTO, Masahide	JPN 神奈川・SWAC	44:30	CR②
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	仁茂田 ルリ子 NIMODA, Ruriko	JPN 東京・パンパンクラブ	57:24	CR
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	今野 雄太 KONNO, Yuta	JPN 神奈川・横浜ウインズ	38:41	CR②
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	山中 のぞみ YAMANAKA, Nozomi	JPN 千葉・MJRC	49:18	③
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	関 哲也 SEKI, Tetsuya	JPN 神奈川・ホールディング	43:41	CR
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	田結庄 彩知 TAINOSHO, Sachi	JPN 東京	1:17:31	

CR : Course Record ② = 2年連続優勝 / 2-time winner ③ = 3年連続優勝 / 3-time winner

東京マラソン2008 大会結果

STATISTICS & RESULTS

Tokyo Marathon 2008 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ビクトル・ロスリン ROTHLIN, Victor	SUI スイス	2:07:23	CR
		2	藤原 新 FUJIWARA, Arata	JPN 東京・JR 東日本	2:08:40	CR
		3	ジュリアス・ギタヒ GITAH, Julius	KEN 東京・日清食品	2:08:57	CR
	女子 (Women)	1	クラウディア・ドレハー DREHER, Claudia	GER ドイツ	2:35:35	
		2	水谷 理紗 MIZUTANI, Risa	JPN 茨城・筑波大学	2:48:59	
		3	加瀬沢 好美 KASEZAWA, Yoshimi	JPN 神奈川・秦野運動公園	2:51:18	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN 福岡・C's Athlete	1:27:15	CR②
		2	花岡 伸和 HANAOKA, Nobukazu	JPN 千葉	1:29:42	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	3	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN 福岡・SUNDISK	1:32:46	
1		土田 和歌子 TSUCHIDA, Wakako	JPN 東京・ヒューマンラスト	1:45:19	CR	
10km	一般男子 (Men)	1	伴 卓磨 BAN, Takuma	JPN 東京・モントブラン	33:28	
	一般女子 (Women)	1	渡辺 美保 WATANABE, Miho	JPN 東京・順天高校	35:36	CR
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	松浦 辰雄 MATSUURA, Tatsuo	JPN 福島 福島身障陸連	24:33	CR②
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	八巻 智美 YAMAKI, Tomomi	JPN 福島・FALD	28:28	CR
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	福本 真秀 FUKUMOTO, Masahide	JPN 神奈川	45:34	CR
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	今泉 晶子 IMAIZUMI, Akiko	JPN 東京	1:00:32	CR
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	今野 雄太 KONNO, Yuta	JPN 神奈川・横浜ウインズ	39:18	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	山中 のぞみ YAMANAKA, Nozomi	JPN 千葉・MJRC松戸	49:28	②
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	小堤 進 OTSUZUMI, Susumu	JPN 茨城・チームリボン	51:26	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	大内 敦子 OUCHI, Atsuko	JPN 埼玉	1:13:30	

CR : Course Record ② = 2年連続優勝 / 2-time winner

東京マラソン2007 大会結果

》 STATISTICS & RESULTS 《

Tokyo Marathon 2007 Results

カテゴリー	Category	順位 Place	氏名 Name	国 or 所属 Nation	タイム Time	備考 Remarks
マラソン Marathon	男子 (Men)	1	ダニエル・ジェンガ NJENGA, Daniel	KEN ヤクルト	2:09:45	
		2	佐藤 智之 SATO, Tomoyuki	JPN 旭化成	2:11:22	
		3	入船 敏 IRIFUNE, Satoshi	JPN カネボウ	2:12:44	
	女子 (Women)	1	新谷 仁美 NIIBA, Hitomi	JPN 豊田自動織機	2:31:01	
		2	谷川 真理 TANIGAWA, Mari	JPN アミノバイタル AC	2:49:54	
		3	田中 光 TANAKA, Hikaru	JPN 旭化成東京 JC	2:50:02	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	副島 正純 SOEJIMA, Masazumi	JPN シーズアスリート	1:32:21	
		2	廣道 純 HIROMICHI, Jun	JPN TDK ラムダ	1:37:45	
		3	洞ノ上 浩太 HOKINOUE, Kota	JPN SUNDISK	1:43:12	
10km	一般男子 (Men)	1	西郷 祐一郎 SAIGO, Yuuichirou	JPN 千葉	33:14	
	一般女子 (Women)	1	グレタ・トラスコット TRUSCOTT, Greta	AUS オーストラリア	37:46	
	車いす男子 Wheelchair (Men)	1	松浦 辰雄 MATSUURA, Tatsuo	JPN 福島身障陸連	26:23	
	車いす女子 Wheelchair (Women)	1	藤田 道子 FUJITA, Michiko	JPN 宮城車いす MC	29:23	
	視覚障害者男子 Visually Impaired (Men)	1	石井 勝己 ISHII, Katsumi	JPN 植村整形外科	49:47	
	視覚障害者女子 Visually Impaired (Women)	1	坂下 左代子 SAKASHITA, Sayoko	JPN JD やじるべー	1:04:53	
	知的障害者男子 Intellectually Challenged (Men)	1	大久保 健史 OOKUBO, Takeshi	JPN 葛飾養護 OB	39:18	
	知的障害者女子 Intellectually Challenged (Women)	1	山中 のぞみ YAMANAKA, Nozomi	JPN MJRC 松戸	49:12	
	移植者男子 Organ Transplant Recipients (Men)	1	守屋 英海 MORIYA, Hidemi	JPN 東京	46:10	
	移植者女子 Organ Transplant Recipients (Women)	1	石川 友子 ISHIKAWA, Tomoko	JPN 神奈川	1:09:48	

コース・運営

COURSE & OPERATIONS



TOKYO
MARATHON
2021

大会関係者ウェア / Staff Gears

COMPETITION OFFICIALS (審判員)



MEDICAL



VOLUNTEER



PACKET PICK-UP/FAMILY RUN・FRIENDSHIP RUN

RACE DAY

RUNNING POLICE



RACE OFFICIALS



COURSE & OPERATIONS

コース・運営

通過予想時刻 Time Estimate at Different Locations	96
コース高低差 Course Elevation	97
ペース早見表 Pace Guide	98
収容関門 Cut-Off Checkpoints	99
医療救護体制 Medical Aid	100
新型コロナウイルス感染症対策について COVID-19 Countermeasures	101
サステナビリティへの取り組み Sustainable Projects	102

通過予想時刻(1km毎)

スタート/車いす・車いす10km●9:05 マラソン・10km●9:10

》 COURSE & OPERATIONS 《 Time Estimate at Different Locations



km	車いす先頭 Lead Wheelchair	車いす最後尾 Rearmost Wheelchair	ランナー先頭 Lead Runner	ランナー最後尾 Rearmost Runner	地点	住所
0.0	9:05:00	9:05:00	9:10:00	9:40:00	東京都庁第一本庁舎前	新宿区西新宿2-8-1
1.0	9:06:56	9:08:05	9:12:56	9:49:11	新宿三井ビルディング前	新宿区西新宿2-1-1
2.0	9:08:53	9:11:10	9:15:53	9:58:22	新宿ピカデリー前	新宿区新宿3-15-15
3.0	9:10:49	9:14:15	9:18:49	10:07:33	富久町西交差点	新宿区富久町9
4.0	9:12:46	9:17:19	9:21:45	10:16:44	合羽坂下交差点	新宿区片町2
5.0	9:14:42	9:20:24	9:24:41	10:25:44	武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス前	新宿区市谷田町1-4
6.0	9:16:38	9:23:29	9:27:38	10:32:59	東京理科大学双葉ビル前	新宿区神楽坂1-8-1
7.0	9:18:35	9:26:34	9:30:34	10:40:15	後楽橋交差点手前	文京区後楽1-2
8.0	9:20:31	9:29:39	9:33:30	10:47:30	「MT-O神保町」前	千代田区神田神保町1-14-3
9.0	9:22:28	9:32:44	9:36:26	10:54:45	淡路町交差点	千代田区神田淡路町1-2
10.0	9:24:24	9:35:49	9:39:23	11:02:01	アキバCOビル前	千代田区外神田3-16-12
10.59	9:25:33	9:37:38	9:41:07	11:06:18	上野広小路折り返し	台東区上野3-29
11.0	9:26:21	9:38:53	9:42:19	11:09:16	セイキ第一ビル前	千代田区外神田5-2-2
12.0	9:28:17	9:41:58	9:45:15	11:19:25	ヒューリック神田須田町ビル前	千代田区神田須田町1-16-5
13.0	9:30:13	9:45:03	9:48:12	11:29:53	三井本館前	中央区日本橋室町2-1-1
14.0	9:32:10	9:48:08	9:51:08	11:40:21	東京証券会館前	中央区日本橋茅場町1-5-8
15.0	9:34:06	9:51:13	9:54:04	11:50:49	TKM日本橋浜町タワー前	中央区日本橋浜町2-1-10
16.0	9:36:03	9:54:18	9:57:00	12:00:27	ドミノ・ピザ東日本橋店	中央区日本橋横山町9-15
17.0	9:37:59	9:57:23	9:59:57	12:09:33	蔵前一丁目交差点	台東区浅草橋3-20
18.0	9:39:55	10:00:27	10:02:53	12:18:38	駒形橋西詰交差点手前	台東区駒形1-12
19.0	9:41:52	10:03:32	10:05:49	12:27:44	駒形CAビル前	台東区駒形2-4-5
20.0	9:43:48	10:06:37	10:08:46	12:36:49	蔵前橋上	台東区蔵前2～墨田区横網2
21.0	9:45:45	10:09:42	10:11:42	12:45:55	りそな銀行本所支店	墨田区緑1-16-1
21.0975	9:45:56	10:10:00	10:11:59	12:46:49	「HF両国レジデンス」前	墨田区緑1-9-3
22.0	9:47:41	10:12:47	10:14:38	12:55:08	「高橋」バス停前	江東区高橋12
23.0	9:49:37	10:15:52	10:17:34	13:04:21	シグマ印刷ビル前	江東区深川2-16-10
23.95	9:51:28	10:18:47	10:20:22	13:13:06	富岡八幡宮折り返し	江東区富岡1-26
24.0	9:51:34	10:18:57	10:20:31	13:13:33	毛利ビル前	江東区富岡1-25-3
25.0	9:53:30	10:22:01	10:23:27	13:22:40	「アルテシモ シェルト」前	江東区深川1-9-13
26.0	9:55:27	10:25:06	10:26:23	13:31:33	「BOZO」前	江東区常盤2-10-6
27.0	9:57:23	10:28:11	10:29:19	13:40:27	緑一丁目交差点	墨田区両国4-31
28.0	9:59:20	10:31:16	10:32:16	13:49:20	蔵前橋上	墨田区横網2～台東区蔵前2
29.0	10:01:16	10:34:21	10:35:12	13:58:13	ファミリーマート 台東柳橋一丁目店	台東区柳橋1-3-10
30.0	10:03:12	10:37:26	10:38:08	14:06:31	明治座前	中央区日本橋浜町2-31-1
31.0	10:05:09	10:40:31	10:41:05	14:14:39	第2山万ビル前	中央区日本橋小網町6-7
32.0	10:07:05	10:43:35	10:44:01	14:22:47	日本橋高島屋SC前	中央区日本橋2-5-1
33.0	10:09:02	10:46:40	10:46:57	14:30:56	銀座ダイヤモンドシライシ 銀座本店前	中央区銀座2-6-3
34.0	10:10:58	10:49:45	10:49:53	14:39:39	日比谷マリンビル前	千代田区有楽町1-5-1
35.0	10:12:54	10:52:50	10:52:50	14:48:57	八洲電機(株)本社前	港区新橋3-1-1
36.0	10:14:51	10:55:55	10:55:46	14:58:15	港区区役所前交差点先	港区芝公園1-4
37.0	10:16:47	10:59:00	10:58:42	15:07:33	三田NNビル前	港区芝4-1-23
37.48	10:17:43	11:00:28	11:00:07	15:12:01	田町駅折り返し	港区芝5
38.0	10:18:44	11:02:05	11:01:39	15:17:30	日本電気(株)前	港区芝5-7-1
39.0	10:20:40	11:05:09	11:04:35	15:30:01	ル・パン・コティディアン 芝公園店前	港区芝公園3-3
40.0	10:22:36	11:08:14	11:07:31	15:42:32	CJビル前	港区西新橋2-7-4
41.0	10:24:33	11:11:19	11:10:27	15:55:03	丸の内警察署 日比谷公園前交番前	千代田区日比谷公園1-1
42.0	10:26:29	11:14:24	11:13:24	16:07:34	郵船ビルディング前	千代田区丸の内2-3-2
42.195	10:26:52	11:15:00	11:13:58	16:10:00	和田倉門交差点	千代田区丸の内1-2

《タイム算出方法の説明》

- 1) 車いす先頭は2016大会記録を、ランナー先頭は2017大会記録をオープンペースにして算出。
- 2) 車いす最後尾は制限時間(2時間10分)をオープンペースに。
- 3) ランナー最後尾はスタート20分後(9:30)にスタートラインを通過し、各関門間を関門閉鎖時刻を元にオープンペースに。

コース高低差

》 COURSE & OPERATIONS 《

Course Elevation

公認の条件 ①スタートとフィニッシュの2点間の直線距離は、そのレースの全距離の50%以下とする。
②スタートとフィニッシュの2点間標高の減少は、1000分の1kmを超えない。

Location	Nearest Address	距離 Distance(km)	標高 Elevation	高低差 (m)
Tokyo Metropolitan Government Bldg. No.1	2-8-1 Nishi-shinjuku, Shinjuku-ku	0.0	40.3	0.0
Shinjuku Mitsui Building	2-1-1 Nishi-shinjuku, Shinjuku-ku	1.0	38.8	1.5
Shinjuku Piccadilly Cinema	3-15-15 Shinjuku, Shinjuku-ku	2.0	33.8	6.5
Tomihisacho crossroad	9 Tomihisacho, Shinjuku-ku	3.0	32.3	8.0
Kappazaka-shita crossroad	2 Katamachi, Shinjuku-ku	4.0	19.7	20.6
Musashino Art University Ichigaya Campus	1-4 Ichigayatamachi, Shinjuku-ku	5.0	12.5	27.8
Tokyo University of Science Futaba Bldg.	1-8-1 Kagurazaka, Shinjuku-ku	6.0	6.3	33.9
Koraku-Brdg. crossroad	1-2 Koraku, Bunkyo-ku	7.0	3.3	37.0
「MT-O Jinbocho」	1-14-3 Jinbocho Kanda, Chiyoda-ku	8.0	3.7	36.6
Awajicho crossroad	1-2 Awajicho, Kanda, Chiyoda-ku	9.0	4.7	35.6
Akiba CO Bldg.	3-16-12 Sotokanda, Chiyoda-ku	10.0	3.6	36.7
Turning point of Uenohirokoji	3-29 Ueno, Taito-ku	10.59	4.5	35.7
Seiki Daiichi Bldg.	5-2-2 Sotokannda, Chiyoda-ku	11.0	3.6	36.7
Hulic Kanda Sudacho Bldg.	1-16-5 Kanda Sudacho, Chiyoda-ku	12.0	4.7	35.6
Mitsui Main Building	2-1-1 Nihonbashimuromachi, Chuo-ku	13.0	4.7	35.6
The Tokyo Shoken Building Inc.	1-5-8 Nihonbashikayabacho, Chuo-ku	14.0	2.3	38.0
TKM Nihonbashi Hamacho Tower	2-1-10 Nihonbashihamacho, Chuo-ku	15.0	1.6	38.7
Domino's Pizza Higashi-Nihonbashi	9-15 Nihonbashiyokoyamacho, Chuo-ku	16.0	3.0	37.3
Kuramae 1-chome crossroad	3-20 Asakusabashi, Taito-ku	17.0	2.4	37.9
Komagatabashi-Nishi crossroad	1-12 Komagata, Taito-ku	18.0	5.3	35.0
Komagata CA Bldg.	2-4-5 Komagata, Taito-ku	19.0	5.2	35.1
Kuramae Bridge	2 Kuramae, Taito-ku to 2 Yokoami, Sumida-ku	20.0	8.0	32.3
Resona Bank, Limited. Honjo Branch	1-16-1 Midori, Sumida-ku	21.0	1.3	38.9
「HF Ryogoku Residence」	1-9-3 Midori, Sumida-ku	21.0975	1.3	39.0
Bus Stop at 「Takabashi」	12 Takabashi, Koto-ku	22.0	0.9	39.4
Sigma Printing Bldg.	2-16-10 Fukagawa, Koto-ku	23.0	0.7	39.6
Turning point of Tomioka Hachimangu	1-26 Tomioka, Koto-ku	23.95	0.3	40.0
Mori Bldg.	1-25-3 Tomioka, Koto-ku	24.0	0.4	39.9
「ARTESS MO SCEL」	1-9-13 Fukagawa, Koto-ku	25.0	0.9	39.4
「BOZO」	2-10-6 Tokiwa, Koto-ku	26.0	0.9	39.4
Midori 1-chome crossroad	4-31 Ryogoku, Sumidaku	27.0	1.1	39.2
Kuramae Bridge	2 Yokoami, Sumida-ku to 2 Kuramae, Taito-ku	28.0	8.0	32.3
FamilyMart Taito Higashi-Yanagibashi 1-chome	1-3-10 Yanagibashi, Taito-ku	29.0	3.7	36.6
Meijiza	2-31-1 Nihonbashihamacho, Chuo-ku	30.0	1.7	38.6
Yamaman Bldg. 2	6-7 Nihonbashikoamicho, Chuo-ku	31.0	2.2	38.1
Nihombashi Takashimaya S.C.	2-5-1 Nihonbashi, Chuo-ku	32.0	3.9	36.4
GINZA DIAMOND SHIRAIISHI Ginza Head office	1-5-1 Ginza, Chuo-ku	33.0	3.2	37.1
Hibiya Marine Bldg.	1-5-1 Yurakucho, Chiyoda-ku	34.0	1.9	38.4
Yashima Denki Co., Ltd.	3-1-1 Shinbashi, Minato-ku	35.0	3.6	36.7
Minato City Hall crossroad	1-4 Shibakoen, Minato-ku	36.0	3.4	36.9
Mita NN Bldg.	4-1-23 Shiba, Minato-ku	37.0	3.7	36.6
Turning point of Tamachi Station	5 Shiba, Minato-ku	37.48	4.0	36.3
NEC	5-7-1 Shiba, Minato-ku	38.0	3.4	36.9
Le Pain Quotidien	3-3 Shibakoen, Minato-ku	39.0	3.3	37.0
CJ Bldg.	2-7-4 Nishi-Shinbashi, Minato-ku	40.0	3.5	36.8
Hibiya crossroad (in front of Police BOX)	1-1 Hibiyakoen, Chiyoda-ku	41.0	2.0	38.3
Yusen Bldg.	2-3-2 Marunouchi, Chiyoda-ku	42.0	3.0	37.3
Wadakura-Gate crossroad	1-2 Marunouchi, Chiyoda-ku	42.2	2.8	37.5

ペース早見表

》》 COURSE & OPERATIONS 》》

Pace Guide

マラソン Marathon

1 km	5 km	10km	15km	20km	Half 21.0975km	25km	30km	35km	40km	Marathon 42.195km	
2:50	14:10	28:20	42:30	56:40	59:47	1:10:50	1:25:00	1:39:10	1:53:20	1:59:33	
2:51	14:15	28:30	42:45	57:00	1:00:08	1:11:15	1:25:30	1:39:45	1:54:00	2:00:15	
2:52	14:20	28:40	43:00	57:20	1:00:29	1:11:40	1:26:00	1:40:20	1:54:40	2:00:58	●2:01:39
2:53	14:25	28:50	43:15	57:40	1:00:50	1:12:05	1:26:30	1:40:55	1:55:20	2:01:40	
2:54	14:30	29:00	43:30	58:00	1:01:11	1:12:30	1:27:00	1:41:30	1:56:00	2:02:22	
2:55	14:35	29:10	43:45	58:20	1:01:32	1:12:55	1:27:30	1:42:05	1:56:40	2:03:04	
2:56	14:40	29:20	44:00	58:40	1:01:53	1:13:20	1:28:00	1:42:40	1:57:20	2:03:46	
2:57	14:45	29:30	44:15	59:00	1:02:14	1:13:45	1:28:30	1:43:15	1:58:00	2:04:29	○2:04:56
2:58	14:50	29:40	44:30	59:20	1:02:35	1:14:10	1:29:00	1:43:50	1:58:40	2:05:11	
2:59	14:55	29:50	44:45	59:40	1:02:56	1:14:35	1:29:30	1:44:25	1:59:20	2:05:53	
3:00	15:00	30:00	45:00	1:00:00	1:03:18	1:15:00	1:30:00	1:45:00	2:00:00	2:06:35	
3:01	15:05	30:10	45:15	1:00:20	1:03:39	1:15:25	1:30:30	1:45:35	2:00:40	2:07:17	
3:02	15:10	30:20	45:30	1:00:40	1:04:00	1:15:50	1:31:00	1:46:10	2:01:20	2:07:59	
3:03	15:15	30:30	45:45	1:01:00	1:04:21	1:16:15	1:31:30	1:46:45	2:02:00	2:08:42	
3:04	15:20	30:40	46:00	1:01:20	1:04:42	1:16:40	1:32:00	1:47:20	2:02:40	2:09:24	
3:05	15:25	30:50	46:15	1:01:40	1:05:03	1:17:05	1:32:30	1:47:55	2:03:20	2:10:06	
3:06	15:30	31:00	46:30	1:02:00	1:05:24	1:17:30	1:33:00	1:48:30	2:04:00	2:10:48	
3:07	15:35	31:10	46:45	1:02:20	1:05:45	1:17:55	1:33:30	1:49:05	2:04:40	2:11:30	
3:08	15:40	31:20	47:00	1:02:40	1:06:06	1:18:20	1:34:00	1:49:40	2:05:20	2:12:13	
3:09	15:45	31:30	47:15	1:03:00	1:06:27	1:18:45	1:34:30	1:50:15	2:06:00	2:12:55	
3:10	15:50	31:40	47:30	1:03:20	1:06:49	1:19:10	1:35:00	1:50:50	2:06:40	2:13:37	
3:15	16:15	32:30	48:45	1:05:00	1:08:34	1:21:15	1:37:30	1:53:45	2:10:00	2:17:08	▲2:14:04
3:20	16:40	33:20	50:00	1:06:40	1:10:20	1:23:20	1:40:00	1:56:40	2:13:20	2:20:39	△2:19:12
3:25	17:05	34:10	51:15	1:08:20	1:12:05	1:25:25	1:42:30	1:59:35	2:16:40	2:24:10	
3:30	17:30	35:00	52:30	1:10:00	1:13:50	1:27:30	1:45:00	2:02:30	2:20:00	2:27:41	
3:35	17:55	35:50	53:45	1:11:40	1:15:36	1:29:35	1:47:30	2:05:25	2:23:20	2:31:12	
3:40	18:20	36:40	55:00	1:13:20	1:17:21	1:31:40	1:50:00	2:08:20	2:26:40	2:34:43	
3:45	18:45	37:30	56:15	1:15:00	1:19:07	1:33:45	1:52:30	2:11:15	2:30:00	2:38:14	
3:50	19:10	38:20	57:30	1:16:40	1:20:52	1:35:50	1:55:00	2:14:10	2:33:20	2:41:45	

車いすマラソン Wheelchair Marathon

1 km	5 km	10km	15km	20km	Half 21.0975km	25km	30km	35km	40km	Marathon 42.195km	
1:50	9:10	18:20	27:30	36:40	38:41	45:50	55:00	1:04:10	1:13:20	1:17:21	
1:51	9:15	18:30	27:45	37:00	39:02	46:15	55:30	1:04:45	1:14:00	1:18:04	●1:17:47
1:52	9:20	18:40	28:00	37:20	39:23	46:40	56:00	1:05:20	1:14:40	1:18:46	○1:18:37
1:53	9:25	18:50	28:15	37:40	39:44	47:05	56:30	1:05:55	1:15:20	1:19:28	
1:54	9:30	19:00	28:30	38:00	40:05	47:30	57:00	1:06:30	1:16:00	1:20:10	
1:55	9:35	19:10	28:45	38:20	40:26	47:55	57:30	1:07:05	1:16:40	1:20:52	
2:00	10:00	20:00	30:00	40:00	42:12	50:00	1:00:00	1:10:00	1:20:00	1:24:23	
2:05	10:25	20:50	31:15	41:40	43:57	52:05	1:02:30	1:12:55	1:23:20	1:27:54	
2:10	10:50	21:40	32:30	43:20	45:43	54:10	1:05:00	1:15:50	1:26:40	1:31:25	
2:15	11:15	22:30	33:45	45:00	47:28	56:15	1:07:30	1:18:45	1:30:00	1:34:56	▲1:35:42
2:20	11:40	23:20	35:00	46:40	49:14	58:20	1:10:00	1:21:40	1:33:20	1:38:27	△1:35:50
2:25	12:05	24:10	36:15	48:20	50:59	1:00:25	1:12:30	1:24:35	1:36:40	1:41:58	
2:30	12:30	25:00	37:30	50:00	52:45	1:02:30	1:15:00	1:27:30	1:40:00	1:45:29	
2:35	12:55	25:50	38:45	51:40	54:30	1:04:35	1:17:30	1:30:25	1:43:20	1:49:00	
2:40	13:20	26:40	40:00	53:20	56:16	1:06:40	1:20:00	1:33:20	1:46:40	1:52:31	
2:45	13:45	27:30	41:15	55:00	58:01	1:08:45	1:22:30	1:36:15	1:50:00	1:56:02	

●男子世界記録ペース Men's World Record
▲女子世界記録ペース Women's World Record

○男子日本記録ペース Men's Japanese National Record
△女子日本記録ペース Women's Japanese National Record

収容関門

》 COURSE & OPERATIONS 《

Cut-Off Checkpoints

- 交通・警備、競技運営上、下記の地点で収容関門閉鎖を行います。収容関門閉鎖後は競技を続けることはできません。閉鎖時刻後、コース上に残っている参加者は審判員の指示に従って、最後尾の収容バスに乗車します。
- 閉鎖時刻前でも、審判員が明らかに閉鎖時刻までに到達できないと判断した場合は、競技中止を指示することがあります。
- Due to traffic, security, as well as operational reasons, the race course will close at the following points listed below. Continuation of the race will not be allowed after the closing of the checkpoint. Participants on the course after closing will be required to follow the instructions of race officials and move promptly to sidewalks to board either a sweep bus at the next checkpoint or the final sweep bus behind the very last runner.
- Runners who are still on the race course, but are not likely to finish before the allotted time, may be ordered to stop by the race judges even before the designated time limit.

収容関門 Checkpoint	場所 Location	マラソン閉鎖時刻 Cut-off time for Marathon	車いす閉鎖時刻 Cut-off time for Wheelchair marathon
4.9km	市谷見附交差点 Ichigayamitsuke Crossroad	10:25 (1hr 15min)*	9:25 (20min)
11.1km	外神田5丁目交差点 Sotokannda 5-chome Crossroad	11:10 (2hr 00min)	9:45 (40min)
15.4km	久松町交差点 Hisamatsucho Crossroad	11:55 (2hrs 45min)	—
20.9km	緑一丁目交差点 Midori 1-chome Crossroad	12:45 (3hrs 35min)	10:10 (1hr 05min)
24.7km	深川一丁目交差点 Fukagawa 1-chome Crossroad	13:20 (4hrs 10min)	—
29.2km	浅草橋交差点 Asakusabashi Crossroad	14:00 (4hrs 50min)	10:40 (1hr 35min)
33.5km	数寄屋橋交差点 Sukiyabashi Crossroad	14:35 (5hrs 25min)	—
37.8km	芝五丁目交差点 Shiba 5-chome Crossroad	15:15 (6hrs 05min)	—

※ 閉鎖時刻の()内はスタートからの経過時間 / Time in parentheses is lap time from start.

競技途中で棄権する場合

収容関門以外で途中棄権する場合は、コース上の「審判員(グレーのスタッフウェア)」に途中棄権することを申告します。

- ① 直近の収容関門まで行き、収容バスに乗車します。
- ② 最後尾の収容バスに乗車します。

In case of retiring the race

If retiring at points other than the above checkpoints, please report to the judge (gray jacket staff) and choose either of the following two alternatives to proceed.

- ① Go to the nearest checkpoint and board the sweep bus.
- ② Board the sweep bus behind the last runner.

医療救護体制

》 COURSE & OPERATIONS 《

Medical Aid

東京マラソンでは、世界一安全・安心なマラソン大会を目指し、出場されるランナーはもちろん、沿道で応援される方や大会に関わる医療専門ボランティア、スタッフの安全・安心を第一に考えた体制作りを行っています。

医療救護体制と AED の配備

東京マラソン医療救護スタッフは、医師・看護師・救急救命士・トレーナー・救護ボランティアで構成され、それぞれが救護所・救護車・モバイル隊・BLS隊・ランドクターの役割に分かれて活動します。また、コース上にはAEDを配備しています。

The Tokyo Marathon is committed to organizing the safest marathon in the world, not only for the participants but as well as for spectators, staff, and volunteers.

AED Deployment

In Tokyo Marathon, the Tokyo Marathon medical aid staff consist of medical doctors, nurses, paramedics, trainers, and medical volunteers. They fulfill their respective duties within the assigned teams as follows: aid station, medical vehicle, Run Doctors, bike teams, and BLS team. AED are stationed as follows:

役割	AEDの台数	概要
救護所・医務室	21台	スタートからフィニッシュまでコース全域に、前半は約5kmごと、後半は約2kmごとに計21カ所の救護所・医務室があります。救護所には医師、看護師、トレーナーが常駐しており、ランナーへの応急処置を行います。また、救急車や救護車も待機しています。
BLS隊	40台	コース沿道には約1kmごとに40隊がAEDやその他の応急手当が可能な資器材を持ち、待機しています。BLS隊は配置された場所の近くで傷病者が発生した場合に、すぐに駆けつけ、医師などの医療スタッフや、救急車が到着するまでの間、応急手当を行います。
BLSサポート隊	42台	救護所とBLS隊の間約500m付近を最低2人以上1組の37隊でサポートします。
モバイル隊	24台	救急救命士が2人1組となり、コース上を24隊に分かれて、マウンテンバイク(自転車)に乗り、AEDやバッグバルブマスク、バイタルサイン測定機等、応急処置を行うための資器材を持ち、巡回します。緊急事態の際はいち早く駆け付け、心肺蘇生法や応急処置を行います。
ランドクター	AEDは持たない	医師が一定の間隔とペースで走りながら、ランナーの突発事故に対して、周囲の医療スタッフと協力して救命処置を行います。

医療救護に関する数字の詳細 → P14

AED: 自動体外式除細動器
BLS: 一次救命処置

Functions	Number of AEDs	General Outline
Medical Stations	21	For every 5km in the first half of the race, and for every 2-3km in the second half of the course, there are total of 21 medical and first aid station available to provide first - aid treatment.
BLS Teams	40	Along the course, there are total of 40 teams (every 1km) on standby with AEDs and other emergency first aid equipment. In case of illness or injury, the BLS Team will provide aid until the arrival of the medical staff and/or ambulance.
BLS Support Teams	42	37 teams of at least 2 people are on patrol, covering the locations between medical stations and BLS teams (about 500m in distance)
AED Bike Teams	24	24 teams, consisting of two paramedics, are on patrol on bikes with AED and other first aid medical equipment, such as bag valve mask and vital sign indicators. In case of emergency, the staff will come to the scene immediately to provide first aid and CPR (cardio-pulmonary resuscitation).
Running Doctor	No AED	In case of emergency, the Run Doctors will work together with the medical staff to provide first aid. They will run in certain pace with set distance in between along the course.

For details → P14

AED: Automated External Defibrillator
BLS: Basic Life Support

東京マラソンメディカル情報

トレーニング 情報	スポーツ 栄養情報	体調管理・ 医療情報	アンチ・ ドーピング情報	救急救命 情報
--------------	--------------	---------------	-----------------	------------

www.marathon.tokyo/about/medical/



新型コロナウイルス感染症対策について

COURSE & OPERATIONS

COVID-19 Countermeasures

東京マラソン2021[2022年3月6日(日)開催]では、感染症専門家・医療救護関係者・行政関係者等による新型コロナウイルス感染症対策委員会・検討会を設置し、各分野の専門的な知見を交えて新型コロナウイルス感染症対策を徹底した運営を行います。安全・安心な大会運営を行うにあたり、ランナー、ボランティアをはじめ参加される関係者の皆さまには、健康管理や3密回避など大会運営における感染症対策へのご理解・ご協力をお願いします。

Thorough COVID-19 countermeasures will be implemented within Tokyo Marathon 2021 (Sunday, Mar. 6, 2022) in accordance with the Japan Association of Athletics Federations' "Guidance for Return of Road Races," etc. Also, we have established the COVID-19 Countermeasure Committee and the COVID-19 Investigative Committee, composed of members from the race managements, medical team, administrative entities, and other related parties to examine possible countermeasures. At present, these countermeasures are as indicated below.

対策の基本方針(対策の柱)

1. ランナー、ボランティア、スタッフ等関係者の健康管理
2. 3密を回避した大会運営

Fundamental Countermeasure Policy(Core Countermeasures)

- Management of the health of runners, volunteers, staff, and other related parties.
- Avoiding the "Three Cs" (Closed spaces, Crowded places, and Close-contact settings) within operation.



ランナーへの対策

Countermeasures for Runners

3密回避

Avoiding the "Three Cs"



参加定員の削減など
3密を避けた運営を行います。

Avoiding the "Three Cs"
(Closed spaces, Crowded places, and
Close-contact settings) within operation.

健康管理

Health Management



体調管理アプリを導入し、
大会前後を通じた健康管理を行います。

A health-management app will be
introduced for health assessment
before, during and after the event.

事前検査

PCR Testing prior to the race day



- ①事前に検査キットを送ります。
 - ②当日にWEB問診を完了してから会場へ
 - ③当日採取した唾液を会場に提出。
 - ④検査結果は、メール及びマイエントリーにて通知。
- ※陽性の方は出走できません。
1. A PCR Test Kit will be sent by post.
 2. Complete your web questionnaire before arriving.
 3. Each runner must present at the Packet Pick-up a saliva sample/collected that day.
 4. Test results will be notified by email and through the My Entry page.
- Note: Those infected will not be allowed to run.

ごみゼロ

Zero Garbage Policy



ごみの持ち帰りにご協力をお願いします。

Please take your garbage with you.
Do not leave litter behind.

観戦者への対応

Requests for Spectators



大会当日はテレビ・ラジオ中継、
東京マラソン財団SNS (Facebook・
Twitter) での応援を促します。

We ask everyone to follow the race on
TV/radio, and/or our social media
(Facebook, Twitter) on race day.



当日は、沿道にて
巡回警備員による観戦自粛の
呼びかけを行います。

Security staff will patrol along
the course and ask the public to
stay away from the sideline.



沿道での滞留回避や
大声を発する行為の禁止を
徹底します。

No loud cheering
nor remaining in one place is
allowed along the course.

コース沿道観戦・
応援自粛のお願い

行かない応援。
届けるキモチは、
自粛しない。

テレビ・ラジオ・SNSでの
応援をお願いします。
事前に集まった応援メッセージを届けます！
集まったランナーへの応援メッセージは
財団SNS等で発信！

Encouraging everyone to
avoid gathering along the course,
but cheer from home!

ボランティアの対策

Countermeasures by Volunteers

感染症対策のため、2021大会においてボランティアは
大声を出さずボランティアサインでランナーを応援します！

As a countermeasure against the spread,
volunteers
at the Tokyo Marathon 2021 will cheer on the runners
nonverbally but with unique hand signals!



エールサイン
Waving Hands



グッドサイン
Good Job Sign

SAFE & SECURE

東京マラソンでは、大会に参加するランナー・ボランティア・応援する皆さんなど警備対策へのご理解・ご協力を呼びかけるとともに、様々な対策を講じ、誰もが安心して参加出来る『世界一安全・安心なマラソン大会』を目指した運営に努めています。

警備対策に加え、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、皆さまの安全・安心の確保を目指してまいります。

The Tokyo Marathon asks for the cooperation of our runners, volunteers and spectators in understanding and supporting our security measures. We have titled our safety enhancement project "SAFE & SECURE" and is striving to ensure that the marathon is the safest marathon in the world and the one which everyone can feel secure taking part in.



サステナビリティへの取り組み

》 COURSE & OPERATIONS 《

Sustainable Projects

東京マラソンは、大会(ランニング)を通じたサステナビリティ(持続可能な大会運営)への取り組みを推進しています。

● 東しのリサイクル繊維ブランド &+® (アンドプラス) でアップサイクル NEW

今大会から新たに、東し株式会社(東京マラソン2021オフィシャルパートナー)のリサイクル繊維ブランド &+® (アンドプラス) と連携し、サステナブルな社会の実現にむけてアップサイクルを行います。大会当日にランナーに提供した給水(スポーツドリンク・水)のPETボトルは、繊維にリサイクルされ、ボランティアウェア(2024大会予定)に生まれ変わります。

● 水循環型手洗いスタンドを設置

感染症予防対策のため、10km フィニッシュエリア・マラソンフィニッシュエリアに水循環型の手洗いスタンドを設置します。使用した水の98%以上をその場で循環するため、排水を減らします。

● 運営車両は環境に配慮した車を使用

大会運営に必要な車両の一部にEV(電気自動車)を使用し、CO₂排出量の削減に努めます。

● ボランティアウェア/年号表記のないデザインを採用 NEW 環境にやさしい生地を使用

これまでボランティアウェアのデザインに年号を記載しておりましたが、ボランティア活動の際、大会年度に関わらず着用いただけるように、年号表記のないデザインを採用することいたしました。また、ボランティアウェアの生地は、植物由来合成繊維「エコティア®」を使用しています。

● 前回大会でボランティアに配布予定だった物品を NEW 東京マラソン2021において一部使用

東京マラソン2020で使用予定だったボランティアキャップ等を、東京マラソン2021にて使用いたします。
※ボランティアウェアについては、東京都医師会に寄贈いたしました。

● ランナーに提供する給水コップは LIMEX 素材を採用

ランナーへの給水を紙コップ(間伐材素材)で行っていたものを、紙の代替として石灰石を主原料とし、原料に水をほぼ使用せず、木材を一切使用しない日本発のLIMEX(ライメックス)を使用しています。この素材にすることで、給水コップの製造過程における水と木の使用量を大幅に削減することが可能です。

● 大会フラッグのリユース

東京マラソン2021で製作するフラッグをバッグとして再利用し販売します。障害者雇用の観点から、縫製作業を障害者就労施設に委託するとともに、製作したバッグは販売し、収益の一部を東京善意銀行(東京都社会福祉協議会)に寄付します。
※2020大会実績:44,308円
※寄付先:東京善意銀行(東京都社会福祉協議会)

● 印刷物の削減

エントリーした方全員の「マイエントリー」が自動で作成され、今まで参加ランナーへ配送していた参加のご案内・記録証などは全て「マイエントリー」にてデータでご確認いただけます。

● チャリティ事業の運営

東京マラソンを走り・支え・応援してくださる人々に、社会貢献について考えたり、実際に寄付をするきっかけを届け、ひとりひとりのハートと社会を繋げていきたい。そのような願いを込めて東京マラソンチャリティを運営しています。

● ボランティア事業の運営

スポーツボランティア活動促進及び社会貢献の一環としてのボランティア文化醸成を目指し取り組んでいます。

Promoting Initiatives for Sustainability Through the Tokyo Marathon.

● Start Upcycling with Toray's Recycled Fiber Brand &+® (And plus) NEW

First time in this year's event, the Tokyo Marathon Foundation will collaborate with &+® (And plus), a recycled fiber brand, from Toray Industries, Inc. (A Tokyo Marathon 2021 official partner) to promote recycling to realize a sustainable society. And using their upcycling technology, the collected used plastic bottles of the fluid stations on race day will be recycled into new material that can be used to produce volunteer uniforms (for the 2024 event).

● Water recirculating pump for hand wash

As a countermeasure against covid-19, hand washing machines will be set up at the 10km finish area and the Marathon finish area. To reduce water waste, the water recirculating pump will be used allowing recirculation of 98% or more of water.

● Using eco-friendly automobiles

With the aim to reduce carbon emission at the Tokyo Marathon, electric cars will be used wherever possible within the event.

● Volunteer Uniforms/ Using Eco-friendly Material without Years Printed to be Reused NEW

In the past, the volunteer uniforms had the year of the tournament printed on them, but as the new uniform design does not feature a year logo, these new uniforms can be worn regardless of the tournament year. Further, plant-based synthetic fiber "Ecodear®" is used for the volunteer uniforms.

● Reusing leftover volunteer items from the previous event in some areas of the Tokyo Marathon 2021 NEW

We will be reusing leftover volunteer hats from the Tokyo Marathon 2020 at the 2021 event.
*Volunteer wears were donated to the Tokyo Medical Association.

● The aid station cups to be made out of LIMEX!

Starting from Tokyo Marathon 2020, the aid station cups previously made out of recycled wood-chips will be replaced by cup made out of Japan patent material LIMEX, a break through material that is solely made from limestone that uses hardly little water when in producing. By using this material, excessive amount of water and trees will be saved in comparison to using a wood-based material.

● Repurposing the Marathon Flags

The flags manufactured for the Tokyo Marathon 2021 will be repurposed as bags. The bags will be created at fabric manufacturing company that employs people with disabilities. The bags will be available for purchase, and we will donate a portion of the profits to Tokyo Goodwill Bank
*Total of 44,308 yen donated to the Tokyo Goodwill Bank (Tokyo Council of Social Welfare) in 2020.

● Introducing "My Entry" (going paperless)

"My Entry" webpage is automatically created for all registered runners, allowing the runners to review Runners Guide and race records that were previously printed and mailed.

● Tokyo Marathon Charity

We hope to provide the people who run, support and cheer on the Tokyo Marathon the opportunities to think about social contribution and provide an opportunity to make a social change. Through this, we hope to link all individual hearts to the society.

● Volunteer Activity

As a form of social contribution, spreading the further awareness of sports volunteering will be more focused.

関連イベント

RELATED EVENTS



関連イベント / Related Events

東京マラソンウィーク2021 <https://www.marathon.tokyo/2021/events/week/>



TOKYO
MARATHON
WEEK 2021

開催日: 2022年2月1日(火)～3月9日(水)

東京マラソン2021<2022年3月6日(日)開催>に向け、出場するランナーだけではなく、ご支援いただく方々と一緒に、街を盛り上げ、活性化していく施策として「東京マラソンウィーク2021」を実施いたします。

- ・Twitter、Instagramによる情報発信
- ・QRスタンプラリーによる、コース沿道の魅力や活力の訴求



Twitter



Instagram

東京マラソンEXPO 2021 <https://www.marathon.tokyo/2021/events/expo/>



開催日: 2022年3月3日(木)・4日(金) 11:00～21:00
(入場は20:30まで)

3月5日(土) 10:00～20:00(入場は19:30まで)

※入場(無料)には事前の登録が必要です。

※新型コロナウイルス感染症の状況などにより、実施内容等を変更する場合があります。

会場

東京ビッグサイト南展示棟 南2～4ホール
東京都江東区有明3-11-1



Event Date

March 3 and 4, 2022: 11:00 a.m. - 9:00 p.m. (JST)

(Visitors must enter before 8:30 p.m.)

March 5, 2022: 10:00 a.m. - 8:00 p.m. (JST)

(Visitors must enter before 7:30 p.m.)

*Pre-registration is required to enter the EXPO (admission free).

*The outlined information is subject to change depending on the situation surrounding COVID-19.

Venue

Tokyo Big Sight South Halls 2-4
3-11-1, Ariake, Koto-ku, Tokyo,



東京マラソンバーチャルEXPO 2021 <https://www.marathon.tokyo/2021/events/virtual-expo/>



開催日: 2022年2月18日(金)～3月7日(月)

会場

仮想都市空間サービスREV WORLDS
「東京マラソンEXPO会場駅」

※入場にはスマートフォンが必要です。



Event Date

From February 18 (Fri) to March 7 (Mon), 2022

Venue

Virtual Cityscape Service REV WORLDS

"Tokyo Marathon EXPO Event Station"

*You need a smartphone app to join this virtual

EXPO (available in Japanese) or you can enjoy

it on your web browser (available in English as well).

To check out this event on your browser, visit

<https://www.marathon.tokyo/2021/en/events/virtual-expo/forweb/>



東京マラソンフレンドシップラン 2021 <https://www.marathon.tokyo/2021/events/friendshiprun/>



開催日: 2022年2月19日(土) 7:00～

3月5日(土) 17:00

種目: バーチャル形式5km

定員: 合計2,000名

国内外のランナー同士が交流を深め、結束を高めることを目的にバーチャルで開催

(その他: オンライン等による交流イベントも実施予定)

Event Date

7 a.m. on February 19 (Sat) until 5 p.m. on March 5 (Sat), 2022 (JST)

Distance

Virtual 5km

Field Size

2,000 runners

This year, we will launch the Tokyo Marathon Friendship Run 2021 virtually for the first time.

<There'll also be a Virtual Get-Together on Zoom.>

For more details, visit

<https://www.marathon.tokyo/2021/en/events/friendshiprun/>



東京マラソンファミリーラン 2021 <https://www.marathon.tokyo/2021/events/familyrun/>



東京マラソンの盛り上がりを幅広い世代の方に味わってほしい ——

ファミリーランは、こうした思いから東京マラソン当日に親子で楽しめるファンランイベントとして誕生しました。

大会のコースが変更となった2017年からは、東京マラソン前日祭として開催してきましたが、今回、再び大会の当日に戻ってきます。

会場を丸の内エリアに移し、子どもたちが誰よりも早くマラソンの「フィニッシュゲート」を駆け抜けます!

"We want people of all ages to enjoy the excitement of the Tokyo Marathon...."

This thought is what first motivated us to create the "Family Run", a fun run event where the whole family can enjoy on the Tokyo Marathon race day.

Due to the marathon course change in 2017, the Family Run has moved to the day before the race, however this time, we are excited to announce that the event will be back on the race day at the finish area of the Tokyo Marathon, where kids will be the first ones to cross the finish line before the elite athletes!

開催日: 2022年3月6日(日)

開催場所: DNタワー21及び東京マラソンフィニッシュ
エリア周辺

種目: ファンラン約1km(記録計測はありません)

1) 一般 2) 車いす

定員: 400組800名

Event Date

March 6 (Sun), 2022

Venue

DN Tower 21 and Tokyo Marathon Finish Area

Event

Fun Run (About 1.0km) *This event will not be timed.

1) General 2) Wheelchair

Maximum Number of Entrants

400 pairs (total 800 ppl)

RELATED EVENTS

関連イベント

東京マラソンEXPO 2021 / 東京マラソン2021ランナー受付 Tokyo Marathon EXPO 2021 / Tokyo Marathon 2021 Packet Pick-up	106
東京マラソンファミリーラン2021 Tokyo Marathon Family Run 2021	108
東京マラソンフレンドシップラン2021 Tokyo Marathon Friendship Run 2021	109
東京マラソンウィーク2021 Tokyo Marathon Week 2021	110

東京マラソンEXPO 2021/東京マラソン2021 ランナー受付

RELATED EVENTS



「東京マラソンEXPO 2021」は、4年ぶりに東京ビッグサイトにて開催いたします。新型コロナウイルス感染症により生活様式が変化するなかでNEW NORMAL時代に合わせた『Running Lifestyle』をテーマにしたランニングトレードショーです。東京マラソン2021オフィシャルパートナーの出展ブース、最新のスポーツギア、スポーツアパレルの販売等、多くのデモンストレーションが体験できます。

Designed with the concept of "Running Lifestyle", this is a running show to meet runners' needs even in the "new normal".

The Tokyo Marathon 2021 official partners will be exhibiting and more, where latest sport gear, apparel and product demonstration will be offered.

【東京マラソンEXPO 2021】

期間 3月3日(木)・4日(金) **11:00~21:00** (入場は**20:30**まで)
3月5日(土) **10:00~20:00** (入場は**19:30**まで)
※入場には事前の登録が必要です。

会場 東京ビッグサイト南展示棟 南2~4ホール
東京都江東区有明3-11-1
【最寄り駅】
りんかい線 国際展示場駅より徒歩約7分
ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅より徒歩約3分

【Tokyo Marathon EXPO 2021】

Date March 3 and 4, 2022: 11:00 a.m. - 9:00 p.m. (JST)
(Visitors must enter before 8:30 p.m.)
March 5, 2022: 10:00 a.m. - 8:00 p.m. (JST)
(Visitors must enter before 7:30 p.m.)
*Pre-registration is required to enter the EXPO.

Location Tokyo Big Sight South Halls 2-4
3-11-1, Ariake, Koto-ku, Tokyo
【Nearest Train Station】
Rinkai Line : Kokusai-Tenjijo Station (7min walk)
Yurikamome Line : Tokyo Big Sight Station (3min walk)

【東京マラソン2021ランナー受付】

期間 3月3日(木)・4日(金) **11:00~20:30**
3月5日(土) **10:00~19:30**
※時間帯毎に受付定員を設け、事前予約による受付を実施します。
※最終日は終了時間が早くなります。
※上記受付期間内に、必ず**ランナー本人**が受付を行ってください。

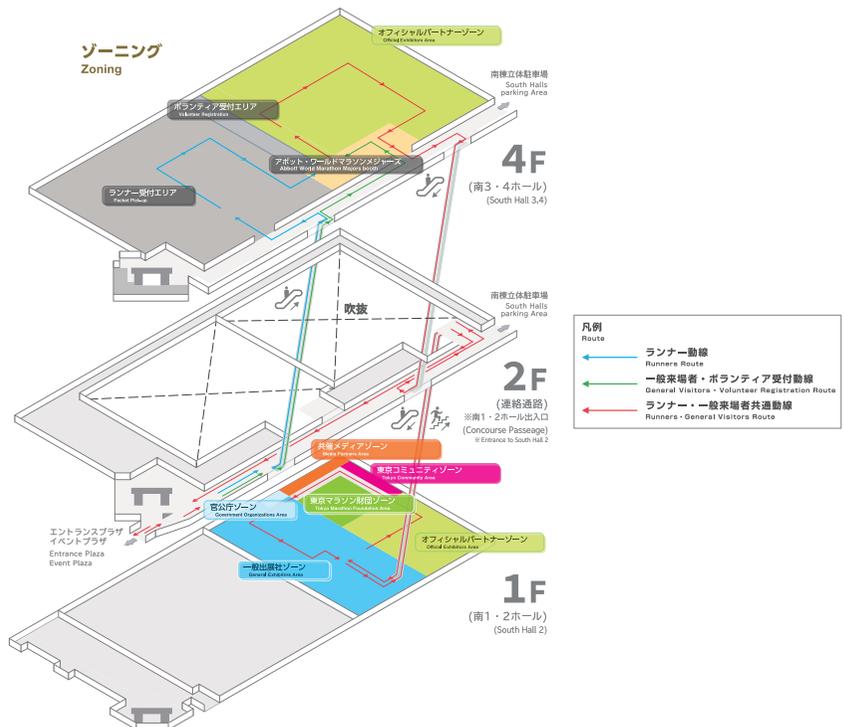
会場 東京ビッグサイト南展示棟 南3ホール
東京都江東区有明3-11-1
【最寄り駅】
りんかい線 国際展示場駅より徒歩約7分
ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅より徒歩約3分

【Tokyo Marathon 2021 Packet Pick-up】

Date March 3 and 4, 2022: 11:00 a.m. - 8:30 p.m. (JST) (provisional)
March 5, 2022: 10:00 a.m. - 7:30 p.m. (JST) (provisional)
*Packet Pick-up times will be preassigned within a specific time frame.
*The last day will close early.
*The registered runner must complete the packet pick-up in person within the above times.

Location Tokyo Big Sight South Halls 3
3-11-1, Ariake, Koto-ku, Tokyo
【Nearest Train Station】
Rinkai Line : Kokusai-Tenjijo Station (7min walk)
Yurikamome Line : Tokyo Big Sight Station (3min walk).

※新型コロナウイルス感染症の状況などにより、実施内容等を変更する場合があります。
*The outlined information is subject to change depending on the situation surrounding COVID-19.

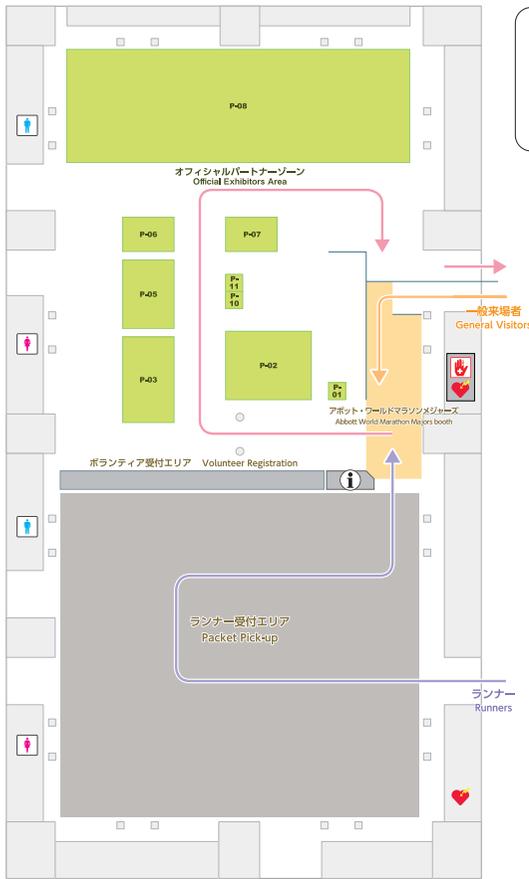


東京マラソンEXPO 2021 会場 MAP

Tokyo Marathon EXPO 2021 Floor Map

会場 Venue 東京ビッグサイト南展示棟 南2~4ホール
Tokyo Big Sight South Halls 2-4

南3・4ホール (4F)
South Halls 3-4



総合案内 Information | 救護室 Medical office | AED自動体外式除細動器 Automated External Defibrillator

トイレ Restrooms | 東京マラソンEXPO 2021 出展社事務局 Tokyo Marathon EXPO 2021 office

南2ホール (1F)
South Hall 2



〈 出展カテゴリ 〉 Exhibitor Categories | 物販 Shops | PR Promotion | 体験 TRIALS | プレゼント (無料配布) Free Samples

〈 出展社名 〉 Exhibitor

出展社名	出展カテゴリ	特徴
オフィシャルパートナーゾーン		
P-03 東京メトロ Tokyo Metro	PR	
P-02 スタートコーポレーション株式会社 STARTS CORPORATION Inc.	PR, TRI, PRE	
P-03 アジックスジャパン株式会社 ASICS JAPAN	PR, TRI, PRE	
P-05 大塚製薬株式会社 Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.	PR, TRI, PRE	
P-06 株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス Kinki Nippon Tourist Corporate Business Co., Ltd.	PR	
P-07 セイコーホールディングス株式会社 Seiko Holdings Corporation	PR	
P-13 第一生命保険株式会社 The Dai-ichi Life Insurance Company, Limited	PR, TRI	
P-15 株式会社SUBARU SUBARU CORPORATION	PR, TRI, PRE	
P-12 久製薬株式会社 Hisamitsu Pharmaceutical Co., Inc.	PR, TRI, PRE	
P-14 凸版印刷株式会社 TOPPAN INC.	PR, TRI	
P-01 オールスポーツコミュニティ All Sports Community	PR	
P-10 日本光電工業株式会社 NIKON KODEN CORPORATION	PR, TRI, PRE	
P-11 国士舘大学 KOKUSHIKAN UNIVERSITY	PR	
東京マラソン財団ゾーン		
F-01 東京マラソン2021公式ショップ TOKYO MARATHON 2021 OFFICIAL SHOP	PR	
F-02 小澤造船株式会社 OZAWA SHUZO CO.,LTD	PR	
共経メディアゾーン		
M-01 読売新聞社 The Yomiuri Shimbun	PR	
M-02 日本テレビ/日テレジェータス NipponTV	PR	
M-03 フジテレビジョン/仙台放送 Fuji Television Network Inc./Sendai Television Incorporated	PR	
M-04 東京新聞 THE TOKYO SHIMBUN	PR	
東京コミュニティゾーン		
T-01 東京マラソン THE OHME 30&10km ROAD RACE	PR, TRI, PRE	
T-02 江東区 KOTO CITY	PR, TRI, PRE	
T-03 新宿区-新宿観光振興協会 Shinjuku City - Shinjuku Convention & Visitors Bureau	PR	
T-04 千代田区-千代田区観光協会 Chiyoda City	PR	
T-06 東京都オリンピック・パラリンピック準備局 (東京2020大会アーカイブ展示等展示) Burea of Olympic and Paralympic Games Tokyo 2020 Preparation (Exhibition of Tokyo 2020 Archives Assets)	PR	
官公庁ゾーン		
G-00 内閣府東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部東京事務局 Secretariat of the Headquarters for the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games, Cabinet Secretariat	PR	
一般出展社ゾーン		
G-01 オン On	PR, TRI, PRE	
G-02 株式会社 アルペン スポーツデポ Alpen Co., Ltd.	PR	
G-03 ZAMST (日本シグマックス株式会社) ZAMST (Nippon Sigmax Co., Ltd.)	PR, TRI, PRE	
G-04 ボディメーカー BODYMAKER	PR, TRI, PRE	
G-05 ガーミンジャパン株式会社 Garmin Ltd.	PR, TRI, PRE	
G-06 興和株式会社 (国内宣伝部) KOWA COMPANY, LTD. Advertising Dept.	PR, TRI, PRE	
G-07 サウコンジャパン SAUCONY JAPAN	PR, TRI, PRE	
G-08 フィーチャーズ Features	PR	
G-09 ファイテン株式会社 FitTen Co., Ltd.	PR, TRI, PRE	
G-10 ゼロシューズ・インジニジ ZERO SHOES/INJINJIZI	PR, TRI, PRE	
G-11 i-BALANCE EYES	PR, TRI, PRE	
G-12 味の素株式会社 [アミノバイタル] AJINOMOTO CO., INC. aminovITAL	PR	
G-13 遠鉄サプリ (ミドリ安全株式会社) ENETSU-SAPURI MIDORI ANZEN CO., LTD.	PR, TRI, PRE	
G-14 MAURITEN JAPAN	PR, TRI, PRE	
G-16 ATHLETE Q10	PR	
G-17 岡山県 OKAYAMA PREFECTURE	PR	
G-18 スポーツアイランド沖縄 Sports Islands OKINAWA	PR	
G-19 グター goodr	PR, TRI, PRE	
G-20 有限会社パワースポーツ PowerSports Inc.	PR, TRI, PRE	
G-21 興和株式会社 (生活連携事業部) KOWA COMPANY, LTD. LIFESTYLE BUSINESS DEPT.	PR, TRI, PRE	
G-22 ショックス Shokx	PR, TRI, PRE	
G-23 Therabody Japan	PR, TRI, PRE	
G-24 ポラール POLAR	PR, TRI, PRE	
G-25 MEDALIST	PR, TRI, PRE	
G-26 おおきアクリンマラソン2022 OHKI AQUALINE MARATHON 2022	PR, TRI, PRE	



FAMILY RUN TOKYO MARATHON 2021

東京マラソンの盛り上がりをも 幅広い世代の方に味わってほしい

ファミリーランは、こうした思いから東京マラソン当日に親子で楽しめるファンランイベントとして誕生しました。大会のコースが変更となった2017年からは、東京マラソン前日祭として開催してきましたが、今年、再び大会の当日に戻ってきます。会場を丸の内エリアに移し、子どもたちが誰よりも早くマラソンの「フィニッシュゲート」を駆け抜けます！

"We want people of all ages to enjoy the excitement of the Tokyo Marathon..."
This thought is what first motivated us to create the "Family Run", a fun run event where he whole family can enjoy on the Tokyo Marathon race day. Due to the marathon course change in 2017, the Family Run has moved to the day before the race, however this year, we are excited to announce that the event will be back on the race day at the finish area of the Tokyo Marathon, where kids will be the first ones to cross the finish line before the elite athletes! And this year too, we are thrilled to welcome wheelchair users as well! Family and friends, please join us and let's enjoy running together!!

名称: 東京マラソンファミリーラン2021
主催: 一般財団法人東京マラソン財団
後援: 東京都
協賛: 第一生命保険株式会社
種目: ファンラン約1km(記録計測はありません) 1)一般 2)車いす
開催日時: 2022年3月6日(日)
8時30分 受付開始
9時40分 ファンランスタート
10時15分 ファンラン終了
11時10分 イベント終了
開催場所: DNタワー21及び東京マラソンフィニッシュエリア周辺
最寄駅: 東京メトロ日比谷線・千代田線、都営地下鉄三田線「日比谷駅」より徒歩1分
東京メトロ有楽町線「有楽町駅」より徒歩1分
JR「有楽町駅」より徒歩2分
コース: DNタワー21前～丸の内仲通り～東京駅前・行幸通り(マラソンフィニッシュゲート)
定員: 400組800名
参加対象: 以下の条件にあてはまる者で、主催者が出場を認めた者(東京マラソンファミリーラン2020権利移行者を含む)。
大人と子供のペア(保護者1人と小学生1人)
1)一般 10分以内に完走できる者。
2)車いす 大人または子供、もしくはその両者が車いす利用者である者。なおかつ10分以内に完走できる者。
車いすの種類は問いませんが、事前に主催者側から確認を求められる場合があります。
※東京マラソンファミリーラン2020権利移行者については、年齢の条件は対象外とする。
ゲスト: M高史さん: 東京マラソン財団スポーツツレガシー事業チャリティ・アンバサダー/ものまねアスリート芸人
中村嘉代選手: 車いす女子100m日本記録保持者
参加料: 1組4,000円(税込)
開催可否の判断: 本イベントの開催可否は、東京マラソン2021の判断に準じる。
問い合わせ先: 東京マラソンエントリーセンター
・電話: 03-6635-5351
※受付時間: 10:00~17:00(土日、祝日、年末年始を除く)
・E-mail: familyrun@onetokyo.org

Event Name Tokyo Marathon Family Run 2021
Organizer Tokyo Marathon Foundation
Supporting Organizations Tokyo Metropolitan Government
Presenting Partner The Dai-ichi Life Insurance Company, Limited
Event Fun Run (About 1.0km) *This event will not be timed.
1)General 2)Wheelchair

Event Schedule (Sunday, March 6, 2022)
8:30 a.m. Athlete Bibs Pick-up
9:40 a.m. Fun Run Start
10:15 a.m. Fun Run Finish
11:00 a.m. Tokyo Marathon Family Run 2021 Finish

Event Venue DN Tower 21 and Tokyo Marathon Finish Area

Access Tokyo Metro Hibiya Line, Tokyo Metro Chiyoda Line, Toei Subway Mita Line Hibiya Station (Approx. 1minute walk)
Tokyo Metro Yurakucho Line Yurakucho Station (Approx. 1minute walk)
JR Yurakucho Station (Approx. 2minutes walk)

Course Front of DN Tower 21 - Naka-Dori - Tokyo Station / Gyoko-dori (marathon finish gate)

Maximum Number of Entrants 400 pairs (total 800 ppl)

Eligibility To those applicable to below conditions and accepted by the event organizer. Adult and child pair entry (a guardian with 1 elementary student)
1) General: Eligible to finish the course under 10min
2) Wheelchair: Child and/or guardian wheelchair users who can complete the course under 10min. Any type of wheelchairs are accepted (organizer may reach out to confirm the wheelchair type).
※Age limit not applicable to entrants deferred from the Tokyo Marathon Family Run 2020.

Guest M TAKASHI (Charity Ambassador of the Tokyo Marathon Foundation Sports Legacy Program / Impressionist athlete comedian) Kayo Nakamura (former NR holder in wheelchair 100m racing)

Entry Fee 4,000 JPY per pair

Event Cancellation Will be based on the go/no-go decision of the Tokyo Marathon 2021.

Prize Finisher certificate, original finisher towel, and finisher medal will be awarded to all kids who finish.

- ファミリーランは、東京マラソン2011より同時開始。
- (ファミリーラン2020が中止となったため)今回で第9回目。
- 会場は丸の内・有楽町エリアでDNタワー21及び東京マラソンフィニッシュエリア周辺
- 親子だけでなく、大人は親以外でも参加可能。



2019 PHOTOS



2019 VIDEOS



2018 PHOTOS



2018 VIDEOS



2017 PHOTOS



2017 VIDEOS

東京マラソンフレンドシップラン2021

▶ RELATED EVENTS ▶

Tokyo Marathon Friendship Run 2021



Friendship Run TOKYO MARATHON 2021

国内外のランナー同士が交流を深め 結束を高めることを目的としたバーチャルラン!

2012年から開催している「東京マラソンフレンドシップラン」は、海外からお越しのランナーへのおもてなしと交流、そして日本の伝統文化の観賞や日本人ランナーとボランティアとのふれあいを体感していただくファンランイベントです。

今回は、コロナ禍のため、国内外のランナー同士が交流を深め、結束を高めることを目的にバーチャルで開催します。その他に、オンライン等による交流イベントも実施予定です。

The Tokyo Marathon Friendship Run began in 2012 as a fun run event to foster friendship through interaction between Japanese runners and overseas runners visiting Japan.

Unfortunately, this year due to travel restriction, we will miss our runners from abroad, but we would like to invite everyone living in Japan to join our relay event! Living in Japan in the midst of COVID-19 pandemic, there's a lot that we can relate to each other now. This relay event will be an opportunity to create an emotional bond with others, while sharing our hope for the day when we can all gather again. If you are interested in cultural exchange and want to expand your circle of friends, join us to enjoy running together, and foster an international friendship stronger than ever before!

○開催日：2022年2月19日(土)7:00～3月5日(土)17:00

○種目：5km

○定員：2,000名

○種目 5km ①東京 ②ボストン ③ロンドン ④ベルリン

⑤シカゴ ⑥ニューヨーク

※5km以上を1アクティビティ・1回の計測、1回の走行で走りきってください。

コース ランナー各自で設定してください。

定員 合計 2,000名 (先着順)

参加料 無料

エントリー期間

2022年1月13日(木)12:00～2022年2月5日(土)17:00

参加資格 エントリー時 満16歳以上

※20歳未満の場合は、参加者の家族親族、保護者から、本イベントへの参加承諾を得てください。

利用アプリ ASICS Runkeeper™ (ランニングアプリ)

※エントリー完了後、ランニングアプリとランキングサイトの連携設定をしていただきます。

ASICS Runkeeper™をご利用いただくにあたり、以下のOSでの利用を推奨します。

iOS 12.0以上 Android 7.0以上

特典 ※各種目の完走者の中から抽選で特典を贈呈

①東京 東京マラソンフレンドシップラン

(2023年3月開催予定) 出走権 2名様

②ボストン AbbottWMMグッズセット 2名様

③ロンドン AbbottWMMグッズセット 2名様

④ベルリン AbbottWMMグッズセット 2名様

⑤シカゴ Abbott Chicago 5K

(2022年10月8日開催予定) 出走権 2名様

AbbottWMMグッズセット 2名様

⑥ニューヨーク Abbott Dash to the Finish Line 5K

(2022年11月開催予定) 出走権 2名様

AbbottWMMグッズセット 2名様

◆留意事項

※新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、特典の内容が変更となる場合があります。

※出走権特典については、現地までの旅費またはその他出走権以外の費用は各自負担となります。

※各種目の特典の参加基準/規約を満たしていない場合は、特典の対象外となります。

※その他、規約等は各特典ごとに定められたものに準じます。

※最新情報は、公式ウェブサイトをご確認ください。

Event Date 7a.m. on February 19 (Sat) until 5 p.m. on- March 5 (Sat), 2022

Distance 5km

*5km or more must be completed in one go.

[Category]

*Please refer to "Prize" and choose the category for your entry.

(1)TOKYO (2)BOSTON (3)LONDON (4)BERLIN (5)CHICAGO (6)NEW YORK

Course Create your own

Field Size 2,000 Runners (On a first-come-first-served basis)

Entry Fee Free

Entry Period 12 p.m. on January 13 (Thu) until 5 p.m. on February 5 (Sat), 2022 (JST)

How to Enter Register through the Entry button below.

Eligibility Residents in United States: Age 18 and older

Residents in other countries: Age 16 and older

*If the entrant is under the age of 20, parental or legal guardian consent must be obtained.

*For those residing in mainland China (excluding Hong Kong and Macau), ASICS Runkeeper™ will not be available to track this event.

Required App ASICS Runkeeper™ (running app)

*App installation and sync with personal devices will be required.

To use ASICS Runkeeper™, we recommend following software.

iOS above 12.0 Android above 7.0

Prize *All finishers from each category will be eligible to win the Prize by random drawing.

(1)TOKYO Tokyo Marathon Friendship Run 2023 Guaranteed Entry for 2 runners

*Scheduled to take place in early March, 2023.

(2)BOSTON AbbottWMM Merchandise for 2 runners

(3)LONDON AbbottWMM Merchandise for 2 runners

(4)BERLIN AbbottWMM Merchandise for 2 runners

(5)CHICAGO Abbott Chicago 5K Guaranteed Entry for 2 runners

*Scheduled to take place on October 8 (Sat), 2022.

AbbottWMM Merchandise for 2 runners

(6)NEW YORK Abbott Dash to the Finish Line 5K Guaranteed Entry for 2 runners

*Scheduled to take place in early November, 2022.

AbbottWMM Merchandise for 2 runners

◆Important notes

*The details of the prizes are subject to change depending on the situation surrounding COVID-19.

*All finishers, entry (1),(5),(6), will be responsible for your own expenses other than the entry fee.

*The finisher who fails to meet the requirements will not be eligible for the Prize.

*Failure to comply with the regulations and/or preventive measures against the COVID-19 set forth by the event organizer will result in termination of the entry. For further details,

*please refer to the official websites of each marathon event."



2019 PHOTOS



2019 VIDEOS



2018 PHOTOS



2018 VIDEOS



2017 PHOTOS



2017 VIDEOS



TOKYO MARATHON WEEK 2021



開催日：2022年2月1日(火)～3月9日(水)

東京マラソン2021<2022年3月6日(日)開催>に向け、出場するランナーだけではなく、ご支援いただく方々と一緒に、街中を盛り上げ、活性化していく施策として「東京マラソンウィーク2021」を実施いたします。

【概要】

1) Twitter、Instagramによる、情報発信



Twitter



Instagram

2) QRスタンプラリーによる、コース沿道の魅力や活力の訴求

参加方法

※最新情報は、公式ウェブサイトをご確認ください。

【協力施設マップ】

「東京マラソンウィーク2021」にご賛同されている【協力施設】一覧です。

- ◆スタンプラリーのチェックインや【特典】については、各施設の“実施期間”内のみに限ります。
- ◆名称に数字が付いている施設：QRコードスタンプラリーのチェックポイントです。
- ◆アイコン色がグレー以外の施設：QRコードスタンプラリーで当施設にチェックインされた方を対象とした素敵なプレゼント(抽選)や、その他の特典があります。
- ◆詳細は「東京マラソンウィーク」公式ウェブサイトにてご確認ください。

協力施設のカテゴリー

1. ランナーサポート施設、銭湯
 2. ランニング関連ショップ、マッサージ
 3. アンテナショップ
 4. 商店街、複合商業施設
 5. カフェ、レストラン
 6. 観光施設、文化施設、寺社、名所
 7. 宿泊施設
 8. その他の店舗、施設
- ※日本語のみの対応となります



google Map

【協力施設マップ】



【公式ウェブサイト】

取材案内

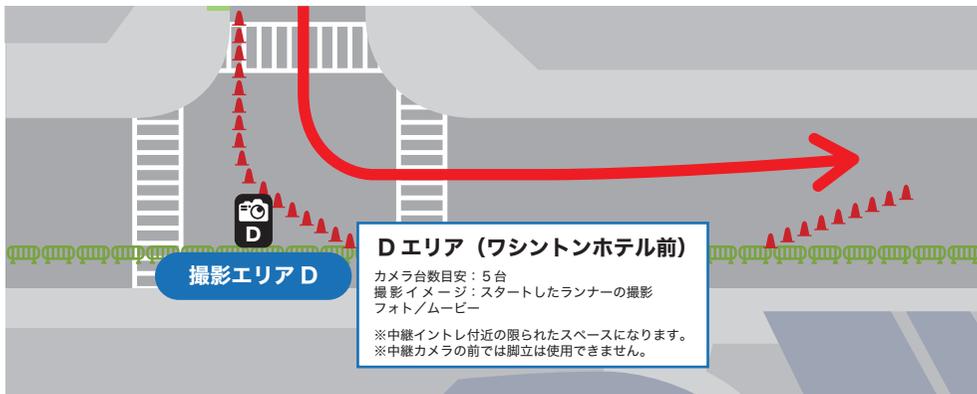
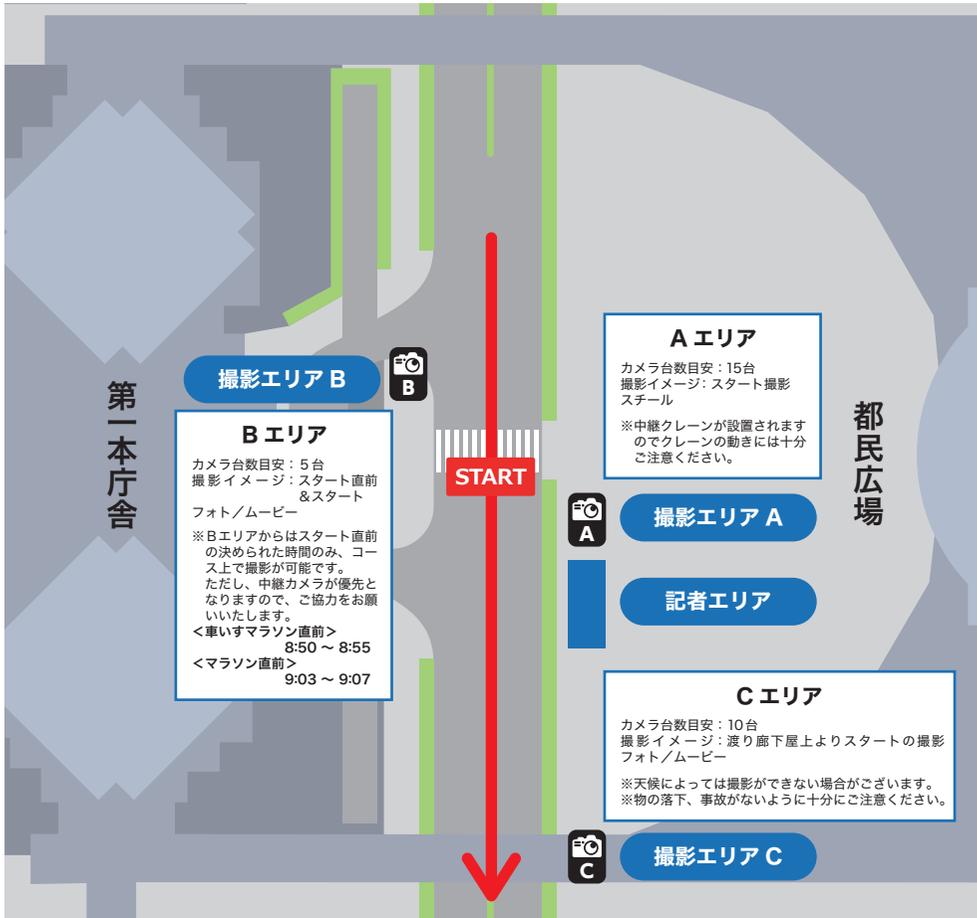
MEDIA INFORMATION



TOKYO
MARATHON
2021

Start Area Map

ランナー走行方向
Runner flow



AD カード分類 Credential Category	中継局 OFFICIAL BROADCASTER		報道 Media		
媒体カテゴリ Media Category	中継社 (日本テレビ、ラジオ日本) Broadcaster (Nippon Television, Radio Nippon)		代表取材社 Representative interview company		オフィシャルパートナー Official Partner
	中継局クルー Broadcast Crew	ゲストランナー併走スタッフ Crew accompanying guest runner	ムービー(ENG)スチールカメラ Video (ENG)/still camera crew	記者 Reporter/Writer (and General Media)	カメラ Camera crew
ビブス Bib				AD カードのみ ※撮影する場合 ビブスを着用 Media credential only *Wear a bib when taking photographs	
		Pink	Orange		Blue

*Bibs are required for those who use a camera.

取材案内・その他

スタートエリアマップ Start Area Map	112
報道取材要領 Media Guidelines	114
大会データ年次推移 Statistics by Year	120
経緯 History	121
東京マラソン財団概要 Tokyo Marathon Foundation Corporate Profile	123

MEDIA INFORMATION

共通注意事項 (必ずお読みください)

1	本大会は、スタートの東京都庁からフィニッシュの東京駅前・行幸通りまで、公道上で行われるレースとなるため、取材撮影エリアには制限がございます。大会が定めたメディアエリア以外での撮影は行えません。各エリアでは係員の指示に従ってください。
2	本取材で撮影された写真、映像につきましては、 報道利用のみ(販売不可) となりますので、予めご了承ください。
3	フォト/ムービーは、各エリアとも原則は代表取材社のみとなります。
4	1社につき記者1名のみ、現地視察が可能となります。視察を希望される媒体は、事前に視察希望エリアを1エリアご指定いただき、社内調整のうえ、申請をお願いいたします。ただし視察位置は撮影に適したエリアでない場合がございますので、あらかじめご了承ください。※場合によって、ご希望エリアでの視察が難しい可能性もございます。
5	記者視察エリアにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から、定員数やエリアスペースを制限しておりますため、一眼レフなどの大型カメラや脚立・三脚・撮影用ポール等の持ち込みはお断りさせていただきます。また、視察エリア内でのご移動はご遠慮くださいますよう、ご協力のほどお願いいたします。
6	取材希望場所により集合場所と誘導が異なりますので予めご確認ください。
7	車道、中央分離帯内、歩道橋、陸橋上での取材撮影はできません。
8	歩道での取材は、一般の通行の妨げとならないように厳重にご注意いただき、各エリア担当者、競技審判員、警察官の指示に従ってください。
9	スタート及びフィニッシュエリアは手荷物検査等がございますのでご協力をお願いいたします。
10	各エリアとも、専用の駐車場はありません。また大会当日は、交通規制が行われておりますので、お車でのご来場はご遠慮ください。
11	コース及び会場周辺で無人航空機(ドローン等)の飛行はご遠慮ください。
12	レース後の会見は、マラソン男女1位、マラソン日本人男女1位、車いす男女1位の会見を予定しておりますが、会見とは別にインタビューを希望される選手については、幹事社(読売新聞社)にご連絡をお願いいたします。
13	大会当日の結果発表及び選手の記録(速報)については、大会公式ウェブサイトをご覧ください。
14	代表取材社の皆様につきましては、大会終了後速やかにカメラマンビブスの返却をお願いいたします。

◆ワイヤレスマイク使用について◆

A帯使用の際は通常通り特ラ連機構へ申請のうえ運用してください。新周波数帯(470MHz~714MHz及び1.2GHz帯)使用の際はTVホワイトスペース等利用システム運用調整協議会へ申請のうえ運用してください。

B型、C型、D型は運用に制限はありませんが、混信等の場合は当事者同士で調整願います。

◆救護所の撮影について◆

各救護所内での取材や撮影は、一切禁止とさせていただきます。ご協力のほどよろしくお願いたします。

◆撮影エリアの許諾について◆

各撮影エリアにつきましては各所轄の警察署に申請中です。現在掲載している撮影取材場所は変更になる場合がございますので、ご了承ください。

大会開催可否については、大会当日朝5:00までに大会公式ウェブサイトにてお知らせします。

Precautions (*Be sure to read)

1	In this event, the media photography areas are limited because the race is held on public roads from the start line at Tokyo Metropolitan Government Office to the finish line at Gyoko-dori Ave. in front of Tokyo Station. Photography is allowed only in the media areas specified by the event organizer. Follow the instructions by the race officials in each area.
2	All photos and videos taken in this event must be used for news reporting purposes only (no sales allowed).
3	As a general rule, only the selected media can perform photography/filming in each area.
4	Only one reporter per company is allowed to cover the event on-site. To apply for on-site coverage, choose one area in which you want to watch the race on-site, determine a coverage plan, and submit a request in advance. Please note that on-site coverage areas may not be good spots for photography. * We may not be able to offer you your desired area depending on the situation.
5	To prevent the spread of COVID-19, we cannot allow large cameras, such as single-lens reflex cameras, stepladders, tripods, camera poles, and other photography equipment in the media areas, where the number of reporters and the space are limited. Also, do not move around inside the areas.
6	The meeting place and the area guidance differ depending on the media coverage location.
7	No photography is allowed on roadways, median strips, footbridges, or overpasses.
8	Take extra caution when covering the event on sidewalks to prevent traffic obstruction and follow the instructions by the area staff, race judges, and police officers.
9	You are subject to baggage inspection in the start and finish line areas.
10	No parking is available in each area. Do not visit by car because traffic restrictions are imposed on race day.
11	Do not fly an unmanned aircraft (drone, etc.) over the course or around the venues.
12	A post-race press conference will be held with the winners and top Japanese finishers of the men's and women's marathon and the winners of the men's and women's wheelchair marathon. If you want to have separate interviews with runners, contact the coordinator of the press club (Yomiuri Shimbun).
13	The results and records (unofficial records) of runners are available on the official website.
14	Selected media must return their photographer tabards immediately after the event.

① Wireless microphone use

To use Type A wireless microphones, submit a request to the Specified Radio microphone User's Federation as usual. For new frequency bands (470MHz to 714MHz and 1.2GHz), submit a request to the TV White Space Usage System Operation Coordination Council. There are no restrictions on using Type B, C, or D. If signal interference occurs, coordinate the use of frequencies with other users.

② Photography in aid stations

No coverage or photography is allowed in the aid stations.

③ Approval for photography areas

We have submitted approval for each photography area to the relevant police station. Please note that the photography areas currently shown in this guide may be subject to change.

Final go / no-Go decision will be announced on the official website by 5:00 a.m. on the race day.

テレビ・ラジオの取材及び放送権における注意事項

車道(コース上)を使用したコース内の取材は、日本テレビとラジオ日本のみを原則とし、許可の出ている媒体以外はコース内での取材は出来ません。また、レースの中継映像はタワー分岐で各局に分配します。**映像の使用はスポーツニュース協会の申し合わせに従って、日本テレビ系全国ネット 9:00から11:50までのエリートマラソン中継終了後**となりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(1) 中継スケジュール

◎ テレビ中継 3月6日(日)

日本テレビ(全国ネット)	9:00~11:50	エリートレース生中継
日本テレビ(関東ローカル)	12:00~12:45	市民マラソン生中継
日テレG+(CS)	9:00~16:30	車いすレース・市民マラソン中継
BS日テレ	18:30~21:00	エリートレース

◎ ラジオ中継 3月6日(日)

■ ラジオ日本	8:45~11:50	「ラジオ日本スポーツスペシャル東京マラソン 2021 実況中継」
---------	------------	----------------------------------

(2) 映像使用条件

その他

※各社独自取材の映像については、事前に取材申請をした上で、大会当日に撮影された写真・映像を大会開催日より8日以内に報道利用する場合は申請の必要はありません。大会開催日より9日以降に使用される場合は、財団広報部へ申請してください。

※大会中の映像、写真、記事、記録、参加者の氏名、年齢、住所(国名、都道府県名または市町村名)等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権及び肖像権は主催者に属します。

※有料使用の場合、映像は60秒以内60,000円(その後1秒につき1,000円)、写真は1カットにつき30,000円の課金となります(消費税別)。また、分岐映像以外を使用する場合のテクニカルコスト(蔵出し料、テープ代等)は実費負担となります。ただし、東京マラソン財団が大会のPRに貢献すると判断する場合、料金は応相談とします。

中継映像(タワー分岐素材)の使用条件

番組	使用条件
・共催メディア ・スポーツニュース協会登録番組	<ul style="list-style-type: none"> ・使用尺は3分以内まで ・分岐後24時間以内は申請不要 ・分岐後24時間以降は東京マラソン財団と中継局への申請、使用許諾が必要 ・使用料は無料 ・放送回数無制限
・その他番組	<ul style="list-style-type: none"> ・使用尺は3分以内まで ・事前に東京マラソン財団と中継局への申請、使用許諾が必要 ・使用料は原則有料、再放送は原則都度課金

独自取材映像・写真の使用条件

番組	使用条件
・共催メディア ・スポーツニュース協会登録番組	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に東京マラソン財団への取材申請、許諾が必要 ・使用料は無料、放送回数無制限 ・大会開催前に取材申請し、大会開催日より8日以内に使用する場合は申請不要 ・大会開催日より9日以降は、プロパティ使用申請が必要
・その他番組	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に東京マラソン財団への取材申請、許諾が必要 ・使用料は原則有料、再放送は原則都度課金 ・大会開催前に取材申請し、大会開催日より8日以内に使用する場合は申請不要(使用料は無料) ・大会開催日より9日以降は、プロパティ使用申請が必要

お問合せ先

○東京マラソン財団 マーケティング本部 広報部 TEL: 03-5500-6639
MAIL: press_tm@tokyo42195.org

申請先

<https://www.marathon.tokyo/media/media-section/>

Warnings on television and radio coverage and broadcast rights

Coverage inside of the racecourse using the roads (on the course) is limited to Nippon Television and Radio Nippon. No other media are allowed to provide coverage inside of the racecourse unless specifically permitted. The live video of the race will be distributed to each media station via tower. **Following a request from the sports news association, please note that the usage of the video will have to be after the elite marathon live coverage from 9:00 to 11:50 on the Nippon Television national network.**

● Television broadcast on March 6 (Sun)

Nippon Television (Nationwide network)	9:00 a.m. to 11:50 a.m.	Live broadcast of elite marathon
Nippon Television (Kanto region local network)	Noon to 12:45 p.m.	Live broadcast of mass marathon
Nippon Television G+(CS)	9:00 a.m. to 4:30 p.m.	Live broadcast of wheelchair marathon and mass marathon
BS Nippon Television	6:30 p.m. to 9:00 p.m.	Elite race broadcast

● Radio Broadcast on March 6 (Sun)

Radio Nippon	8:45 a.m. to 11:50 a.m.
Radio Nippon	Sports Special -Tokyo Marathon 2021 live broadcast

1. Use of the footage provided by the host broadcaster

Usage Purpose	Usage Conditions
- Programs of the Media Partners - Sports news programs registered with the Sports News Association	<ul style="list-style-type: none"> Length of footage segment is maximum 3 minutes. Application is not required if the coverage is used within 24 hours of its distribution; an application must be submitted to the Foundation and the host broadcaster for approval for usage after 24 hours of its distribution. Usage fee is free and no limit to the number of airing.
- Other programs*	<ul style="list-style-type: none"> Length of footage segment is maximum 3 minutes. An application must be submitted in advance to the Foundation for approval. Usage fees are generally involved, and re-airing requires additional cost.

2. Use of the videos/photographs of your own coverage

Usage Purpose	Usage Conditions
- Programs of the Media Partners - Sports news programs registered with the Sports News Association	<ul style="list-style-type: none"> An application must be submitted in advance to the Foundation for approval. Usage fee is free and no limit to the number of airing. Application for coverage is submitted before the race day, and the videos/photographs taken on the race day is to be used within 8 days from the race day will not require an application; for usage following the 8 days will require a separate application. Media usage after 9 days following the race day will require the submission of Permission Request Form.
- Other programs*	<ul style="list-style-type: none"> An application must be submitted in advance to the Foundation for approval. Usage fees is generally involved, and the fee will be charged for each airing. Application for coverage is submitted before the race day, and the media taken on the race day is to be used within 8 days from the race day will not require an application (usage fee is free in this case). Media usage after 9 days following the race day will require the submission of Permission Request Form.

- Applications must be submitted to the Foundation's Public Relations Dept. even when you use video or photographs taken on your own. The Tokyo Marathon Foundation will pass them to Fuji Television.

- The rights to show or print video, photographs, articles, records, applicants' names, applicants' ages, applicants' addresses (country names, prefecture names, and city/town/village names), etc., on television, in newspapers, in magazines, on the Internet, etc., and the associated portrait rights, belong to the organizer.

*A usage fee of 60,000 yen will apply for footage segments lasting up to one minute. An additional 1,000 yen usage fee will apply for each additional second. And a fee of 30,000 yen will apply for each photo.

Actual technical costs (archive retrieval costs, tape costs, etc.) apply when using video other than the footage of relayed coverage. Costs may be negotiable when the Foundation's Public Relations Dept. finds that the use of paid materials would contribute to the marathon's PR efforts.

Contact

○ Public Relations Dept., Tokyo Marathon Foundation TEL : 03-5500-6639
MAIL : press_tm@tokyo42195.org

Destination

<https://www.marathon.tokyo/media/media-section/>

財団所有の映像および写真の使用について

1. 報道・大会告知(パブリシティ)での使用

報道または東京マラソンの概要、趣旨、活動などの告知(パブリシティ)を目的とした使用を希望される場合が該当します。申請には「プロパティ使用申請書」(媒体名・番組名、発売日・放送日等)及び企画書を提出してください。

【申請書式】大会公式サイトのプロパティ使用申請フォーム (<https://www.marathon.tokyo/media/property/>)より、申請ください。

- 東京マラソンに関する写真・映像は、主催者である財団に無断で撮影及び使用することはできません。
- 事前に取材申請をした上で、大会当日に撮影された写真・映像を大会開催日より8日以内に報道利用する場合には、申請の必要はありません。大会開催日より9日以降に使用される場合は、別途申請が必要となります。※共催メディアは除きます。
- 財団が撮影した公式記録写真から、大会を象徴する代表的なカット(シーン)をまとめて提供しています。これらの中から使用する場合は、原則として使用料はかかりません(素材の送料等の実費は別途)。公式写真・映像サービス提供社の写真・映像を使用する場合は、同社が別途定める使用料をお支払ください。
- 写真・映像の二次使用、無断転載は禁止です。
- 東京マラソンの映像に関しては、中継担当テレビ局のOA映像となります。使用の際は、実況とスーパーを消してご利用ください。
- 参加者(ボランティア及び応援等の方を含む)による写真・映像の撮影は、私的な利用に限り認めています。撮影された写真・映像は、私的利用の範囲を超えて使用することはできませんのでご注意ください。
- 映像の使用はスポーツニュース協会の申し合わせに従い、日本テレビ系全国ネット 9:00 から 11:50 までのエリートマラソン中継終了後となります。

使用者	申請方法/規定	使用できるプロパティ	料金
報道機関 (共催メディア含む)	大会開催前に取材申請し、大会開催日より8日以内に使用する場合は申請不要。大会開催日より9日以降は、プロパティ申請書が必要。	写真	①財団所有の写真・映像を使用する場合は無償 ②公式写真・映像サービス提供社の写真・映像を使用する場合は有償。
		映像	

2. 報道・大会告知(パブリシティ)以外での使用

● 報道機関による商業利用を目的としない使用

報道機関(新聞社・放送局・出版社・通信社等)により、出版物やWEBサイト、テレビ等のメディアで部分的に使用し、商業利用を目的としない場合に限りです。

【申請書式】大会公式サイトのプロパティ使用申請フォームより、申請ください。

東京マラソンの写真・映像などを主目的に使用する場合、及び東京マラソンの名称をタイトルやサブタイトルに使用する出版物、DVD、WEBサイト、アプリ等については、別途ライセンス契約が必要となり、ロイヤリティが発生します。(下記に従って手続きを行ってください)

● 【写真使用料】消費税別(東京マラソン財団の素材)

媒体	1カット	1/2ページ	片1ページ	見開・表4	表1・カバー・帯
雑誌・新聞・フリーペーパー・社内報・機関紙	30,000円	35,000円	50,000円	80,000円	100,000円
書籍	30,000円	35,000円	50,000円	80,000円	100,000円
WEBニュース(記事中使用)	30,000円				
テレビ放送	30,000円	・複数波による同時再送信を含む。 ・再放送は1年内2回まで含む。それを超える使用は、都度1カット換算。 ・PPV、ダウンロード販売、DVD等で販売する場合は、別途東京マラソン財団へお問い合わせください。			

● 【映像使用料】消費税別(東京マラソン財団の素材) ※スポーツニュース協会規定は別となります

媒体	60秒まで	以後毎秒	備考
テレビ放送 (ニュース、情報番組等)	60,000円	1,000円	・複数波による同時再送信を含む。 ・再放送は1年内2回まで含む。それを超える使用は、都度1カット換算。 ・PPV、ダウンロード販売、DVD等で販売する場合は、別途東京マラソン財団へお問い合わせください。
WEBニュース(記事中使用)	30,000円	1,000円	

● 商業利用を目的とする使用 ※大会オフィシャルパートナーの協賛権利に抵触しない場合に限りです。

商品の製造・販売、サービスの提供、販売促進(景品を含みます)などへの使用を指し、別途ロイヤリティが発生します。利用者については、報道機関、一般企業、団体を問いません。

【申請書式】大会公式サイトのプロパティ使用申請フォーム (<https://www.marathon.tokyo/media/property/>)より、申請ください。

Using the Videos and Photographs Owned by the Foundation

1. Usage in media coverage, race announcement (publicity)

Applies to usage of media coverage and for announcements (publicity) about the Tokyo Marathon's overview, objectives and activities. To apply, submit the "Property Usage Application (media name, program name, sales date, broadcast date, etc.) and a written plan. Application Form Please apply using the Property Usage Application Form found on the Tokyo Marathon's official website (<https://www.marathon.tokyo/media/property/>)

- (1) The usage of and taking of photographs and videos of the Tokyo Marathon is prohibited without permission by the Foundation.
- (2) No application is required if the press application was submitted in advance and the photographed images and videos on the race day are intended for media use within eight days from the race day. A separate application is required if the images and videos will be used after the ninth day from the race day. Note: Media partners are exempt.
- (3) Among the official photographs taken by the Foundation, a bundle of images (scenes) that best signify the race will be provided. No fees will apply, as a general rule, when these official images are used (Separate fees will apply for shipping of the materials). Please pay fees that are separately determined by the company that provides official image and video services when using official images and videos taken by the company.
- (4) Secondary use and unauthorized reproduction of the images and videos are strictly prohibited.
- (5) The videos of the Tokyo Marathon will be the ones aired by the relaying TV station. Remove any commentary and subtitles when using the videos.
- (6) The taking of photographs and videos by participants, including volunteers and supporters, is permitted as long as they are for private use. Please note that the taking of such photographs and videos cannot be used beyond the scope of private use.
- (7) Following a request from the sports news association, the usage of race video will have to be after the elite marathon live coverage from 9:00 to 11:50 on the Nippon Television national network.

User	Application Method/Regulations	Properties permitted to use	Application Method/Regulations
Press (Including media partners)	No application required if a media coverage application was submitted in advance and the images/videos are used within eight days from the race day. A property application form is required for use after the ninth day from the race day.	Photograph	(1) Free of charge when using the photographs and videos owned by the Foundation.
		Video	(2) Fees apply when using photographs and videos taken by the company that provides official photo and video services.

2. Use other than for News Coverage and Event Publicity

- (1) Use by news media for non-commercial purposes
This applies to partial use by media organizations (newspaper, broadcasters, publishers, news agencies, etc.) for published materials, website, TV programs, etc. for non-commercial purposes.

◆ Please download the Permission Request Form from the official website and submit a filled-out form.

*When using the Tokyo Marathon photographs and videos for things other than for news coverage and event publicity, or for publications, DVDs, websites, applications, etc. that use the Tokyo Marathon name as a title or subtitle, a separate licensing contract is required, and license usage fees (royalties) will be incurred. Please refer to the following list for usage fees, etc.

[Photograph Usage Fees (JPY)] Consumption tax not included.

Media outlet	Cut	Half page	Full page	Double-page spread, back cover	Front cover, book jacket, wraparound band
Magazine, Newspaper, Free newspaper, In-house newsletter, Bulletin	30,000	35,000	50,000	80,000	100,000
Books	30,000	35,000	50,000	80,000	100,000
Web-based news (use in articles)	30,000				
TV broadcast	30,000	<ul style="list-style-type: none"> · Includes simultaneous retransmissions over multiple channels. · Up to two rebroadcasts per year. · Use exceeding the above limits is converted to a single cut and the separate fee is charged for each cut. · Provide detailed plan to the Tokyo Marathon Foundation when distributing by PPV, download sales or DVD. 			

[Video Usage Fees (JPY)] Consumption tax not included (Regulations of Sports News Association will separately apply).

Media outlet	Up to 60 seconds	Every second thereafter	Remarks
TV broadcasts (News, information programs, etc.)	60,000	1,000	<ul style="list-style-type: none"> · Includes simultaneous retransmissions over multiple channels. · Up to two rebroadcasts per year. · Use exceeding the above limit is converted into single clips and the separate fee is charged for each cut. · Provide detailed plan to the License Management Office when distributing by PPV, download sales or DVD
Web-based news (Use in articles)	30,000	1,000	

- (2) Use for Commercial Purposes

*Restricted to cases in which use does not conflict with the sponsorship rights of the event's official partners
This refers to use for product production and sales, provision of services, and sales promotion (including gifts), and royalties will be separately incurred. This applies regardless of whether users are the news media, companies or organizations.

◆ Please go to the Media Section page (<https://www.marathon.tokyo/en/media/media-section/>) and click the "Permission Request Form", enter all the necessary information and submit the Form.

大会データ年次推移

》 MEDIA INFORMATION 《

Statistics by Year

開催日/Race day		2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
		2/18(Sun)	2/17(Sun)	3/22(Sun)	2/28(Sun)	2/27(Sun)	2/26(Sun)	2/24(Sun)	2/23(Sun)	2/22(Sun)	2/28(Sun)	2/26(Sun)	2/25(Sun)	3/3(Sun)	3/1(Sun)
定員 Capacity	マラソン Marathon	25,000	25,000	30,000	32,000	※6 33,000	※5 35,500	※5 35,500	※5 35,500	※4 35,500	※3 36,500	※2 35,500	※2 35,500	※1 37,500	37,500
	10km	5,000	5,000	5,000	3,000	3,000	※7 500	500							
	定員合計 Total	30,000	30,000	35,000	35,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	37,000	36,000	36,000	38,000
マラソン Marathon	出走者 (うち海外ランナー) Starters (International starters)	26,058 (1,030)	27,386 (1,719)	30,164 (2,338)	32,080 (2,248)	33,353 (2,502)	35,954 (2,613)	36,228 (2,972)	35,556 (5,057)	35,310 (5,305)	36,173 (6,443)	35,378 (6,241)	35,911 (6,385)	37,604 (7,896)	193 (33)
	完走者 Finishers	25,102	26,665	29,128	30,182	32,415	34,678	34,819	34,126	34,049	34,697	33,974	34,542	35,460	165
	完走率 Finisher ratio(%)	96.3	97.4	96.6	94.1	97.2	96.5	96.1	96.0	96.4	95.9	96.0	96.2	94.3	85.5
	男女比率 M/W ratio(%)	Men 77.7 Women 22.3	Men 77.8 Women 22.2	Men 78.3 Women 21.7	Men 78.9 Women 21.1	Men 76.1 Women 23.9	Men 78.9 Women 21.1	Men 79.9 Women 20.1	Men 79.7 Women 20.3	Men 78.8 Women 21.2	Men 78.1 Women 21.9	Men 77.3 Women 22.7	Men 77.1 Women 22.9	Men 76.8 Women 23.2	Men 84.3 Women 84.6
10km	出走者 Starters	4,812	5,040	4,808	2,948	3,096	453	448	474	487	475	446	337	348	—
	完走者 Finishers	4,720	4,898	4,635	2,919	3,086	451	432	458	478	468	439	329	343	—
	完走率 Finisher ratio(%)	98.1	97.2	96.4	99.0	99.7	99.6	96.4	96.6	99.2	98.5	98.4	97.6	98.6	—
	男女比率 M/W ratio(%)	Men 72.5 Women 27.5	Men 72.9 Women 27.1	Men 55.4 Women 44.6	Men 52.2 Women 47.8	Men 71.0 Women 29.0	Men 69.4 Women 30.6	Men 65.3 Women 34.7	Men 68.3 Women 31.7	Men 64.0 Women 36.0	Men 72.0 Women 28.0	Men 69.0 Women 31.0	Men 64.7 Women 35.3	Men 67.9 Women 32.1	—
チャリティランナー出走者数 Charity runner starters	—	—	—	—	694	1,673	2,128	2,473	2,756	2,846	2,831	3,687	4,670	—	

- ※1 抽選対象 26,370人 (エリート、車いすマラソンエリート、RUN as ONE -Tokyo Marathon (準エリート国内・海外・学生)、ONE TOKYO先行、チャリティランナー、都民エントリーを除く)
- ※2 抽選対象 26,370人 (エリート、車いすマラソンエリート、RUN as ONE -Tokyo Marathon (準エリート国内・海外・学生)、ONE TOKYO先行、チャリティランナーを除く)
- ※3 抽選対象 27,370人 (エリート、車いすマラソンエリート、RUN as ONE -Tokyo Marathon (準エリート国内・海外・学生)、ONE TOKYO先行、チャリティランナーを除く)
- ※4 抽選対象 28,400人 (エリート、準エリート、ONE TOKYO先行、チャリティランナーを除く)
- ※5 抽選対象 29,400人 (エリート、ONE TOKYO先行、チャリティランナーを除く)
- ※6 抽選対象 32,000人 (チャリティランナー1,000人除く)
- ※7 抽選対象 400人 (復興支援事業除く)
- ※8 小数点第二位を四捨五入しているため100%にならない場合あり
- ※9 規模縮小し、エリートの部のみ開催(一般の部中止)

- *1 26,370 runners chosen by the drawing (excluding Elite, Elite Wheelchair, Tokyo Resident Entry, elite athletes, RUN as ONE, premium members of ONE TOKYO and Charity runners)
- *2 27,370 runners chosen by the drawing (excluding Elite, Elite Wheelchair, Tokyo Resident Entry, elite athletes, RUN as ONE, premium members of ONE TOKYO and Charity runners)
- *3 28,400 runners chosen by the drawing (excluding Elite, Semi-Elite, premium members of ONE TOKYO and Charity runners)
- *4 29,400 runners chosen by the drawing (excluding Elite, premium members of ONE TOKYO and Charity runners)
- *5 32,000 runners chosen by the drawing (excluding 1,000 Charity runners)
- *6 400 runners chosen by the drawing (excluding the runners invited through the educational program under the Great East Japan Earthquake recovery efforts)
- *7 Percentages are rounded to one decimal place.

申込人数の推移(※抽選対象) Changes in number of applicants*



- ※マラソン、10kmの募集人数は年により異なります。 * Marathon & 10km entry places available vary by year.
- ※2021大会は権利移行等あるため記載しておりません。 * The number of Tokyo Marathon 2021 applicants is not available due to entry deferral, etc.

経緯

》 MEDIA INFORMATION 》

2004年	4月	東京都と日本陸連で平成17年度に大都市マラソンを開催することを目標に協議を開始
2005年	2月 23日	「東京大都市マラソン開催準備委員会」を設置・開催
	10月 20日	東京都と日本陸連で「東京マラソンに関する基本合意」締結
	11月 21日	東京マラソン組織委員会を設立
2007年	2月 18日	東京マラソン2007
2008年	2月 17日	東京マラソン2008
	9月	IAAF ロードレースラベリング「シルバーラベル」取得
2009年	3月 22日	東京マラソン2009
	9月 16日	IAAF ロードレースラベリング「ゴールドラベル」取得
2010年	2月 28日	東京マラソン2010 東京マラソンファミリーラン初開催
	6月 30日	一般財団法人東京マラソン財団設立
	12月 15日	チャリティ事業開始
2011年	2月	東京マラソンウィーク初実施
	2月 23日	東京マラソン財団公式クラブONE TOKYO 開設
	2月 27日	東京マラソン2011
	4月 1日	東京マラソン財団事務所移転
2012年	2月 25日	東京マラソンフレンドシップラン初開催
	2月 26日	東京マラソン2012
	10月 1日	ワールドマラソンメジャーズ (WMM)に加入 ※現アボット・ワールドマラソンメジャーズ (AbbottWMM)
2013年	2月 24日	東京マラソン2013
	5月 12日	ランナーサポート施設『ジョグポート有明』開設
	6月	警備救護強化プロジェクト発足
2014年	2月 23日	東京マラソン2014
	6月 27日	スポーツレガシー事業開始 RUN as ONE - Tokyo Marathon プログラム導入
2015年	2月 22日	東京マラソン2015
	6月 30日	大会ロゴリニューアル 車いすマラソン国際化
2016年	2月 28日	東京マラソン2016 (10回記念大会)
	3月	新コース発表 (2017大会) RUN as ONE - Tokyo Marathon プログラムに学生を追加 (2017大会)
	10月 6日	東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER」開設
2017年	2月 26日	東京マラソン2017
	3月	チャリティランナー定員4,000人に増員
	12月	2019大会より開催日を3月第1日曜日に設定
2018年	2月 25日	東京マラソン2018
	5月 13日	東京マラソン財団オフィシャルイベント「有明・お台場リレーハーフマラソン」開催
	6月	マラソン定員を2,000人増員(うちチャリティランナーは1,000人)マラソン・10km合わせて38,000人
	10月 27日	東京マラソン財団オフィシャルイベント「東京トライアルハーフマラソン2018」開催
2019年	1月 19日	普通救命講習会開催
	1月 29日	危機管理講習会開催
	3月 3日	東京マラソン2019
	5月 18日	東京マラソン財団オフィシャルイベント「有明・お台場リレーハーフマラソン」開催
	11月 15日	World Athletics ロードレースラベリング「プラチナラベル」取得
2020年	1月 18日	東京マラソン 2020 ボランティア初心者セミナー、VOLUNTAINER スキルアップ講習
	3月 1日	東京マラソン 2020 ※規模縮小し、エリートのみ開催 (一般の部中止)
	9月 17日	東京マラソン 2021の開催日を10月17日(日) から2022年3月6日に延期し、2022大会の開催は断念
2022年	3月 6日	東京マラソン 2021

History

» MEDIA INFORMATION »

2004	April		Tokyo Metropolitan Government, together with JAAF (Japan Association Of Athletics Federations), started discussions toward holding a big-city marathon in 2005
2005	February	23	Tokyo Marathon Preparatory Committee established and first meeting held
	October	20	Tokyo Metropolitan Government and JAAF signed the Basic Agreement on the Tokyo Marathon
	November	21	Tokyo Marathon Organizing Committee established
2007	February	18	Tokyo Marathon 2007
2008	February	17	Tokyo Marathon 2008
	September		Tokyo Marathon receives "Silver Label" from IAAF Road Race Labeling
2009	March	22	Tokyo Marathon 2009
	September	16	Tokyo Marathon receives "Gold Label" from IAAF Road Race Labeling
2010	February	28	Tokyo Marathon 2010
			Tokyo Marathon Family Run inaugurated
	June	30	Tokyo Marathon Foundation established
	December	15	Tokyo Marathon Charity program introduced
2011	February		Tokyo Marathon Week introduced
		23	Tokyo Marathon Foundation Official club "ONE TOKYO" established
		27	Tokyo Marathon 2011
	April	1	Tokyo Marathon Foundation Office relocated
2012	February	25	Tokyo Marathon Friendship Run inaugurated
		26	Tokyo Marathon 2012
	October	1	Tokyo Marathon joined the World Marathon Majors (WMM)* *Currently called:Abbott World Marathon Majors (AbbottWMM)
2013	February	24	Tokyo Marathon 2013
	May	12	JOGPORT ARIAKE (runner support facility) opened
	June		SAFE & SECURE Project inaugurated
2014	February	23	Tokyo Marathon 2014
	June	27	Sports Legacy Program started RUN as ONE – Tokyo Marathon program introduced
2015	February	22	Tokyo Marathon 2015
	June	30	New logo introduced Internationalization of the wheelchair marathon announced
2016	February	28	Tokyo Marathon 2016 (tenth anniversary)
	March		New course announced (Tokyo Marathon 2017) The Semi-Elite (Students) category added to the RUN as ONE – Tokyo Marathon 2017 program
	October	6	Tokyo Marathon Foundation's official volunteer club "VOLUNTAINER" established
2017	February	26	Tokyo Marathon 2017
	March		Charity runner capacity increased to 4,000
	December		Commencement dates of the 2019 edition and subsequent marathons set to the first Sunday of March
2018	February	25	Tokyo Marathon 2018
	May	13	Official event "ARIAKE / ODAIBA Relay Half Marathon"
	Jun		Runner capacity for the marathon increased by 2,000 (1,000 of which will be charity runners) totaling to 38,000
	October	27	Official event "Tokyo Trial Half Marathon 2018"
2019	January	19	First Aid Seminar
	January	29	Crisis Management Seminar
	March	3	Tokyo Marathon 2019
	May	18	Official event "ARIAKE / ODAIBA Relay Half Marathon"
	November	15	Tokyo Marathon receives "Platinum Label" from World Athletics Road Race Labeling
2020	January	18	Tokyo Marathon 2020 Volunteer Introduction Seminar, VOLUNTAINER Upskill Seminar
	March	1	Tokyo Marathon 2020
	October		Tokyo Marathon 2021 race date changed to October 17 (Sun.), 2021
2022	March	6	Tokyo Marathon 2021

東京マラソン財団 概要

》 MEDIA INFORMATION 《

Tokyo Marathon Foundation Corporate Profile

設立目的

この法人は、東京マラソンを安定的に運営し、国内外から多くのランナーが集う世界最高水準の大会へと発展させるとともに、ランニングスポーツの普及振興を通じて、都民の健康増進と豊かな都民生活の形成に寄与することを目的とする。

Foundation Objectives

The main objective in establishing the Tokyo Marathon Foundation is to build a race that meets the world's highest standard while gathering runner from all over the world to spread running of sports to create better and healthier lifestyles.

大会会長/役員名簿 Chairperson / Board Members

2021大会会長	Chairperson	小池 百合子	KOIKE, Yuriko
最高顧問	Supreme Advisers	石原 慎太郎	ISHIHARA, Shintaro
		河野 洋平	KONO, Yohei
名誉顧問	Honorary Adviser	帖佐 寛章	CHOSA, Hiroaki
顧問	Adviser	櫻井 孝次	SAKURAI, Koji

評議員 Council Members

潮田 勉	USHIODA, Tsutomu	村松 明典	MURAMATSU, Akinori	延與 桂	ENYO, Katsura	高橋 尚子	TAKAHASHI, Naoko
野間 達也	NOMA, Tatsuya	武市 玲子	TAKEICHI, Reiko	瀬古 利彦	SEKO, Toshihiko	細田 正典	HOSODA, Masanori

理事 Executive Board Members

理事長	伊藤 静夫	副理事長	矢岡 俊樹	President / CEO	ITO, Shizuo	Vice President	YAOKA, Toshiaki
理事	梅村 拓洋	室城 信之	大槻 高弘	Trustee	UMEMURA, Takuhiro	MUROKI, Nobuyuki	OTSUKI, Takahiro
	古屋 留美	鈴木 一弘	平澤 哲哉		FURUYA, Rumi	SUZUKI, Kazuhiro	HIRASAWA, Tetsuya
	鈴木 研二	山澤 文裕	白石 弥生子		SUZUKI, Kenji	YAMASAWA, Fumihiko	SHIRAIISHI, Yaeko
	齋藤 善照	鈴木 英穂	浦崎 秀行		SAITO, Yoshiteru	SUZUKI, Hideo	URASAKI, Hideyuki
	築田 真由美	田中 利雄	岡 達生		TSUKUDA, Mayumi	TANAKA, Toshio	OKA, Tatsuo
	澤井 晴美	平塚 和則	細倉 浩司		SAWAI, Harumi	HIRATSUKA, Kazunori	HOSOKURA, Koji
	櫻庭 裕志	坪内 雅男	関口 芳正		SAKURABA, Hiroshi	TSUBOUCHI, Masao	SEKIGUCHI, Yoshimasa
	稲葉 薫	矢作 和昭	新井 悟		INABA, Kaoru	YAHAGI, Kazuaki	ARAI, Satoru
	有森 裕子	友岡 新	清原 元輔		ARIMORI, Yuko	TOMOOKA, Shin	KIYOHARA, Motosuke
	風間 明	池田 証志	桑島 俊彦		KAZAMA, Akira	IKEDA, Akashi	KUWAJIMA, Toshihiko
	山本 浩	塩谷 裕一	金 哲彦		YAMAMOTO, Hiroshi	ENYA, Yuichi	KIN, Tetsuhiko
	清水 真	新井 直彦			SHIMIZU, Makoto	ARAI, Naohiko	

監事 Auditors

渡邊 知秀	WATANABE, Toshihide	小林 久美	KOBAYASHI, Kumi
-------	---------------------	-------	-----------------

概要

理事長	伊藤 静夫
副理事長	矢岡 俊樹
事務局長	武田 文彦
事業担当局長/レースディレクター	早野 忠昭
参与	戸部 節三 筑井 賢次
経営企画室長	酒井 謙介
管理本部長	横山 潤
マーケティング本部長	猪原 崇史
運営統括本部長	新城 薫
運営統括副本部長	柴田 光
事業本部長	加藤 智久
事業本部副本部長(兼事業運営部長)	林 良
社会協働事業本部長	山本 悦子
社会協働事業副本部長(兼ボランティア事業部長)	村澤 雅弘
設立	平成22年6月30日
設立者	東京都、 公益財団法人 日本陸上競技連盟
基本財産	8.8億円

所在地：〒135-0063 東京都江東区有明3丁目7-26

有明フロンティアビルB棟8階

代表電話：TEL 03-5500-6677

<https://tokyo42195.org>

Profile

President / CEO	ITO, Shizuo
Vice-President	YAOKA, Toshiaki
Director General / COO	TAKEDA, Fumihiko
Race Director / CSO	HAYANO, Tadaaki
Advisors	TOBE, Setsuzo TSUKUI, Kenji
Integrated Business Planning Director	SAKAI, Kensuke
Administrative Director	YOKOYAMA, Jun
Marketing Director	INOHARA, Takashi
Race Management Director	SHINJO, Kaoru
Race Management Vice Director	SHIBATA, Hikaru
Business Development Director	KATO, Tomohisa
Business Development Vice Director	HAYASHI, Ryo
Civic Relations Director	YAMAMOTO, Etsuko
Civic Relations Vice Director / Volunteer Manager	MURASAWA, Masahiro
Date of Establishment	June 30, 2010
Founders	Tokyo Metropolitan Government, Japan Association of Athletics Federations
Total Assets	880 million JPY

Address : Ariake Frontier Building, Tower B, 8F, 3-7-26,

Ariake, Koto-ku, Tokyo, 135-0063, Japan

Tel : +81-3-5500-6677

<https://tokyo42195.org>



7F メディアセンター Media Center
● 選手会見 Elite Press Conference
■ 表彰式 Awards Ceremony

■ ミックスゾーン Mixed Zone

FINISH

行幸通り
Gyoko-dori Ave.

丸ビル
Marunouchi Bldg.

関係者出入口

Tokyo Marathon 2021
COURSE

発行©東京マラソン財団
無断転載禁ず
Copyright
©TOKYO MARATHON
FOUNDATION
All rights reserved.

※入場規制が行われております。必ずADカードの携帯をお願いいたします。
※Access to this area will be restricted. Media members are required to carry their media credential at all times.



TOKYO MARATHON 2021

MEDIA GUIDE